SONY

ネットワークデジタルレコーダー　NDR-XR1

SONY

3-079-398-**03** (1)



CoCoon

Network Digital Recorder

ネットワークデジタルレコーダー

NDR-XR1

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書では、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

6～8ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。222ページの「使用上のご注意」もあわせてお読みください。

定期的に点検する

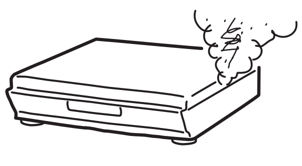
設置時や1年に1度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、プラグがしっかり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



→

❶電源を切る
❷電源プラグをコンセントから抜く
❸お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

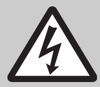
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号


火災


感電


指挟み

行為を禁止する記号


禁止

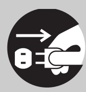

分解禁止


接触禁止


ぬれ手禁止

行為を指示する記号


指示


プラグをコンセントから抜く

目次

接続と準備

他機との接続

お使いいただく前に

次のページにつづく

目次
（つづき）

ハードディスクに録画・予約する

ハードディスクを再生する

DVD/CDを再生する

ハードディスクの画像を編集する

ハードディスクからDVDにダビングする

“ メモリースティック ”を使う

インターネットを見る

他機をつないで行う操作

設定と調整

その他

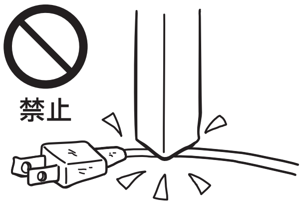
この取扱説明書では、リモコンのボタンを使った操作説明を主体にしています。



下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

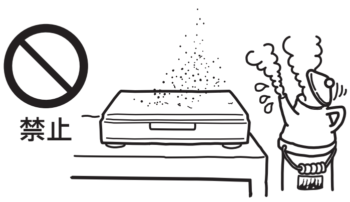


- 製品と壁や棚との間にはさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 移動させるときは、電源プラグを抜く。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

➡万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に交換をご依頼ください。

湿気やほこりの多い場所や、油煙や湯気のあたる場所には置かない

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。特に風呂場や加湿器のそばなどでは絶対に使用しないでください。



内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。花瓶など水の入っている置物を上面に置かないでください。



➡ 万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

キャビネットを開けたり、分解や改造をしない

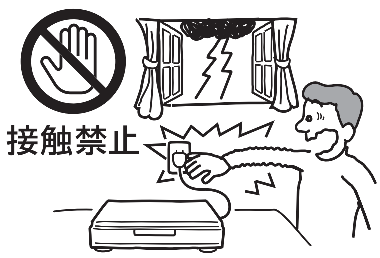
火災や感電、けがの原因となることがあります。



➡内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグに触れない

感電の原因となります。



本機は国内専用です

交流100Vの電源でお使いください。
海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。
また、コンセントの定格を超えて使用しないでください。



⚠注意　下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

ぬれた手で電源プラグにさわらない

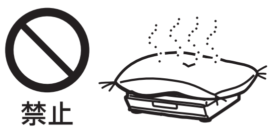
感電の原因となることがあります。



風通しの悪い所に置いたり、通風孔をふさいだりしない

布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または壁や家具に密接して置いたり、本体の下に本を入れるなど、通風孔や吸気孔をふさいで、放熱の妨げになるようなことはしないでください。

風通しの悪い、密閉された狭い場所に設置しないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。



大音量で長時間つづけて聞かない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特にヘッドホンで聞くときにご注意ください。

➡呼びかけられたら気がつくくらいの音量で聞きましょう。



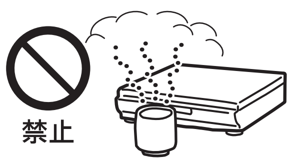
安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も充分に確認してください。



トレイの前に物を置かない

ディスクトレイが開く際に、物が倒れて破損やけがの原因となることがあります。本体の前に物を置かないでください。



幼児の手の届かない場所に置く

ディスクの挿入口などに手をはさまれ、けがの原因となることがあります。お子さまがさわらぬようにご注意ください。



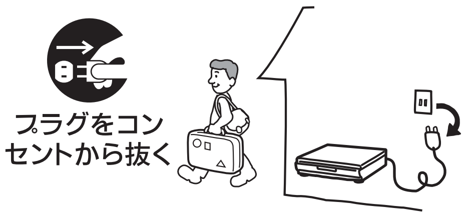
コード類は正しく配置する

電源コードやAVケーブルは足にひっかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。充分に注意して接続、配置してください。



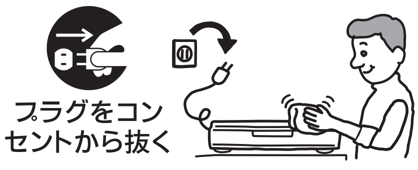
移動させるとき、長期間使わないときは、電源プラグを抜く

長期間使用しないときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化、漏電などにより火災の原因となることがあります。



お手入れの際、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。



ひび割れ、変形したディスクや補修したディスクを再生しない

本体内部でディスクが破損し、けがの原因となることがあります。



電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

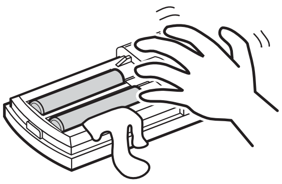
⚠警告

アルカリ電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

アルカリ電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけがが、皮膚の炎症の原因となることがあります。そのときに異常がなくても、液の化学変化により、時間がたってから症状が現れることがあります。



接触禁止



必ず次の処理をする

➡液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。



指示



➡液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

電池は乳幼児の手の届かない所に置く

電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。

➡万一、飲み込んだときはただちに医師に相談してください。



禁止

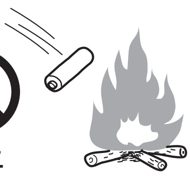


電池を火の中に入れない、加熱・分解・改造・充電しない、水でぬらさない

破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。



禁止



⚠注意

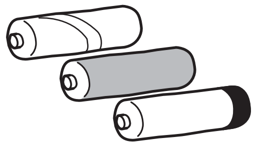
指定以外の電池を使わない、新しい電池と使用した電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

➡マンガン電池をお使いください。電池の品番を確かめ、お使いください。



禁止



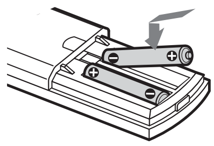
＋と－の向きを正しく入れる

＋と－を逆に入れると、ショートして電池が発熱や破裂をしたり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

➡機器の表示に合わせて、正しく入れてください。



指示

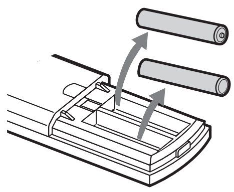


使い切ったときや、長時間使用しないときは、電池を取り出す

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。



指示



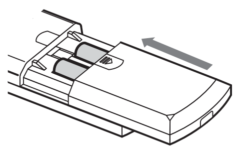
リモコンのフタを開けて使用しない

リモコンのフタを開けたまま使用すると、漏液、発熱、発火、破裂などの原因となることがあります。

➡マンガン電池を使用し、フタを閉めて使用してください。



指示



必ずお読みください

大切な録画の場合は

必ず事前にためし録りをし、正常に録画・録音されていることを確認してください。

録画内容の補償はできません

万一、本機のハードディスクやDVD-RW/DVD-Rディスクの不具合、または停電や結露などの外部要因などによって録画できなかった場合、録画内容の補償やそれに附随する損害については、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
なお、ソフトウェア更新時に予期せぬ不具合により、まれにタイトルなどに損傷を与えることがあります。大切なタイトルなどはDVDなどに保存しておくことをおすすめします。

著作権について

- あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本機は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機は、複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。
- 本機は、無許諾のディスク（海賊版など）の再生を制限する機能を搭載しており、このようなディスクを再生することはできません。

録画防止機能について

コピー制御信号が含まれている画像（1回だけ録画が許可された画像など）は、本機では録画できません。

本機は、コンセントの近くでお使いください。本機をご使用中、不具合が生じたときはすぐにコンセントからプラグを抜き、電源を遮断してください。

本機の起動と終了について

本機はシステム全体の最適化を図るため、電源入切時に電源ボタンを押してから、実際に起動するまでと実際に電源が切れるまでしばらく時間がかかります。電源が完全に切れるまで（青色のランプが消えるまで）、お待ちください。電源が切れる前に電源コードを抜くと、故障の原因となります。

ハードディスクについて

ハードディスクは記録密度が高いため、長時間録画やすばやい頭出し再生を楽しむことができます。その一方、ほこりや衝撃、振動に弱く、磁気を帯びた物に近い場所での使用は避ける必要があります。
ハードディスクにはデータを守るための安全機構が組み込まれていますが、記録したデータを失わないよう、次の点に**特に**ご注意ください。

- 衝撃を与えない。
- 振動する場所や不安定な場所では使用しない。
- コンセントをさしたまま本機を動かさない。
- 電源が入っているときは、コンセントを抜かない。
- 急激な温度変化（毎時10°C以上の変化）のある場所では使用しない。
- 故障の原因となるため、お客様ご自身でハードディスクの交換や増設をしない。

何らかの原因でハードディスクが故障した場合は、データの修復はできません。ハードディスクには大切な画像を永続的に保管するのではなく、編集してDVDにダビングするまでの一時的な記録場所としてご利用ください。大切な画像は、必ずDVDにダビングして保管してください。

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。

私的録画補償金の問い合わせ先
〒107-0052
東京都港区赤坂5丁目3番6号赤坂メディアビル
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL　03-3560-3107（代）
FAX　03-5570-2560

残像現象（画像の焼きつき）のご注意

ディスクのメニューや本機のメニュー画面などの静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。画面に残像現象を起こす場合があります。特に液晶テレビやプラズマテレビでは残像現象が起こりやすいのでご注意ください。

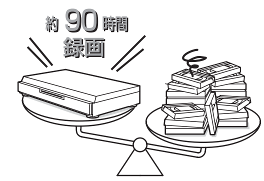
こんなことが できます

本機は、ハードディスクドライブとDVDドライブを搭載し、ハードディスクに番組を録画したり、録った画像を好きなように編集してDVDにダビングできます。ハードディスクならではの便利な機能も楽しめます。
また、ブロードバンド回線につないで、専用のWEBサイト「カモン！マイキャスター」にアクセスして、ネットワークを利用したサービスやインターネットを楽しむこともできます。

CoCoon＜コクーン＞* は、画像や音楽などを次々と記録して好きなときに再生できる大容量ハードディスクと、さまざまなネットワークサービスを利用可能にする常時接続型ネットワーク機能を搭載したホームAVゲートウェイ製品群の総称です。
本機は＜コクーン＞製品群のひとつです。

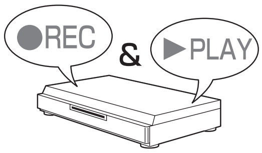
* COnnected COmmunity On Network（ネットワークによる“つながるコミュニティ”）





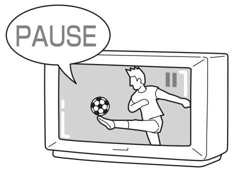
ハードディスクに画像を長時間録画できます（☞85ページ）

80GB（ギガバイト）の大容量ハードディスクに、約90時間の画像を録画できます。ビデオテープのように面倒なテープ管理もいりません。ハードディスクに録りためたタイトル（録画した番組）は、フォルダに分けて管理できます。家族みんなが自分のフォルダに自分の好きな番組を録画できます。



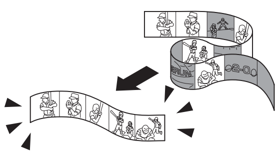
録画しながら再生できます（☞113、115ページ）

ハードディスクに録画しているときは、録画中のタイトルを最初から再生したり（追いかけ再生）、録画しながら別の録画済みタイトルを同時に見ることができます（録画同時再生）。



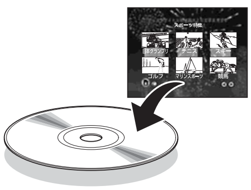
見ている番組を一時停止できます（TVポーズ、☞116ページ）

テレビを見ているときに、最長30分間画像を一時停止することができます（TVポーズ）。電話がかかってきたり、突然の来客でも見たいシーンを見逃しません。



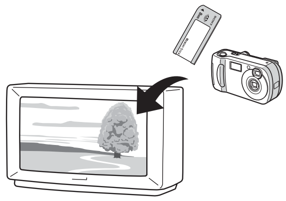
多彩な編集を楽しめます（☞138ページ）

いらない場面を消去して、タイトルを好きなように編集できます。
また、実際に録画した画像から、仮想のタイトル（プレイリスト）を作れます。プレイリストを使えば、大切な画像はそのままで、編集を楽しめます。



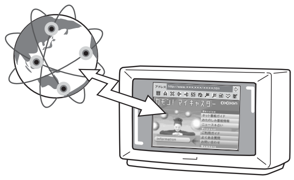
オリジナルDVDを作れます（☞170ページ）

ハードディスクに録画した画像を好きなように編集して、DVDに残すことができます。DVDのメニューは、30種類の中からデザインを選んで、タイトルに名前をつけたり、お好みの場面を使って思いどおりに作成できます。好きな場面だけを集めたオリジナルDVDを作って、自分だけのDVDライブラリーを楽しめます。



“ メモリースティック ”の静止画を見ることができます（☞179ページ）

“ メモリースティック ”のスロットを搭載し、パソコンを使わずにデジタルカメラで撮った静止画をテレビ画面で見ることができます。BGMつきのスライドショーで静止画を楽しめます。



テレビでインターネットができます（☞190ページ）

本機をADSLやケーブルテレビインターネット、FTTHのブロードバンド回線につないで、テレビでインターネットが楽しめます*。テレビのチャンネルを切り換えるように、お気に入りのWEBサイトを見ることができます。

* インターネットのサービスを提供するプロバイダーとの契約が必要です。WEBサイトによっては、本機で正しく表示されないことがあります。また、本機の機能は、インターネット上の各WEBサイトが提供するサービスの利用を保証するものではありません。



最大1週間分の番組を「ネット番組ガイド」で表示して、簡単に録画予約できます（☞93ページ）**

インターネットにつなぐと、専用のWEBサイト「カモン！マイキャスター」にアクセスして、5日から7日分の番組をテレビ画面で見ることができます。充実した検索機能を使って録画したい番組を探し、簡単に録画を予約できます。また、外出中でも携帯電話やパソコンから「カモン！マイキャスター」にアクセスして簡単に本機の録画予約ができます（@録画予約）。

** カモン！マイキャスターサービスのユーザー登録が必要です。

本機の取扱説明について

本機には、取扱説明書（本書）と、リモコンのボタン操作で画面上に表示するクイックガイドが付属しています。
それぞれが説明している内容は以下のとおりです。目的に合わせてお読みください。

取扱説明書（本書）

本機をお買い上げいただいて最初に行う準備をはじめ、本機の使いかた、トラブル時の対応などについて詳しく説明しています。
本書では、次の記号を使っています。

記号	意味
HDD	ハードディスクで使える機能
DVD	市販のDVDビデオで使える機能
-RW VIDEO	DVD-RWのビデオモードで使える機能
-RW VR	DVD-RWのVR（Video Recording）モードで使える機能
-R	DVD-R（ビデオモード）で使える機能
CD	音楽用CDで使える機能

クイックガイド

操作説明などを画面上で読めるようにしたガイドのことです。本機の基本的な使いかたや便利な機能について説明しています。説明している内容は以下のとおりです。使いかたについて詳しくは、次の「クイックガイドの使いかた」をご覧ください。

基本操作

システムメニュー
サブメニュー
ツールメニュー

再生

タイトルリストから番組（タイトル）再生
追いかけ再生
録画同時再生
TVポーズ

録画・予約

ハードディスク録画
ネット番組ガイドで予約
外部入力ダビング

編集

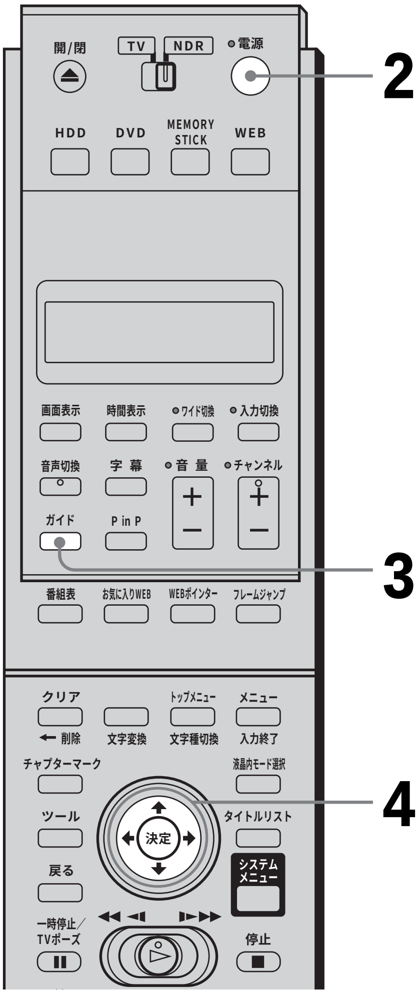
プレイリスト作成
ハードディスクからDVDへのダビング
オリジナルDVD作成

インターネット

「カモン！マイキャスター」へのアクセス
お気に入りWEB一覧

リモコン

クイックガイドの使いかた



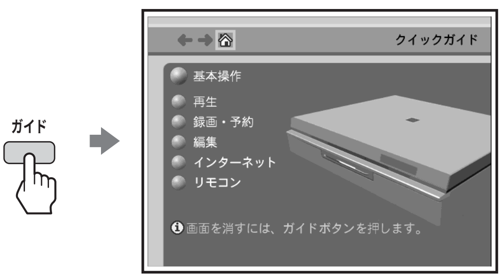
1 **テレビの電源を入れ、本機をつないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。**

2 **電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。**

3 **ガイドボタンを押す。**

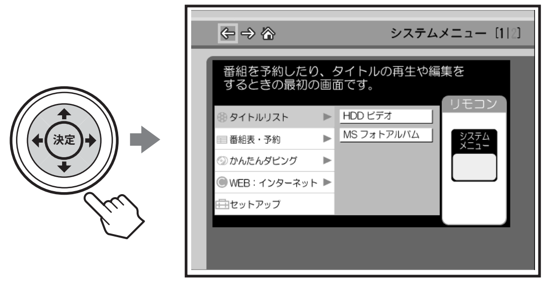
クイックガイドの目次が表示されます。黄色い枠のついている箇所（文字やボタン）が選択されています。

テレビ画面



4 **↑/↓/←/→で読みたい項目を選び、決定ボタンを押す。**

5 **読みたい項目の説明が出るまで、手順4を繰り返す。**



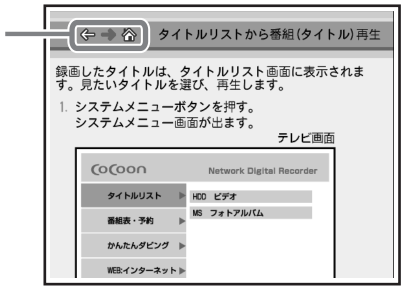
クイックガイドを閉じるには

ガイドボタンを押します。

ナビゲーションバーについて

クイックガイドの画面上部には、ナビゲーションバーが表示されます。↑/↓/←/→でそれぞれのボタンを選び、以下の操作を行えます。

ナビゲーションバー



：前ページへ移動する。

：次ページへ移動する。

：目次のページへ移動する。

ちょっと一言

- リモコンを使った操作方法を中心に説明しています。
- 以下の場合にクイックガイドを表示できます。
  - テレビ放送の視聴中
  - ハードディスクやDVD、CDの再生中（追いかけ再生、録画同時再生、TVポーズの場合を除く）
  - システムメニューの操作中

再生できるディスクについて

本機で再生できるディスクや再生できないディスクがあります。お手持ちのディスクを使用する前に必ずお読みください。
本機では以下のディスクを再生できます。

ディスクの種類	
DVDビデオ	
DVD-RW	Ver.1.0 Ver.1.1 Ver.1.1/2×（CPRM対応）* Ver.1.1 CPRM対応 *
DVD-R	Ver.2.0 Ver.2.0/4×
音楽用CD	

DVD-VIDEO、DVD-RW、DVD-Rロゴは商標です。
8cmDVDディスクも再生できます。

* CPRM対応のDVD-RWディスクに1世代のみ録画することが許可された画像（「1回だけ録画可能」のコピー制御信号を含んだ画像）を記録した部分は、自動的にとばされ、画像が出ません。詳しくは、記録した機器の取扱説明書をお読みください。
CPRM（Content Protection for Recordable Media）とは、著作権を保護するために、画像素材を暗号化する技術です。

地域番号（リージョンコード）について

DVDビデオのパッケージには地域番号（☞242ページ）が表示されています。
地域番号に「ALL」または「2」が含まれているときは、本機で再生可能です。

再生できないディスクについて

本機では次のディスクなどを再生することはできません。
- CD-ROM（フォトCDを含む）
- CD-DAフォーマット以外で記録されたCD-RとCD-RW
- ビデオCD
- CD-EXTRAのデータ部分
- CDI
- CDGの映像部分
- DVD-ROM
- DVD-RAM
- DVDオーディオ
- スーパーオーディオCDのHD（ハイデンシティ）レイヤー
- MVディスクやPDなど

次のようなディスクも再生できません。
- 本機では再生できない地域番号（リージョンコード）のDVDビデオ（☞242ページ）
- NTSC以外のカラーテレビ方式（PAL、SECAM）対応のディスク（本機がNTSCカラーテレビ方式対応のため）
- 円形以外の特殊な形状（カード型、ハート型など）をしたディスク
- 紙やシールの貼られたディスク
- セロハンテープやレンタルディスクのラベルなどの糊がはみ出したり、はがした跡のあるディスク

ご注意
- CD-R/CD-RWドライブ、DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWレコーダーやドライブで記録されたディスクは、傷や汚れ、または記録状態や記録機の特性などが原因で再生できないことがあります。すべての記録終了時に終了情報を記録するファイナライズ作業をしていないディスクは再生できないことがあります。
- 本機は、コンパクトディスク（CD）規格に準拠した音楽ディスクの再生を前提として、設計されています。
最近、いくつかのレコード会社により著作権保護を目的とした技術が搭載された音楽ディスクが販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠していないものもあり、本機で再生できない場合があります。

DVDビデオの再生操作について

DVDビデオはソフト制作者の意図により再生状態が決められていることがあります。本機ではソフト制作者が意図したディスク内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに機能が働かない場合があります。再生するディスクに付属の説明書も必ずご覧ください。

録画できるディスクについて

本機では、録画用としてDVD-RW、DVD-Rディスクを使用します。DVD-RW、DVD-Rディスクはホコリや指紋、特に傷などがつかないように、取り扱いには充分に注意し、大切に保管してください。傷などがつくと録画できなくなる場合があります。
本機では以下のディスクで録画できます。

ディスクの種類	
DVD-RW	Ver.1.1 Ver.1.1/2×（CPRM対応）* Ver.1.1 CPRM対応 *
DVD-R	Ver.2.0 Ver.2.0/4×

DVD-RW、DVD-Rロゴは商標です。
8cmDVDディスクの記録には対応していません。

* CPRM対応のDVD-RWディスクでも、「録画禁止」または「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が含まれている画像は記録できません。

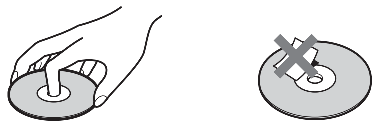
本機では2倍速書き込み対応ディスクまでの記録が可能です。 ** **2倍速書き込み対応メディアをお使いの場合には、ディスク1枚（4.7GB）の容量にすべてダビングする際の所要時間は録画モードによって約40分から2時間50分程度となります。**
****ご利用になるディスクの状態によっては正しく記録されないことがあります。**

ご注意

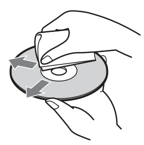
- 本機では、DVD-RWディスクにVRモードで録画することはできません。
- コピー制御信号が含まれている画像（1回だけ録画が許可された画像など）はDVDディスクおよび本機のハードディスクに録画できません。
- 本機のDVD-RWおよびDVD-Rディスクへの録画機能は、すべてのプレーヤーでの再生を保証するものではありません。本機で録画したディスクは、再生できないプレーヤーもあります。
  一部のプレーヤーでは、DVD-RW（ビデオモード）またはDVD-Rディスクを再生しようとしたとき、以下のような動作を起こすことがあります。
  – ディスクを受けつけない
  – 再生画面にブロックノイズ（モザイク状の画像）が多く発生する
  – 音声・画像がとぎれる
  – 再生が途中で停止する

ディスクの取り扱い上のご注意

- 再生、録画面に手を触れないように持ちます。



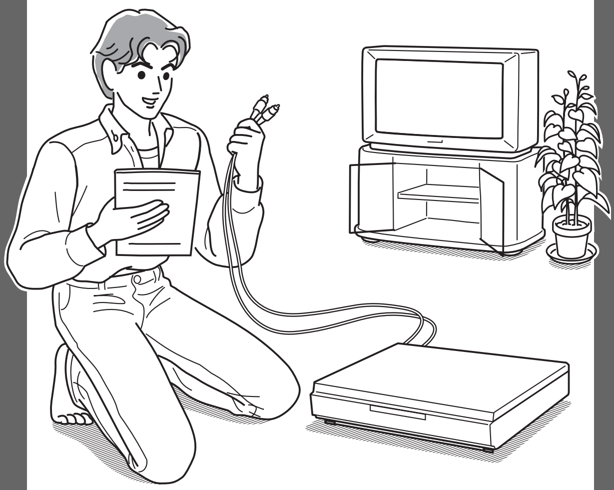
- 直射日光が当る所、温度の高い所、湿度の高い所などには置かないでください。
- ケースに入れて保存してください。
- 指紋やほこりによるディスクの汚れは、画像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。
- 柔らかい布でディスクの中心から外の方向へ軽く拭きます。汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で拭いたあと、さらに乾いた布で水気を拭き取ってください。



- ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを傷めることがありますので、使わないでください。

接続と準備

ここでは、本機を使用するために最低限必要なアンテナやテレビなどの接続、および時計やチャンネル合わせなどの準備について説明します。



設置についてのご注意

設置の際には、本体の両側にそれぞれ2センチメートル以上のすきまを空けてください。本体底面には通風孔があります。空気の流れが悪くなると、内部に熱がこもって本体内部の温度上昇の原因となることがあります。
また、本体の上面や周囲にビデオテープなどの熱に弱いものを置かないでください。

接続と準備の流れ

準備**1**～**10**まで済ませれば、本機を使用できる状態になります。
すぐにインターネットを使わないときは、準備**7**と、準備**9**の❷と❸は必要ありません。ネットワーク回線につなぐ準備ができたら、あとから設定することができます。

準備1：付属品を確かめる ☞17ページ

↓

準備2：リモコンを準備する ☞17ページ

↓

準備3：アンテナとテレビにつなぐ ☞19ページ

↓

準備4：BSアンテナをつなぐ ☞23ページ

↓

準備5：テレビに映像コードをつなぐ ☞24ページ

↓

準備6：テレビやアンプに音声コードをつなぐ ☞26ページ

↓

準備7：ネットワーク回線をつなぐ ☞28ページ

↓

準備8：電源コードをつなぐ ☞34ページ

↓

準備9：かんたん初期設定をする
❶一般設定をする
❷ネットワーク設定をする
❸ユーザー登録をする
☞34ページ

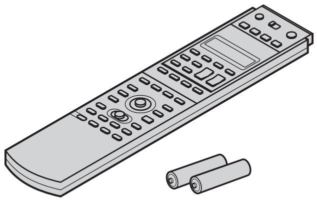
↓

準備10：DVDの音声を設定する ☞48ページ

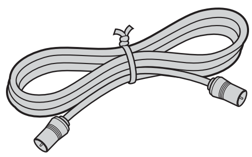
準備1：付属品を確かめる

箱を開けたら、付属品がそろっているか確かめてください。

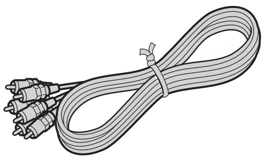
リモコン（1個）と
単3形（R6）マンガン乾電池（2個）



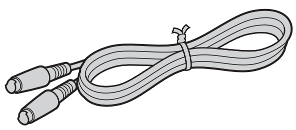
F型コネクター付き同軸ケーブル（1本）



映像・音声コード（1本）



S映像コード（1本）

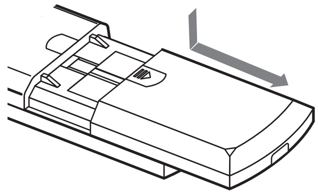


取扱説明書
カモン！マイキャスターサービス ユーザーカード
ソニーご相談窓口のご案内
保証書 （各1部）

準備2：リモコンを準備する

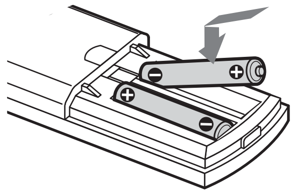
リモコンに乾電池を入れます。

1 **裏面のフタを開ける。**



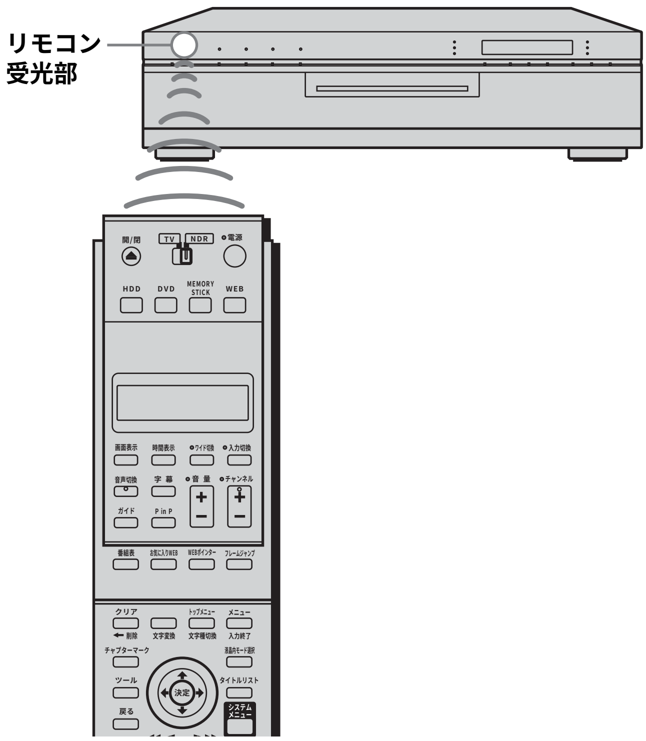
2 **単3形（R6）乾電池を2個入れ、フタを閉める。**

必ずイラストのように⊖極側から電池を入れてください。



⊕と⊖の向きを正しく

リモコンを使うときは、リモコンを本体のリモコン受光部に向けて操作します。



準備2：リモコンを準備する（つづき）

ちょっと一言

- リモコンを操作できる距離が短くなったら、2個とも新しい乾電池に交換してください。
- リモコンの乾電池を交換したときは、テレビのメーカー番号（☞61ページ）を合わせ直してください。

ご注意

- 付属のリモコンは本機専用です。他機には使用できません。

⚠注意

新しい乾電池と使用した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください

乾電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

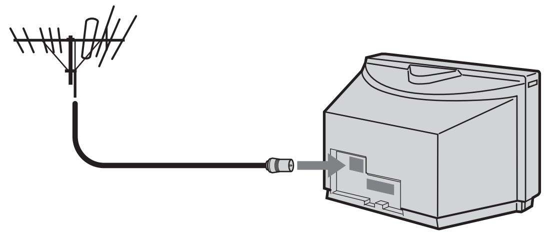
乾電池を長時間使用しないときや、使い切ったときは、リモコンから取り出しておいてください

乾電池を入れたままにしておくと、放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。

準備3：アンテナとテレビにつなぐ

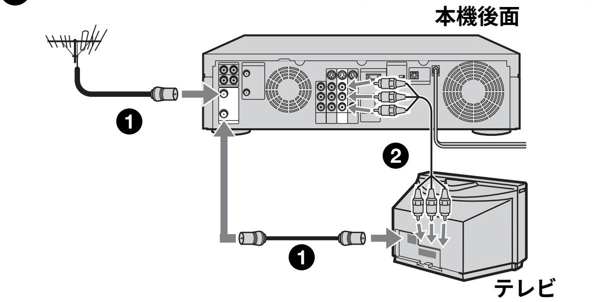
テレビにつながっているアンテナ線をはずして、本機につなぎます。
映像・音声入力端子がないテレビと本機をつなぐことはできません。

テレビだけを使っていたとき



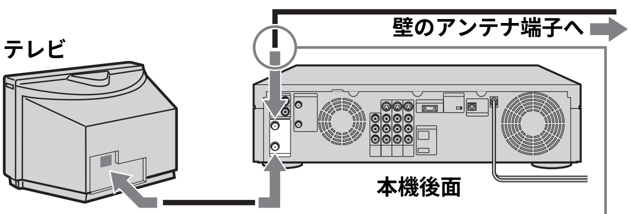
本機とテレビを使うには

❶ アンテナ線をつなぐ（☞下記）
❷ 映像・音声コードをつなぐ（☞24、26ページ）



アンテナ線をつなぐ

テレビやお手持ちのビデオにアンテナ線がつながっている場合は、はずして本機につなぎ直します。



アンテナ線の形に合わせて、次のⒶ～Ⓔのつなぎかたを選んでください。

ちょっと一言

- 次のときは別売りのアンテナブースターを、本機とアンテナの間につないでください。
  – 電波が弱く画面にチラつき、斜め縞が入るとき
  – 2台以上の本機にアンテナをつなぐとき
- 本書に記載されている別売りのアクセサリーは、2003年3月現在の推奨です。万一、品切れや生産終了のときはご容赦ください。

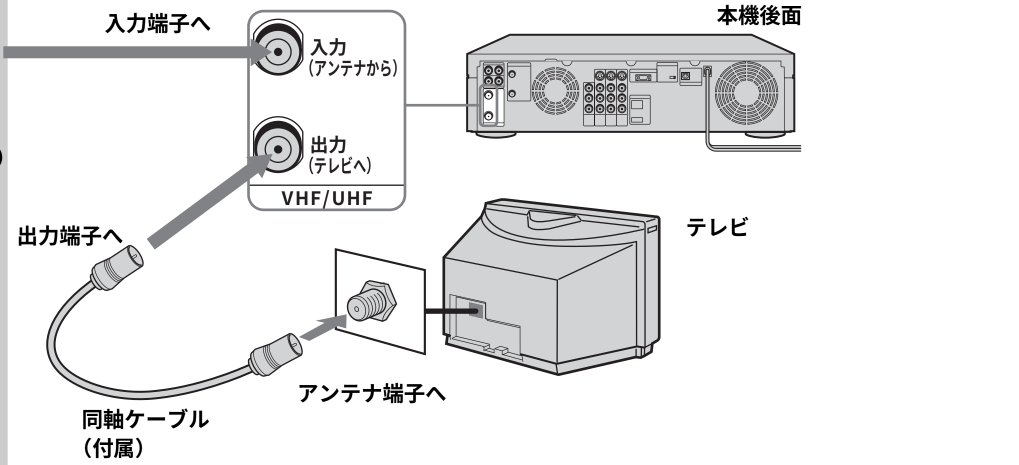
該当する接続がないときは、お客様ご相談センター（☞裏表紙）にお問い合わせください。

Ⓐプラグ付き同軸ケーブルのとき



（VHF/UHF/BS混合）

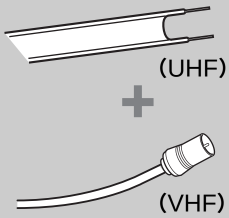
マンションなどの共同受信システムなどで、壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合のときはⒺ（☞22ページ）をご覧ください。



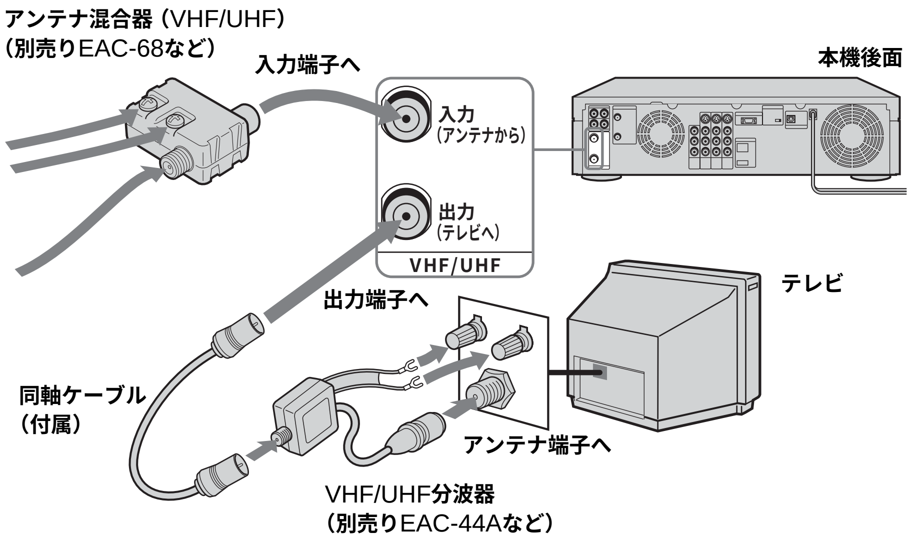
次のページにつづく

手順3：アンテナとテレビにつなぐ（つづき）

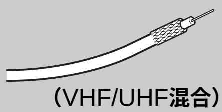
Ⓑ フィーダー線＋プラグ付き同軸ケーブルのとき



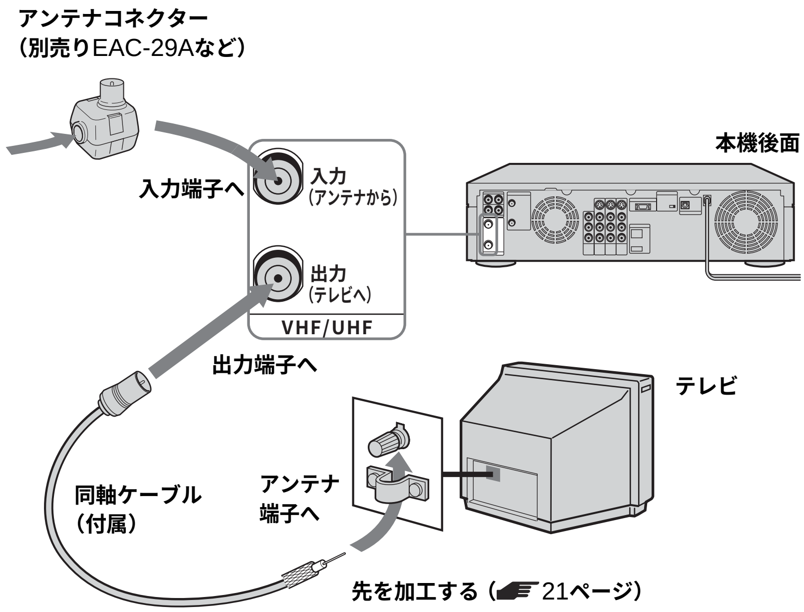
• フィーダー線をつなぐ
（☛21ページ）



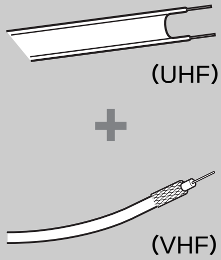
Ⓒ プラグなし同軸ケーブルのとき



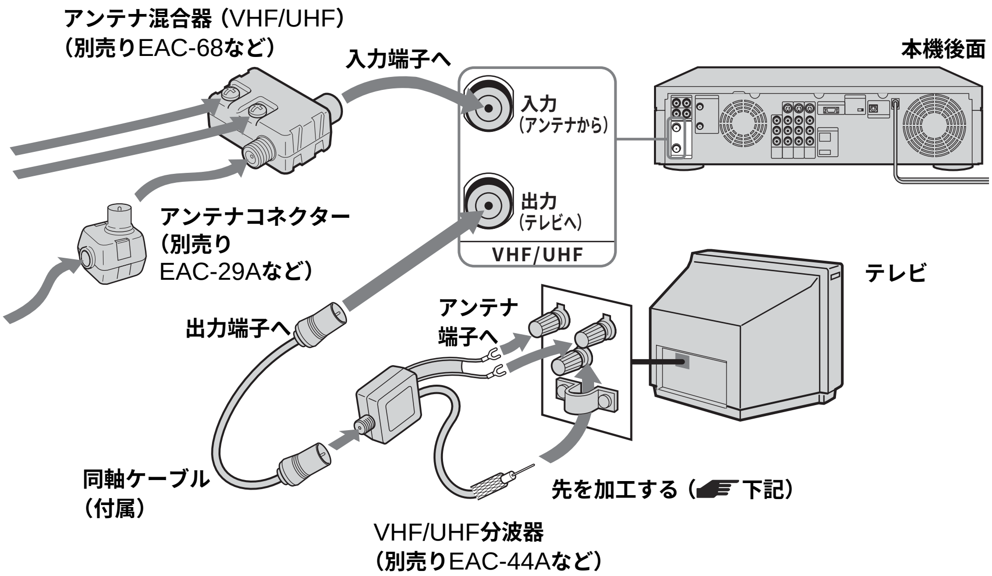
• 同軸ケーブルの先を加工する
（☛21ページ）



D フィーダー線＋プラグなし同軸ケーブルのとき

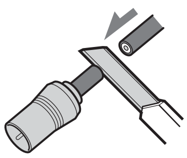


- 同軸ケーブルの先を加工する（☞下記）
- フィーダー線をつなぐ（☞下記）

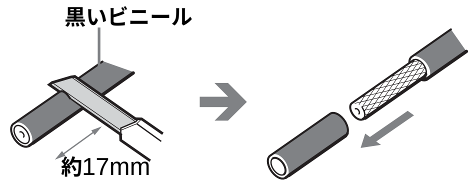


同軸ケーブルの先を加工する

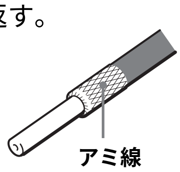
1 プラグがついているときは、切り取る。



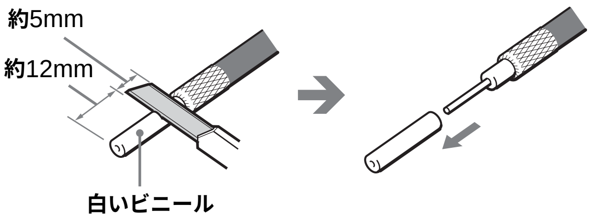
2 外側の黒いビニールだけにすじを入れて切り取る。



3 アミ線を折り返す。

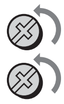


4 芯線にキズをつけないように、内側の白いビニールにすじを入れて切り取る。



フィーダー線をつなぐ

1 ネジをゆるめる。



2 芯線を巻きつける。



3 ネジを締める。

ご注意

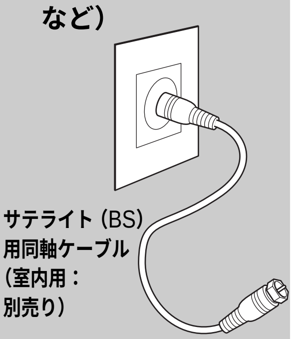
- 画像の乱れを防ぐために
  – 本機の上にテレビを直接置かないでください。
  – アンテナ線はなるべく短くし、本機から離してください。特にフィーダー線は同軸ケーブルに比べて雑音電波などの影響を受けやすいため、本機から離してください。
- アンテナコネクターで、本機のVHF/UHF出力端子とテレビのアンテナ端子をつながないでください。
- ケーブルを加工する際には、刃物の扱いに充分ご注意ください。

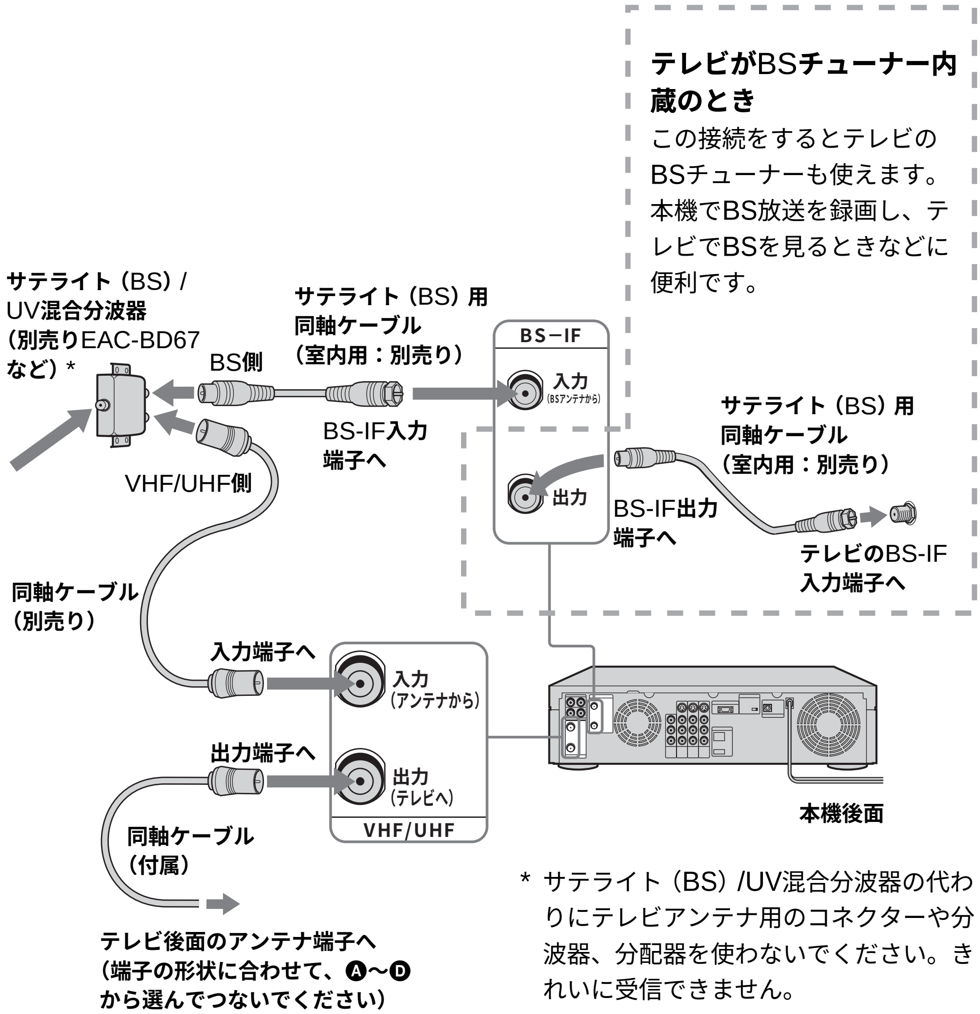
次のページにつづく

準備3：アンテナとテレビにつなぐ（つづき）

Ⓔ 壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合のとき

（マンションなどの共同受信システムなど）





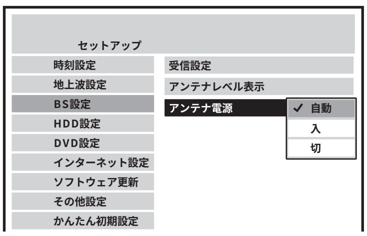
WOWOWをご利用になるときは、「BSデコーダー（WOWOW）をつなぐ」（☞68ページ）もあわせてご覧ください。

* サテライト（BS）/UV混合分波器の代わりにテレビアンテナ用のコネクターや分波器、分配器を使わないでください。きれいに受信できません。

この接続のときは

システムメニューボタンを押して、↑/↓で「セットアップ」を選び、「BS設定」の「アンテナ電源」を「切」にしてください。
また、テレビのBSコンバーター用電源も切ってください。

テレビ画面



⚠注意

BS-IF入力端子には専用のケーブルをつないでください

サテライト（BS）用同軸ケーブル以外のケーブルをBS-IF入力端子に絶対つながないでください。BS-IF入力端子からはBSコンバーター用の電源が供給されているため、専用のケーブルをつながないとショートして火災などの事故の原因となることがあります。

推奨ケーブル

- 室内用：EAC-D310/D320/D330/D350など

ちょっと一言

- BS放送の受信電波が弱くノイズが出るときは、別売りのサテライト（BS）ブースター（BO-BC20など）を本機とBSアンテナの間につないでください。
- サテライト（BS）分配器を使って複数のBS機器をつなぐときは、サテライト（BS）分配器の取扱説明書もご覧ください。

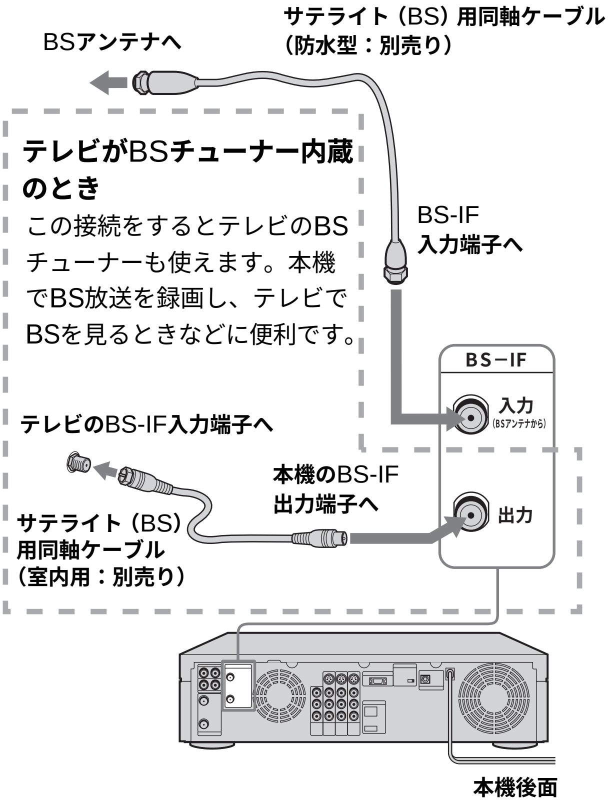
ご注意

- 本機では、BSデジタル放送の受信はできません。

準備4：BSアンテナをつなぐ

BSアンテナを本機に直接つなぐ方法です。マンションの共同受信システムなどでVHF/UHF/BS混合のときは、☞22ページをご覧ください。
WOWOWをご利用になるときは、「BSデコーダー（WOWOW）をつなぐ」（☞68ページ）もあわせてご覧ください。

1 **BSアンテナをつなぐ。**



2 **テレビのコンバーター用電源を「切」にする。**

BSアンテナを本機に直接つないでいるときは、テレビのコンバーター用電源を「切」にしてください。

3 **システムメニュー画面の「セットアップ」から「BS設定」の「アンテナ電源」を「入」にする。**

詳しくは、「アンテナ電源」（☞211ページ）をご覧ください。

⚠注意

BS-IF入力端子には専用のケーブルをつないでください

サテライト（BS）用同軸ケーブル以外のケーブルをBS-IF入力端子に絶対つながないでください。BS-IF入力端子からはBSコンバーター用の電源が供給されているため、専用のケーブルをつながないとショートして火災などの事故の原因となることがあります。

推奨ケーブル

- 室内用：EAC-D310/D320/D330/D350など
- 室外用：SAK-C10/C20/C30など

ちょっと一言

- BS放送の受信電波が弱くノイズが出るときは、別売りのサテライト（BS）ブースター（BO-BC20など）を本機とBSアンテナの間につないでください。
- サテライト（BS）分配器を使って複数のBS機器をつなぐときは、サテライト（BS）分配器の取扱説明書もご覧ください。

ご注意

- 本機につないだ他のBSチューナー内蔵機器の動作により、本機でのBS放送の受信に影響がでるときは、システムメニュー画面の「セットアップ」から「BS設定」で「アンテナ電源」が「入」になっているか確認してください。詳しくは、「アンテナ電源」（☞211ページ）をご覧ください。
- 本機ではBSデジタル放送の受信はできません。

準備5：テレビに映像コードをつなぐ

本機とテレビやモニター、プロジェクター、AVアンプなどを映像コードでつなぎます。お手持ちの機器の入力端子によって、次の3種類のつなぎかたから1つ選んで、接続をします。

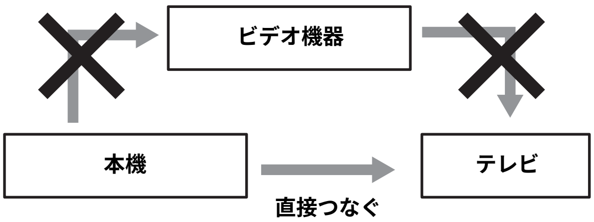
- 映像入力端子のある機器とつなぐ（☞右記）
- S映像入力端子のある機器とつなぐ（☞25ページ）
- D映像入力端子のあるテレビとつなぐ（☞25ページ）

プログレッシブ（525p）方式に対応したテレビなどに接続して、プログレッシブ映像をお楽しみになる場合はコンポーネント映像出力D1/D2端子の接続をしてください（☞25ページ）。

ワイドテレビに接続してご使用になる場合は、セットアップ画面で「その他設定」の「映像入出力設定」の「テレビ画面サイズ」を「16：9」に設定します（☞215ページ）。

ご注意

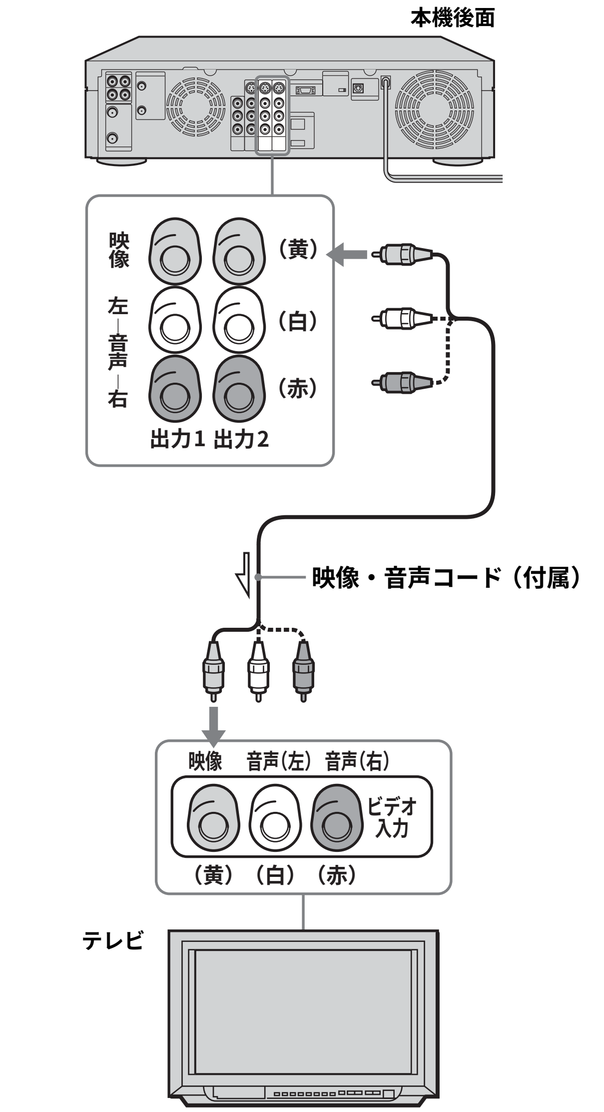
- ビデオ機器を経由して本機の画像をテレビに映さないでください。画像が乱れることがあります。



- 映像入力端子のないテレビとつなぐことはできません。

映像入力端子のある機器とつなぐ

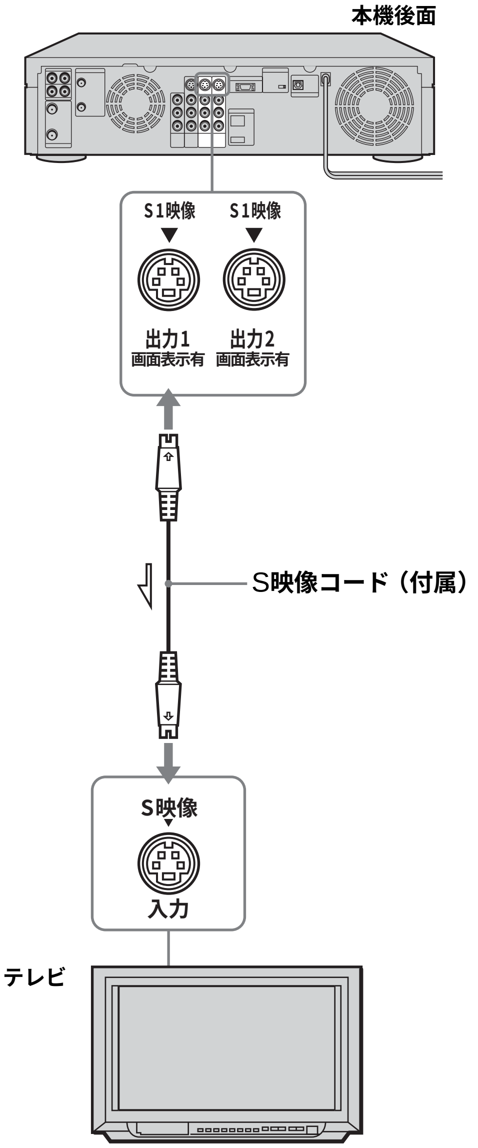
映像・音声コード（付属）の黄プラグを映像端子につなぎます。標準的な画像が楽しめます。



⟶：映像信号の流れ

S映像入力端子のある機器とつなぐ

S映像コード（付属）を使ってつなぎます。よりきれいな画像が楽しめます。



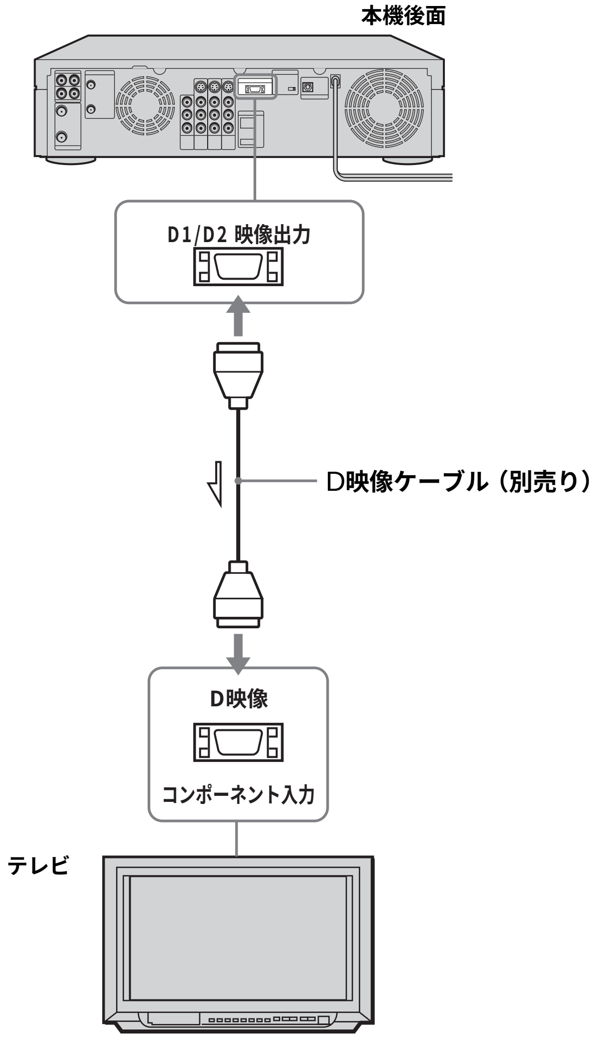
⟶：映像信号の流れ

ちょっと一言

- S映像コード（付属）でつないだときは、映像・音声コード（付属）の映像端子（黄）はつなぎません。

D映像入力端子のあるテレビとつなぐ

D映像ケーブル（別売り）を使ってつなぎます。
ケーブル1本で簡単にコンポーネント映像で接続でき、画像本来の色を忠実に再現します。本機はD2映像信号まで対応しています。
プログレッシブ（525p）方式に対応したテレビとこの接続をしたとき、セットアップ画面で「その他設定」の「映像入出力設定」の「スキャンセレクト」を「プログレッシブ」に設定してください（☞216ページ）。



⟶：映像信号の流れ

次のページにつづく

準備5：テレビに映像コードをつなぐ（つづき）

コンポーネント入力端子（Y, PB/CB, PR/CR）があるテレビとつなぐときは

D端子ピンケーブル（別売り）を使って、本機のD映像出力端子につなぎます。輝度と色差信号がそれぞれ独立して出力されるので、画像本来の色を忠実に再現します。

ちょっと一言

- 本機後面のスキャンセレクトスイッチを「セレクタブル」にしている場合のみ、セットアップ画面から「スキャンセレクト」で「プログレッシブ」や「インターレース」の設定をすることができます。

ご注意

- 本機をプログレッシブ（525p）方式に対応するテレビなどにつなぎプログレッシブ出力したときに、画像の乱れなどの問題が生じた場合は、インターレース方式でご覧になることをおすすめします。
- ハイビジョン専用コンポーネントビデオ入力（Y/PB/PR）には対応していません。

準備6：テレビやアンプに音声コードをつなぐ

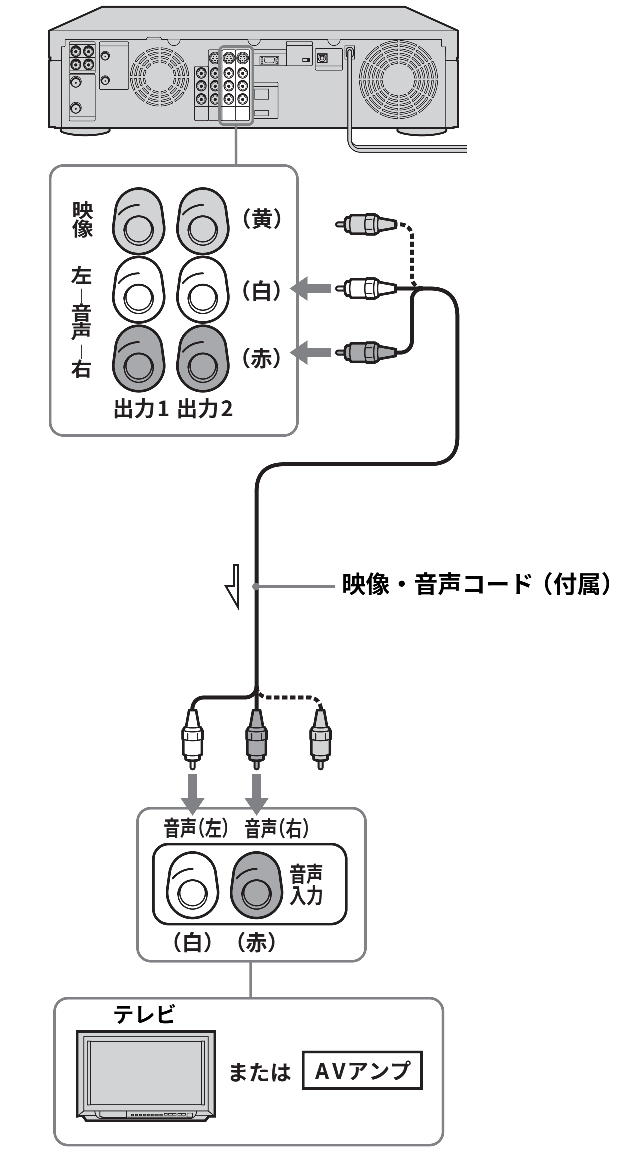
本機と、テレビやAVアンプなどを音声コードでつなぎます。お手持ちの機器の入力端子や機能に合わせて、次の2種類のつなぎかたから1つ選んで接続します。

- テレビやアンプをアナログ端子につなぐ
- アンプをデジタル端子につなぐ

つないだ機器に応じて、「準備**10**：DVDの音声を設定する」（☛48ページ）をご覧になり、音声の設定を行ってください。

テレビやアンプをアナログ端子につなぐ

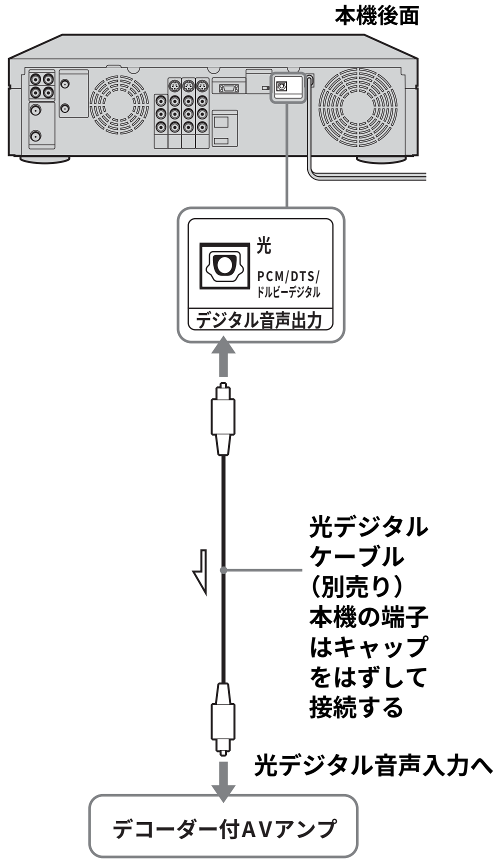
テレビのスピーカーから音を出すとき、またはステレオアンプにつないだ複数台のスピーカー（フロントL、Rなど）から音を出すときの接続です。
音声入力端子がL、Rのみのドルビー*サラウンド（プロロジック）デコーダー付AVアンプなどにつなぐこともできます。



：音声信号の流れ

アンプをデジタル端子につなぐ

デジタル入力端子（光）付のドルビーサラウンド（プロロジック）、ドルビーデジタル、またはDTS**デコーダー付AVアンプに接続できます。



：音声信号の流れ

* ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

**DTS及びDTS Digital OutはDigital Theater Systems, Inc.の商標です。

ご注意

- DVDの再生時に、LPCM96kHzの音声ストリームを選択したときは、アナログ音声出力端子からのみ音声が出ます。デジタル音声出力端子からは音声が出ませんのでご注意ください。
- MDデッキなどのデジタル録音機器とデジタル接続してデジタル録音（デジタルコピー）することはできません。
- 光デジタル端子についているキャップをお子様などが誤って口にしないよう、お子様の手の届かないところに置いてください。

準備7：ネットワーク回線をつなぐ

インターネットやカモン！マイキャスターサービスを利用するには、本機をネットワーク回線につなぎます。本機のインターネットへの接続は、ADSL回線やケーブルテレビインターネット、FTTHを使った常時接続を対象としています。
本機を回線につなぐ前に、ADSLやケーブルテレビのインターネット接続サービスを提供するプロバイダーとの契約が必要です。

すぐにインターネットやカモン！マイキャスターサービスを利用しないときは、この準備は必要ありません。

ご注意

- WEBサイトによっては、本機のブラウザで正しく表示されないことがあります。
- 本機の機能は、インターネット上の各WEBサイトが提供するサービスの利用を保証するものではありません。
- ファイルのダウンロード、ファイルのアップロード、Javaアプレット、マルチウインドウ、印刷機能、メール機能などには対応しておりません。
- ストリーミング、インターネットラジオなどはご利用になれません。
- ネットショッピング、各種金融取引などは動作を保証しておりません。
- 本機でご利用いただけるサービスは専用のWEBサイト「カモン！マイキャスター」が本機向けに提供する各種サービスに限ります（回線の状態などにより不具合が生じる可能性があります）。
- 本機のブラウザにお客様がプラグインなどの機能を追加することはできません。
- インターネット上には有害な内容が記載されているWEBサイトもありますので、個人情報などの取り扱いには充分にご注意ください。
- インターネット上でトラブルが発生した場合、弊社は一切責任を負いません。
- サービスの内容は予告なく変更されることがあります。また、諸般の事情により、サービスを終了することがありますので、ご了承ください。

カモン！マイキャスターサービスとは

カモン！マイキャスターサービスは、インターネットを使って本機の楽しみを広げていくサービスです。
2003年3月現在、以下のようなサービスがご利用になれます。提供するサービスは順次増えていく予定です。
カモン！マイキャスターサービスを利用するには、専用のWEBサイト「カモン！マイキャスター」にアクセスします。
「カモン！マイキャスター」には、本機（☞185ページ）、パソコン、または携帯電話からアクセスできます。アクセスするときのURLは、http://www.jp.sonystyle.com/mycaster/です。

ネット番組ガイド（番組表）からの録画予約

ネット番組ガイド（番組表）を使って5日から7日分のテレビ番組情報を見ることができます。表示される中から好きな番組を選んで録画を予約できます。

@（アット）録画予約（外出先からの録画予約）

外出先から携帯電話やパソコンを使って番組表を表示し、本機の録画予約を設定できます。@録画予約について詳しくは、次の「@録画予約（外出先からの録画予約）のしくみ」をご覧ください。

おたのしみ番組情報

ドラマラインナップやおすすめ番組などのテレビ番組に関するさまざまな情報を見ることができます。

ニュース&占い

ニュースや天気情報、占いなどの情報を見ることができます。

提供するサービスについての最新情報は、「カモン！マイキャスター」をご覧ください。

ちょっと一言

- ソフトウェアの更新に関する最新情報は、「カモン！マイキャスター」をご覧ください。

ご注意

- セットアップ画面の「地上波設定」またはかんたん初期設定で、「受信する放送」に「CATV」を選ぶと（☞209ページ）、ネット番組ガイドからの予約設定を行えないことがあります（☞67ページ）。

@録画予約（外出先からの録画予約）のしくみ

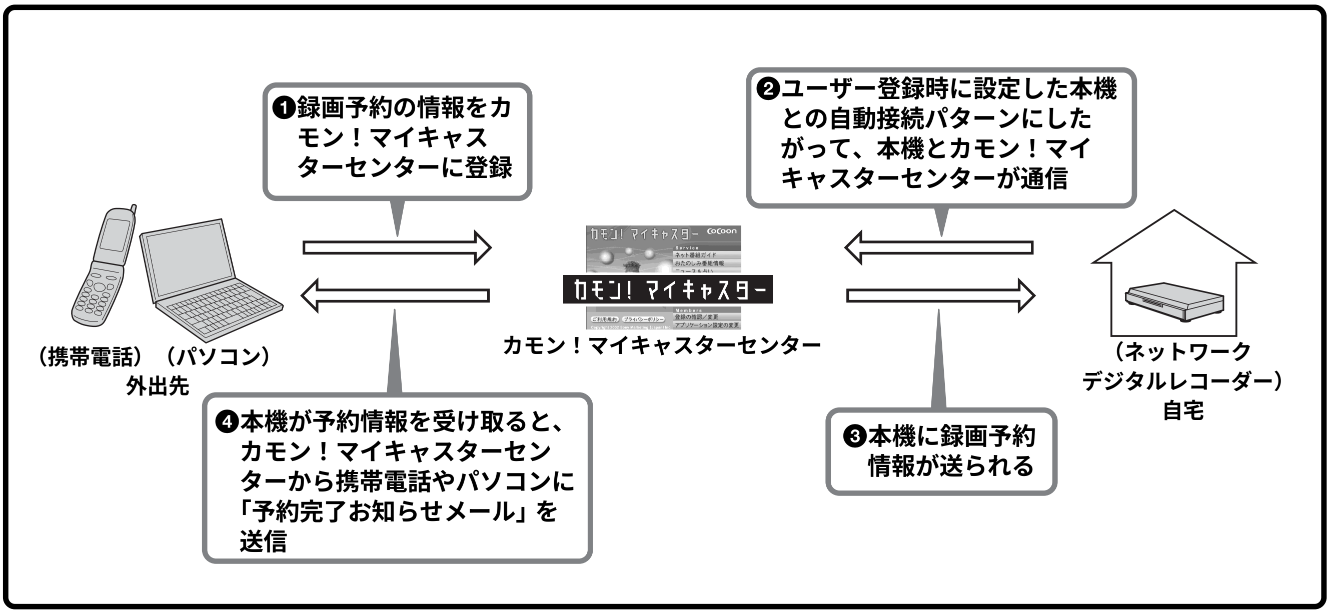
カモン！マイキャスターサービスでは、さまざまな情報の送受信ポイントとしてカモン！マイキャスターセンターを使っています。
@録画予約をするときは、「カモン！マイキャスター」http://www.jp.sonystyle.com/mycaster/ にアクセスして録画を予約したい番組の情報を登録します❶。その後は、❷〜❹のように録画の予約が行われます。

ちょっと一言

- 本機での録画予約と@録画予約の時間帯が重なった場合、あとから設定された予約が優先されます。
- 2週間先の番組まで@録画予約できます。「カモン！マイキャスター」の番組表およびおたのしみ番組情報からの予約では、5日から7日分の番組を表示して予約できます。

ご注意

- ❷と❸で、本機がカモン！マイキャスターセンターと情報のやりとりを行っているときは、本体のWEBランプが点滅します。このときは、電源コードを抜かないでください。



個人情報の取り扱いについて

カモン！マイキャスターサービスは、ソニーマーケティング株式会社（以下ソニーマーケティング（株）といいます）が運営・提供しております。

ソニーマーケティング（株）は、お客様の個人情報がプライバシーを構成する重要な情報であることを深く認識し、業務において個人情報を取り扱う場合には、個人情報に関する法令および個人情報保護のために定めた社内規定をすべての役員・社員が遵守することによりお客様を尊重し、ソニーマーケティング（株）に対する期待と信頼にこたえていきます。また、お子様の個人情報の取り扱いには特に配慮をし、保護者の確認を得るよう努めます。

機器認証について

ソニー株式会社ならびにその子会社および関連会社（ソニーグループ）では、お客様に対してより良いサービスを提供するため、お買い上げいただいた本機がネットワークに接続されていることの確認（機器認証）をさせていただいております。お客様が本機を、ソニーグループが運営するWEBサイトやその他のサーバーにネットワークを通じて接続する際、本機から機器認証のための固有の機器ID（機器個体識別用ID）が、これらのサーバーへ自動的に送信される場合があります。あらかじめご了承の上、接続を行ってください。

次のページにつづく

カモン！マイキャスターサービスをご利用になるには

本機をインターネット用の回線につなぐ必要があります。あらかじめ、ADSLやケーブルテレビ（CATV）、FTTHのブロードバンドインターネットサービスに申し込み、常時接続環境が整っている必要があります。
本機では、イーサネット端子を搭載し、ブロードバンドルーターを使ってネットワークに接続することができます。
ネットワーク回線の設定について詳しくは、「準備**9**：かんたん初期設定をする」（☞34ページ）をご覧ください。

@録画予約（外出先からの録画予約）をご利用になるには、iモード*（NTTドコモ）、J-スカイ*（J-Phone）、ezweb*（au）が使える携帯電話、またはインターネット*が使えるパソコンが必要です。
パソコンから「カモン！マイキャスター」
http://www.jp.sonystyle.com/mycaster/にアクセスして、カモン！マイキャスターサービスをご利用の際は、個人情報の保護と安全性のため、SSL*対応のブラウザをご使用ください。

* iモード、J-スカイ、ezweb、インターネット、SSLについては、「用語解説」（☞242ページ）をご覧ください。

ちょっと一言

- インターネットをご利用になる際の諸費用は、お客様の負担となります。

ご注意

- USBでのネットワーク接続には対応しておりません。
- 利用するネットワーク環境、インターネット接続業者（プロバイダー）、およびCATV会社によっては、本機でインターネットに接続できない場合があります。また、サービスの一部を正しく受けられない場合があります。
- 接続するネットワーク機器によっては、パソコンからの設定が必要な場合や、設定のための専用ソフトのインストールをパソコンで行う必要があり、本機では設定できないことがありますのでご注意ください。
- すべての動作環境が整っている場合でも、回線の不具合または原因を特定できない不具合が発生することがあります。
- 本サービスはすべての機器動作を保証するものではありません。

ADSL回線に申し込む場合のご注意

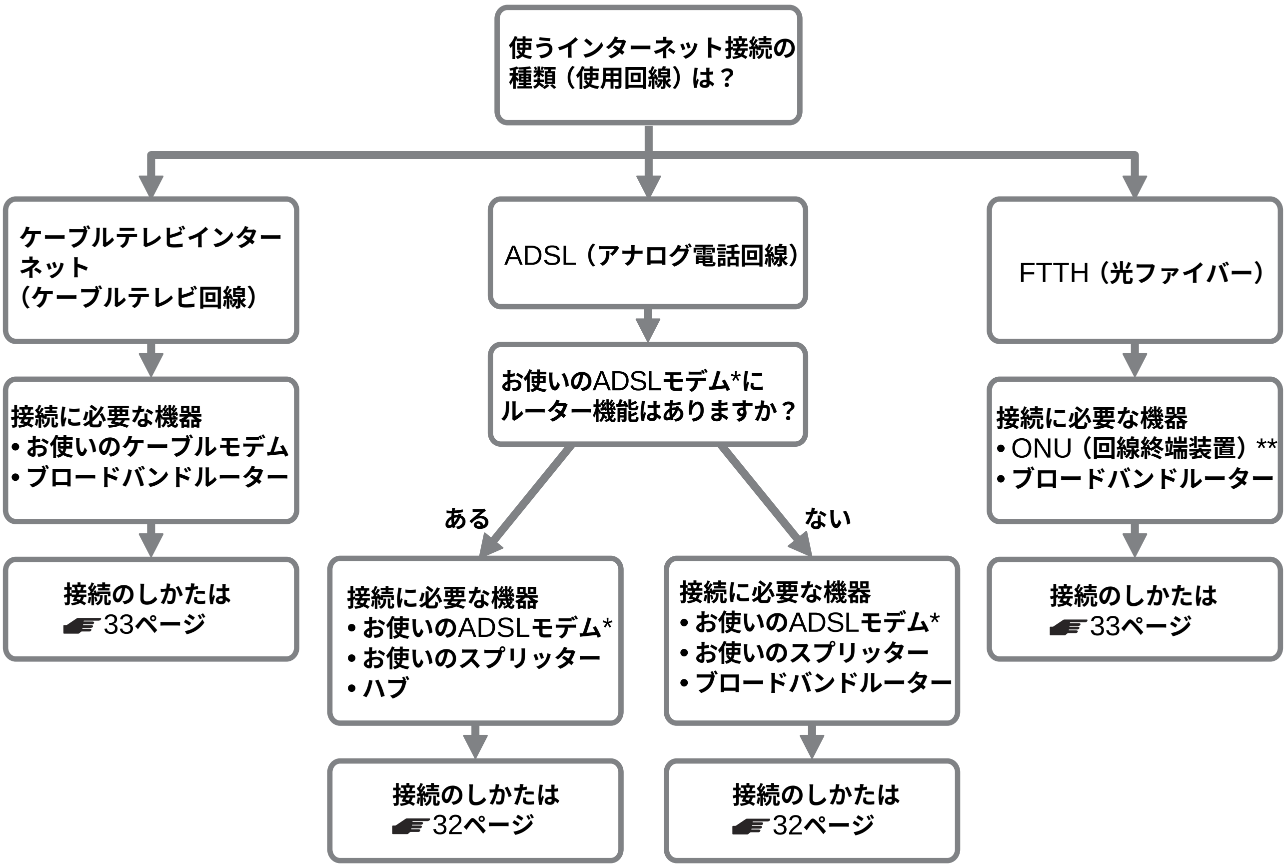
- ADSL回線は、お客様のお住まいの環境によっては、サービスをご利用いただけない場合があります。
- ADSL回線の接続環境が整っている場合でも、インターネットに接続できなかったり、期待される通信速度が出ないなどの可能性があります。詳しくは、販売店、プロバイダー、接続業者にお問い合わせください。

ネットワーク回線をつなぐために必要な機器

お使いになる回線ごとに、必要な機器が異なります。
まず、以下の図を使ってご自分の接続方法に合わせて必要な機器を確認してください。本機は、ブロードバンドルーターを使ってネットワークに接続します。準備ができたら、接続のページをご覧になって接続してください。
お使いのモデムやルーター、ハブの取扱説明書もあわせてご覧ください。モデムやルーターの設定が必要な場合は、お手持ちのパソコンから行ってください。

ご注意

- 本機はアナログモデムを搭載していないため、ダイヤルアップによるインターネット接続はできません。また、ISDNにも対応しておりません。
- ブリッジタイプのモデムには直接つなぐことはできません。ルーター機能を搭載したモデムまたはブロードバンドルーターを使って接続してください。



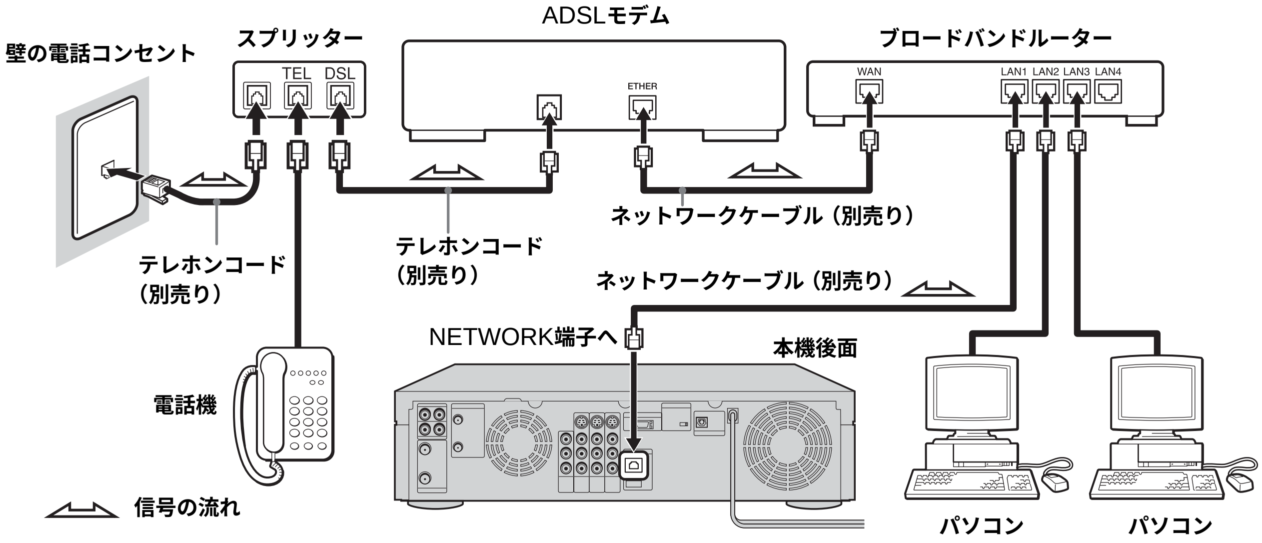
* 本機は、USBで接続するADSLモデムではご使用できません。
**マンションタイプなどの共同インターネット回線をお使いの場合は、必要ないことがあります。

次のページにつづく

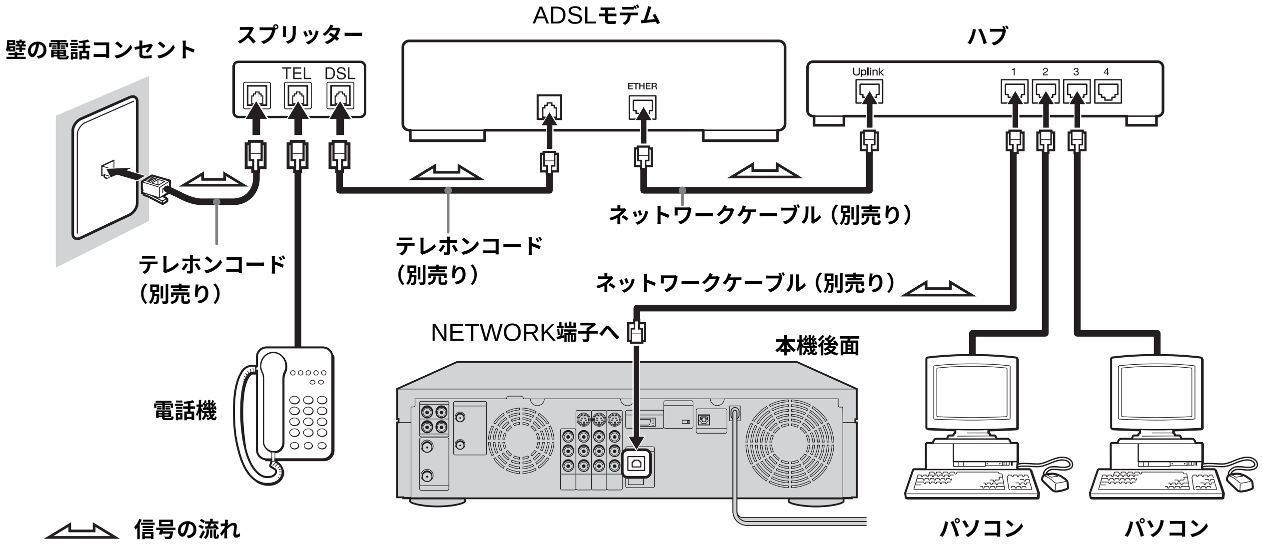
準備7：ネットワーク回線をつなぐ（つづき）

ADSLのとき

ルーター機能がないADSLモデムをお使いの場合



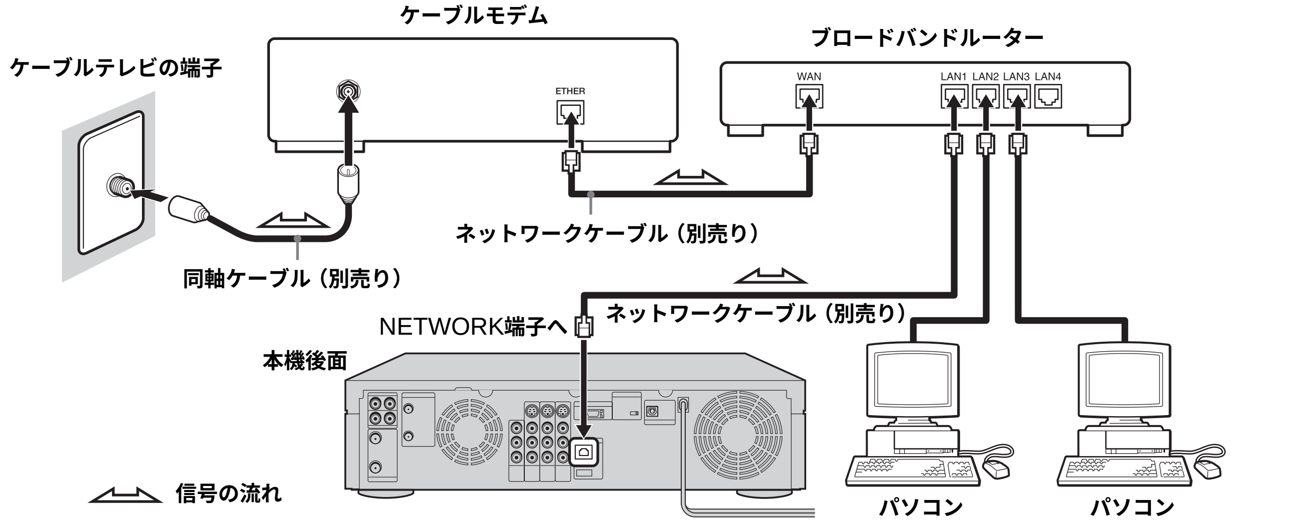
ルーター機能のあるADSLモデムをお使いの場合



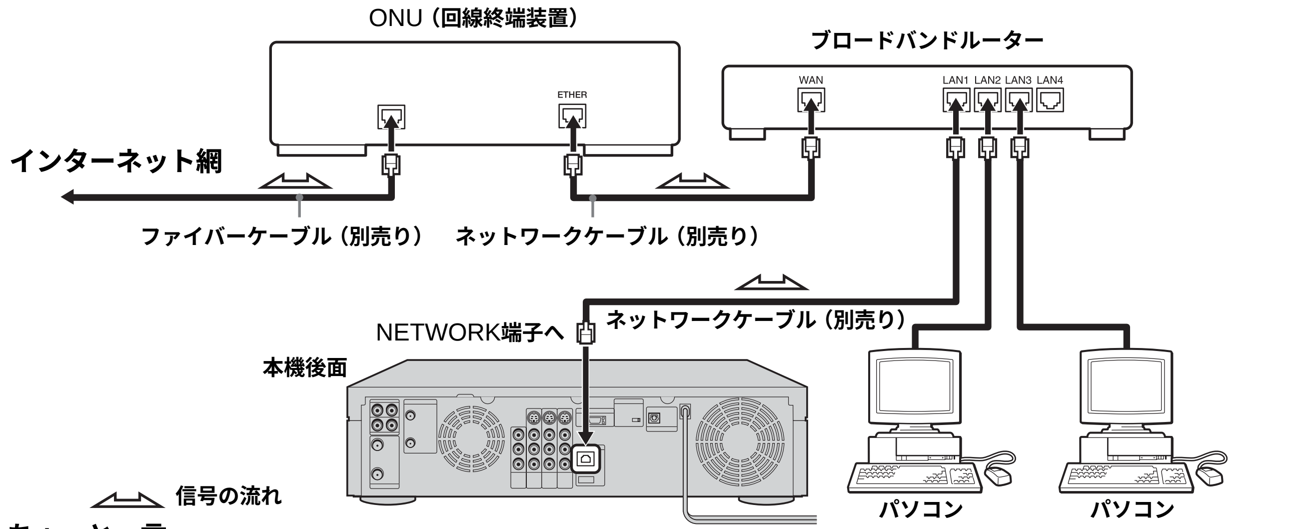
ご注意

- 一部の地域にお住まいの方や、ADSLモデムの機種によっては正しく動作しないことがあります。
- 正しく動作しない場合は、「カモン！マイキャスター」をご覧ください。または、お客様ご相談センター（☞裏表紙）にお問い合わせください。
- 正しく動作しない場合は、ブロードバンドルーターが必要になることがあります。

ケーブルテレビインターネットのとき



FTTHのとき



ちょっと一言

- マンションタイプなどの共同インターネット回線をお使いの場合は、ONU（回線終端装置）が必要ないことがあります。

ちょっと一言

- ブロードバンドルーターとは、ADSL回線、ケーブルテレビインターネット回線、FTTH回線に対応したルーターです。このような機器を使用することにより、1つの回線で複数の端末を利用できるようになります。ルーターの接続や設定について詳しくは、ルーターの取扱説明書をご覧ください。
- LAN側のポートが1つのブロードバンドルーターをお使いの場合は、ハブが必要です。

ご注意

- お使いのモデム、ONU、ルーター、ハブの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- ネットワークケーブルとはイーサネットケーブルまたはLANケーブルのことを指しており、ストレートケーブルとクロスケーブルの2種類があります。本機は、ストレートケーブルを使用してつないでください。その際には、不要電波の放射を抑えるため、シールドタイプのケーブルをお使いください。
- 契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できないことがあります。ご利用のADSL回線事業者、ケーブルテレビ会社、FTTH回線事業者、プロバイダーにお問い合わせください。
- モデムやONUについてご不明な点は、ご利用のADSL回線事業者、ケーブルテレビ会社、FTTH回線事業者、プロバイダーにお問い合わせください。回線の状況によっては、うまく通信できないことがあります。
- ご利用のADSL回線事業者、ケーブルテレビ会社、FTTH回線事業者、プロバイダーが提供するサービスおよび接続方式が本機に適合しない場合には、接続できないことがあります。

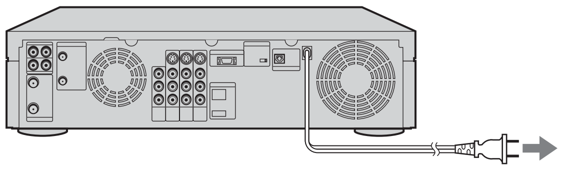
⚠警告

本機のNETWORK端子にイーサネット（LAN）ケーブル以外をつながないでください

本機のNETWORK端子はイーサネット（LAN）ケーブル専用です。ショートなどの危険がありますので、誤って電話線（テレホンコード）をつながないようにご注意ください。

準備8：電源コードをつなぐ

電源コードは必ず、すべての接続が終わってからつないでください。
本機の電源コードを電源コンセントにつなぎます。



ご注意

- 本機の電源コードは、アンプなどの電源スイッチに連動した電源コンセントにつながないでください。アンプの電源を切ったときに、設定の内容が消去されることがあります。
- @録画予約（外出先からの予約）を利用する場合、ネットワークを使って情報の送受信を行う際に本体のWEBランプが点滅します。このときは、電源コードを抜かないでください。

⚠注意

完全に電源が切れてから、電源コードを抜いてください

電源ボタンを押したあと、電源が完全に切れるまで（本体前面の青色のランプが消えるまで）、お待ちください。電源が切れる前に電源コードを抜くと、故障の原因となります。

録画開始前と終了後は電源コードを抜かないでください

本機は、電源が切れていても（本体前面の青色のランプが消えていても）、録画を実行します。故障の原因となりますので、予約録画開始前と録画終了後の約5分間は電源コードを抜かないでください。

準備9：かんたん初期設定をする

かんたん初期設定を最後まで行うと、以下のような流れで本機の設定をまとめてできます。

一般設定（時刻合わせ、都道府県名選択、地域名選択、受信する放送、自動チャンネル合わせ）

↓ ネットワーク回線をつないだときは次へ進む

ネットワーク設定

↓ カモン！マイキャスターサービス（☞ 28ページ）を使うときは次へ進む

ユーザー登録（製品カスタマー登録、カモン！マイキャスターサービス登録）

製品カスタマー登録とは

製品に関する必要なサポート情報などをソニーからお客様にお知らせするためにカスタマー登録をおすすめしています。登録されるとMy Sony ID*が発行されます。
製品カスタマー登録に関するお問い合わせは、ソニーマーケティング株式会社 カスタマー専用デスク（電話番号 0466-38-1410、営業時間 祝日と年末年始を除く月～金 10:00から18:00）までご連絡ください。

* 1つのIDとパスワードで、ソニーグループのさまざまなサイトにログインできるマスターキーのようなIDです。My Sony IDについて詳しくは、ソニー（株）My Sony ホームページ「http://www.sony.co.jp/mysony/」をご覧ください。

カモン！マイキャスターサービス登録とは

「カモン！マイキャスター」で提供されているサービスを利用するための登録です。常時接続Bコースの中から、利用したいサービスに応じてサービスプランを選びます。
カモン！マイキャスターサービス登録に関するお問い合わせは、ソニーマーケティング株式会社 ソニースタイルカスタマーセンター（電話番号 0466-38-1414、メール info-mycastservice@jp.sonystyle.com、営業時間 祝日と年末年始を除く月～金 10:00から18:00）までご連絡ください。

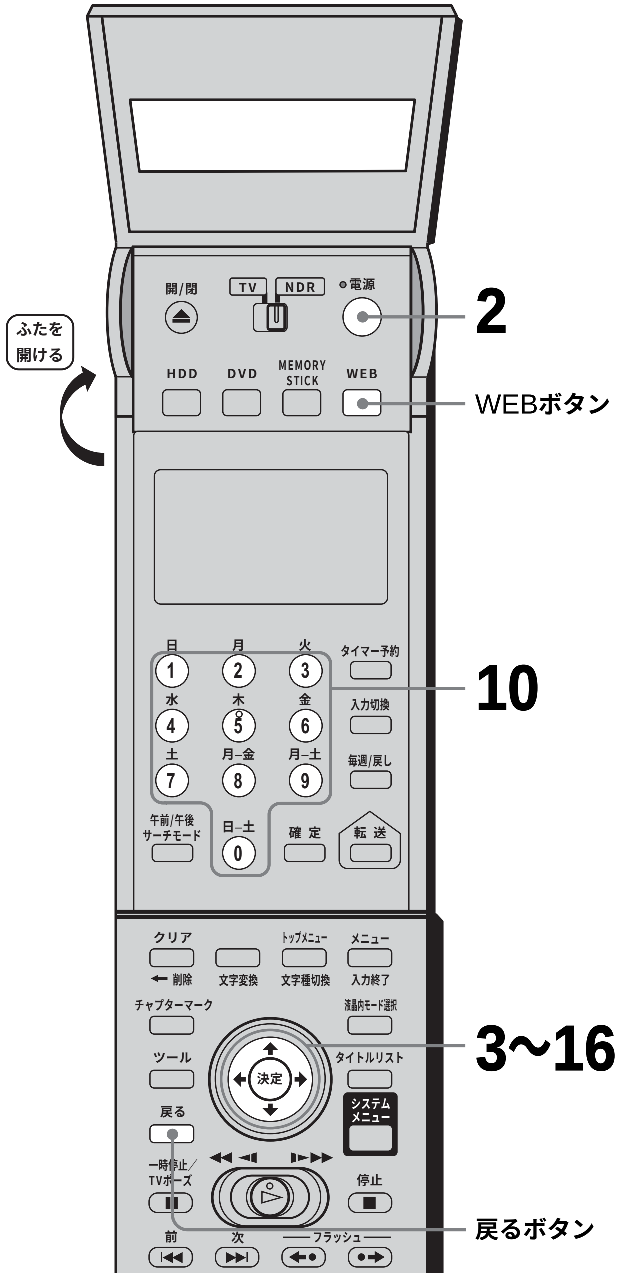
すぐにインターネットやカモン！マイキャスターサービス（☞28ページ）を利用しないときは、ネットワーク設定とユーザー登録は必要ありません。インターネットを利用する準備ができたら、システムメニュー画面から「セットアップ」の「かんたん初期設定」で「ネットワーク設定」を選んで、ネットワーク設定とユーザー登録を行うことができます。
ネットワーク設定とユーザー登録をする場合には、先に「準備**7**：ネットワーク回線をつなぐ」（☞28ページ）を行ってください。

ちょっと一言

- 1度「かんたん初期設定」で時刻合わせまで行うと、次に電源を入れたときにはかんたん初期設定画面が自動的には出ません。再び設定し直す場合などは、本機で録画や再生をしていないときに、システムメニューから「セットアップ」を選び、「かんたん初期設定」を選びます。
- 「取得チャンネル」を設定することによって、NHK教育テレビで時計の自動補正（ジャストクロック）を行います（☞58ページ）。

ご注意

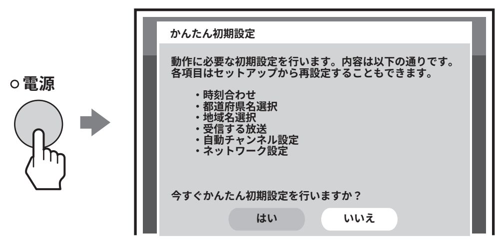
- 年、月、日、時、分が間違っていると、希望の日時に予約録画されません。
- かんたん初期設定をしたあとで、時計の自動補正（ジャストクロック）が働かないときは、ジャストクロックの設定を確認してください（☞58ページ）。



1 **テレビの電源を入れてから、テレビを本機につないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。**

2 **電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。**
しばらくすると、かんたん初期設定画面が出ます。

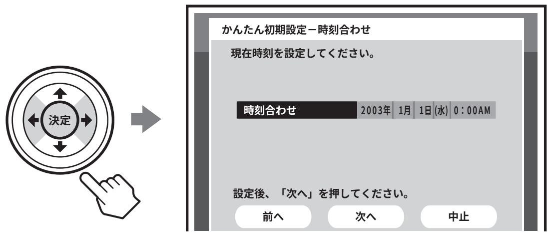
テレビ画面



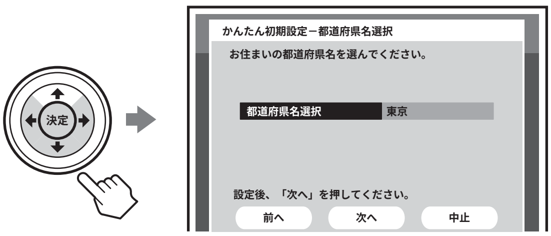
次のページにつづく

準備9：かんたん初期設定をする（つづき）

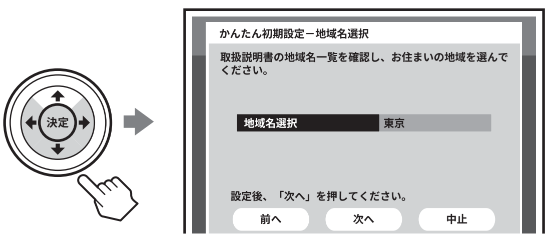
3 **←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。**
かんたん初期設定ー時刻合わせ画面が出ます。



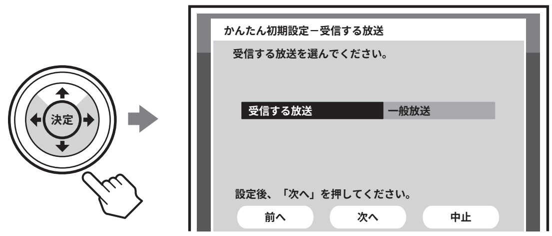
4
1. **決定ボタンを押し、↑/↓/←/→で時刻を合わせる。**
   年、月、日、時、分を順に合わせていきます。
2. **時報と同時に決定ボタンを押す。**
3. **↓/←/→で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。**
   かんたん初期設定ー都道府県名選択画面が出ます。



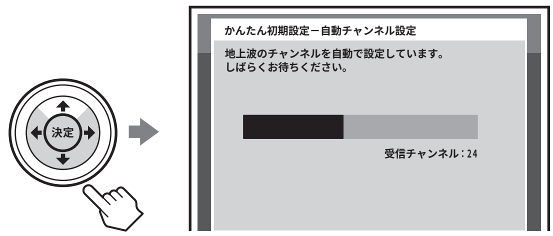
5
1. **決定ボタンを押して↑/↓でお住まいの都道府県名を選び、もう一度決定ボタンを押す。**
2. **↓/←/→で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。**
   かんたん初期設定ー地域名選択画面が出ます。



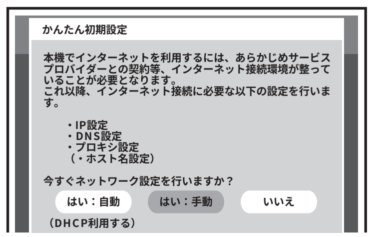
6
1. **「地域名・放送局表」（☞41ページ）からお住まいの地域名を選び、決定ボタンを押して↑/↓で地域名を指定し、もう一度決定ボタンを押す。**
2. **↓/←/→で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。**
   かんたん初期設定ー受信する放送画面が出ます。



7
1. **決定ボタンを押して↑/↓で受信する放送を「一般放送」または「CATV」から選び、もう一度決定ボタンを押す。**
2. **↓/←/→で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。**
   かんたん初期設定ー自動チャンネル設定画面が出ます。自動チャンネル合わせが行われますので、しばらくお待ちください。



自動チャンネル合わせが終わると、かんたん初期設定画面が出ます。



CATVを受信しているときは
1で「CATV」を選んで、自動チャンネル合わせを行います。「CATV」を選ぶと、ネット番組ガイド（☞93ページ）からの予約設定を行えないことがあります。

8 まだネットワーク設定をしないとき

←/→で「いいえ」を選び、決定ボタンを押す。
かんたん初期設定－かんたん初期設定終了画面が出ます。

これでかんたん初期設定は終了です。「準備**10**：DVDの音声を設定する」（☞48ページ）に進んでください。

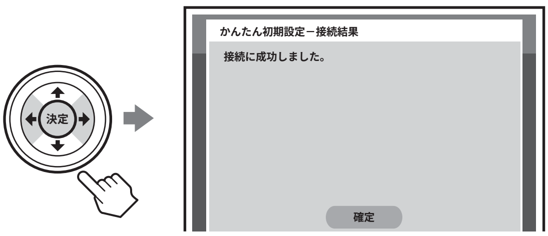
今すぐネットワーク設定をするとき

自動でネットワーク設定を行う場合は、手順**9**に進んでください。
手動でネットワーク設定を行う場合は、手順**10**に進んでください。

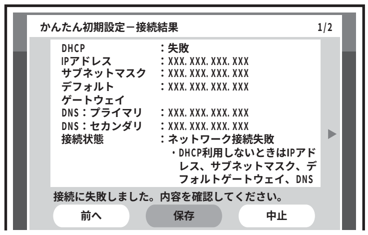
ここからネットワーク設定が始まります。通常は「はい：自動」を選んでください。DHCPサーバー機能により複数の項目が自動で設定されます。「はい：自動」で正常に接続できなかったときや、家庭内LANなどを使っているときは、「はい：手動」を選んでください。
設定する項目について詳しくは、「ネットワーク設定の入力項目」（☞44ページ）をご覧ください。

9 自動でネットワーク設定を行う場合（DHCPサーバー機能を使うとき）

←/→で「はい：自動」を選び、決定ボタンを押す。
ネットワークの自動設定と、ネットワークの接続確認が行われます。かんたん初期設定－接続結果画面が出ます。



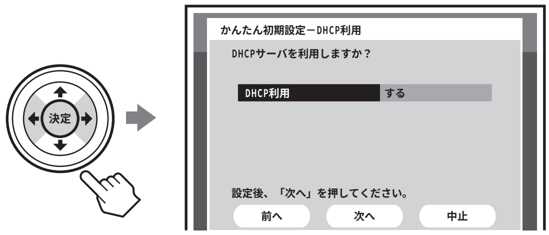
接続が失敗したときは原因が表示されますので、内容を確認してください。←/→で「前へ」を選ぶと、手順**7**の2つめの画面に戻ります。「保存」を選ぶと、入力した各項目の値が保存されます。



手順**14**へ進みます。

10 手動でネットワーク設定を行う場合

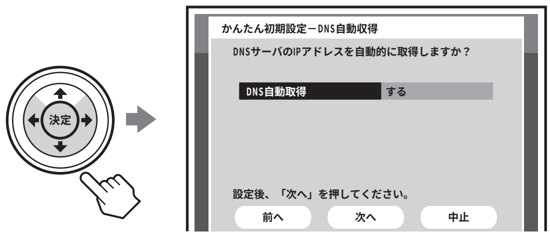
←/→で「はい：手動」を選び、決定ボタンを押す。
かんたん初期設定－DHCP利用画面が出ます。



• DHCP**サーバー機能を使う設定をするとき**

1 **決定ボタンを押して↑/↓で「する」を選び、もう一度決定ボタンを押す。**
IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの値が自動的に設定されます。

2 **↓/←/→で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。**
かんたん初期設定－DNS自動取得画面が出ます。



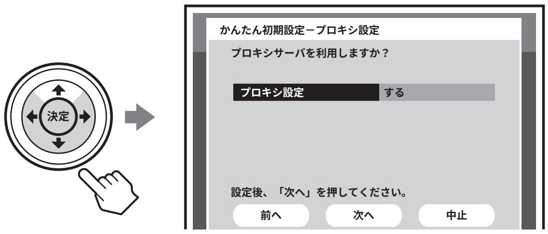
次のページにつづく

準備9：かんたん初期設定をする（つづき）

3 DNS設定を行う。

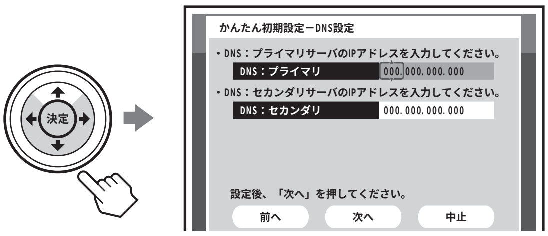
DNSを自動的に設定するには

1. **決定ボタンを押して↑/↓で「する」を選び、もう一度決定ボタンを押す。**
   DHCPサーバーから取得したDNSサーバーの値が設定されます。
2. **↓/←/→で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。**
   かんたん初期設定－プロキシ設定画面が出ます。手順**11**へ進みます。



DNSを手動で設定するには

1. **決定ボタンを押して↑/↓で「しない」を選び、もう一度決定ボタンを押す。**
2. **↓/←/→で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。**
   かんたん初期設定－DNS設定画面が出ます。

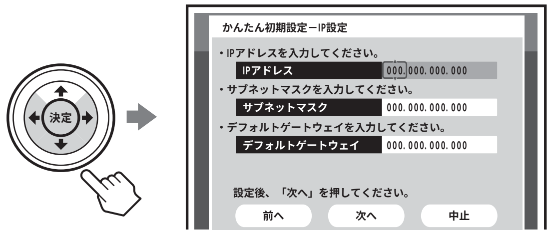


3. **項目を選んで決定ボタンを押して、↑/↓/←/→または数字ボタンで値を選び、もう一度決定ボタンを押す。**
   この手順を繰り返して、必要な項目の値を設定します。
4. **↓/←/→で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。**
   かんたん初期設定－プロキシ設定画面が出ます。手順**11**へ進みます。

• DHCPサーバー機能を使わないで設定するとき

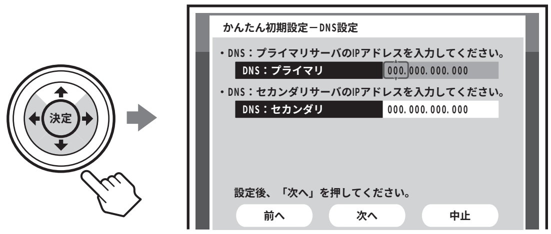
1 決定ボタンを押して↑/↓で「しない」を選び、もう一度決定ボタンを押す。

2 ↓/←/→で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。
かんたん初期設定－IP設定画面が出ます。



3 項目を選んで決定ボタンを押して、↑/↓/←/→または数字ボタンで値を選び、もう一度決定ボタンを押す。
この手順を繰り返して、必要な項目の値を設定します。

4 ↓/←/→で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。
かんたん初期設定－DNS設定画面が出ます。



5 項目を選んで決定ボタンを押して、↑/↓/←/→または数字ボタンで値を選び、もう一度決定ボタンを押す。
この手順を繰り返して、必要な項目の値を設定します。

6 ↓/←/→で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。
かんたん初期設定－プロキシ設定画面が出ます。

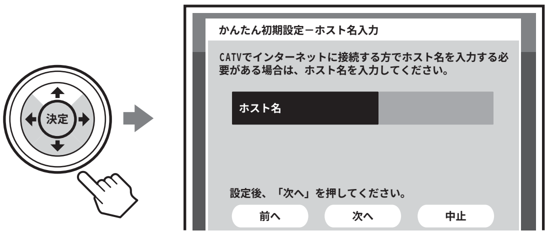
11

• プロキシサーバを利用しないとき

1 決定ボタンを押して↑/↓で「しない」を選び、もう一度決定ボタンを押す。

2 ↓/←/→で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。

かんたん初期設定－ホスト名入力画面が出ます。

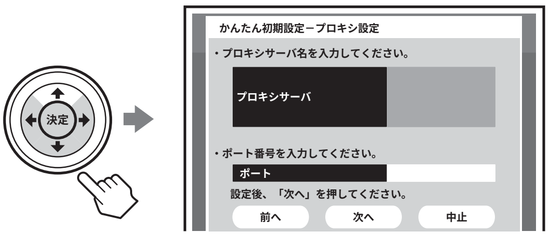


• プロキシサーバを利用するとき

1 決定ボタンを押して↑/↓で「する」を選び、もう一度決定ボタンを押す。

2 ↓/←/→で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。

かんたん初期設定－プロキシ設定画面が出ます。

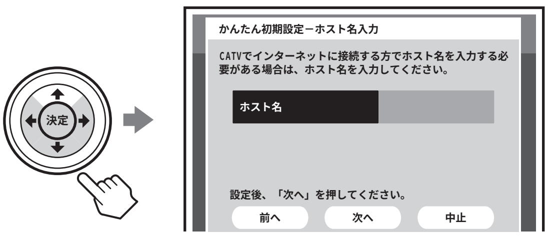


3 ↑/↓で項目を選び、決定ボタンを押す。

キーボードが表示されます。プロバイダーから指定された文字を入力します。キーボードの使いかたについて詳しくは、☞77ページをご覧ください。

4 ↓/←/→で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。

かんたん初期設定－ホスト名入力画面が出ます。



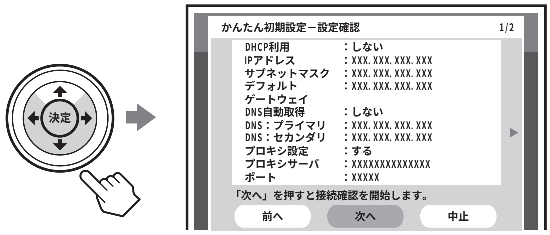
12

1 ホスト名を入力する必要がある場合は、決定ボタンを押す。

キーボードが表示されます。契約しているプロバイダーよりホスト名が指定されているときに入力します。キーボードの使いかたについて詳しくは、☞77ページをご覧ください。

2 ↓/←/→で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。

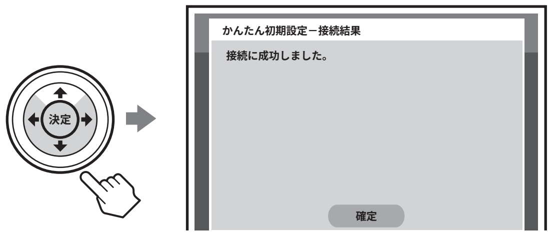
かんたん初期設定－設定確認画面が出ます。設定した項目が表示されます。



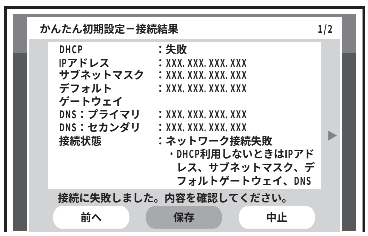
13

設定した内容を確認してから↓/←/→で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。

ネットワークの接続を確認します。かんたん初期設定－接続結果画面が出ます。



接続が失敗したときは原因が表示されますので、内容を確認してください。
↓/←/→で「前へ」を選ぶと、手順**12**の**2**の画面に戻ります。
内容に問題がない場合は、「保存」を選んで決定ボタンを押してから電源を切ります。その後、再度電源を入れ直してからWEBボタンを押し、接続の確認を行ってください。
接続されたら、手順**16**に進みます。

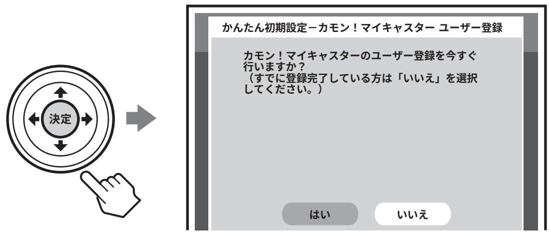


次のページにつづく

準備9：かんたん初期設定をする（つづき）

14 **「確定」で決定ボタンを押す。**

かんたん初期設定－カモン！マイキャスターユーザー登録画面が出ます。



15

まだユーザー登録をしないとき

←/→で「いいえ」を選び、決定ボタンを押す。

かんたん初期設定－かんたん初期設定終了画面が出ます。

これでかんたん初期設定は終了しました。「準備**10**：DVDの音声を設定する」（☞48ページ）に進んでください。

今すぐユーザー登録をするとき

←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

テレビ画面に「カモン！マイキャスター」が出ます。手順**16**に進みます。



画面は変更されることがあります。

ここからユーザー登録が始まります。入力する内容について詳しくは、「ユーザー登録の入力項目」（☞46ページ）をご覧ください。
お手持ちのパソコンからもユーザー登録できます。ブラウザのアドレス欄に
http://www.jp.sonystyle.com/mycaster/
を入力して、「カモン！マイキャスター」のトップ画面を表示します。「登録はこちら」を選んで画面の指示にしたがって必要な項目（☞46ページ）を入力してください。

16 **↑/↓/←/→で「登録はこちら」を選び、決定ボタンを押す。**

登録の画面に進みます。画面の指示にしたがって、製品カスタマー登録とカモン！マイキャスターサービス登録を行います。「ユーザー登録の入力項目」（☞46ページ）の内容を入力します。あらかじめ入力する内容を書き出しておくと便利です。

1つ前の手順に戻るには

設定中に戻るボタンを押します。

こんなときは

本機の電源が入らない

→電源コードを正しくつないでください（☞34ページ）。

リモコンで操作できない

→乾電池の⊕と⊖を正しい向きで入れてください（☞17ページ）。

かんたん初期設定の画面が出ない

→映像・音声コードやアンテナ線の接続が正しいか、プラグが端子にしっかり差し込まれているかを確認してください（☞19、24、26ページ）。

地域名を選ぶ

本機をお使いになるには、お住まいの都道府県名と地域名を選んで、チャンネル合わせをする必要があります。
地域名を選ぶことによって、同じ放送局でも地域によってチャンネルが違うため、その地域で受信できるチャンネルを設定します。
「準備9：かんたん初期設定をする」の手順6（☞36ページ）で、お住まいの地域の地域名を右の「地域名・放送局表」から選んで入れてください。
また、カモン！マイキャスターサービスのユーザー登録（☞40ページ）でも、地域名を設定します。
ネット番組ガイド（番組表、☞82ページ）や@録画予約（外出先からの録画予約）では、ここで選んだ地域で受信できる番組や放送局の情報が表示されます。

選ぶ地域名を迷ったときは

お住まいの地域の放送局をより多く含んでいる地域名を選びます。お住まいの地域の放送局は、新聞のテレビ欄などで確認できます。



次のようなときは、「準備9：かんたん初期設定をする」で地域名を入れたあとに、「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（☞50ページ）をご覧になり、手動で変更することができます。

- 表の中の表示チャンネルがテレビのチャンネルと違う。
- ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどをご利用の場合で、表の中の表示チャンネルが違う。

ご注意

- 同じ放送局名を違うチャンネルに設定した場合、ネット番組ガイドからの予約録画が正しく行われないことがあります。

地域名・放送局表

(2003年3月現在。放送局名は変更されることがあります。)

都道府県名	地域名	放送局と受信チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
北海道	札幌	3（NHK総合） 1（北海道放送） 35（北海道テレビ） 17（テレビ北海道）	12（NHK教育） 5（札幌テレビ） 27（北海道文化放送）
	旭川	9（NHK総合） 11（北海道放送） 39（北海道テレビ） 33（テレビ北海道）	2（NHK教育） 7（札幌テレビ） 37（北海道文化放送）
	北見	9（NHK総合） 53（北海道放送） 61（北海道テレビ）	2（NHK教育） 7（札幌テレビ） 59（北海道文化放送）
	帯広	4（NHK総合） 6（北海道放送） 34（北海道テレビ）	12（NHK教育） 10（札幌テレビ） 32（北海道文化放送）
	釧路	9（NHK総合） 11（北海道放送） 39（北海道テレビ）	2（NHK教育） 7（札幌テレビ） 41（北海道文化放送）
	函館	4（NHK総合） 6（北海道放送） 35（北海道テレビ） 21（テレビ北海道）	10（NHK教育） 12（札幌テレビ） 27（北海道文化放送）
	室蘭	9（NHK総合） 11（北海道放送） 39（北海道テレビ） 29（テレビ北海道）	2（NHK教育） 7（札幌テレビ） 37（北海道文化放送）
青森	青森	3（NHK総合） 1（青森放送） 34（青森朝日放送） 35（北海道テレビ）	5（NHK教育） 38（青森テレビ） 27（北海道文化放送） 12（札幌テレビ）
	八戸	9（NHK総合） 11（青森放送） 31（青森朝日放送） 2（IBC岩手放送）	7（NHK教育） 33（青森テレビ） 29（岩手めんこいテレビ） 37（テレビ岩手）
岩手	盛岡	4（NHK総合） 6（IBC岩手放送） 33（岩手めんこいテレビ） 34（ミヤギテレビ） 32（東日本放送）	8（NHK教育） 35（テレビ岩手） 1（東北放送） 12（仙台放送） 31（岩手朝日テレビ）
宮城	仙台	3（NHK総合） 1（東北放送） 34（ミヤギテレビ） 6（IBC岩手放送）	5（NHK教育） 12（仙台放送） 32（東日本放送）
秋田	秋田	9（NHK総合） 11（秋田放送） 31（秋田朝日放送）	2（NHK教育） 37（秋田テレビ） 34（青森朝日放送）
	大館	4（NHK総合） 6（秋田放送） 59（秋田朝日放送） 1（東北放送）	8（NHK教育） 57（秋田テレビ） 38（青森テレビ）
山形	山形	8（NHK総合） 10（山形放送） 36（テレビユー山形）	4（NHK教育） 38（山形テレビ） 30（さくらんぼテレビ）
	鶴岡	3（NHK総合） 1（山形放送） 22（テレビユー山形）	6（NHK教育） 39（山形テレビ） 24（さくらんぼテレビ）
福島	福島	9（NHK総合） 11（福島テレビ） 35（福島放送） 1（東北放送） 12（仙台放送）	2（NHK教育） 33（福島中央テレビ） 31（テレビユー福島） 34（ミヤギテレビ） 32（東日本放送）
	会津若松	1（NHK総合） 6（福島テレビ） 41（福島放送） 34（ミヤギテレビ） 32（東日本放送）	3（NHK教育） 37（福島中央テレビ） 47（テレビユー福島） 12（仙台放送）
	いわき	4（NHK総合） 8（福島テレビ） 60（福島放送） 34（ミヤギテレビ） 32（東日本放送）	10（NHK教育） 58（福島中央テレビ） 62（テレビユー福島） 12（仙台放送） 1（東北放送）
茨城	水戸	44（NHK総合） 42（日本テレビ） 38（フジテレビ） 32（テレビ東京）	46（NHK教育） 40（TBSテレビ） 36（テレビ朝日） 16（放送大学）
	日立	52（NHK総合） 54（日本テレビ） 58（フジテレビ） 62（テレビ東京） 46（千葉テレビ）	50（NHK教育） 56（TBSテレビ） 60（テレビ朝日） 38（テレビ埼玉） 16（放送大学）

次のページにつづく

準備9：かんたん初期設定をする（つづき）

都道府県名	地域名	放送局と受信チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
栃木	宇都宮	29（NHK総合） 25（日本テレビ） 21（フジテレビ） 17（テレビ東京） 16（放送大学） 31（とちぎテレビ）	27（NHK教育） 23（TBSテレビ） 19（テレビ朝日） 48（群馬テレビ） 38（テレビ埼玉）
	矢板	51（NHK総合） 53（日本テレビ） 57（フジテレビ） 61（テレビ東京） 38（テレビ埼玉） 33（とちぎテレビ）	49（NHK教育） 55（TBSテレビ） 59（テレビ朝日） 48（群馬テレビ） 16（放送大学）
群馬	前橋	52（NHK総合） 54（日本テレビ） 58（フジテレビ） 62（テレビ東京） 38（テレビ埼玉）	50（NHK教育） 56（TBSテレビ） 60（テレビ朝日） 48（群馬テレビ） 40（放送大学）
埼玉	浦和	1（NHK総合） 4（日本テレビ） 8（フジテレビ） 12（テレビ東京） 46（千葉テレビ） 14（MXテレビ）	3（NHK教育） 6（TBSテレビ） 10（テレビ朝日） 38（テレビ埼玉） 48（群馬テレビ） 16（放送大学）
	児玉	33（NHK総合） 25（日本テレビ） 21（フジテレビ） 17（テレビ東京） 46（千葉テレビ） 16（放送大学）	35（NHK教育） 23（TBSテレビ） 19（テレビ朝日） 28（テレビ埼玉） 48（群馬テレビ）
千葉	千葉	1（NHK総合） 4（日本テレビ） 8（フジテレビ） 12（テレビ東京） 42（TVKテレビ） 14（MXテレビ）	3（NHK教育） 6（TBSテレビ） 10（テレビ朝日） 46（千葉テレビ） 38（テレビ埼玉） 16（放送大学）
東京	東京	1（NHK総合） 4（日本テレビ） 8（フジテレビ） 12（テレビ東京） 42（TVKテレビ） 14（MXテレビ）	3（NHK教育） 6（TBSテレビ） 10（テレビ朝日） 46（千葉テレビ） 38（テレビ埼玉） 16（放送大学）
	八王子	51（NHK総合） 53（日本テレビ） 57（フジテレビ） 61（テレビ東京） 42（TVKテレビ） 47（MXテレビ）	49（NHK教育） 55（TBSテレビ） 59（テレビ朝日） 46（千葉テレビ） 38（テレビ埼玉） 16（放送大学）
	多摩	30（NHK総合） 26（日本テレビ） 22（フジテレビ） 18（テレビ東京） 42（TVKテレビ） 28（MXテレビ）	32（NHK教育） 24（TBSテレビ） 20（テレビ朝日） 46（千葉テレビ） 38（テレビ埼玉） 16（放送大学）
神奈川	横浜	1（NHK総合） 4（日本テレビ） 8（フジテレビ） 12（テレビ東京） 46（千葉テレビ） 14（MXテレビ）	3（NHK教育） 6（TBSテレビ） 10（テレビ朝日） 42（TVKテレビ） 38（テレビ埼玉） 16（放送大学）
	平塚	33（NHK総合） 35（日本テレビ） 39（フジテレビ） 43（テレビ東京） 16（放送大学）	29（NHK教育） 37（TBSテレビ） 41（テレビ朝日） 31（TVKテレビ）
	小田原	52（NHK総合） 54（日本テレビ） 58（フジテレビ） 62（テレビ東京） 16（放送大学）	50（NHK教育） 56（TBSテレビ） 60（テレビ朝日） 46（TVKテレビ）
新潟	新潟	8（NHK総合） 5（新潟放送） 29（テレビ新潟）	12（NHK教育） 35（新潟総合テレビ） 21（新潟テレビ21）
山梨	甲府	1（NHK総合） 5（山梨放送） 4（日本テレビ） 10（テレビ朝日） 6（TBSテレビ） 31（静岡第一テレビ） 33（静岡朝日テレビ）	3（NHK教育） 37（テレビ山梨） 8（フジテレビ） 12（テレビ東京） 11（信越放送） 35（テレビ静岡）

都道府県名	地域名	放送局と受信チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
長野	長野	2（NHK総合） 11（信越放送） 30（テレビ信州） 5（CBCテレビ） 35（中京テレビ）	9（NHK教育） 38（長野放送） 20（長野朝日放送） 1（東海テレビ）
	飯田	4（NHK総合） 6（信越放送） 42（テレビ信州） 5（CBCテレビ） 35（中京テレビ）	3（NHK教育） 40（長野放送） 44（長野朝日放送） 1（東海テレビ）
	松本	44（NHK総合） 48（テレビ信州） 42（長野放送） 5（CBCテレビ） 35（中京テレビ）	46（NHK教育） 40（信越放送） 50（長野朝日放送） 1（東海テレビ）
	善光寺平	44（NHK総合） 40（テレビ信州） 42（長野放送） 5（CBCテレビ） 35（中京テレビ）	46（NHK教育） 48（信越放送） 50（長野朝日放送） 1（東海テレビ）
富山	富山	3（NHK総合） 1（北日本放送） 32（チューリップテレビ） 6（北陸放送）	10（NHK教育） 34（富山テレビ） 25（北陸朝日放送） 37（石川テレビ）
石川	金沢	4（NHK総合） 6（北陸放送） 33（テレビ金沢） 1（北日本放送） 32（チューリップテレビ） 39（福井テレビ）	8（NHK教育） 37（石川テレビ） 25（北陸朝日放送） 34（富山テレビ） 11（福井放送）
福井	福井	9（NHK総合） 11（福井放送） 6（北陸放送） 33（テレビ金沢） 34（KBS京都）	3（NHK教育） 39（福井テレビ） 37（石川テレビ） 25（北陸朝日放送）
岐阜	岐阜	39（NHK総合） 5（CBCテレビ） 11（名古屋テレビ） 37（岐阜放送） 33（静岡朝日テレビ）	9（NHK教育） 1（東海テレビ） 35（中京テレビ） 25（テレビ愛知）
	長良	53（NHK総合） 55（CBCテレビ） 59（名古屋テレビ） 61（岐阜放送） 33（静岡朝日テレビ）	49（NHK教育） 57（東海テレビ） 47（中京テレビ） 25（テレビ愛知）
静岡	静岡	9（NHK総合） 11（静岡放送） 33（静岡朝日テレビ）	2（NHK教育） 35（テレビ静岡） 31（静岡第一テレビ）
	浜松	4（NHK総合） 6（静岡放送） 28（静岡朝日テレビ） 25（テレビ愛知） 5（CBCテレビ）	8（NHK教育） 34（テレビ静岡） 30（静岡第一テレビ） 1（東海テレビ）
	富士宮	52（NHK総合） 41（静岡放送） 29（静岡朝日テレビ）	54（NHK教育） 39（テレビ静岡） 27（静岡第一テレビ）
	三島	53（NHK総合） 55（静岡放送） 57（静岡朝日テレビ）	51（NHK教育） 59（テレビ静岡） 61（静岡第一テレビ）
	島田	1（NHK総合） 5（静岡放送） 50（静岡朝日テレビ）	3（NHK教育） 58（テレビ静岡） 48（静岡第一テレビ）
愛知	名古屋	3（NHK総合） 5（CBCテレビ） 11（名古屋テレビ） 25（テレビ愛知） 37（岐阜放送）	9（NHK教育） 1（東海テレビ） 35（中京テレビ） 33（三重テレビ）
	豊橋	54（NHK総合） 62（CBCテレビ） 60（名古屋テレビ） 52（テレビ愛知）	50（NHK教育） 56（東海テレビ） 58（中京テレビ）
	豊田	53（NHK総合） 55（CBCテレビ） 61（名古屋テレビ） 49（テレビ愛知）	51（NHK教育） 57（東海テレビ） 59（中京テレビ）
三重	津	31（NHK総合） 5（CBCテレビ） 11（名古屋テレビ） 33（三重テレビ） 8（関西テレビ） 4（毎日放送）	9（NHK教育） 1（東海テレビ） 35（中京テレビ） 25（テレビ愛知） 10（読売テレビ） 6（ABCテレビ）
	伊勢	53（NHK総合） 55（CBCテレビ） 61（名古屋テレビ） 59（三重テレビ） 30（テレビ和歌山）	49（NHK教育） 57（東海テレビ） 47（中京テレビ） 25（テレビ愛知）

都道府県名	地域名	放送局と受信チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
滋賀	大津	28（NHK総合） 36（毎日放送） 40（関西テレビ） 30（びわ湖放送）	46（NHK教育） 38（ABCテレビ） 42（読売テレビ） 34（KBS京都）
	彦根	52（NHK総合） 54（毎日放送） 60（関西テレビ） 56（びわ湖放送）	50（NHK教育） 58（ABCテレビ） 62（読売テレビ）
京都	京都	32（NHK総合） 4（毎日放送） 8（関西テレビ） 34（KBS京都） 36（サンテレビ）	12（NHK教育） 6（ABCテレビ） 10（読売テレビ） 19（テレビ大阪） 26（奈良テレビ）
	山科	52（NHK総合） 54（毎日放送） 58（関西テレビ） 19（テレビ大阪）	50（NHK教育） 56（ABCテレビ） 60（読売テレビ） 62（KBS京都）
大阪	大阪	2（NHK総合） 4（毎日放送） 8（関西テレビ） 19（テレビ大阪） 36（サンテレビ）	12（NHK教育） 6（ABCテレビ） 10（読売テレビ） 34（KBS京都） 30（びわ湖放送）
兵庫	神戸	28（NHK総合） 18（毎日放送） 22（関西テレビ） 36（サンテレビ）	26（NHK教育） 20（ABCテレビ） 24（読売テレビ） 19（テレビ大阪）
	姫路	50（NHK総合） 54（毎日放送） 60（関西テレビ） 56（サンテレビ）	52（NHK教育） 58（ABCテレビ） 62（読売テレビ） 19（テレビ大阪）
	北淡垂水	51（NHK総合） 53（毎日放送） 59（関西テレビ） 55（サンテレビ）	49（NHK教育） 57（ABCテレビ） 61（読売テレビ） 19（テレビ大阪）
	三木	44（NHK総合） 34（毎日放送） 40（関西テレビ） 19（テレビ大阪）	46（NHK教育） 38（ABCテレビ） 42（読売テレビ） 55（サンテレビ）
	長田	44（NHK総合） 38（毎日放送） 42（関西テレビ） 34（サンテレビ）	46（NHK教育） 40（ABCテレビ） 48（読売テレビ） 19（テレビ大阪）
	神戸灘	52（NHK総合） 54（毎日放送） 58（関西テレビ） 62（サンテレビ）	50（NHK教育） 56（ABCテレビ） 60（読売テレビ） 19（テレビ大阪）
奈良	奈良	51（NHK総合） 4（毎日放送） 8（関西テレビ） 55（奈良テレビ） 34（KBS京都）	48（NHK教育） 6（ABCテレビ） 10（読売テレビ） 36（サンテレビ） 19（テレビ大阪）
	生駒 奈良北	24（NHK総合） 4（毎日放送） 8（関西テレビ） 26（奈良テレビ）	22（NHK教育） 6（ABCテレビ） 10（読売テレビ） 19（テレビ大阪）
和歌山	和歌山	32（NHK総合） 42（毎日放送） 46（関西テレビ） 30（テレビ和歌山）	26（NHK教育） 44（ABCテレビ） 48（読売テレビ） 36（サンテレビ）
	海南	50（NHK総合） 54（毎日放送） 60（関西テレビ） 56（テレビ和歌山）	52（NHK教育） 58（ABCテレビ） 62（読売テレビ）
鳥取	鳥取	3（NHK総合） 1（日本海テレビ） 24（山陰中央テレビ）	4（NHK教育） 22（山陰放送）
島根	松江	6（NHK総合） 10（山陰放送） 30（日本海テレビ）	12（NHK教育） 34（山陰中央テレビ）
	浜田	2（NHK総合） 5（山陰放送） 54（日本海テレビ）	9（NHK教育） 58（山陰中央テレビ）
岡山	岡山	5（NHK総合） 11（山陽放送） 23（テレビせとうち） 25（瀬戸内海放送）	3（NHK教育） 35（岡山放送） 9（西日本放送）
広島	広島	3（NHK総合） 4（中国放送） 35（広島ホームテレビ） 10（南海放送） 37（テレビ愛媛）	7（NHK教育） 12（広島テレビ） 31（テレビ新広島） 29（あいテレビ）
	福山	5（NHK総合） 7（中国放送） 57（広島ホームテレビ） 9（西日本放送） 29（あいテレビ）	3（NHK教育） 11（広島テレビ） 54（テレビ新広島） 10（南海放送） 37（テレビ愛媛）

都道府県名	地域名	放送局と受信チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
山口	山口	9（NHK総合） 11（山口放送） 28（山口朝日放送） 23（TVQ九州） 35（福岡放送）	1（NHK教育） 38（テレビ山口） 10（テレビ西日本） 8（RKB） 2（九州朝日放送）
	下関	39（NHK総合） 4（山口放送） 21（山口朝日放送） 23（TVQ九州） 35（福岡放送）	41（NHK教育） 33（テレビ山口） 10（テレビ西日本） 8（RKB） 2（九州朝日放送）
徳島	徳島	3（NHK総合） 1（四国放送） 6（ABCテレビ） 10（読売テレビ） 55（テレビ和歌山）	38（NHK教育） 4（毎日放送） 8（関西テレビ） 36（サンテレビ） 19（テレビ大阪）
香川	高松	37（NHK総合） 33（瀬戸内海放送） 29（山陽放送） 19（テレビせとうち） 6（ABCテレビ） 10（読売テレビ）	39（NHK教育） 41（西日本放送） 31（岡山放送） 4（毎日放送） 8（関西テレビ）
	西讃岐	44（NHK総合） 42（瀬戸内海放送） 18（山陽放送） 16（テレビせとうち）	40（NHK教育） 20（西日本放送） 22（岡山放送） 12（広島テレビ）
愛媛	松山	6（NHK総合） 10（南海放送） 29（あいテレビ） 25（愛媛朝日テレビ） 4（中国放送）	2（NHK教育） 37（テレビ愛媛） 35（広島ホームテレビ） 31（テレビ新広島） 12（広島テレビ）
	新居浜	2（NHK総合） 6（南海放送） 27（あいテレビ） 14（愛媛朝日テレビ） 12（広島テレビ）	4（NHK教育） 36（テレビ愛媛） 35（広島ホームテレビ） 31（テレビ新広島）
高知	高知	4（NHK総合） 8（高知放送） 1（四国放送） 40（高知さんさんテレビ）	6（NHK教育） 38（テレビ高知） 41（西日本放送）
福岡	福岡	3（NHK総合） 4（RKB） 9（テレビ西日本） 19（TVQ九州）	6（NHK教育） 1（九州朝日放送） 37（福岡放送） 36（サガテレビ）
	北九州	6（NHK総合） 8（RKB） 10（テレビ西日本） 23（TVQ九州） 4（山口放送）	12（NHK教育） 2（九州朝日放送） 35（福岡放送） 21（山口朝日放送） 33（テレビ山口）
	久留米	46（NHK総合） 48（RKB） 60（テレビ西日本） 14（TVQ九州）	54（NHK教育） 57（九州朝日放送） 52（福岡放送） 36（サガテレビ）
	大牟田	53（NHK総合） 61（RKB） 55（テレビ西日本） 19（TVQ九州） 22（熊本県民テレビ） 34（テレビ熊本）	50（NHK教育） 58（九州朝日放送） 43（福岡放送） 11（熊本放送） 16（熊本朝日放送）
	行橋	49（NHK総合） 60（RKB） 54（テレビ西日本） 19（TVQ九州） 51（大分放送）	46（NHK教育） 57（九州朝日放送） 43（福岡放送） 37（テレビ大分）
佐賀	佐賀	38（NHK総合） 36（サガテレビ） 60（テレビ西日本） 14（TVQ九州） 57（九州朝日放送）	40（NHK教育） 11（熊本放送） 52（福岡放送） 48（RKB）
長崎	長崎	3（NHK総合） 5（長崎放送） 27（長崎文化放送） 19（TVQ九州） 22（熊本県民テレビ） 11（熊本放送）	1（NHK教育） 37（テレビ長崎） 25（長崎国際テレビ） 34（テレビ熊本） 16（熊本朝日放送）
	佐世保	8（NHK総合） 10（長崎放送） 31（長崎文化放送） 41（サガテレビ）	2（NHK教育） 35（テレビ長崎） 17（長崎国際テレビ）
	諫早	47（NHK総合） 49（長崎放送） 24（長崎文化放送） 22（熊本県民テレビ） 34（テレビ熊本）	45（NHK教育） 42（テレビ長崎） 20（長崎国際テレビ） 16（熊本朝日放送） 11（熊本放送）

次のページにつづく

都道府県名	地域名	放送局と受信チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
熊本	**熊本**	9（NHK総合）	2（NHK教育）
		11（熊本放送）	34（テレビ熊本）
		22（熊本県民テレビ）	16（熊本朝日放送）
		19（TVQ九州）	1（九州朝日放送）
		4（RKB）	5（長崎放送）
		37（福岡放送）	36（サガテレビ）
大分	**大分**	3（NHK総合）	12（NHK教育）
		5（大分放送）	36（テレビ大分）
		24（大分朝日放送）	19（TVQ九州）
		6（宮崎放送）	
宮崎	**宮崎**	8（NHK総合）	12（NHK教育）
		10（宮崎放送）	35（テレビ宮崎）
		48（鹿児島放送）	42（鹿児島読売テレビ）
		52（鹿児島テレビ）	62（南日本放送）
	延岡	4（NHK総合）	2（NHK教育）
		6（宮崎放送）	39（テレビ宮崎）
鹿児島	**鹿児島**	3（NHK総合）	5（NHK教育）
		1（南日本放送）	38（鹿児島テレビ）
		32（鹿児島放送）	30（鹿児島読売テレビ）
		40（熊本県民テレビ）	36（熊本朝日放送）
		42（テレビ熊本）	
	阿久根	8（NHK総合）	12（NHK教育）
		10（南日本放送）	35（鹿児島テレビ）
		23（鹿児島放送）	17（鹿児島読売テレビ）
		36（熊本県民テレビ）	32（熊本朝日放送）
		6（熊本放送）	38（テレビ熊本）
	鹿屋	4（NHK総合）	2（NHK教育）
		6（南日本放送）	33（鹿児島テレビ）
		31（鹿児島放送）	25（鹿児島読売テレビ）
		10（宮崎放送）	39（テレビ宮崎）
沖縄	**那覇**	2（NHK総合）	12（NHK教育）
		10（琉球放送）	8（沖縄テレビ）
		28（琉球朝日放送）	

ネットワーク設定の入力項目

お使いのルーターの設定状況にあわせた値（英数字）を入力します。プロバイダーによって入力が必要な項目が異なります。詳しくは、プロバイダーからの資料などをご覧ください。

ちょっと一言

- 他人に見られることがないように、以下のチェックシートを複写したうえで各項目を記入し、厳重に保管することをおすすめします。
- 複写した紙に記入しておくと、設定を行うときに便利です。

ご注意

- チェックシートに書き込む内容は、あなたの個人情報です。取り扱いには充分ご注意ください。
- チェックシートは、将来、再び設定し直さなければならないときなどに活用できますので、大切に保管しておいてください。

項目	入力する内容
DHCP利用❶	「する」または「しない」
IPアドレス❷	
サブネットマスク❸	
デフォルトゲートウェイ❹	
DNS自動取得❺	「する」または「しない」
DNS：プライマリ❺	
DNS：セカンダリ❺	
プロキシ❻	
ポート❼	
ホスト名❽	

項目を変更した場合は、電源を入れ直してください。変更した値が有効になります。

❶DHCP利用

DHCPとは、インターネットの接続に必要な設定値を端末に自動的に割り当てるためのしくみです。
ルーターのDHCPサーバー機能をお使いの場合は「する」に設定すると、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS：プライマリ/DNS：セカンダリの設定がいりません。DHCPサーバー機能を使わない場合は「しない」に設定して、手動で値を設定します。

❷IPアドレス

インターネットに接続するコンピューターに割り当てられる固有の番号です。通常は、3桁の数字4組を点で区切った形になっています
（例：192.168.xxx.xxx）。

❸サブネットマスク

ネットワークをいくつかに区切るために、コンピューターに割り当てるIPアドレスの範囲を限定するしくみです（例：255.255.xxx.xxx）。

❹デフォルトゲートウェイ

所属するネットワークの外のコンピューターへアクセスする際に使用する「出入り口」の代表となるコンピューターやルーターなどの機器のことです。IPアドレスで特定されています
（例：192.168.xxx.xxx）。

❺DNS：プライマリ/DNS：セカンダリ

ドメイン名をIPアドレスに置き換える機能を持つサーバーで、IPアドレスで特定されています
（例：192.168.xxx.xxx）。
お使いのプロバイダーによっては、「ネームサーバー」、「プライマリー/セカンダリーサーバー」、「DNSサーバー」、「ドメインサーバー」などと呼ばれます。

❻プロキシ

お使いのプロバイダーから指定がある場合は設定してください。ブラウザの代わりに目的のサーバーにアクセスし、ファイヤーウォール（外部からの不正侵入防護壁）を越えてブラウザにデータを送ってくれる中継サーバーのことです。データをキャッシュする機能があるため、同じデータを高速に転送します（例：proxy.xxx.xxx.xxx）。

❼ポート

プロキシ用のポート番号です。お使いのプロバイダーから指定がある場合は設定してください。コンピューター上で動いているたくさんのアプリケーションの中から通信先のアプリケーションを特定するために必要な情報のことです。ブラウザ、メールなど決められた番号があります（例：xxxx）。

❽ホスト名

CATVでインターネットに接続する場合、必要に応じてホスト名を入力します。

ご使用のブロードバンド環境について

ネットワーク接続時の問題は、ご利用のプロバイダーやルーターなどの原因による場合があります。以下の情報を記入しておくと、お問い合わせの際に役立つことがあります。

項目	ご利用の環境
回線の種類（ADSL、CATV、FTTHなど）	
回線キャリア	
プロバイダー名	
モデムの型番	
ルーターの型番	
無線LANアクセスポイント/コンバーターの型番	
ハブの型番	

次のページにつづく

準備9：かんたん初期設定をする（つづき）

ユーザー登録の入力項目

ユーザー登録には、主に以下の項目を入力します。あらかじめ各項目に入れる情報を以下のチェックシートに書き出しておくと、入力するときに便利です。
(*は任意で入力する項目です。)

ちょっと一言

- 他人に見られることがないように、このページを複写したうえで各項目を記入し、厳重に保管することをおすすめします。
- 複写した紙に記入しておくと、設定を行うときに便利です。

ご注意

- チェックシートに書き込む内容は、お客様の個人情報です。取り扱いには充分ご注意ください。特にクレジットカードの情報などは、他人に漏れないようにご注意ください。
- チェックシートは、将来、再び設定し直さなければならないときなどに活用できますので、大切に保管しておいてください。

	入力項目	入力する内容
製品カスタマー登録	希望するMy Sony ID❶	
	My Sony ID用パスワード（メインパスワード）❷	
	サブパスワード❸	
	パスワード初期化用合言葉❹	
	郵便番号	
	お名前（漢字とフリガナ）❺	
	性別*	
	生年月日*	
	住所（漢字とフリガナ）	
	電話番号	
	メールアドレス（パソコンまたは携帯電話）❻	
	会社名（漢字とフリガナ）*	
	部署名（漢字とフリガナ）*	
	購入店名	
	購入年月日	
	機器のニックネーム❼	
	製品ご登録用番号❽	
カモン！マイキャスターサービス登録	カモン！マイキャスターメールの配信用メールアドレス	
	クレジットカード会社❾	
	クレジットカード番号❾	
	クレジットカード有効期限❾	
	予約完了お知らせメールの配信用メールアドレス❿	（4個まで入力可能）
	放送局設定⓫	地上波受信地域設定
		BS設定

❶希望するMy Sony ID
利用者本人であることを確認するためのものです。パスワードと組み合わせて確認します。本機、携帯電話やパソコンから操作をするときに使用します。3〜30桁の文字列で、半角英数字、「.」ピリオド、「-」ハイフン、「_」アンダーバーを使って入力してください。

❷My Sony ID用パスワード（メインパスワード）
利用者本人であることを確認するためのものです。IDと組み合わせて確認します。
6〜10桁の文字列で、半角英字と半角数字を両方とも使って入力してください。IDと同じ文字列は使用できません。

❸サブパスワード
携帯電話から操作するときに、利用者本人であることを確認するためのパスワードです。4桁の半角数字で設定してください。携帯電話の画面からのみ設定できます。

❹パスワード初期化用合言葉
パスワードを忘れたときなどに本人の確認をするため、あらかじめ「お客様ご本人しか正解を知らないクイズ（質問と答え）」を設定してください。他の人が知っていたり簡単に推測できるものは避け、自分だけが判る質問と回答を設定してください。

❺お名前
一度登録すると「名」の部分は画面からの修正ができません。間違いのないようにご注意ください。

❻メールアドレス
ソニーからのお知らせメールなどが送られるメールアドレスです。半角英数字で入力してください。

❼機器のニックネーム
カモン！マイキャスターサービスをご利用の際に使います。

❽製品ご登録用番号
パソコンから製品カスタマー登録をするときに入力が必要な番号です。同梱の「カモン！マイキャスターサービス ユーザーカード」に記載されています。

❾クレジットカード情報
ご利用料金を支払うクレジットカードの情報です。エコノミープランをご利用にならない場合は入力する必要はありません。お客様ご本人名義のクレジットカードのみご利用いただけます。利用できるクレジットカード会社は以下のとおりです。
JCB、MasterCard、VISA、American Express、ダイナース、ソニーカードエンターテインメント、My Sony Card（順不同）。

❿予約完了お知らせメールの配信用メールアドレス
@録画予約をするときに、予約情報を本機が受け取ると「予約完了お知らせメール」が送られるメールアドレスです。4個まで入力できます。

⓫放送局設定
地上波受信地域設定ではお住まいの地域を設定します。☞41ページの「地域名・放送局表」から、お住まいの地域名を選びます。BS設定では、受信するBS放送を設定します。
ネット番組ガイド（番組表、☞82ページ）や@録画予約（外出先からの録画予約）では、ここで選んだ地域で受信できる番組や放送局の情報が表示されます。

登録した内容を確認・変更するときは
ユーザー登録で入力したメールアドレスや住所、サービスプランなどの情報を確認したり変更するときは、「カモン！マイキャスター」にアクセスしてください。

ちょっと一言
- 本機で登録できるサービスプランは、常時接続Bコースのみです。詳しくは、「カモン！マイキャスター」または同梱の「カモン！マイキャスター サービスのご案内」をご覧ください。
- 登録する項目は変更されることがあります。

ご注意
- 登録しているネットワークデジタルレコーダーを使わなくなったときなどは、本機から「カモン！マイキャスター」にアクセスして、最初にサービスプランの削除を行い、続けて登録した機器を削除してください。
  有料のサービスプランに登録したときは、退会手続きを行わないと引き続き費用が請求されますので、ご注意ください。

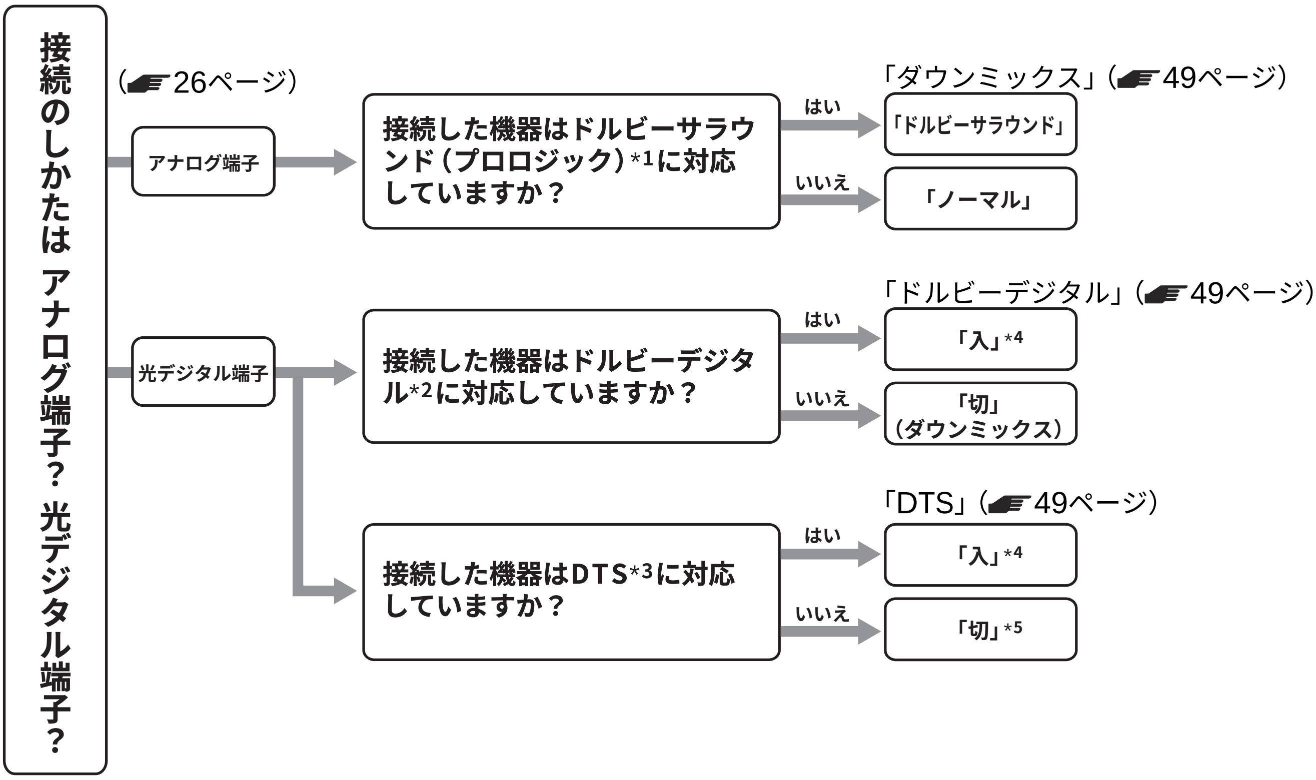
準備10：DVDの音声を設定する

接続方法や接続した機器が対応している音声方式に合わせて、「ダウンミックス」、「ドルビーデジタル」、および「DTS」の音声出力の設定を行います。

DVD音声出力設定について

接続した機器が対応している音声によって、本機の音声出力の設定が異なります。下図にしたがって、接続した機器に応じた設定を行ってください。

接続する機器が対応している音声方式については、接続する機器の取扱説明書でご確認ください。



*1　ドルビーサラウンド（プロロジック）とは、2チャンネルのアナログ音声信号を対応の機器で処理して、左・右・センター・リア（モノラル）の4チャンネルで構成するサラウンド方式です。

*2　ドルビーデジタルとは、DVDビデオの標準音声として採用された音声圧縮技術です。マルチチャンネルの再生に対応しています。

*3　DTS（Digital Theater Systems）とは、DVDのオプション音声として採用された音声圧縮技術で、ドルビーデジタルと同じマルチチャンネルの再生に対応しています。ドルビーデジタルに比べて圧縮率が低く、デコードする際の情報量を多くすることができる方式です。

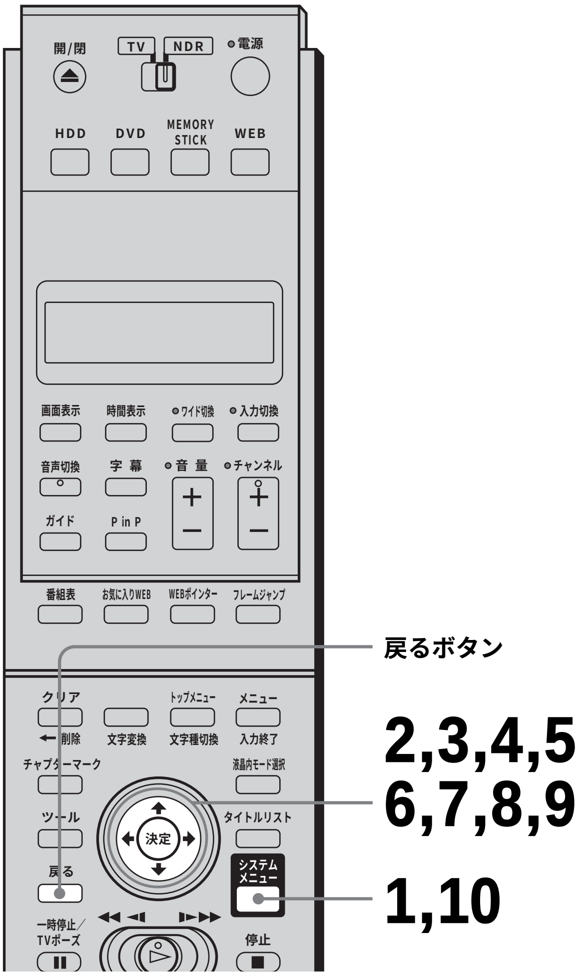
*4　**「音声出力選択」で「光デジタル」を設定して、かつ「ドルビーデジタル」または「DTS」を「入」にしている場合、アナログ接続した機器のスピーカーからは、音声が出ません。**

*5　「音声出力選択」で「光デジタル」を設定して、かつ「DTS」を「切」にしている場合、DTSの音声を再生してもアナログまたはデジタル接続した機器のスピーカーからは音声が出ません。

ちょっと一言

- DVDボタンを押して壁紙が表示されているときに、ツールメニューを表示すると、音声設定を切り換えることができます（☞124ページ）。

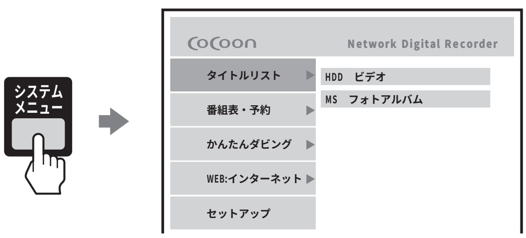
音声を設定する



1 **システムメニューボタンを押す。**

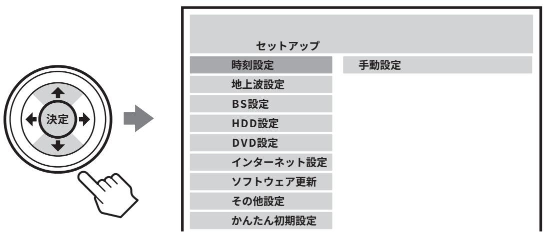
システムメニュー画面が出ます。

テレビ画面

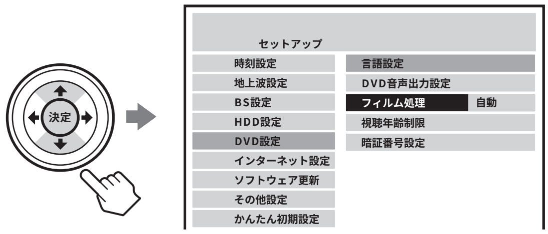


2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**

セットアップ画面が出ます。

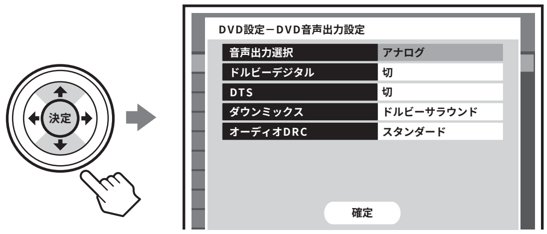


3 **↑/↓で「DVD設定」を選び、決定ボタンを押す。**

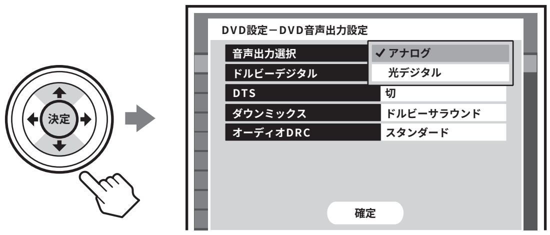


4 **↑/↓で「DVD音声出力設定」を選び、決定ボタンを押す。**

DVD設定－DVD音声出力設定画面が出ます。



5 **↑/↓で「音声出力選択」を選び、決定ボタンを押す。**



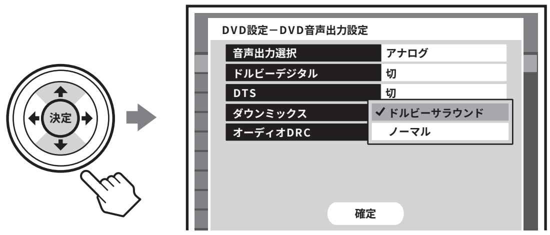
6 **つないだ出力端子に応じて、↑/↓で「アナログ」または「光デジタル」を選び、決定ボタンを押す。**

本機の出力1または出力2端子につないだときは「アナログ」を、デジタル出力端子につないだときは「光デジタル」を選びます。

次のページにつづく

準備10：DVDの音声を設定する（つづき）

7 **↑/↓でつないだ機器にあった項目を選び、決定ボタンを押す。**
たとえば、手順**6**で「アナログ」を選んだときは「ダウンミックス」を選びます。



8 **↑/↓で設定を選び、決定ボタンを押す。**
たとえば、「ダウンミックス」を「ドルビーサラウンド」または「ノーマル」に設定します。

9 **↑/↓で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**
セットアップ画面に戻ります。

10 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面に戻ります。

1つ前の手順に戻るには

設定中に戻るボタンを押します。

ご注意

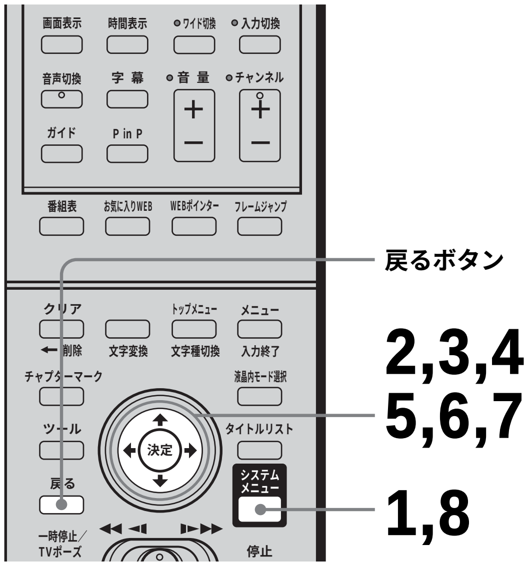
- 「音声出力選択」を「光デジタル」に設定して、かつ「ドルビーデジタル」を「入」にしたときは、「ダウンミックス」と「オーディオDRC」は設定できません。

準備10まで終わったら

準備**1**～**10**まで済んだら本機が使えるようになります。まずは「お使いいただく前に」（☞74ページ）へ進んでください。

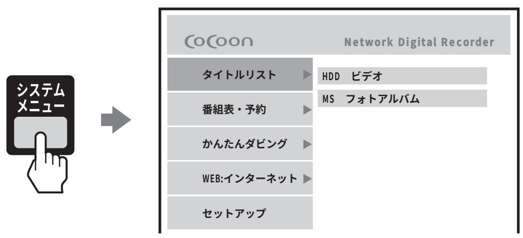
チャンネルの番号をテレビに合わせる

「準備**9**：かんたん初期設定をする」（☞34ページ）でチャンネルを合わせれば、お住まいの地域で受信できるチャンネルはご覧になれます。
ただし、チャンネルを自動で合わせたときには、これまでご覧になっていたチャンネルと違うチャンネルになる場合があります。
例：テレビではNHK教育テレビが3チャンネルなのに、本機では50チャンネルになった
このようなときは、手動でテレビと同じチャンネルに変えることができます。

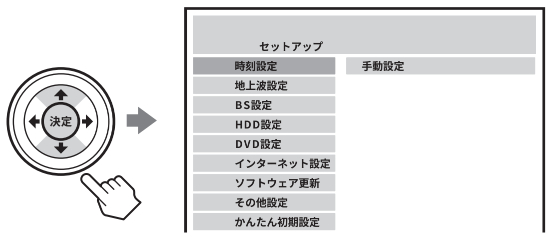


1 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

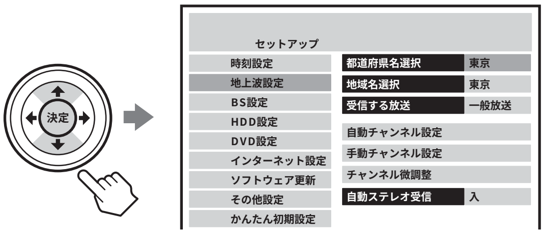
テレビ画面



2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**
セットアップ画面が出ます。

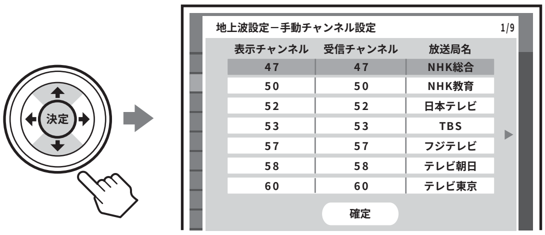


3 **↑/↓で「地上波設定」を選び、決定ボタンを押す。**



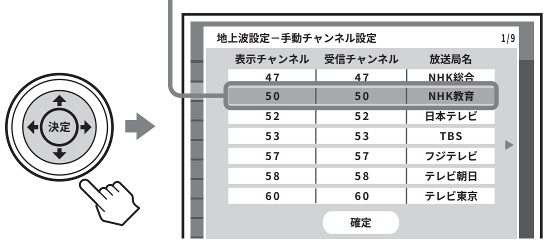
4 **↑/↓で「手動チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

地上波設定－手動チャンネル設定画面が出ます。



5 **↑/↓/←/→で変更したいチャンネルを選び、決定ボタンを押す。**

例：50チャンネルの表示を3チャンネルに変えたいときは、「表示チャンネル」が「50」のチャンネルを選ぶ



設定画面が出ます。

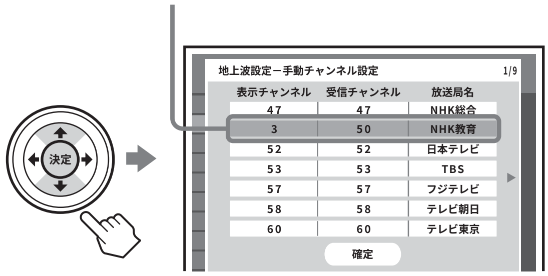


例：50チャンネルの表示を3チャンネルに変えたいときは、表示チャンネルの項目を「3」にする

6 **↑/↓で表示チャンネルを変更して、決定ボタンを押す。**

設定画面が消えます。

設定したチャンネル



7 **↑/↓で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**

セットアップ画面に戻ります。

8 **システムメニューボタンを押す。**

システムメニュー画面に戻ります。

1つ前の手順に戻るには

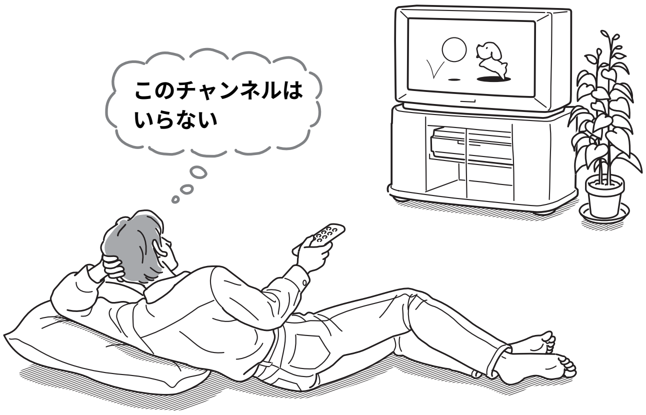
設定中に戻るボタンを押します。

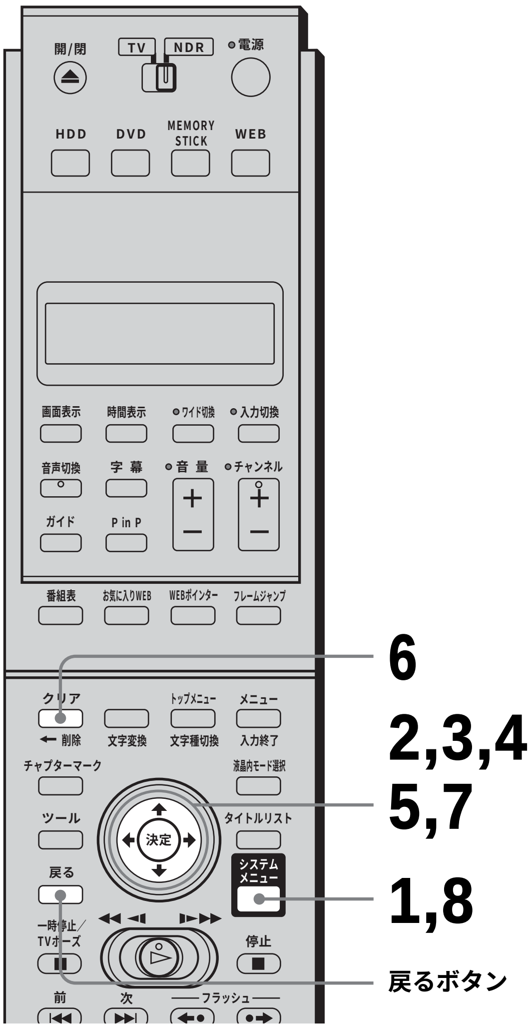
メニューで選ぶ項目を間違えたときは

システムメニューボタンを押します。システムメニュー画面に戻ります。そのあと、チャンネルの番号を変えるときは手順**2**からやり直してください。

不要なチャンネルをとばす

不要なチャンネルを映らないようにします。チャンネル+/−ボタンでチャンネルを選ぶときに、映るチャンネルだけ見ることができます。

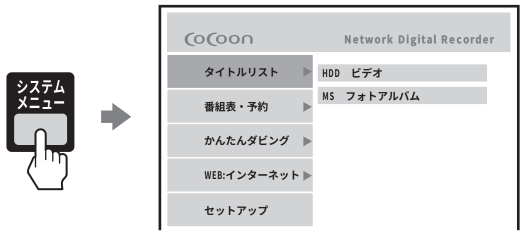




1 **システムメニューボタンを押す。**

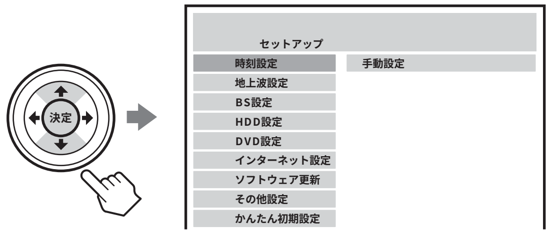
システムメニュー画面が出ます。

テレビ画面

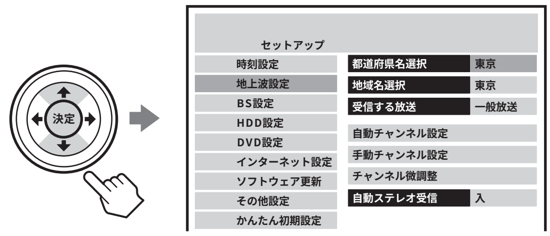


2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**

セットアップ画面が出ます。

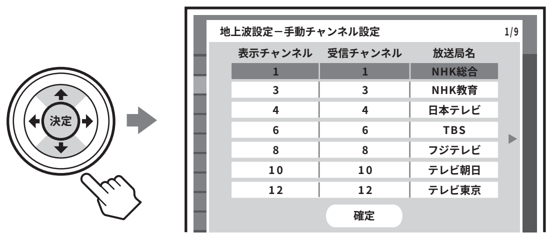


3 **↑/↓で「地上波設定」を選び、決定ボタンを押す。**

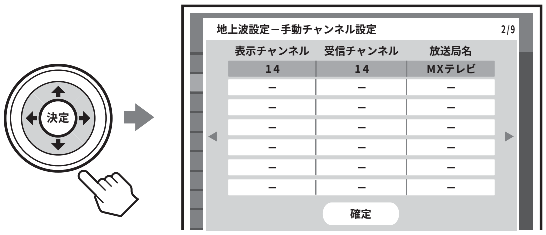


4 **↑/↓で「手動チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

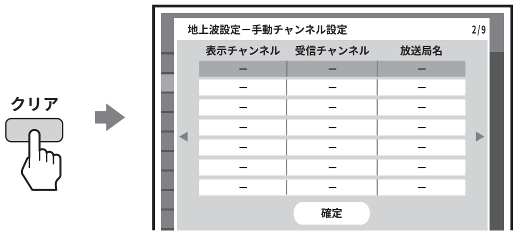
地上波設定−手動チャンネル設定画面が出ます。



5 **↑/↓/←/→でとばしたいチャンネルを選ぶ。**



6 **クリアボタンを押す。**



7 **↑/↓/←/→で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**
セットアップ画面に戻ります。

8 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面に戻ります。

1つ前の手順に戻るには

設定中に戻るボタンを押します。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

システムメニューボタンを押します。システムメニュー画面に戻ります。そのあと、手順**2**からやり直してください。

とばしたチャンネルをもとに戻すには

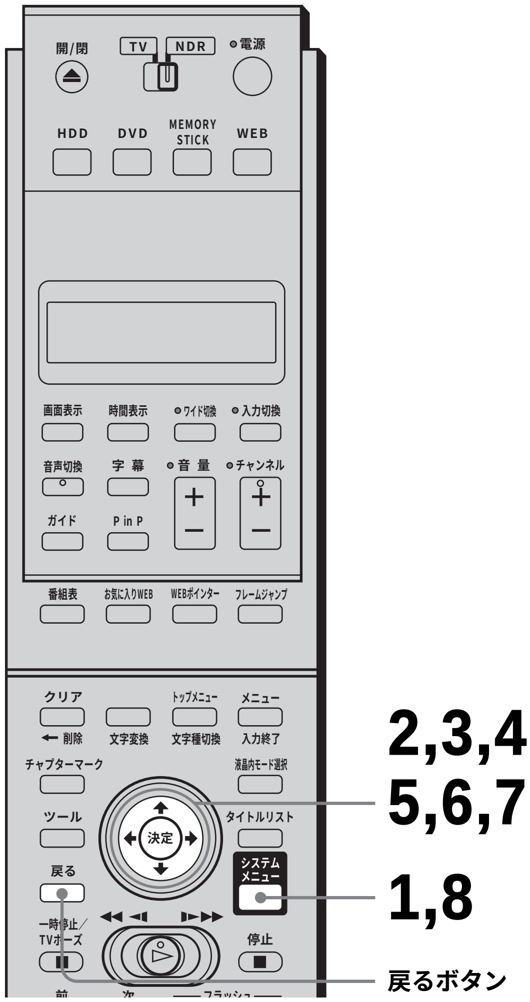
「受信できる放送局を設定する」（☞55ページ）にしたがって手動で設定するか、セットアップ画面で「地上波設定」の「自動チャンネル設定」をやり直してください（☞209ページ）。

ちょっと一言

- 映らないように設定したチャンネルでもネット番組ガイド（番組表）には表示されますが、予約録画の設定はできません。

放送のないBSチャンネルをとばす

不要なBSチャンネルを映らないようにします。
チャンネル＋/－ボタンでチャンネルを選ぶときに、映るBSチャンネルだけを見ることができます。



1 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

テレビ画面

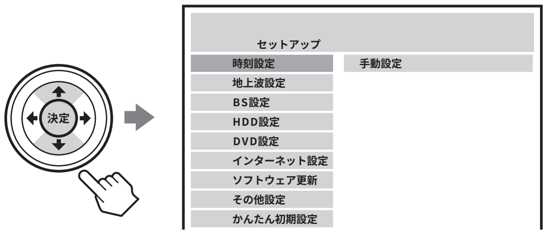


次のページにつづく

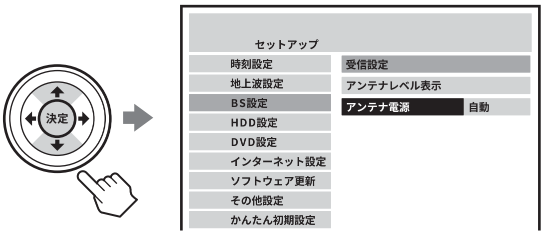
不要なチャンネルをとばす（つづき）

2 **⬆/⬇で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**

セットアップ画面が出ます。

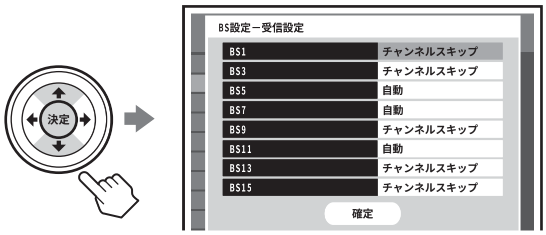


3 **⬆/⬇で「BS設定」を選び、決定ボタンを押す。**

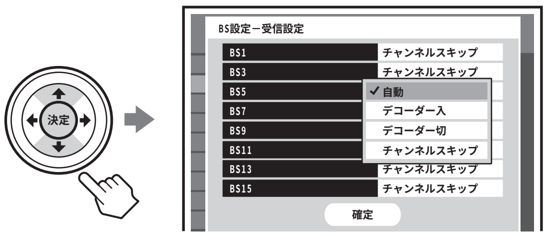


4 **⬆/⬇で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す。**

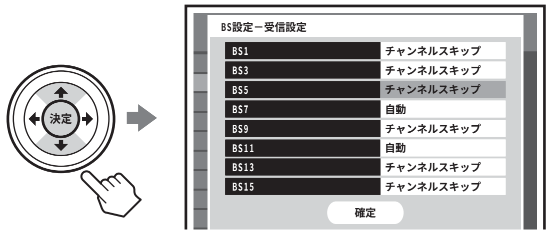
BS設定－受信設定画面が出ます。



5 **⬆/⬇でとばしたいチャンネルを選び、決定ボタンを押す。**



6 **⬆/⬇で「チャンネルスキップ」を選び、決定ボタンを押す。**



- **他のチャンネルをとばすときは**
  手順**5**～**6**を繰り返す。

7 **⬆/⬇で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**

セットアップ画面に戻ります。

8 **システムメニューボタンを押す。**

システムメニュー画面に戻ります。

1つ前の手順に戻るには

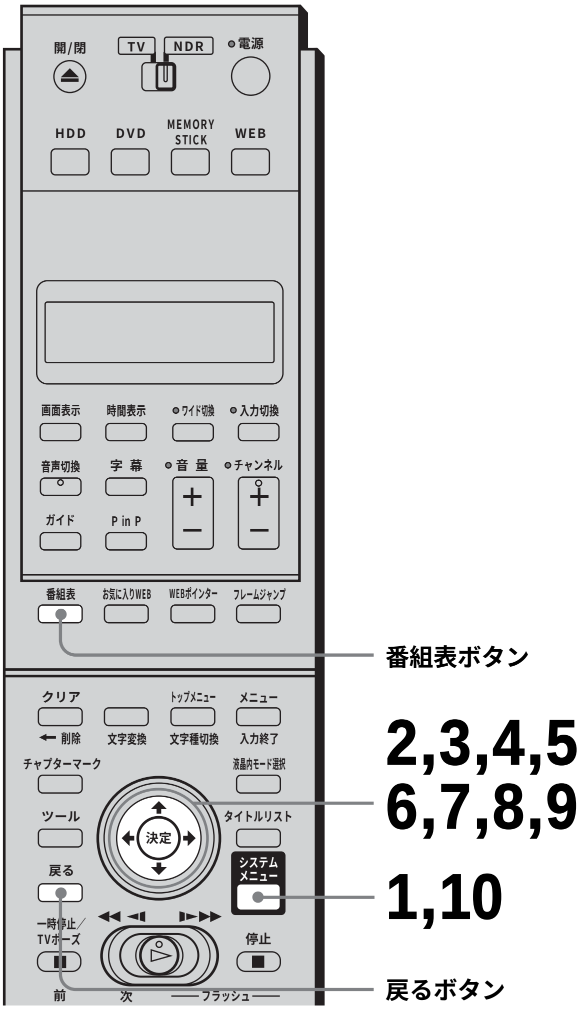
設定中に戻るボタンを押します。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

システムメニューボタンを押します。システムメニュー画面に戻ります。そのあと、手順**2**からやり直してください。

受信できる放送局を設定する

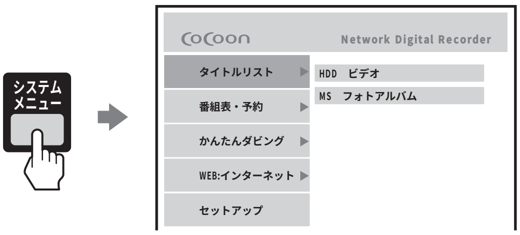
手動でチャンネルを設定します。
「不要なチャンネルをとばす」（☛52ページ）で映らないようにした放送局を手動で設定し直したり、1つずつチャンネルを設定します。



1 システムメニューボタンを押す。

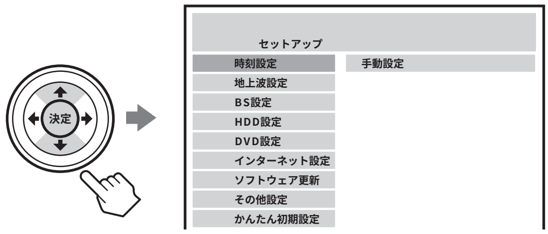
システムメニュー画面が出ます。

テレビ画面

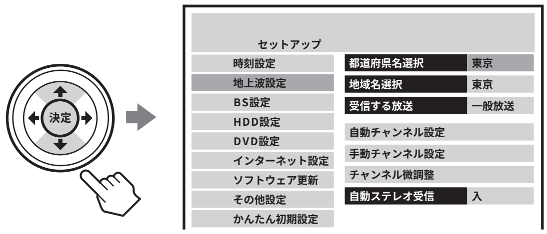


2 ↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。

セットアップ画面が出ます。

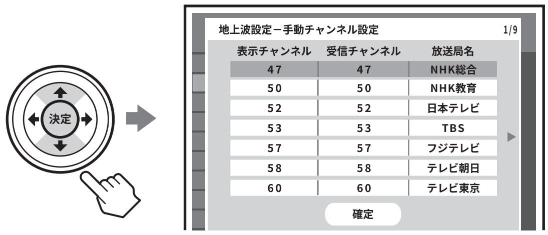


3 ↑/↓で「地上波設定」を選び、決定ボタンを押す。



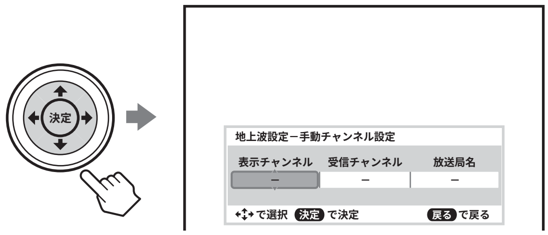
4 ↑/↓で「手動チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。

地上波設定－手動チャンネル設定画面が出ます。



5 ↑/↓/←/→で何もチャンネルが設定されていない項目を選び、決定ボタンを押す。

設定画面が出ます。



6 ←/→で「受信チャンネル」の枠を選び、↑/↓で受信できる放送局の番号に合わせる。

次のページにつづく

受信できる放送局を設定する（つづき）

7 **←/→で「表示チャンネル」の枠を選び、↑/↓で手順6で選んだ放送局を表示したいチャンネル番号に合わせる。**

8 **決定ボタンを押す。**
設定画面が消えます。
放送局名は、「地域名・放送局表」（☞41ページ）で選んだ地域の欄に記載されている放送局のみ選べます。

9 **↑/↓で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**
セットアップ画面に戻ります。

10 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面に戻ります。

1つ前の手順に戻るには

設定中に戻るボタンを押します。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

システムメニューボタンを押します。システムメニュー画面に戻ります。そのあと、手順**2**からやり直してください。

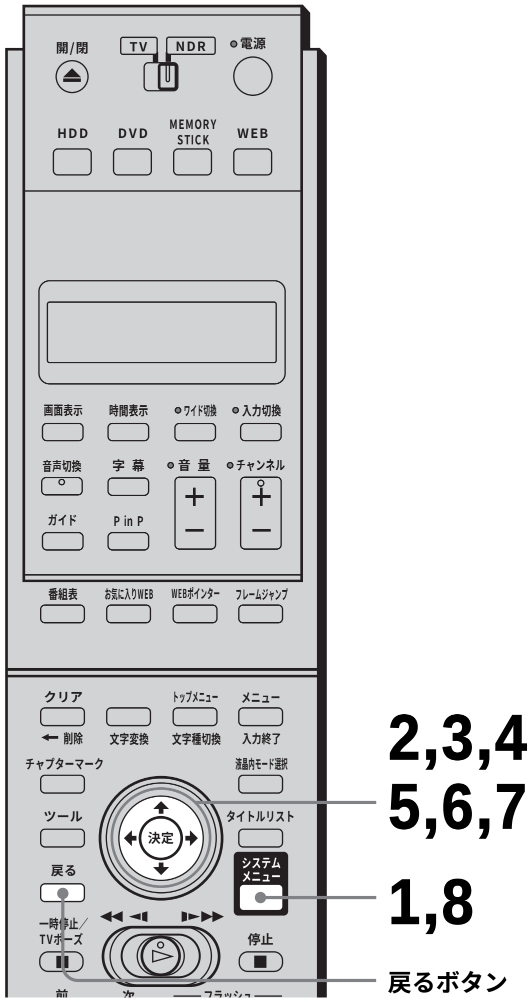
ちょっと一言

- 引っ越しなどの理由により、本機を今までお使いになっていた地域と異なる地域で使うときは、セットアップ画面の「かんたん初期設定」をやり直してください。また、ネット番組ガイドを使う場合は、番組表ボタンを押して番組表を表示させ、「設定」から地上波受信地域設定を変更してください。

時計を合わせる

ネット番組ガイドを利用したり、予約をするには、時計を正しく合わせておく必要があります。時計は自動補正することができます（☞58ページ）。

かんたん初期設定（☞34ページ）を行ったときは、時計合わせは済んでいるので、次の操作は必要ありません。



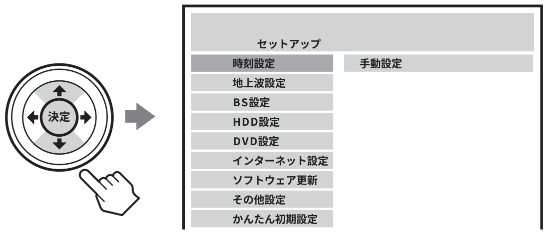
1 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

テレビ画面



2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**

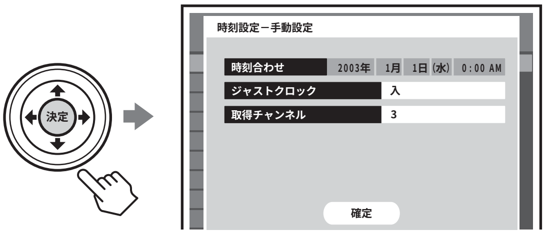
セットアップ画面が出ます。



3 **↑/↓で「時刻設定」を選び、決定ボタンを押す。**

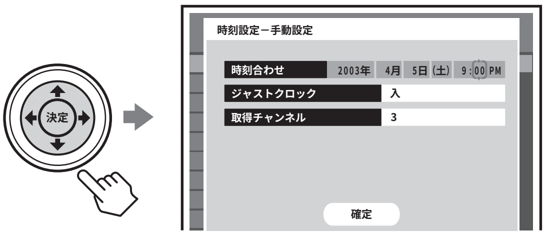
4 **「手動設定」で決定ボタンを押す。**

時刻設定－手動設定画面が出ます。



5 **↑/↓で「時刻合わせ」を選んで決定ボタンを押し、各項目を↑/↓/←/→で合わせる。**

年、月、日、時、分を順に合わせていきます。



6 **時報と同時に決定ボタンを押す。**

時計が動きはじめます。

自動補正の設定をするには、「自動補正（ジャストクロック）のチャンネルを確認する」（☞58ページ）にしたがって設定します。

7 **↑/↓で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**

時刻が設定されます。

セットアップ画面が出ます。

8 **システムメニューボタンを押す。**

システムメニュー画面に戻ります。

1つ前の手順に戻るには

設定中に戻るボタンを押します。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

システムメニューボタンを押します。システムメニュー画面に戻ります。そのあと、手順**2**からやり直してください。

ちょっと一言

- 本機では、西暦2035年までの日時を設定できます。

ご注意

- 年、月、日、時、分が間違っていると、希望の日時に予約録画されません。

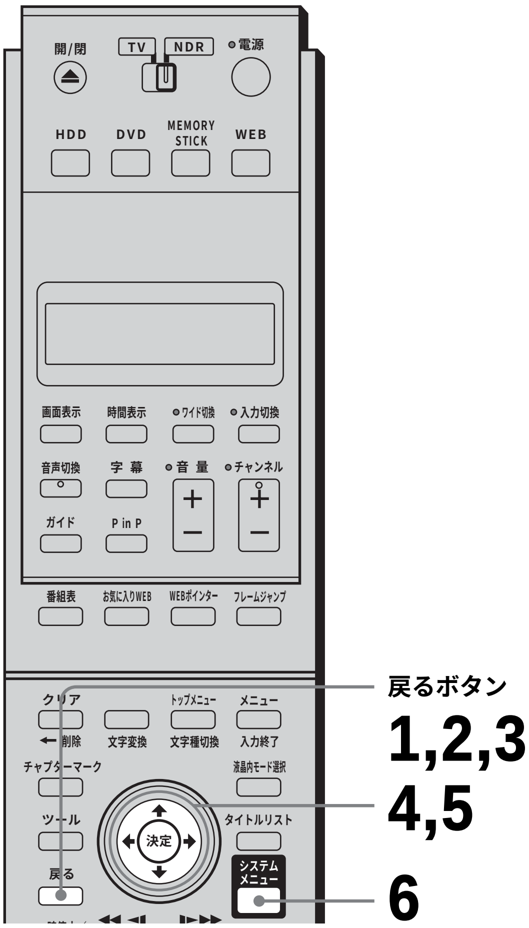
次のページにつづく

自動補正（ジャストクロック）のチャンネルを確認する

NHK教育テレビの正午の時報を読みとり、本機の時計を補正します（ただし、正午に時報が送信されない場合は、自動補正されません）。時計が2分以上ずれていると自動補正できませんので、あらかじめ時計を合わせておいてください。

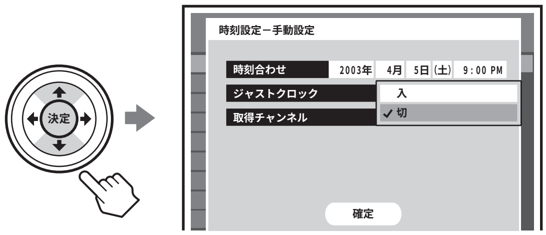
かんたん初期設定（☞34ページ）を行った場合は、NHK教育テレビで時計の自動補正をする設定になっています。

「時計を合わせる」の手順**6**（☞57ページ）のあと、次の手順にしたがってジャストクロックする放送局の確認をします。「時計を合わせる」の手順をとばしてジャストクロックの確認をしたいときは、「時計を合わせる」の手順**1**～**4**にしたがって、時刻合わせの画面を表示します。

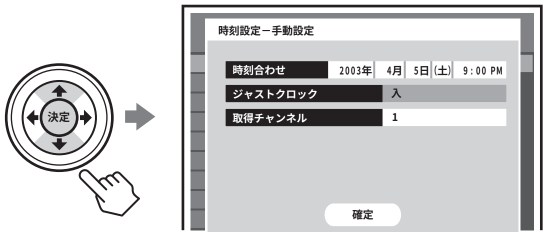


1 ↑/↓で「ジャストクロック」を選び、決定ボタンを押す。

テレビ画面

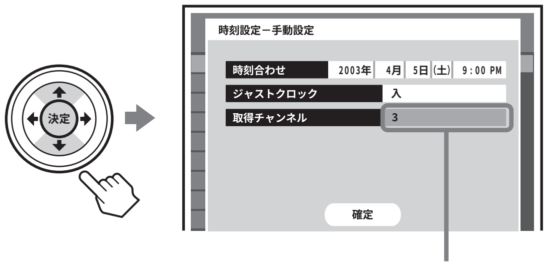


2 ↑/↓で「入」を選び、決定ボタンを押す。



3 ↑/↓で「取得チャンネル」を選び、決定ボタンを押す。

4 ↑/↓でNHK教育テレビの表示チャンネルに合わせ、決定ボタンを押す。



例：「NHK教育テレビ」の表示チャンネルが3チャンネルのときは、ここを「3」にする

5 ↑/↓で「確定」を選び、決定ボタンを押す。

セットアップ画面に戻ります。

6 システムメニューボタンを押す。

システムメニュー画面に戻ります。

1つ前の手順に戻るには

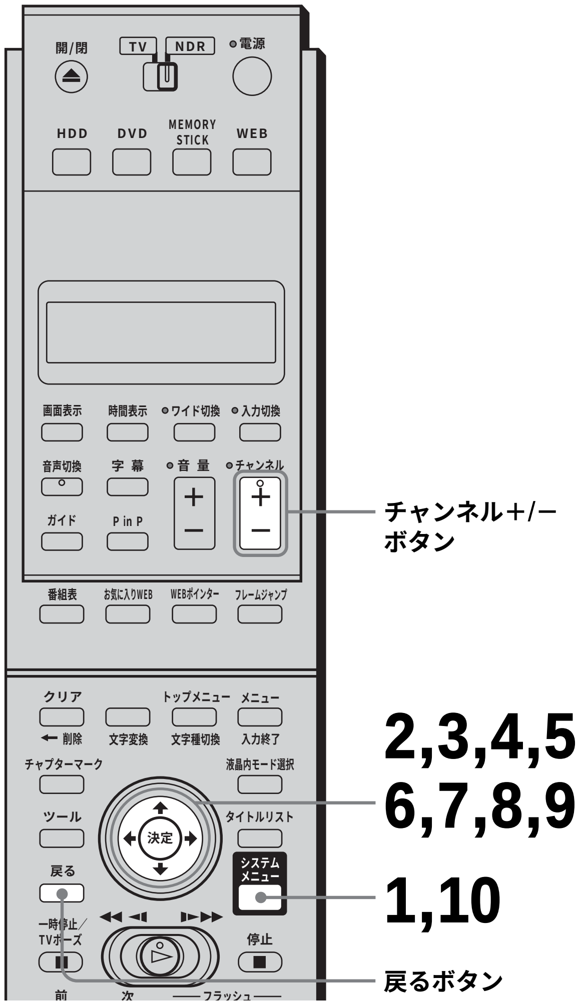
設定中に戻るボタンを押します。

ご注意

- 正午に時報を読みとるとき、次の場合は自動補正できません。
  - 本機の電源が入っている
  - 録画中
  - 時間が2分以上ずれている
  - スポーツなどの中継で正午の時報が送信されないとき

受信状態を調整する

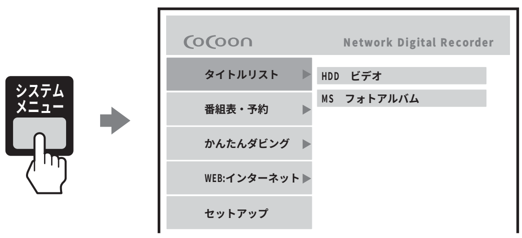
本機ではテレビ放送の受信状態を自動的に調整するので、何もしなくてもきれいな画像をお楽しみいただけます。それでも映りが悪いときは、手動で調整してください。



1 **映りの悪いチャンネルを見ているときに、システムメニューボタンを押す。**

システムメニュー画面が出ます。

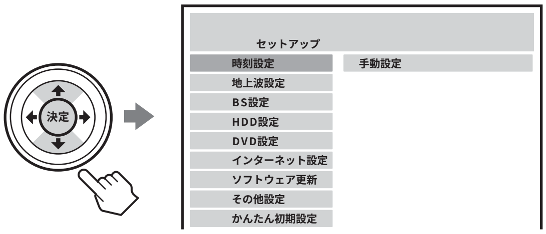
テレビ画面



受信状態を調整する（つづき）

2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**

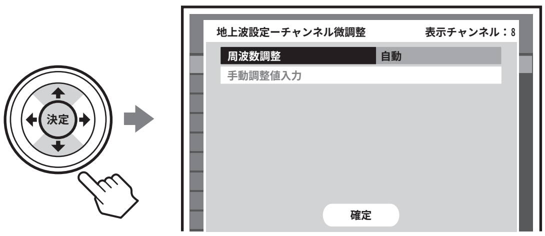
セットアップ画面が出ます。



3 **↑/↓で「地上波設定」を選び、決定ボタンを押す。**

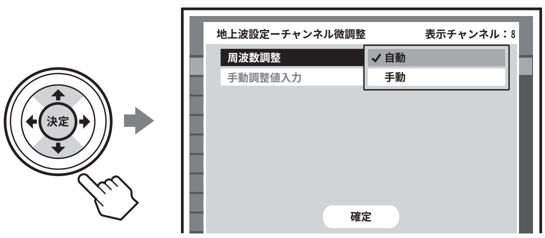
4 **↑/↓で「チャンネル微調整」を選び、決定ボタンを押す。**

地上波設定ーチャンネル微調整画面が出ます。

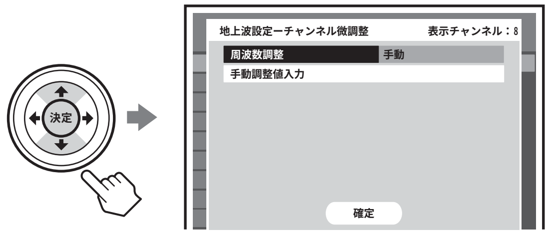


- **調整するチャンネルを切り換えるには**
  チャンネル＋/ーボタンで調整するチャンネルに切り換えます。右上の「表示チャンネル」が切り換わります。

5 **↑/↓で「周波数調整」を選び、決定ボタンを押す。**

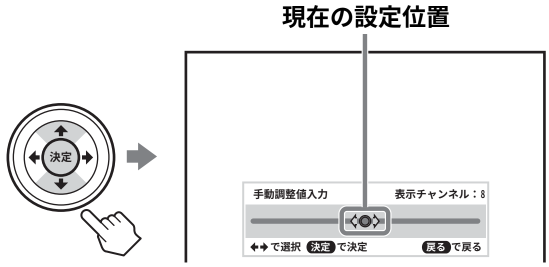


6 **↑/↓で「手動」を選び、決定ボタンを押す。**



7 **↑/↓で「手動調整値入力」を選び、決定ボタンを押す。**

手動調整値入力画面が出ます。



8 **←/→で ‹○› を動かして、画面を見ながらきれいに映るように調整し、決定ボタンを押す。**

9 **↑/↓で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**

セットアップ画面が出ます。

10 **システムメニューボタンを押す。**

システムメニュー画面に戻ります。

1つ前の手順に戻るには

設定中に戻るボタンを押します。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

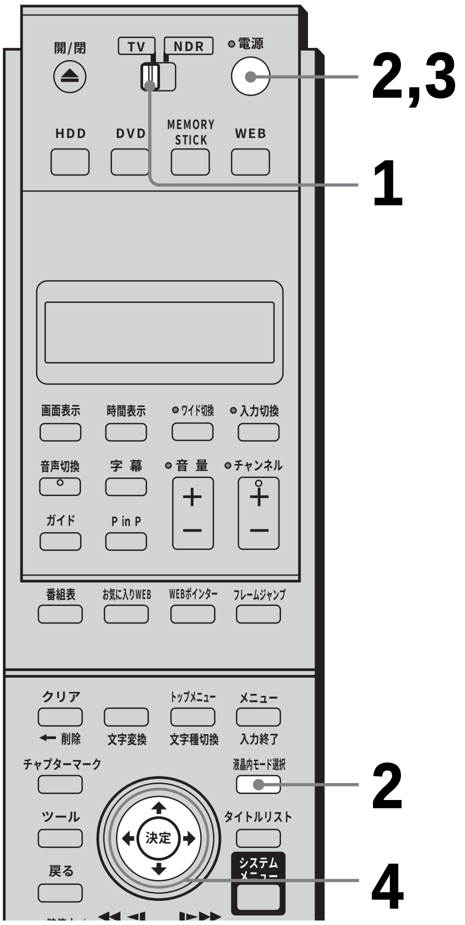
システムメニューボタンを押して、システムメニュー画面に戻ります。そのあと、手順**2**からやり直してください。

受信状態を自動調整に戻すには

手順**6**で、↑/↓で「自動」を選び、決定ボタンを押します。

リモコンで各社のテレビを操作する

リモコン信号をお手持ちのテレビのメーカーに合わせると、本機のリモコンでテレビのチャンネルや音量、電源を操作できます。
お買い上げ時はソニー製のテレビの操作ができるように設定されています。



1 **TV/NDRスイッチを「TV」にする。**

2 **電源ボタンを押したまま、液晶内モード選択ボタンを押す。**
リモコン表示窓に「TV　P-1」と表示されます。

リモコン表示窓



3 **電源ボタンをはなす。**

4 **↑/↓で次に示すメーカー番号を選び、決定ボタンを押す。**
メーカー番号が設定されます。

テレビのメーカー	メーカー番号
ソニー（R マーク付き） アイワ1*	P-1（お買い上げ時の設定）
松下電器（Panasonic）1*	P-2
東芝	P-3
日立製作所	P-4
三菱電機	P-5
日本ビクター	P-6
三洋電機1*	P-7
シャープ1*	P-8
NEC	P-9
パイオニア	P-10
富士通ゼネラル	P-11
ソニー（R マークなし）	P-12
松下電器（Panasonic）2*	P-13
フナイ	P-14
三洋電機2*	P-15
シャープ2*	P-16
アイワ2*	P-17
三星（SAMSUNG）	P-18

* メーカー番号が2つ以上あるときは、順に試してテレビを操作できるものを選びます。

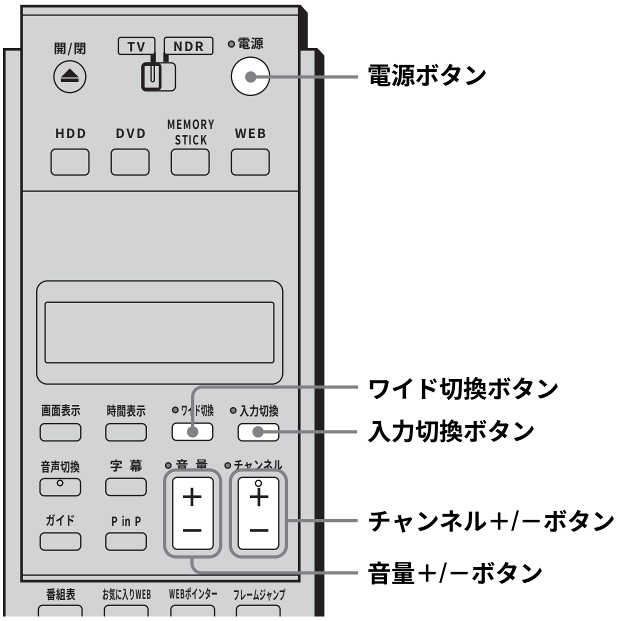
ご注意
- テレビによっては、メーカー番号を設定しても操作できなかったり、一部のボタンが使えないことや正しく動かないことがあります。

次のページにつづく

リモコンで各社のテレビを操作する（つづき）

各社のテレビに使えるボタン

TV/NDRスイッチを「TV」にすると、以下のオレンジ色の ● がついているボタンを使って、テレビを操作できます。



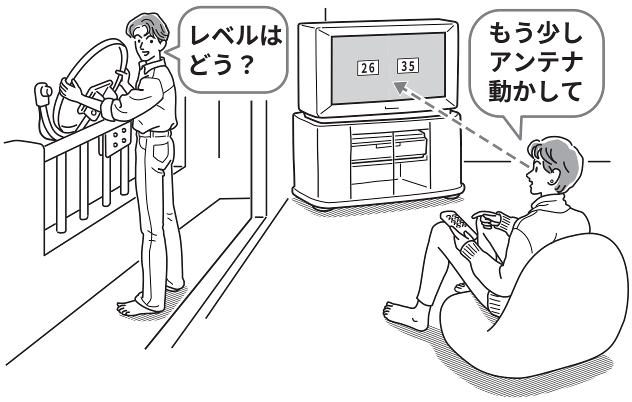
押すボタン	できること
電源	テレビの電源を入/切する
音量＋/－	テレビの音量を調整する
チャンネル＋/－	テレビのチャンネルを切り換える
ワイド切換	テレビのワイドモードを切り換える
入力切換	テレビの入力を切り換える

ご注意

- テレビによっては、メーカー番号を設定しても操作できなかったり、一部のボタンが使えないことや正しく動かないことがあります。
- リモコンの乾電池を交換したときは、テレビのメーカー番号を設定し直してください。

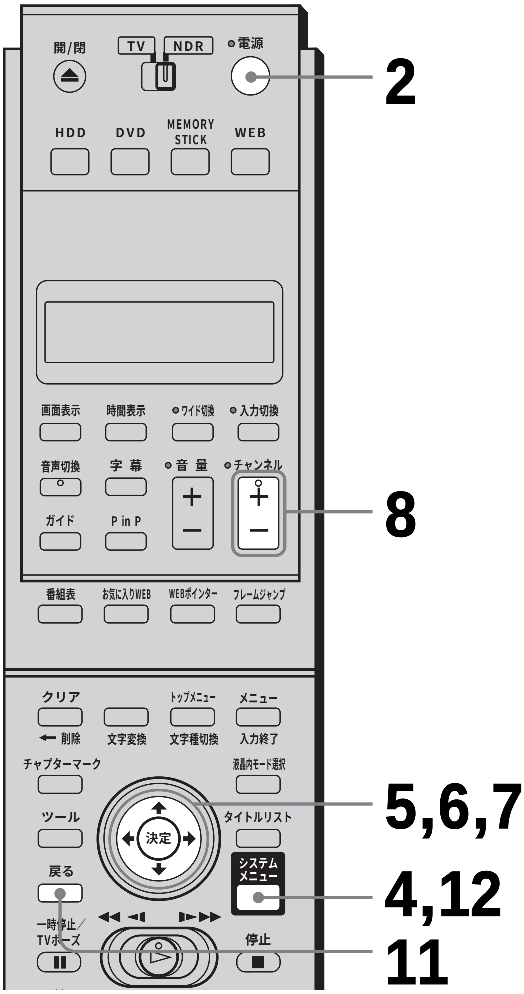
BSアンテナの向きを調整する

BSアンテナをご自分で設置するときや画像の映りが悪いときは、アンテナの向きを調整します。調整には2人必要です。1人がテレビ画面の画像とレベル表示を見て、もう1人がそのレベル表示が最大になるようにBSアンテナを動かして調整します。



1つのBSチャンネルで調節すれば、他のBSチャンネルの調整は不要です。

BSアンテナの設置には技術が必要なため、お買い上げ店などに依頼することをおすすめします。

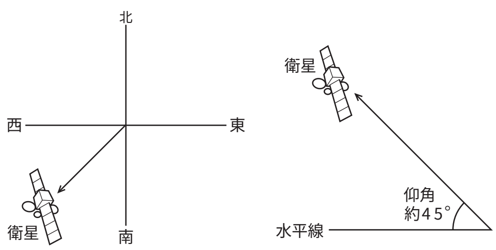


1 **テレビの電源を入れ、本機をつないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。**

2 **電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。**

3 **BSアンテナを南西の方位に仰角約45°を目安として設置する。**

仰角は、アンテナの仰角目盛で合わせます。南西で仰角約45°の方向に、木や建物などの障害物がない場所を選んでください。

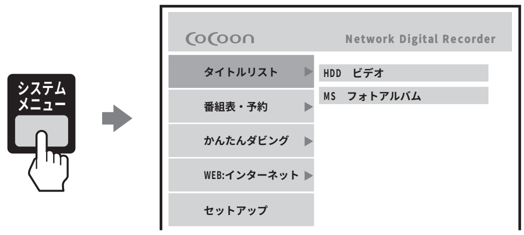


方位および仰角は地域により異なります。BSアンテナが衛星の方向から少しでもずれていると、電波を受信することができません。設置場所や向きなど、詳しくはBSアンテナの取扱説明書をご覧ください。

4 **システムメニューボタンを押す。**

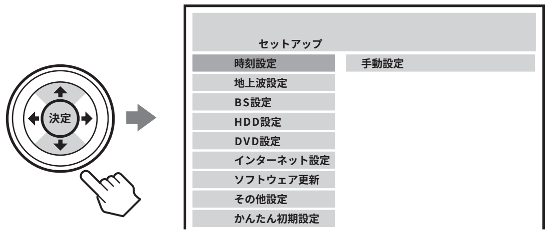
システムメニュー画面が出ます。

テレビ画面

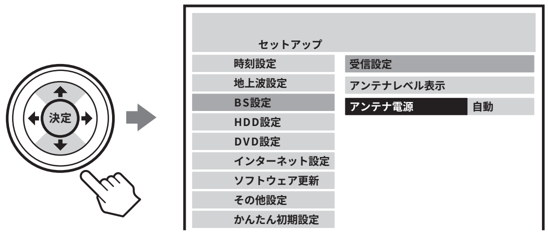


5 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**

セットアップ画面が出ます。

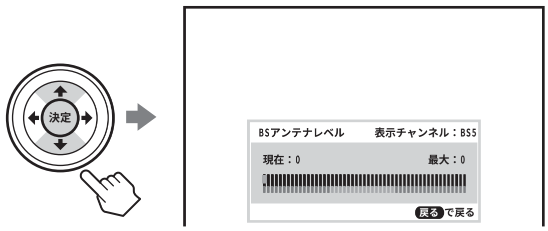


6 **↑/↓で「BS設定」を選び、決定ボタンを押す。**



7 **↑/↓で「アンテナレベル表示」を選び、決定ボタンを押す。**

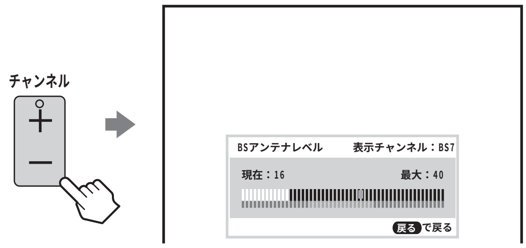
BSアンテナレベル画面が出ます。



次のページにつづく

BSアンテナの向きを調整する（つづき）

8 **チャンネル+/−ボタンで、**BS7**または**BS11**チャンネルを選ぶ。**



9 **テレビに**BS**放送の画像が出るように、**BS**アンテナを動かす。**

BS放送の画像がテレビに映った状態で、「現在：」の数字がより大きくなるようにします。

- **BS放送の受信電波が弱くノイズが出るときは**
  別売りのサテライト（BS）ブースター（BO-BC20など）を本機とBSアンテナの間につないでください。

10 **「現在：」と「最大：」の数字が一致または一番近づいたところで、アンテナを固定する。**

入力レベルが変わらないことを確認しながら、アンテナを固定します。
入力レベルが小さくても、画像がきれいに映っていれば問題ありません。

11 **戻るボタンを押す。**

セットアップ画面に戻ります。

12 **システムメニューボタンを押す。**

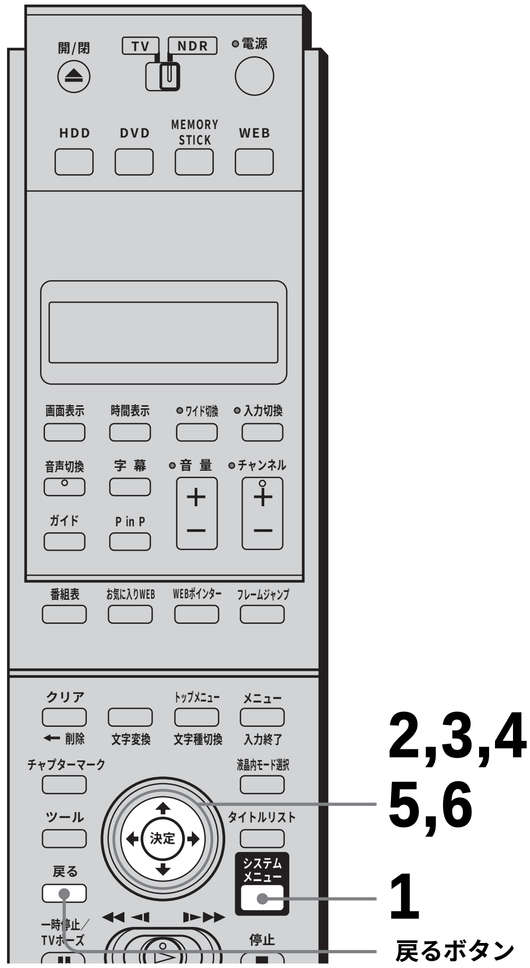
システムメニュー画面に戻ります。

1つ前の画面に戻るには

戻るボタンを押します。

ネットワーク回線の設定を確認する

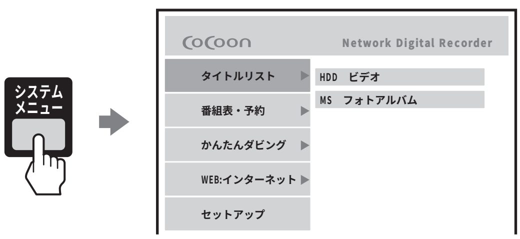
ネットワーク回線の設定を表示して、内容を変更したり接続を確認することができます。



1 **システムメニューボタンを押す。**

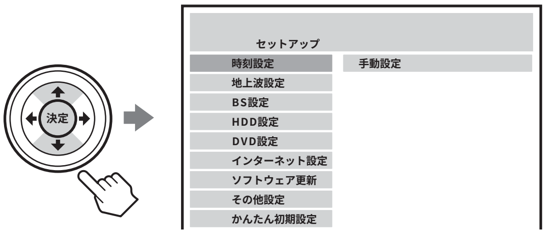
システムメニュー画面が出ます。

テレビ画面

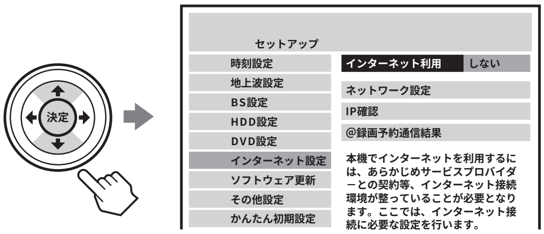


2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**

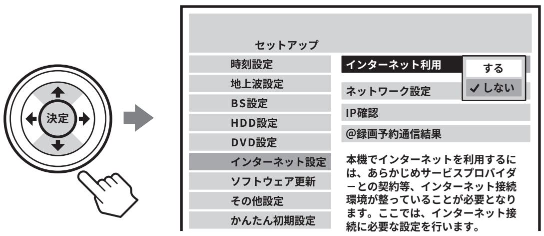
セットアップ画面が出ます。



3 **↑/↓で「インターネット設定」を選び、決定ボタンを押す。**



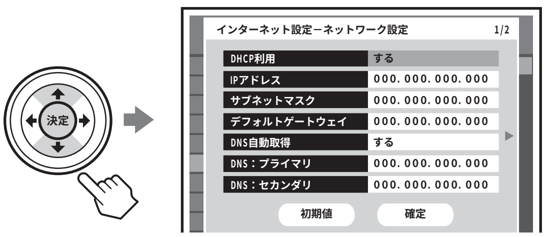
4 **↑/↓で「インターネット利用」を選び、決定ボタンを押す。**



5 **↑/↓で「する」を選び、決定ボタンを押す。**

6 **↑/↓で「ネットワーク設定」を選び、決定ボタンを押す。**

インターネット設定－ネットワーク設定画面が出ます。



1つ前の画面に戻るには

戻るボタンを押します。

インターネット設定画面を閉じるには

↑/↓/←/→で「確定」を選び、決定ボタンを押すと、セットアップ画面に戻ります。更にシステムメニューボタンを押すと、システムメニュー画面に戻ります。

表示された内容を変更するには

1 手順6のあとで、↑/↓/←/→で項目を選んで決定ボタンを押す。
2 ↑/↓/←/→で値を変更して、決定ボタンを押す。
3 変更が終わったら、↑/↓/←/→で「確定」を選んで決定ボタンを押す。

設定をお買い上げ時に戻すには

手順6のあとで、↑/↓/←/→で「初期値」を選んで決定ボタンを押します。その後、「確定」を選び、決定ボタンを押します。お買い上げ時の設定に戻ります。

設定や接続を確認するには

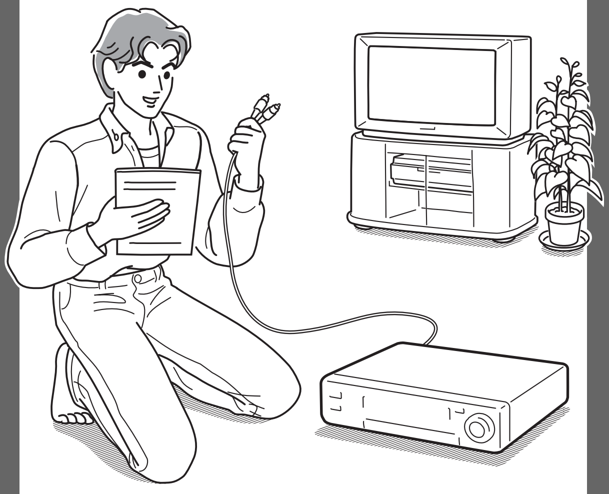
手順3のあとで、↑/↓で「IP確認」を選んで決定ボタンを押します。自動や手動で設定した値が表示されます。接続が失敗したときは原因が表示されます。内容を確認して、接続が成功するように設定し直してください。

ご注意

- 設定を変更した場合は、電源を入れ直してください。変更した値が有効になります。

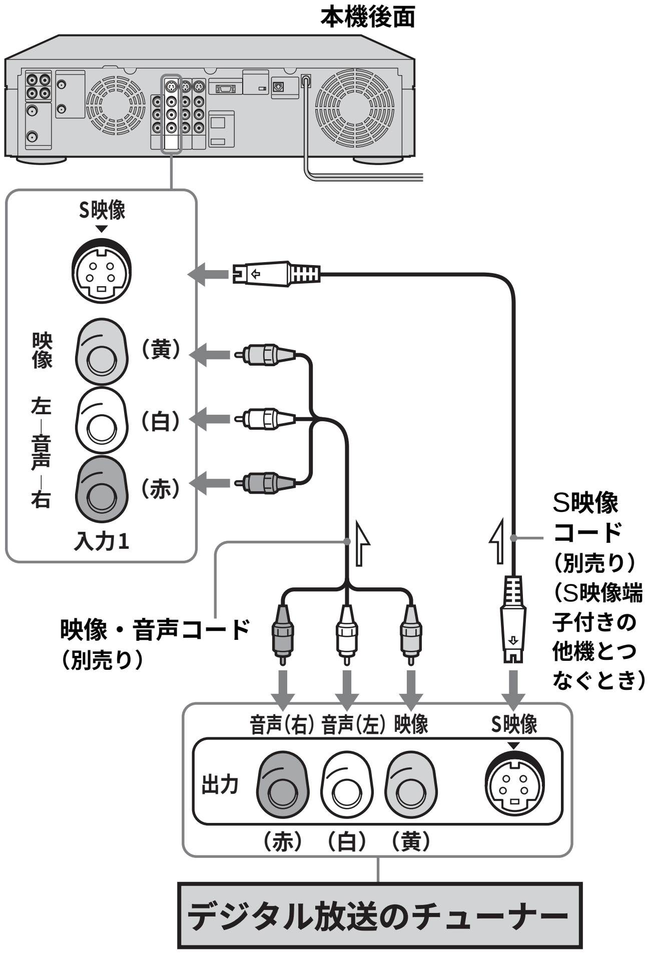
他機との接続

ここでは、BSデジタルやデジタルCS放送、CATV（ケーブルテレビ）などをお楽しみいただける別売りの機器とのつなぎかたを説明しています。



BSデジタルやデジタルCSチューナーをつなぐ

BSデジタルやデジタルCSチューナーをつないで、本機でBSデジタルやデジタルCS放送を録画できます。デジタルCS放送の受信には、デジタルCS放送局との受信契約が必要です。
必ず本機の入力1端子につないでください。
入力1端子につながないと、BSやCSのシンクロ録画ができません。
BSデジタルやデジタルCSチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。



⟶：映像・音声信号の流れ

映像・音声コードの黄端子とS映像コードの両方をつないだときは

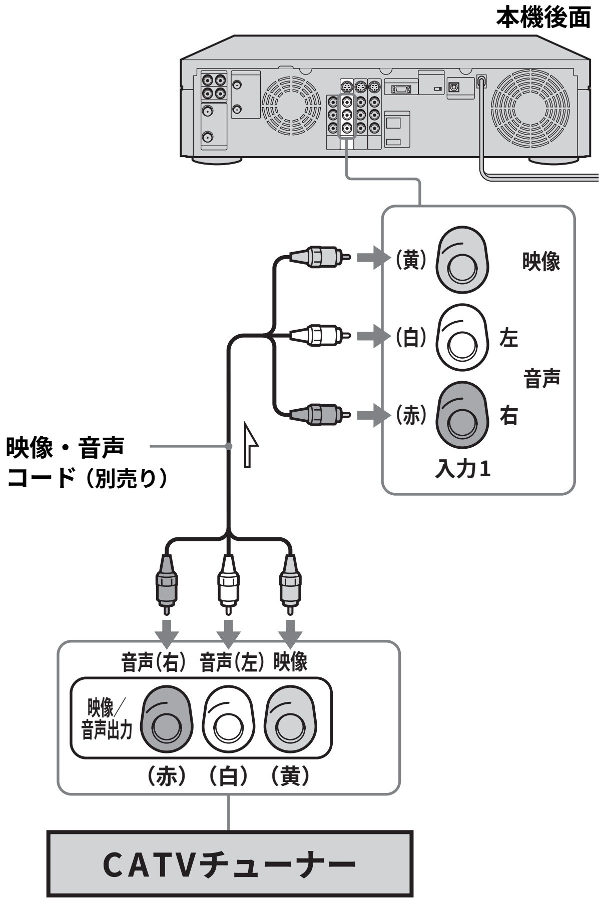
セットアップ画面から「その他設定」の「映像入出力設定」の「映像入力1設定」で、有効にしたい端子を選びます（☞215ページ）。

ご注意

- 本機のデジタルビデオカメラ用i.LINK端子とi.LINK対応デジタルチューナーの i.LINK端子をつないでも、デジタル放送を録画することはできません。
- アナログ接続してBSデジタル放送を記録しても、ハイビジョン信号では記録されません。

ケーブルテレビ（CATV）をつなぐ

CATV局と受信契約すると送られてくるCATVチューナーをつなぐと、CATVを受信することができます。なお、CATVは受信できない地域もあります。詳しくは、お近くのCATV局にお問い合わせください。
CATVチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。



：映像・音声信号の流れ

つないだCATVチューナーで見るには

1 CATVチューナーで、受信したいチャンネルを選ぶ。

2 本機の入力切換ボタンを押して、本体の表示窓に「L1」または「L2」を出す。
CATVチューナーを入力1端子につないでいるときは「L1」を、LINE-2 IN端子につないでいるときは「L2」を出します。

CATVのチャンネルを本機に設定するには（ネット番組ガイドからの予約設定をしない場合）

システムメニュー画面からセットアップ画面を表示して、「地上波設定」の「受信する放送」で「CATV」を選んで自動チャンネル設定を行います。

CATVでネット番組ガイドからの予約設定を行うには

セットアップ画面の「地上波設定」（209ページ）でお住まいの都道府県名、地域名を選びます。次に「受信する放送」で「CATV」を選んで自動チャンネル設定を行います。
自動チャンネル設定のあとに、「手動チャンネル設定」を選ぶと、受信した放送局名の欄には「－」が表示され、放送局名は表示されません。受信したCATV局から再送信されている放送が「地域名・放送局表」（41ページ）に記載されている放送と同じ場合は、放送局名を手動で設定します。同じものがないときは、ネット番組ガイドからの予約設定はできません。ネット番組ガイドでも同一の地域名・放送局名を選ぶと、予約設定ができるようになります。
ただし、CATVチューナーを本機の入力端子につないでいる場合は、ネット番組ガイドからの予約設定は行えません。

ちょっと一言

- 本機前面のLINE-2 IN端子につなぐこともできます。
- チャンネル＋/－ボタンを押しても、本体の表示窓に「L1」または「L2」を出せます。

BSデコーダー（WOWOW）をつなぐ

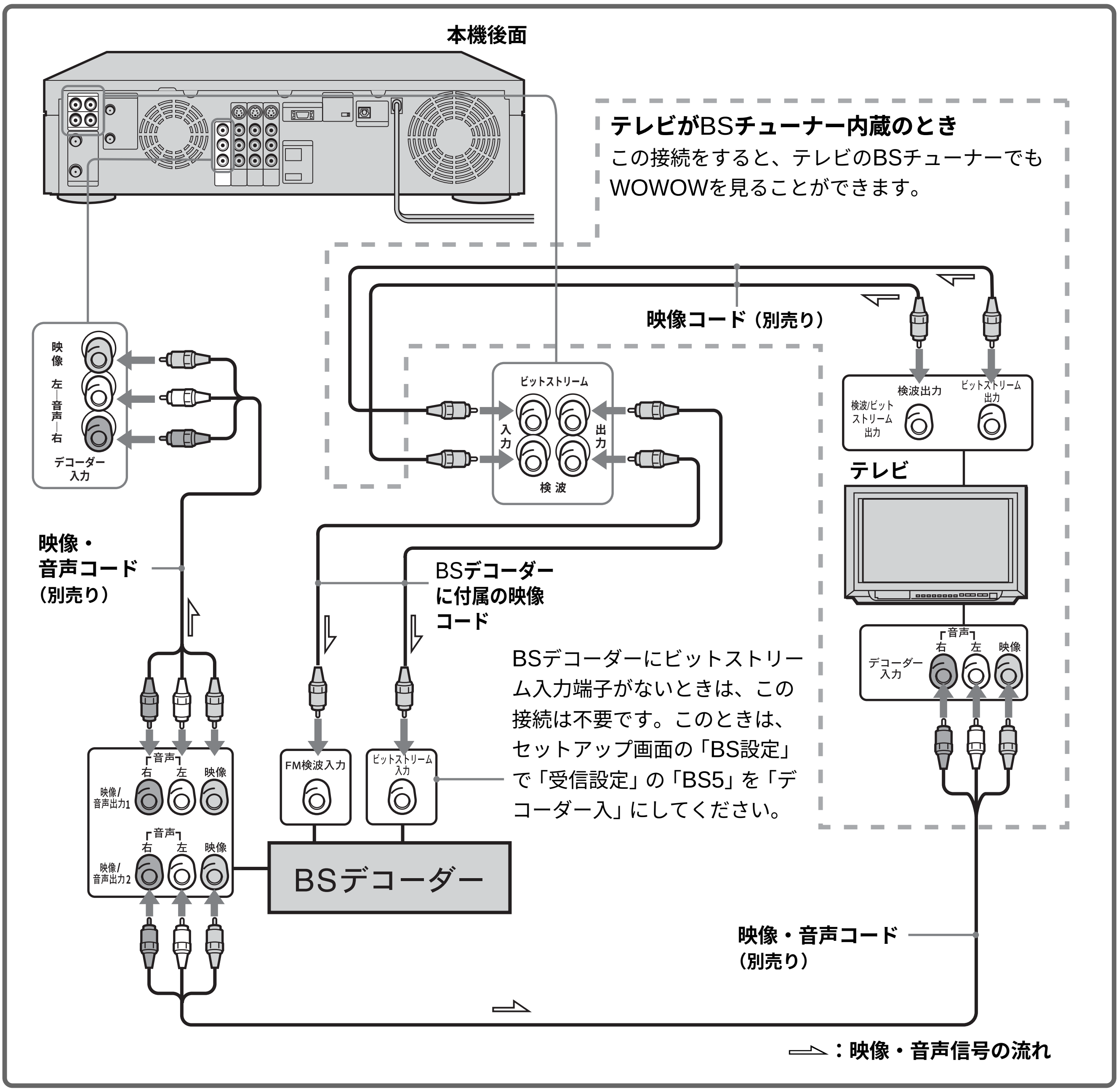
WOWOWと受信契約すると送られてくるBSデコーダーをつなぐと、お買い上げ時のBSチャンネル設定のままで、WOWOWを見ることができます。この接続のほかに、BSアンテナをつないでください（☞23ページ）。
BSデコーダーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

BSデコーダー（WOWOW）にビットストリーム入力端子がないときは

WOWOW放送を見るには、「BS設定」（☞210ページ）にしたがって、「受信設定」の「BS5」を「デコーダー 入」にします。

ちょっと一言

- デコーダーを強制的に使わないようにするには、「BS設定」の「受信設定」を「デコーダー切」にします。
- St.GIGA（セントギガ）の放送を聞くには、BSデコーダー側の音声選択ボタンで、音声を「独立」に設定してください。St.GIGAを聞き終わったら、設定をもとに戻してください。なお、WOWOWとは別途受信契約が必要です。

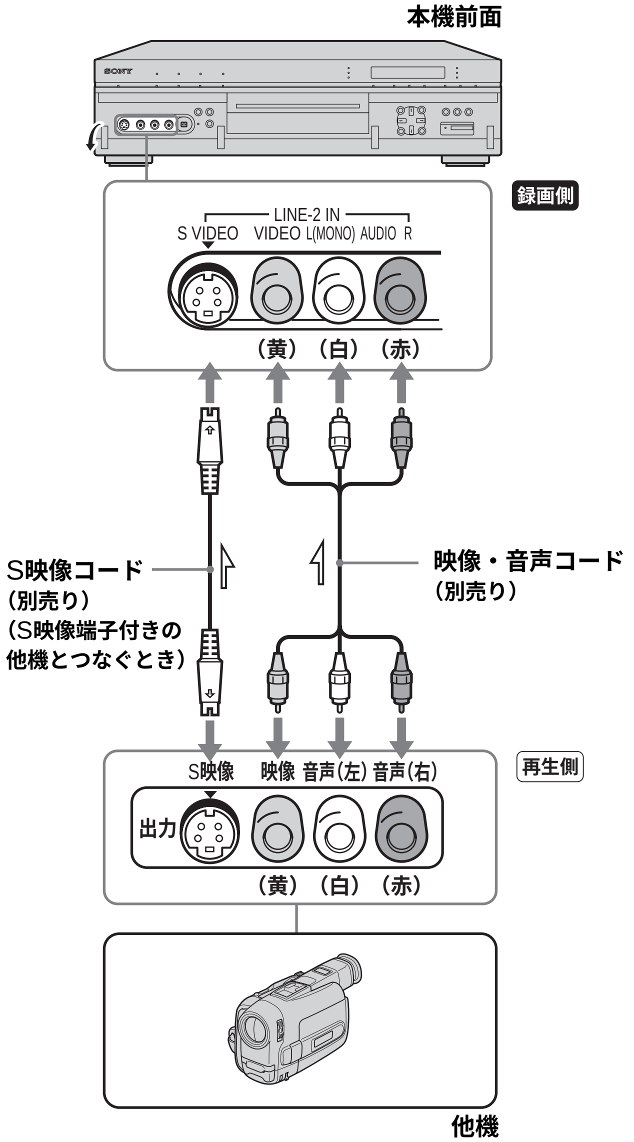


ビデオ機器をつなぐ

本機で他機の画像を再生・録画する

前面入力端子につなぐには（ビデオカメラなど）

テレビに映像・音声入力端子がなかったり、端子が後面にしかない場合や、ビデオカメラで録画した内容を本機に録画する場合は、本機前面のLINE-2 IN端子につなぐと便利です。つないだ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。



⟶：映像・音声信号の流れ

ちょっと一言

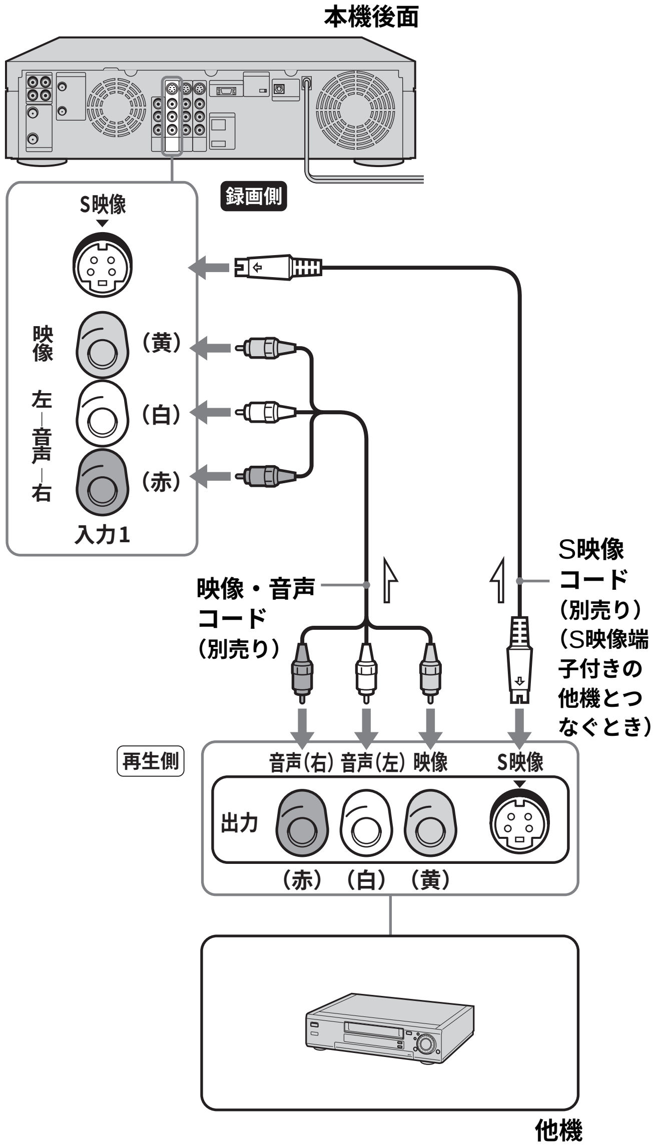
- 本機前面のLINE-2 IN端子に、S映像端子と黄色の映像（VIDEO）端子の両方をつないだときは、自動的にS映像端子からの入力を優先します。後面の入力端子では、自動的には優先されません。
- 本機の入力端子につないだ機器がモノラルのときは、LINE-2 INのL（MONO）（白）モノラル端子につなぐか、モノラルの音声を音声右/左から出力できる音声コード（別売り）をお使いください。

次のページにつづく

ビデオ機器をつなぐ（つづき）

後面入力端子につなぐには（ビデオデッキなど）

別のビデオデッキで録画した内容を本機に録画するときは、次のように接続します。つないだ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。



⟹：映像・音声信号の流れ

映像・音声コードの黄端子とS映像コードの両方をつないだときは

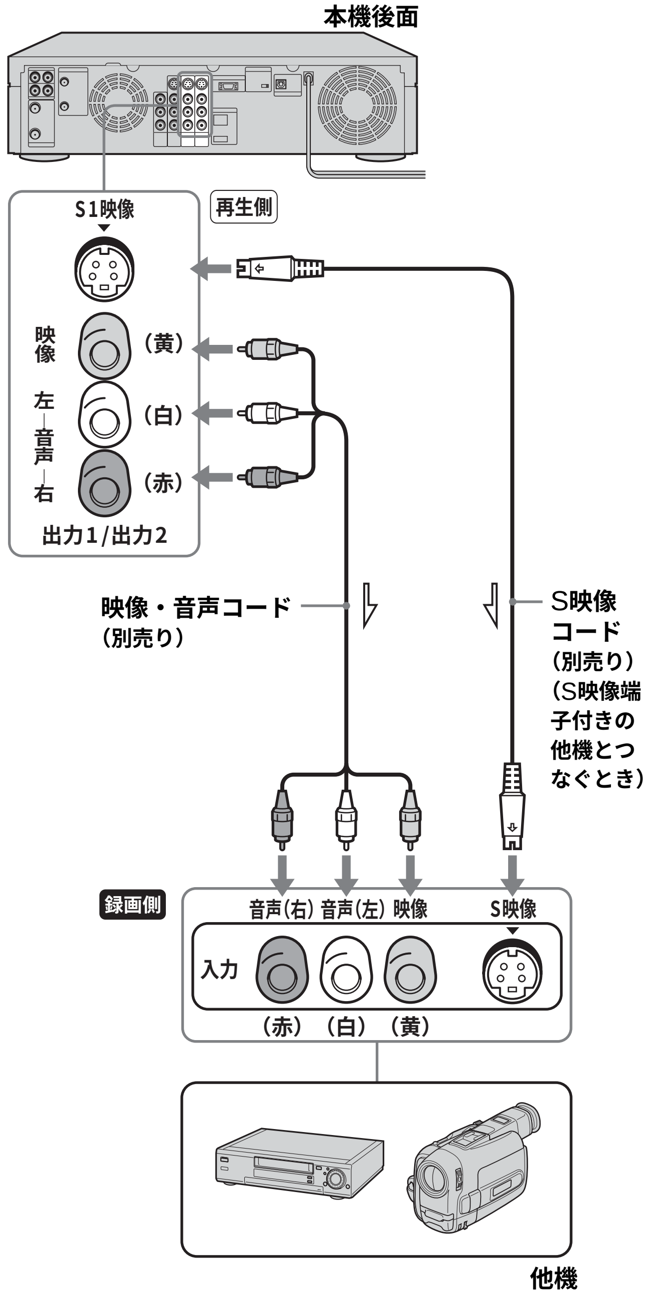
セットアップ画面から「その他設定」の「映像入出力設定」の「映像入力1設定」で、有効にしたい端子を選びます（ 215ページ）。

ご注意

- 「1回だけ録画可能」または「録画禁止」のコピー制御信号が含まれている画像は、ダビングすることができません。

本機の画像を他機で録画する

本機で録画したタイトルを別のビデオデッキやアナログビデオカメラで録画するときは、次のように接続します。つないだ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。



⟹：映像・音声信号の流れ

ちょっと一言

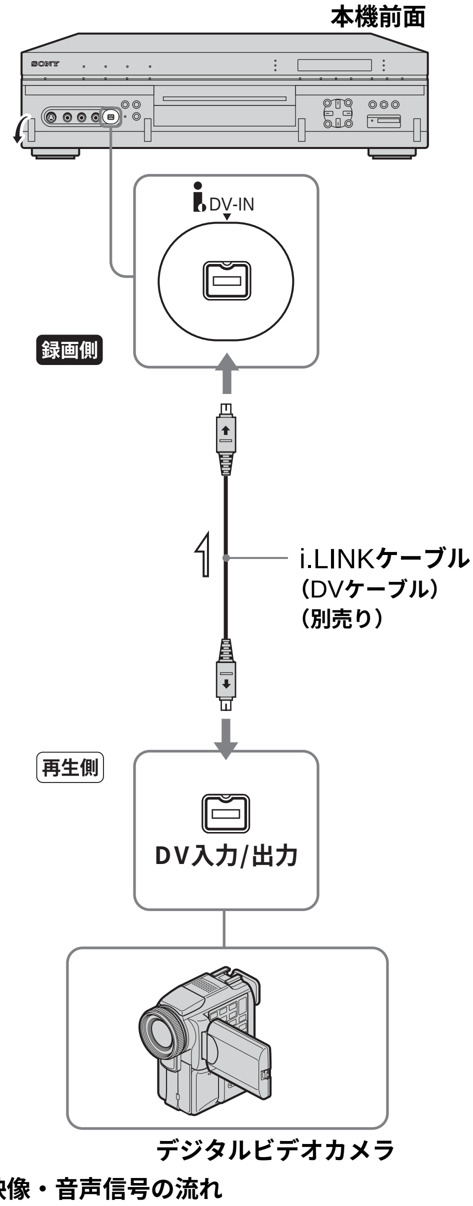
- S映像コードでつないだときは、映像・音声コードの映像端子（黄）はつなぎません。

ご注意

- 本機の出力端子を他機の入力端子へつないだまま、その機器の出力端子を本機の入力端子へつながないでください。ブーンという音が出ることがあります。
- 「1回だけ録画可能」または「録画禁止」のコピー制御信号が含まれている画像は、ダビングすることができません。

DV入力端子にデジタルビデオカメラをつなぐ

本機のDV入力（デジタルビデオカメラ用 i.LINK）端子に接続したデジタルビデオカメラから画像を録画できます。
本機とは、次のように接続します。つないだ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。



ちょっと一言

- DV入力（i.LINK）端子から入力する音声は、音声信号（ステレオ、二カ国語）の種類にかかわらず、セットアップ画面で「その他設定」の「音声入力設定」の「DV音声入力設定」（☞217ページ）に設定した音声で入力されます。

DV入力端子にデジタルビデオカメラをつなぐ（つづき）

ご注意

- 本機で再生した画像を、DV入力（i.LINK）端子につないだデジタルビデオカメラで録画することはできません。
- 本機では、DV入力（i.LINK）端子につないだデジタルビデオカメラの操作を制御したり、デジタルビデオカメラから本機の操作をすることはできません。
- 本機のDV入力（i.LINK）端子（DVC-SD信号）は、MICROMV方式のデジタルビデオカメラ、BSデジタルハイビジョンテレビ、BSデジタルチューナー、デジタルCSチューナーやD-VHSデッキのi.LINK端子（MICROMV方式・MPEG-TS信号）とは信号が異なるため、互いに接続できません。
- 本機のDV入力（i.LINK）端子は、デジタルビデオカメラ用です。パソコンなど、デジタルビデオカメラ以外の機器のDV端子とつないでも録画や再生などはできません。また、パソコンのDV端子から出力された画像は本機には取り込めません。

i.LINK（アイリンク）について

本機のデジタルビデオカメラ用i.LINK端子はi.LINKに準拠したデジタルビデオカメラ用DV入力端子です。ここでは、i.LINKの規格や特長について説明します。
本機では、DV入力（i.LINK）端子につないだ機器からの音声や画像を入力します。また、つないだ機器を操作するなどのコントロールはできません。

i.LINKとは？

i.LINKはi.LINK端子を持つ機器間で、デジタル映像やデジタル音声などのデータを双方向でやりとりしたり、他機をコントロールしたりするためのデジタルシリアルインターフェースです。
i.LINK対応機器は、i.LINKケーブル1本で接続できます。多彩なデジタルAV機器を接続して、操作やデータのやりとりができることが考えられています。
ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作のしかたが異なったり、接続しても操作やデータのやりとりができない場合があります。

ちょっと一言

- i.LINK（アイリンク）はIEEE1394の親しみやすい呼称としてソニーが提案し、国内外多数の企業からご賛同いただいている商標です。
  IEEE1394は電子技術者協会によって標準化された国際標準規格です。

ご注意

- i.LINKは、すべての対応機器での接続動作を保証するものではありません。i.LINK対応機器間でデータやコントロール信号がやりとりできるかどうかは、それぞれの機器の機能によって異なります。
- i.LINKケーブル（DVケーブル）で本機と接続できる機器は通常1台のみです。複数接続できるDV対応機器と接続するときは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

i.LINKの転送速度について

i.LINKの最大データ転送速度は機器によって違い、以下の3種類があります。
　S100（最大転送速度　約100Mbps*）
　S200（最大転送速度　約200Mbps）
　S400（最大転送速度　約400Mbps）
転送速度は各機器の取扱説明書の「主な仕様」欄に記載され、また、機器によってはi.LINK端子周辺に表記されています。
本機の最大転送速度は「S100」です。
最大データ転送速度が異なる機器と接続した場合、転送速度が表記と異なることがあります。

* Mbpsとは？
「Mega bits per second」の略で「メガビーピーエス」と読みます。1秒間に通信できるデータの容量を示しています。100Mbpsならば100メガビットのデータを送ることができます。

本機でのi.LINK操作は

本機のi.LINK端子は、DV方式のデジタルビデオカメラ、デジタルビデオデッキのDV端子と接続してご使用になれます。使用方法および接続の際のご注意については☛71、200ページをご覧ください。
接続の際のご注意および本機に対応したアプリケーションの有無などについては、接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

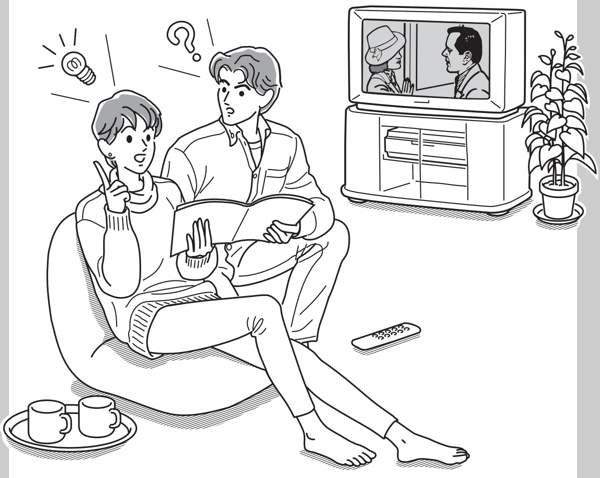
必要なi.LINKケーブル

ソニーのi.LINKケーブルをお使いください。
4ピン← →4ピン（DVダビング時）

i.LINKはIEEE1394-1995とIEEE1394a-2000を示す呼称です。i.LINK、i™ は商標です。

お使いいただく前に

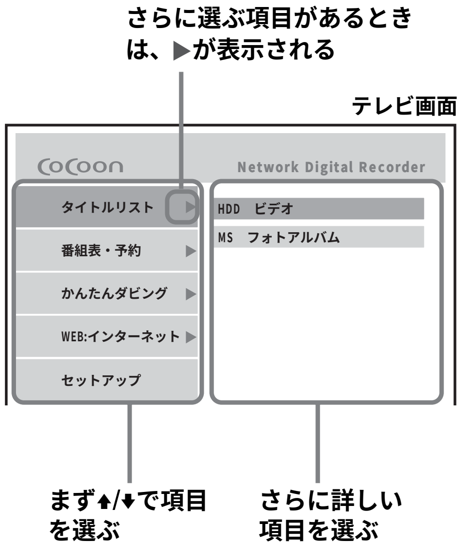
本機では、番組を録画して再生するだけでなく、さまざまな編集もできます。編集操作は、まずシステムメニュー画面を表示して、サブメニューやツールメニューを使います。ここでは、それぞれのメニューについて説明します。
また、録画したタイトルに名前をつけるときなどに出るキーボードの使いかたや、本機を楽しむためのキーワードについても説明します。



ご注意
本機は、電源の切り忘れを防止するために、オートパワーオフ機能（☞218ページ）を搭載しています。お買い上げ時は「入」に設定してありますので、6時間本機の操作をしないと自動的に電源が切れます。

システムメニューでできること

リモコンのシステムメニューボタンを押すと、システムメニュー画面が表示されます。この画面は、録画予約、タイトルの再生や編集など、本機で行うさまざまな操作の入り口となる画面です。
次のような選択項目があります。



タイトルリスト

ハードディスクに録画したタイトルを再生したり、“メモリースティック”の静止画像を表示できます。

番組表・予約

ネット番組ガイド（番組表）を使った録画予約や、個別に日時を指定する録画予約ができます。
設定した録画予約を一覧で確認することもできます。

かんたんダビング

ハードディスクに録画したタイトルをDVDにダビングしたり、接続した他の機器から本機のハードディスクにダビングできます。

WEB：インターネット

本機をネットワーク回線に接続して、インターネットを楽しむことができます。
お気に入りのWEBサイトを、画面イメージとともに登録して、一覧から選んでサイトにアクセスできます。

セットアップ

画面表示を調整したり、各種入出力を設定できます。

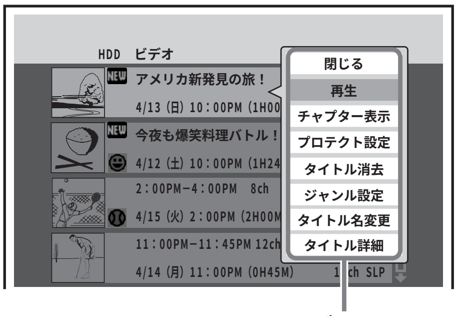
ご注意

- WEBサイトによっては、本機のブラウザで正しく表示されないことがあります。
- 本機の機能は、インターネット上の各WEBサイトが提供するサービスの利用を保証するものではありません。
- ファイルのダウンロード、ファイルのアップロード、Javaアプレット、マルチウインドウ、印刷機能、メール機能などには対応しておりません。
- ストリーミング、インターネットラジオなどはご利用になれません。
- ネットショッピング、各種金融取引などは動作を保証しておりません。
- 本機でご利用いただけるサービスは専用のWEBサイト「カモン！マイキャスター」が本機向けに提供する各種サービスに限ります（回線の状態などにより不具合が生じる可能性があります）。
- 本機のブラウザにお客様がプラグインなどの機能を追加することはできません。
- インターネット上には有害な内容が記載されているWEBサイトもありますので、個人情報などの取り扱いには充分にご注意ください。
- インターネット上でトラブルが発生した場合、弊社は一切責任を負いません。

サブメニューでできること

予約番組一覧画面やタイトルリスト画面でタイトルや画像を選んで決定ボタンを押すと、サブメニュー（機能表示）が表示されます。
選んだタイトルや画像に対して、実行できる機能が表示されます。

テレビ画面



サブメニュー

状況や設定に応じてメニューに表示される機能が異なります。
たとえば、タイトルリスト画面でハードディスクに録画したタイトルを選ぶと、次のような項目が表示されます。

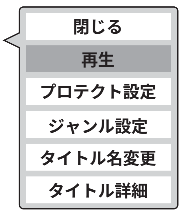
録画中のタイトルがないとき



録画中のタイトルを選んだとき



録画中に別のタイトルを選んだとき

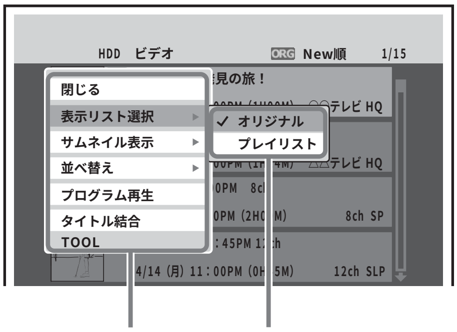


ツールメニューでできること

ツールボタンを押すと、ツールメニューが表示されます。

ツールメニューでは、個別のタイトルや画像に対する操作ではなく、機能やリスト全体、および複数のタイトルに関わる操作ができます。たとえば、画面表示を切り換えたり、2つのタイトルを1つにまとめる編集操作などを選べます。

テレビ画面

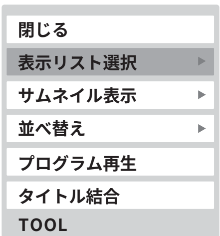


ツールメニュー　さらに詳しい項目を選ぶ

状況に応じてメニューに表示される項目が異なります。

たとえば、タイトルリスト画面ではツールメニューに次のような項目が表示されます。

録画中のタイトルがないとき



録画中でプレイリストが1つもないとき



タイトル（オリジナル）再生中で、録画中のタイトルがないとき



キーボードの使いかた

本機では、録画したタイトルに名前をつけるときや、インターネットをご利用になるときなどに、テレビ画面にキーボードが表示されて、文字や数字などの入力を行います。
キーボードの文字キーを選んで、決定ボタンを押します。入力を終了してキーボードの画面を閉じるには、「終了」を選んで決定ボタンを押します。



1 文字編集エリア
入力する内容（項目）によって、入力できる文字数が異なります。

I（カーソル）が表示されている位置に文字を入力できます。「←」「→」「↑」「↓」キーを選んで決定ボタンを押すと、入力した文字の間をカーソルが移動します。

2 編集キー
文字を選択し、変換、確定します。
あ／ア：ひらがなまたはカタカナに画面上のキー表示を切り換えます（かな入力時のみ）。
a／A：小文字または大文字に画面上のキー表示を切り換えます（英数入力時のみ）。
半／全：半角または全角に画面上のキー表示を切り換えます（英数、記号入力時のみ）。
変換：かな入力時に変換候補を表示します。
確定／↵：かな入力時で変換する前は、変換しないで確定します。変換後やかな入力時以外は改行します。
←削除：1つ前の文字を消します。
スペース：スペース（1文字分の空き）を入力します。
全クリア：表示されている文字をすべて消します。

3 入力文字種類切換ボタン
入力する文字の種類（モード）を切り換えます。

4 ←、→、↑、↓キー
文字編集エリア内でカーソルが移動します。

5 操作ガイド
画面でできる操作や、使うリモコンのボタンを表示します。

ちょっと一言

- 画面の端にある文字や項目を選んでいるときに、↑/↓/←/→を押すと画面の反対側の文字や項目に移動できます。
- 3で「記号」を選んだとき、半角で入力できる記号は以下のとおりです。
「#」、「$」、「%」、「&」、「\」、「;」、「^」、「*」、「[」、「]」、「<」、「>」、「{」、「}」、「+」、「=」、「-」

ご注意

- ブラウザのアドレス欄にWEBサイトのアドレスを入力しているときは、「全クリア」を選んでも、「http://」が残ります。消したいときは、「←削除」で1文字ずつ消去してください。
- 漢字によっては変換できないものがあります。

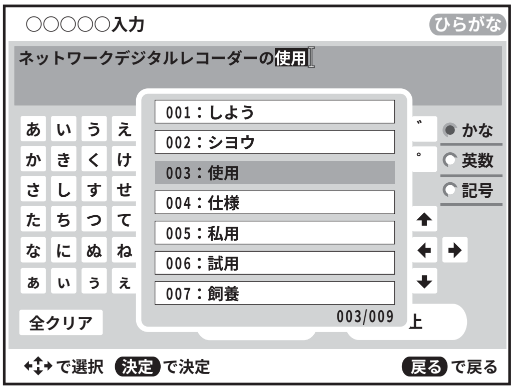
次のページにつづく

かなモードで入力する（かな入力）

↑/↓/←/→で「かな」を選んで決定ボタンを押すと、かなモードになります。
ひらがなやカタカナを入力できます。
たとえば、カタカナを入力するには、かなモードにしてから、「あ／ア」を選んで、決定ボタンを押します。
漢字に変換しないときは、入力したあと「確定／↵」を選んで決定ボタンを押します。

漢字を入力するには

ひらがなを入力したあと、「変換」を選んで決定ボタンを押します。変換候補が表示されます。



変換する範囲を変えるには、変換候補が出ている状態で←/→を押します。変換する範囲を決めて、もう一度決定ボタンを押します。
リストから漢字を選ぶには、↑/↓で候補を切り換えます。漢字を選んだら、決定ボタンを押します。

英数モードで入力する（英数入力）

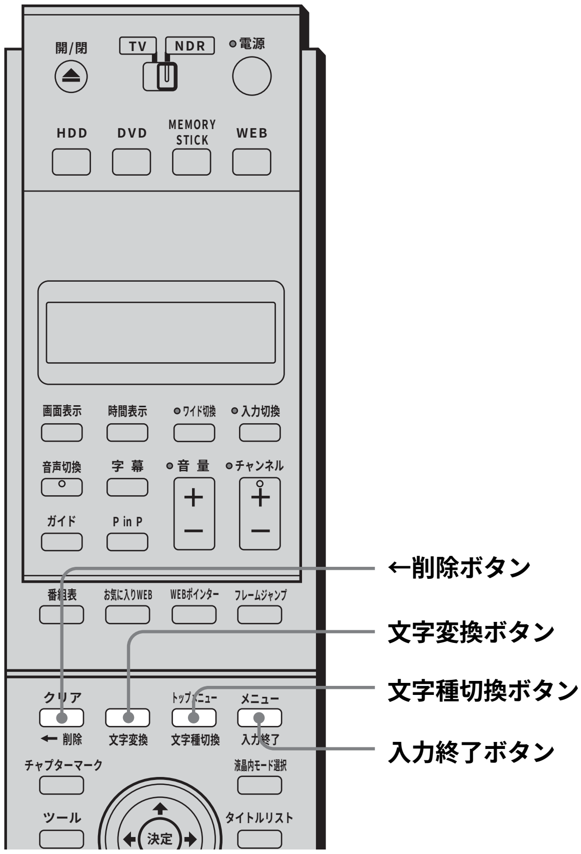
↑/↓/←/→で「英数」を選んで決定ボタンを押すと、英数モードになります。
アルファベットや数字を入力できます。編集キー（「a／A」「半／全」）を選んで決定ボタンを押すと、大文字と小文字、全角と半角のキー表示が切り換わります。
このほかに、「.co」「.ne」「.jp」「.com」「.html」「www」などの定型の文字列をまとめて入力できる便利なキーも用意されています。

記号モードで入力する（記号入力）

↑/↓/←/→で「記号」を選んで決定ボタンを押すと、記号モードになります。
括弧、矢印（←、→、↑、↓）、「●」、「・」、「＋」「－」「×」「÷」などを入力できます。

リモコンのボタンを使う

リモコンのボタンを使って、キーボードで以下の操作をすることができます。

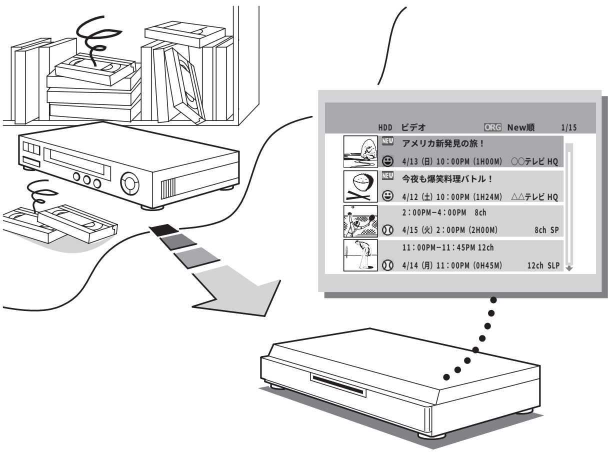


←削除：1つ前の文字を消します。
文字変換：漢字に変換します（かな入力時のみ）。
文字種切換：入力する文字の種類（入力モード）を切り換えます。
入力終了：入力を終了してキーボードを閉じます。

もっと楽しむためのキーワード

ハードディスク録画

ビデオデッキで画像をビデオテープに録画するように、本機では内蔵されているハードディスクに画像を録画します。
ビデオテープを出し入れしたり、巻戻しや早送りで録画位置を探したり、テープの残量を気にしながら録画する手間がなく、約90時間の画像を記録できます。また、画像を上書きしてしまう失敗もありません。



ハードディスクでは高速でデータの記録と読み出しができるため、番組の録画が終わるのを待たなくても、録画が終わっている位置から追いかけて見ることができます。

ご注意

- 大切な画像は、必ずDVDディスクにダビングして保管してください。ハードディスクは、非常に精密な機器なので、振動や衝撃を与えると部分的に破損することがあります。大切な画像を永続的に保管するのではなく、編集してDVDディスクにダビングするまでの一時的な記録場所としてご利用ください。

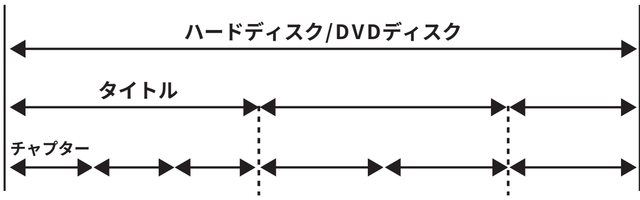
タイトル、チャプターとトラック

タイトル

ハードディスクやDVDディスクに記録されている画像のいちばん大きな単位です。市販DVDビデオでは、映画1作品にあたります。本機や他機で録画した画像では、1回に録画した範囲の画像が1タイトルにあたります。

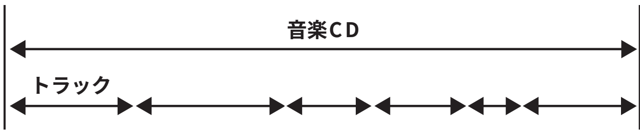
チャプター

画像の区切りで、タイトルよりも小さな単位です。
1つのタイトルには1つ以上のチャプターがあり、本機では、設定した時間ごとに自動的にチャプターが区切られます（☞216ページ）。
チャプターの区切りをチャプターマークと呼び、本機の編集操作はチャプター単位で行います。



トラック

音楽CDでは、区切られたそれぞれの曲をトラックと呼びます。



次のページにつづく

もっと楽しむためのキーワード（つづき）

オリジナルとプレイリスト

ハードディスクに記録できる画像には、オリジナルとプレイリストの2種類があります。
オリジナルとは、実際に録画したそのままの画像です。オリジナルの画像を消去するとハードディスクの残量が増えます。また、オリジナルの画像（場面）を消去すると、その場面をもとに作ったプレイリストの場面も消去されます。
プレイリストとは、実際に録画したオリジナルの画像をもとに作る仮想のタイトルです。オリジナルのタイトルはそのままで、再生順をコントロールするための情報のみをもちます。そのため、プレイリストの画像を消去してもオリジナルには影響ありません。また、ハードディスクの残量が少ないときでも、編集を楽しんで、新しくタイトルを作ることができます。

DVD-RWとDVD-R

本機で録画に使えるDVDディスクには、DVD-RWとDVD-Rの2種類があります。DVD-RWやDVD-Rは、DVDディスクの規格のひとつです。
DVD-RWのディスクには、何度も繰り返し録画できます。DVD-Rのディスクには、一度だけ画像を録画できます。
一度見たらすぐに消すような画像はDVD-RWに、永続的に保管したい画像はDVD-Rに録画すると便利です。DVD-Rに録画した画像は消去できません。

ご注意

- 本機では、一度録画したことのあるDVD-RWおよびDVD-Rディスクには、画像を追加して録画できません。DVD-RWディスクに一度録画したときは、ディスクの初期化を行うと、録画できるようになります。
- 本機では、DVDディスクへの録画は、ハードディスクからのダビングのみに対応しています。見ている番組を直接録画したり、つないだ他機からの画像を直接録画することはできません。

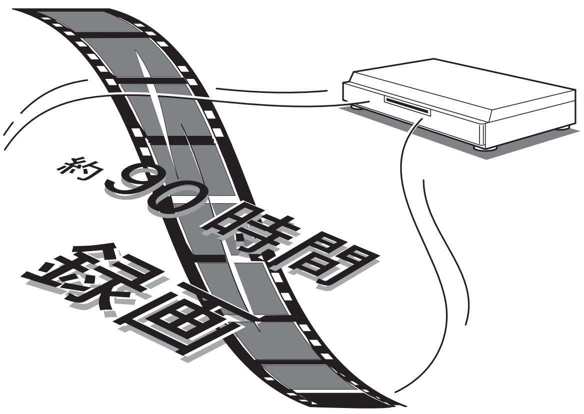
ビデオモードとVRモード

ディスクに画像を録画する方式（記録フォーマット）です。
本機は、ビデオモードでの録画のみに対応しています。DVD-RとDVD-RW（ver.1.1以上）のディスクを使って録画できます。また、DVDでの編集はできません。
他の一般のDVDプレーヤーで再生できるのがビデオモード、プレイリストを作って編集を楽しめるのがVR（Video Recording）モードです。ビデオモードで録画したディスクは、ファイナライズすると一切の録画、編集操作ができません。
ファイナライズとは、DVDに録画終了情報を記録する処理のことです。本機では、ハードディスクに録画した画像をDVDへダビングする際に、ファイナライズが自動的に行われるため、ダビング後に同じディスクに画像を追記することはできません。

記録フォーマット	ビデオモード	VRモード
再生できる他機	いろいろなDVDプレーヤー	DVD-RWのVRモード対応プレーヤーのみ
編集	制限あり	○

記録容量

従来のビデオ機器では、録画できる時間はテープの長さと録画モード（標準、3倍）で決まります。本機では、内蔵ハードディスクまたはDVDディスクがビデオテープに相当します。ハードディスクやDVDディスクでは、テープの長さにあたるものを記録容量で表します。



ハードディスクに録画できる時間

本機のハードディスクの記録容量は80GB（ギガバイト）です。この記録容量にどのくらいの画像を記録できるのかは、録画モードによって決まります。長時間録画できるSLPモードでは、約90時間の画像を録画できます。

DVDディスクに録画できる時間

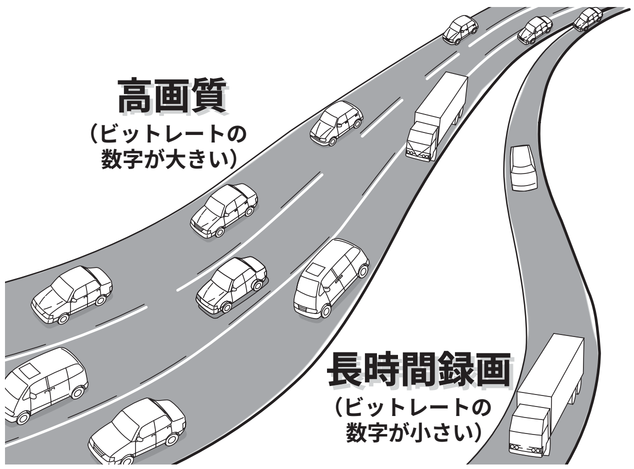
DVD-RWディスクとDVD-Rディスクは片面一層式で4.7GBの記録容量があり、本機ではSLPモードで約6時間の画像を録画できます。

ちょっと一言

- 記録容量の単位では、B（Byte：バイト）と呼ばれる単位にK（キロ）、M（メガ）、G（ギガ）を組み合わせて、GB（ギガバイト）やMB（メガバイト）といった使いかたをします。

録画モード

画像をハードディスクやDVDに記録する際の1秒あたりの情報の量は「ビットレート」で表します。
ビットレートの数字が大きいほど、1秒あたりに記録される情報量は多くなります。



本機では、4種類のビットレートが「録画モード」として用意されています。
一般にビットレートが高いほど記録される画像は鮮明になりますが、その分ディスクが早くいっぱいになります。
それぞれの録画モードで録画できる時間の目安は、以下のとおりです。

録画モード	ハードディスクへの録画可能時間	DVDディスクへの録画可能時間	詳細
HQ	約15時間	約1時間	高画質、ビットレートの数字が一番大きい
SP	約30時間	約2時間	標準的な画質
EP	約60時間	約4時間	長時間
SLP	約90時間	約6時間	より長時間、ビットレートの数字が一番小さい

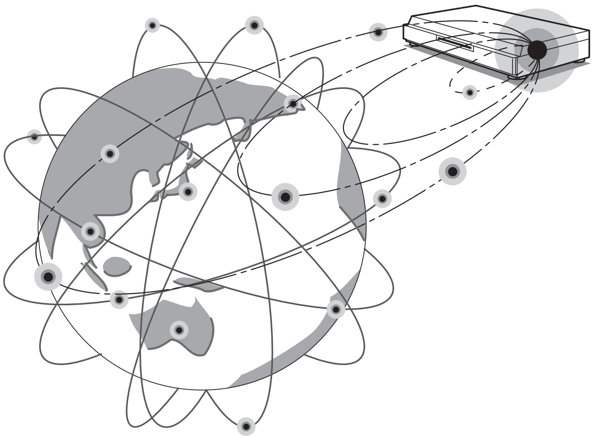
ちょっと一言

- 録画可能時間はあくまでも目安です。目安となる録画可能時間は、テレビ画面でハードディスクの残量を確認してください（87ページ）。
- DVDディスクは、片面一層式4.7GBの場合の録画可能時間です。
- 画像圧縮技術であるMPEG2の特性により、EPやSLPの長時間録画モードは、明暗や細かい絵柄、動きなどが激しく変化する映像の録画には適していません。
- 大切な画像を記録・保存する場合には、HQまたはSPの録画モードで録画することをおすすめします。

お使いいただく前に

インターネット

コンピュータなどの機器が世界規模でつながっている通信網です。インターネットを利用するには、インターネット接続サービスを提供する会社（インターネットサービスプロバイダー）との契約が必要になります。

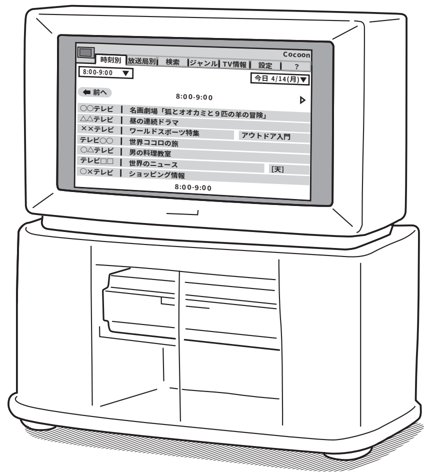


本機では、ADSLやケーブルテレビインターネット、FTTHのサービスを利用した常時接続のブロードバンド回線を対象としています。

ご注意
- WEBサイトによっては、本機のブラウザで正しく表示されないことがあります。
- 本機の機能は、インターネット上の各WEBサイトが提供するサービスの利用を保証するものではありません。
- ファイルのダウンロード、ファイルのアップロード、Javaアプレット、マルチウインドウ、印刷機能、メール機能などには対応しておりません。
- ストリーミング、インターネットラジオなどはご利用になれません。
- ネットショッピング、各種金融取引などは動作を保証しておりません。
- 本機でご利用できるサービスは専用のWEBサイト「カモン！マイキャスター」が本機向けに提供する各種サービスに限ります（回線の状態などにより不具合が生じる可能性があります）。
- 本機のブラウザにお客様がプラグインなどの機能を追加することはできません。
- インターネット上には有害な内容が記載されているWEBサイトもありますので、個人情報などの取り扱いには充分にご注意ください。
- インターネット上でトラブルが発生した場合、弊社は一切責任を負いません。

ネット番組ガイド（番組表）

本機では、ソニーマーケティング（株）が運営するWEBサイト「カモン！マイキャスター」にアクセスすることによって、新聞や雑誌のテレビ欄を見るようにテレビ画面で5日から7日分の番組表を見ることができます。ネット番組ガイドでは、ボタン操作で録画したい番組を簡単に予約できます。
また、番組表のほかに、さまざまな検索方法で見たい番組を探してかんたんに録画予約したり、おすすめ番組の情報や番組のあらすじを見ることもできます。



ちょっと一言
- ネット番組ガイドを使うには、本機をネットワーク回線につなぎ、ユーザー登録をする必要があります（☞ 28、34ページ）。
- セットアップ画面で「地上波設定」の「受信する放送」を「CATV」に設定すると、ネット番組ガイドからの予約設定を行えないことがあります（☞ 67ページ）。

“ メモリースティック ”

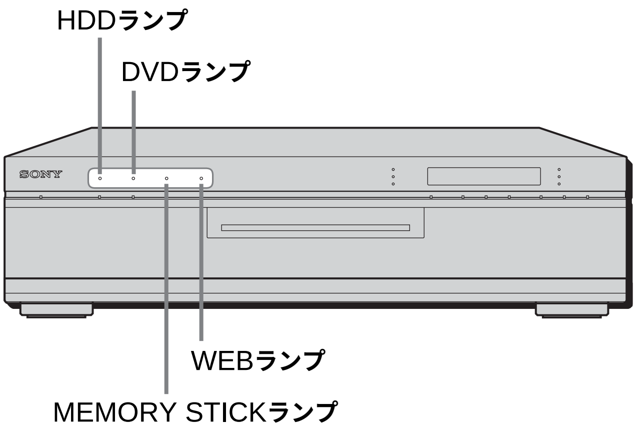
“ メモリースティック ”は小さくて軽い、しかもフロッピーディスクより容量が大きい新世代のIC記録メディアです。
本機では、デジタルスチルカメラやデジタルビデオカメラなどの“ メモリースティック ”対応機器で“ メモリースティック ”にJPEG形式で記録された静止画像を見ることができます。

ちょっと一言

- “ メモリースティック ”および MEMORY STICK は、ソニー株式会社の商標です。
- JPEG形式とは、デジタルスチルカメラなどで採用されている静止画像を圧縮する方式です。

本機でテレビ放送を見る

本機のチューナーを通してテレビ放送を見るには、HDDボタンを押します。たとえば、DVDランプが点灯しているときにテレビ放送を見るには、HDDボタンを押してHDDランプを点灯させます。
なお、HDDランプが点灯している状態で電源を切った場合は、次に電源を入れたときにテレビ放送の画像が映ります。他のランプ（DVD、MEMORY STICK、WEB）が点灯している状態で電源を切った場合は、次に電源を入れたときに電源を切る前のランプが点灯し、テレビ放送の画像は映りません。



お使いいただく前に

ハードディスクに録画・予約する

ここでは、次のような録画と予約について説明します。

- テレビ番組の録画と予約
- 何時間後に録画を止めるかを決めるクイックタイマー
- リモコンを使う予約録画
- ネット番組ガイド（番組表）を使う予約録画
- 別売りのチューナーとのシンクロ録画

本機では電源の入/切にかかわらず予約録画が始まります。また、録画中に電源を切っても、録画に影響はありません。



録画・予約についてのご注意

ハードディスクに200タイトル（録画した番組）まで録画できます。200タイトルが録画されていると、ハードディスクに空き容量があっても新しく録画できません。
1タイトルは、12時間まで録画できます。

予約録画の開始5分前に、警告メッセージが表示されます。録画ができない状態または操作中のときは、操作を中止してください。

録画モードを切り換える

HDD

本機での録画には、4種類の録画モードがあり、録画する内容によって録画可能時間、画質などを選ぶことができます。

録画モードボタンを押して、録画モードを選ぶ。

押すたびに、次のように切り換わります。

HQ → SP → EP → SLP

録画できる時間や画質は、以下のとおりです。
録画可能時間は、本機のハードディスクいっぱいに録画した場合の目安です。

録画モード	録画可能時間	詳細
HQ	約15時間	高画質で録画ができます
SP	約30時間	標準的な画質が楽しめます
EP	約60時間	多少画質は劣りますが、長時間の録画ができます
SLP	約90時間	より長時間の録画ができます

ちょっと一言

- 画像圧縮技術であるMPEG2の特性により、EPやSLPの長時間録画モードは、明暗や細かい絵柄、動きなどが激しく変化する映像の録画には適していません。
- 大切な画像を記録・保存する場合には、HQまたはSPの録画モードで録画することをおすすめします。
- ハードディスクに録画した画像をDVDにダビングするときは（☞170ページ）、ハードディスクに記録した録画モードのままダビングします。
- 二カ国語放送の録画では、音声入力設定（☞217ページ）の「二カ国語選択」で選んだ主音声または副音声のいずれかで録画します。

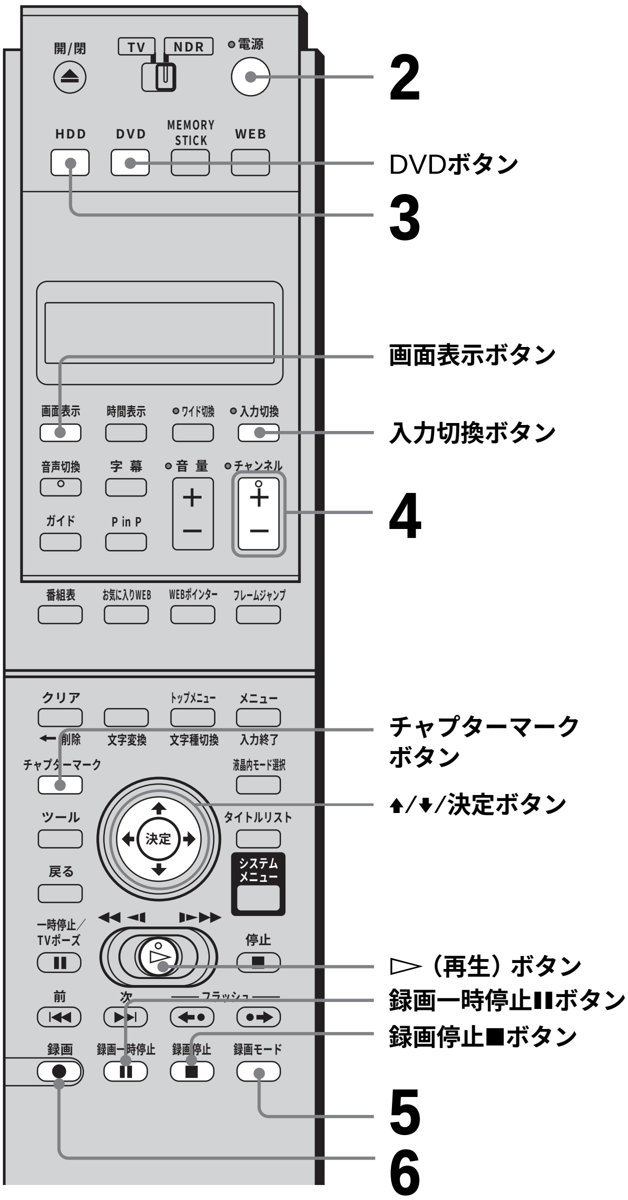
ご注意

- 録画可能時間はあくまでも目安です。目安となる録画可能時間は、テレビ画面でハードディスクの残量を確認してください（☞87ページ）。
- コピー制御信号が含まれている画像（1回だけ録画が許可された画像など）は録画できません。

ハードディスクに録画する

HDD

テレビで見ている番組を本機のハードディスクに録画できます。



1 **テレビの電源を入れてから、テレビを本機につないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。**

2 **電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。**

3 **HDDボタンを押す。**
本体のHDDランプが点灯します。

4 **チャンネル＋/－ボタンを押して、録画するチャンネルを選ぶ。**
＋ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

地上波チャンネル（1、2、･･･）→ BSチャンネル（BS1、BS3、･･･）→ 入力1 → 入力2 → DV

- **本機の入力端子につないだ機器から録画するには**
「入力1」、「入力2」、または「DV」を選びます。入力切換ボタンも使えます。

5 **録画モードボタンを繰り返し押して、録画モード（HQ/SP/EP/SLP）を選ぶ。**
テレビ画面に選んだ録画モードが表示されます。最も高画質で録画する場合は「HQ」を、長時間録画する場合は「SLP」を選びます。
録画モードについて詳しくは、☞81、84ページをご覧ください。

6 **録画●ボタンを押す。**
録画が始まります。
テレビ画面に「●」（録画マーク）が表示されます。
録画を停止するまで、またはハードディスクがいっぱいになるか12時間を超えるまで録画が続きます。
このあとテレビと本機の電源を切っても、録画に影響はありません。

録画を止めるには

録画停止■ボタンを押します。停止■ボタンを押しても、録画は停止しません。
本機の電源が入っていないときは、電源を入れてから録画停止■ボタンを押します。
録画中にDVDやCDを再生しているときは、再生を止めてからHDDボタンを押して録画停止■ボタンを押します。

次のページにつづく

ハードディスクに録画する（つづき）

録画を一時停止するには

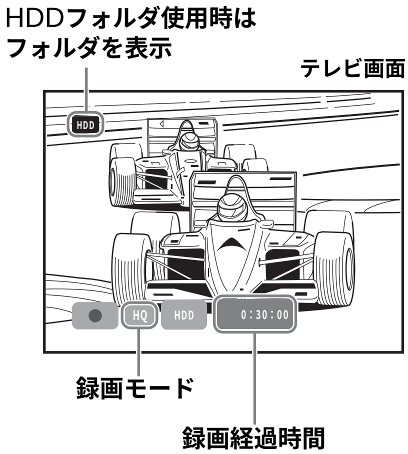
録画一時停止❚❚ボタンを押します。もう一度ボタンを押すと一時停止は解除されます。
本機の電源が入っていないときは、電源を入れてから録画一時停止❚❚ボタンを押します。
録画中にDVDやCDを再生しているときは、再生を止めてからHDDボタンを押して、録画一時停止❚❚ボタンを押します。

録画中に他のタイトルを再生するには

番組を録画中に、タイトルリスト画面を表示します。
↑/↓でタイトルを選び、決定ボタンを押します。
サブメニューが出るので、「再生」を選んで決定ボタンを押します（☞115ページ）。

経過時間や録画モードを見るには

画面表示ボタンを押します。以下の画面が出ます。
表示を消すには、もう一度画面表示ボタンを押します。



録画中に他の番組を見るには

テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、テレビのチャンネルを選びます。録画に影響はありません。

録画しながらDVDまたはCDを再生するには

ハードディスクへの録画中に、DVDボタンを押します。ディスクトレイを開けて、DVDまたはCDを入れ、▷（再生）ボタンを押します（☞120ページ）。
ただし、DVDの状態が悪いと、録画している画像に影響が出ることがあります。

本体のRECランプが赤色で点滅しているときは

ハードディスクがいっぱいです。不要なタイトル（録画した番組）を消去してください（☞147、148ページ）。ハードディスクがいっぱいになると、自動的に録画停止になります。また、予約している番組は録画されません。

ちょっと一言

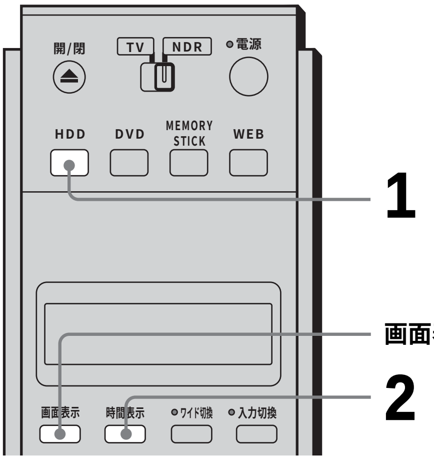
- 録画中に予約録画開始の5分前になると、警告メッセージが表示されます。予約録画を実行するには、録画を停止します。
- 二カ国語放送の番組をハードディスクに記録するときは、「その他設定」の「二カ国語選択」の設定にしたがって主音声または副音声に自動的に切り換わります。
- 録画中にチャプターマークボタンを押すと、チャプターを区切ることができます（☞152ページ）。

ご注意

- ハードディスクがいっぱいか、すでに200タイトルが録画されているときは、録画を実行できません。
- 録画の最短時間は約5秒です。約5秒になる前に録画を停止することはできません。録画停止処理中のメッセージが表示されます。
- 故障の原因となりますので、電源が切れていても（本体前面の青色ランプが消えていても）、録画終了後の約5分間は電源コードを抜かないでください。
- 本機の電源が入っていないときは、録画停止■ボタンは働きません。
- コピー制御信号の含まれている画像は録画できません。録画中に「1回だけ録画可能」または「録画禁止」の信号を検知すると、本機は自動的に録画一時停止の状態になります。これらの信号を含まない画像に切り換わると、録画を再開します。
- セットアップ画面で「HDD設定」の「自動消去」を「入」に設定しているときは（☞211ページ）、ハードディスクがいっぱいになると日付の古い順にタイトルを消去しながら録画します。

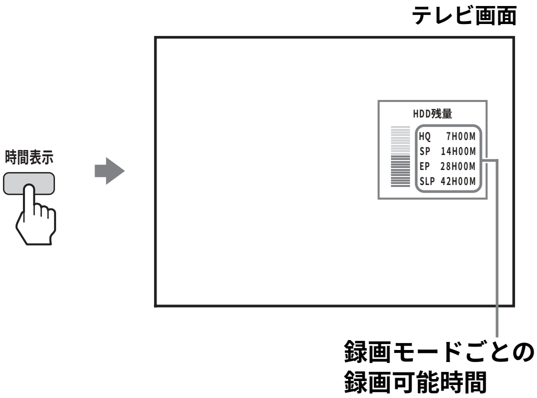
録画できる時間を見る HDD

ハードディスクに録画できる時間を録画モードごとに表示します。残量表示はハードディスクの残りを知る目安としてお使いください。



1 **HDDボタンを押す。**
本体のHDDランプが点灯します。

2 **時間表示ボタンを押す。**
ハードディスクの残量が表示されます。



残量の表示を消すには

もう一度時間表示ボタンを押します。

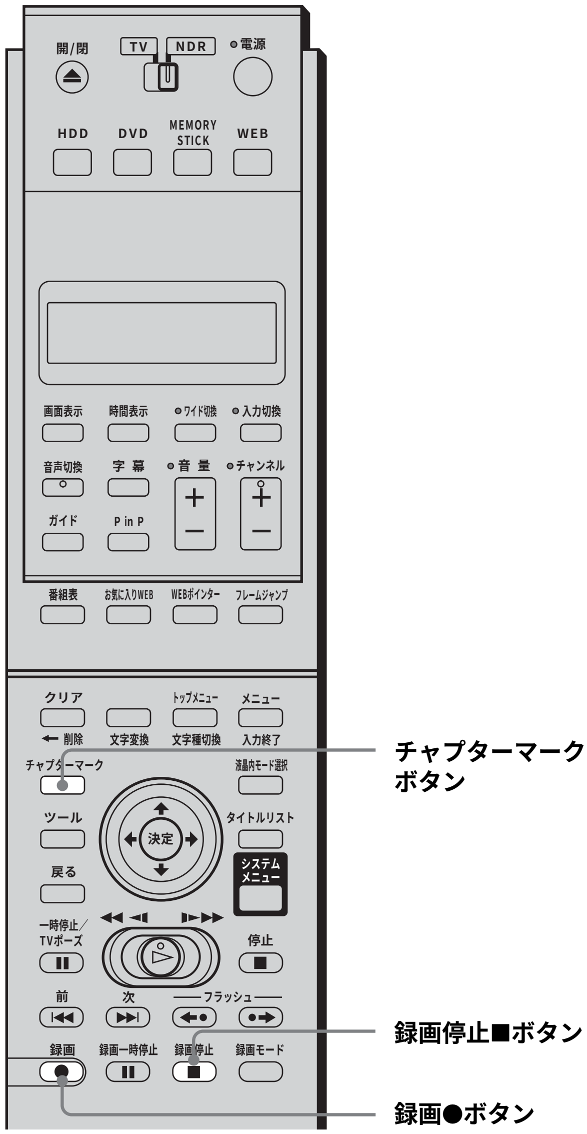
ちょっと一言

- セットアップ画面で「その他設定」の「映像入出力設定」の「自動画面表示」を「切」に設定しているときは、画面表示ボタンを押して画面に表示が出ている状態にしてから、時間表示ボタンを押してください。
- フォルダを使うように設定したときは、フォルダごとのディスクの使用量が色分けして表示されます。フォルダについて詳しくは、☞163ページをご覧ください。
- 本機では録画にVBR（可変ビットレート）を使用するため、動きの激しい画像などを録る場合は表示されている録画可能時間より短くなることがあります。

決めた時間だけ録画する（クイックタイマー）

HDD

録画中に、30分単位で録画を止めるまでの時間を決めることができます。急用で出かけるときや、眠くなったときなど、録画を終える時間に本機を操作できないときに便利です。



録画中に録画●ボタンを繰り返し押して、録画を止めるまでの時間を選ぶ。
ボタンを押すたびに30分ずつ時間が増えます。時間は30分後から6時間後まで選べます。本体表示窓に以下のように表示されます。

0H30M → 1H00M →··· → 5H30M → 6H00M

指定した時間がたつと、自動的に録画が止まって電源が切れます。

次のページにつづく

クイックタイマーを解除するには

録画●ボタンを繰り返し押して、本体表示窓に「0H00M」を表示します。この場合、録画停止■ボタンを押すまで録画が続きます。

録画を止めるまでの時間を変えるには

繰り返し録画●ボタンを押して、設定し直します。

録画を止めるには

録画停止■ボタンを押します。停止■ボタンを押しても、録画は停止しません。
本機の電源が入っていないときは、電源を入れてから録画停止■ボタンを押します。
録画中にDVDやCDを再生しているときは、再生を止めてからHDDボタンを押して、録画停止■ボタンを押します。

本体のRECランプが赤色で点滅しているときは

ハードディスクがいっぱいです。不要なタイトル（録画した番組）を消去してください（☞147、148ページ）。ハードディスクがいっぱいになると、自動的に録画停止になります。また、予約している番組は録画されません。

ちょっと一言

- 録画一時停止中のときに、録画●ボタンを押してもクイックタイマーは働きません。この場合、一時停止が解除されて、録画が再開します。
- クイックタイマーで録画中に予約録画開始の5分前になると、警告メッセージが表示されます。予約録画を実行するには、録画を停止します。
- テレビ画面にも、録画を止めるまでの時間が「0:30:00」のように表示されます。
- 二カ国語放送の番組をハードディスクに記録するときは、「その他設定」の「二カ国語選択」の設定にしたがって主音声または副音声に自動的に切り換わります。
- 録画中にチャプターマークボタンを押すと、チャプターを区切ることができます（☞152ページ）。

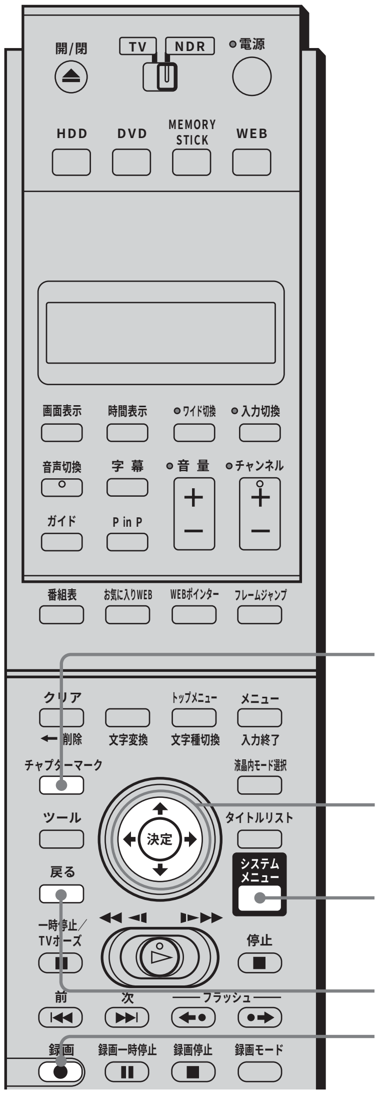
ご注意

- 録画の最短時間は約5秒です。約5秒になる前に録画を停止することはできません。録画停止処理中のメッセージが表示されます。
- 故障の原因となりますので、電源が切れていても（本体前面の青色ランプが消えていても）、録画終了後の約5分間は電源コードを抜かないでください。

日時を指定して予約する

HDD

1か月先までの番組や、毎日または毎週の番組を予約できます。他の予約とあわせて40件まで予約できます。



1 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

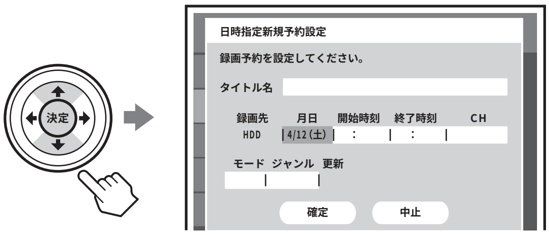
テレビ画面



2 **↑/↓で「番組表・予約」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **↑/↓で「日時指定予約」を選び、決定ボタンを押す。**

日時指定新規予約設定画面が出ます。



4 **←/→で項目を選び、↑/↓で設定する。**

1 **↑/↓で月日を選び、→を押す。**
毎日または毎週同じ番組を予約するときは、毎週、月ー金、月ー土、毎日のいずれかを設定します。

2 **↑/↓で開始時刻を選び、→を押す。**

3 **↑/↓で終了時刻を選び、→を押す。**

4 **↑/↓で録画するチャンネルを選び、→を押す。**
↑を押すたびに、次のように切り換わります。

地上波チャンネル（1、2、･･･）→ BSチャンネル（BS1、BS3、･･･）→ 入力1 → 入力2

- **本機の入力端子につないだ機器から録画するには**
  「入力1」または「入力2」を選びます。

5 **↑/↓で録画モード（HQ/SP/EP/SLP）を選び、→を押す。**
最も高画質で録画する場合は「HQ」を、長時間録画する場合は「SLP」を選びます（☛81、84ページ）。

6 **必要であれば、↑/↓で番組の分類に使うマーク（ジャンル）を選び、→を押す。**
18種類のマークが用意されています。
ジャンルのマークは、タイトルリスト画面などで表示されます。
ジャンルのマークについて詳しくは、☛140ページをご覧ください。

- **毎日または毎週などの録画パターンを設定したときは**
  「更新」の欄で、↑/↓で「入」または「切」を選びます。「入」にすると、前回録画したタイトルを消去し、毎回更新しながら番組を録画します。

- **ハードディスクのフォルダを使っているときは**
  セットアップ画面で「HDD設定」の「HDDフォルダ設定」を「入」に設定しているときは（☛211ページ）、「録画先」の欄で、↑/↓で録画するフォルダを選びます。

- **タイトル名を変えるには**
  ←/→で「タイトル名」の欄を選び、決定ボタンを押します。キーボードが表示されるので、全角50文字までのタイトル名を入力します。キーボードの使いかたについて詳しくは、☛77ページをご覧ください。

- **間違えたときは**
  ←で前の項目に戻ります。

- **途中でやめるときは**
  ←/→で「中止」を選び、決定ボタンを押します。または、戻るボタンを押します。

5 **←/→で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**

設定した予約内容が登録され、本体のTIMER RECランプが点灯します。予約番組一覧画面が出ます。

- **他の予約と時間が重なったときは**
  時間が重なっている予約が表示されます。予約の設定を続けるときは「予約実行」を選びます。あとから設定された予約が優先されて録画が実行されます。予約の優先順位を変えるには、☛100ページをご覧ください。

6 **戻るボタンを押す。**

システムメニュー画面に戻ります。

次のページにつづく

日時を指定して予約する（つづき）

続けて予約するときは

手順**5**のあとでリストの最後にある空の枠を選び、決定ボタンを押します。表示されるサブメニューから「新規予約」を選び、決定ボタンを押します。続けて、手順**4**～**5**を繰り返します。

予約設定したあとにメッセージが表示されたときは

本機は、予約件数やハードディスクの残り容量により、録画できない可能性があるとメッセージが表示されます。画面の指示にしたがってください。

録画を延長するには

予約録画中（終了時刻の5秒以上前）に、録画●ボタンを押します。本機の電源が入っていないときは、電源を入れてから録画●ボタンを押します。録画を延長する時間を30分～6時間の30分単位の中から選びます。録画の延長は繰り返し行えますが、延長する時間は録画終了予定時刻からの時間です。
現在の録画終了時刻は、予約番組一覧画面で確認することができます（☞98ページ）。

本体のRECランプが赤色で点滅しているときは

ハードディスクがいっぱいです。不要なタイトル（録画した番組）を消去してください（☞147、148ページ）。ハードディスクがいっぱいになると、自動的に録画停止になります。また、予約している番組は録画されません。

ちょっと一言

- タイトル名を入力しない場合は、最初に設定した開始時刻、終了時刻、およびチャンネルが、録画モードの欄を選んだときにタイトル欄に表示されます。タイトル名を入れておくと、あとでタイトルを探すときなどに便利です。
- 二カ国語放送の番組をハードディスクに記録するときは、「その他設定」の「二カ国語選択」の設定にしたがって主音声または副音声に自動的に切り換わります。
- 録画中にチャプターマークボタンを押すと、チャプターを区切ることができます（☞152ページ）。
- 予約録画の開始時は、冒頭部分が切れないようにするため、設定時刻より少し早めに録画を開始します。

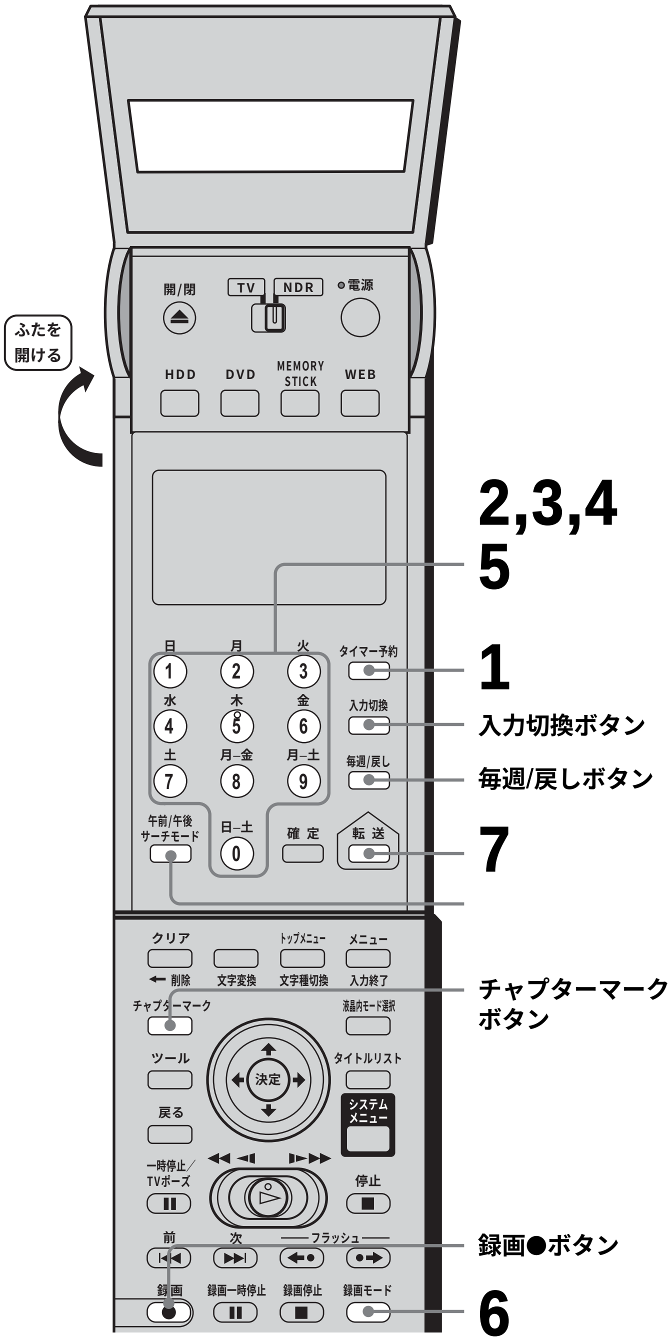
ご注意

- 本機は予約録画開始時刻の5分前に警告メッセージを出します。以下のような予約録画に影響のある操作を行っている場合は、予約録画が実行されません。
  - ハードディスクへの録画中（優先度の低い予約録画中を除く）
  - タイトルの編集および消去中
  - DVD、ハードディスクへのダビング中
  - 2画面（P in P）表示中
  - “メモリースティック”の使用中
  - インターネットの使用中
  - 「ソフトウェア更新」、「ハードディスク初期化」、「お買い上げ時の設定に戻す」など、セットアップ画面内の機能の実行中
- 予約がすでに40件設定されている場合、予約番組一覧画面に空の枠は表示されません。
- 開始時刻の1分前までに予約が設定されていないと、録画が実行されません。
- 更新録画の（手順**4**で「更新」を「入」に設定した）タイトルを再生中に、その番組の次回の録画が始まったときは、再生中のタイトルは消去されません。次にまた録画が始まるときに、前回と前々回のタイトルが消去されます。
- 更新録画の設定で録画されたタイトルをプロテクト設定すると、次回には消去されず、新しくタイトルが作成されます。古いタイトルは、プロテクト設定を解除してもその後消去されることはありません。
- ハードディスクがいっぱいか、すでに200タイトルが録画されているときは、録画を実行できません。
- 録画の最短時間は約5秒です。約5秒になる前に録画を停止することはできません。
- DV入力からの画像は予約を設定できません。
- 故障の原因となりますので、電源が切れていても（本体前面の青色ランプが消えていても）、予約録画開始前と終了後の約5分間は電源コードを抜かないでください。
- コピー制御信号の含まれている画像は録画できません。録画中に「1回だけ録画可能」または「録画禁止」の信号を検知すると、本機は自動的に録画一時停止の状態になります。これらの信号を含まない画像に切り換わると、録画を再開します。

リモコンを使って予約する

HDD

1か月先までの番組や、毎日または毎週の番組をリモコンを使って予約設定します。他の予約とあわせて40件まで予約できます。



1 タイマー予約ボタンを押す。

2 数字ボタンを押して、日付を選ぶ。

日付が1桁でも、前に「0」をつけて2桁で入力してください（01、09など）。

- **毎週や毎日の予約を設定するには**
  毎週/戻しボタンを押してから曜日を指定するボタン（数字ボタン）を押します。たとえば、毎週/戻しボタンを押して「日ー土」ボタンを押すと、毎日の予約になります。

3 開始時刻を選ぶ。

1 午前/午後ボタンを押して、「午前」または「午後」を選ぶ。

2 数字ボタンを押して、開始時刻を選ぶ。
時刻が1桁でも、前に「0」をつけて2桁で入力してください（0830など）。

4 終了時刻を選ぶ。

1 午前/午後ボタンを押して、「午前」または「午後」を選ぶ。

2 数字ボタンを押して、終了時刻を選ぶ。
時刻が1桁でも、前に「0」をつけて2桁で入力してください（0954など）。

5 数字ボタンを押して、チャンネルを選ぶ。

番号が1桁でも前に「0」をつけて2桁で入力してください（04、06など）。

- **BS放送を予約するには**
  入力切換ボタンを押してリモコン表示窓に「BS」と表示し、そのあとでチャンネルを選びます。

- **本機の入力端子につないだ機器を予約するには**
  入力切換ボタンを押して「入力1」または「入力2」を選びます。

次のページにつづく

リモコンを使って予約する（つづき）

6 **録画モードボタンを押して、録画モード（HQ/SP/EP/SLP）を選ぶ。**

最も高画質で録画する場合は「HQ」を、長時間録画する場合は「SLP」を選びます。

7 **リモコンを本体に向け、転送ボタンを押す。**

正しく送信されると、本体から「ピー」という音が出て、本体のTIMER RECランプが点灯します。「ピッピッ・・・」と音がしたときは、ハードディスクの残量が足りないなどの理由で設定されていませんので、もう一度設定をやり直してください。

間違えたときは

毎週/戻しボタンを押して、1つずつ項目を戻ります。

予約の設定を途中でやめるには

タイマー予約ボタンを押します。または、リモコンのフタを閉めます。

録画を延長するには

予約録画中（終了時刻の5秒以上前）に、録画●ボタンを押します。本機の電源が入っていないときは、電源を入れてから録画●ボタンを押します。録画を延長する時間を30分～6時間の30分単位の中から選びます。録画の延長は繰り返し行えますが、延長する時間は録画終了予定時刻からの時間です。
現在の録画終了時刻は、予約番組一覧画面で確認することができます（☞98ページ）。

本体のRECランプが赤色で点滅しているときは

ハードディスクがいっぱいです。不要なタイトル（録画した番組）を消去してください（☞147、148ページ）。ハードディスクがいっぱいになると、自動的に録画停止になります。また、予約している番組は録画されません。

ちょっと一言

- 二カ国語放送の番組をハードディスクに記録するときは、「その他設定」の「二カ国語選択」の設定にしたがって主音声または副音声に自動的に切り換わります。
- 録画中にチャプターマークボタンを押すと、チャプターを区切ることができます（☞152ページ）。
- 予約録画の開始時は、冒頭部分が切れないようにするため、設定時刻より少し早めに録画を開始します。
- リモコンを使って予約するときは、更新録画を設定できません。更新録画を設定する場合は、予約番組一覧画面で更新録画を設定したい番組を選び、予約を変更します（☞96ページ）。

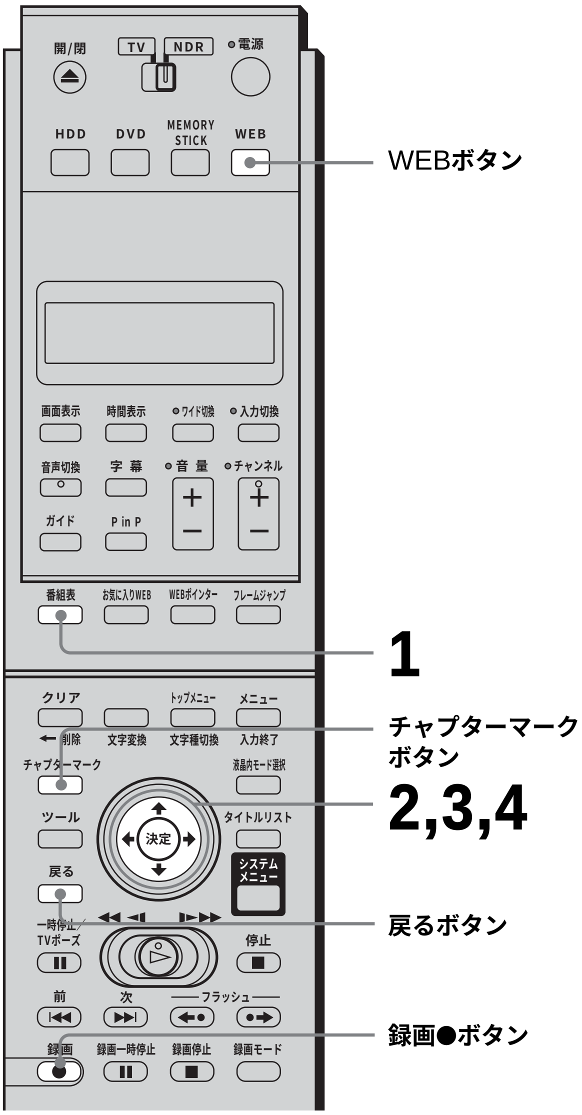
ご注意

- 本機は予約録画開始時刻の5分前に警告メッセージを出します。以下のような予約録画に影響のある操作を行っている場合は、予約録画が実行されません。
  - ハードディスクへの録画中（優先度の低い予約録画中を除く）
  - タイトルの編集および消去中
  - DVD、ハードディスクへのダビング中
  - 2画面（P in P）表示中
  - “メモリースティック”の使用中
  - インターネットの使用中
  - 「ソフトウェア更新」、「ハードディスク初期化」、「お買い上げ時の設定に戻す」など、セットアップ画面内の機能の実行中
- 開始時刻の1分前までに予約が設定されていないと、録画が実行されません。
- ハードディスクがいっぱいか、すでに200タイトルが録画されているときは、録画を実行できません。
- 録画の最短時間は約5秒です。約5秒になる前に録画を停止することはできません。
- DV入力からの画像は予約を設定できません。
- リモコンを使って予約するときは、録画するフォルダを指定できません。共通フォルダに録画されますので、タイトルリスト画面から保存先のフォルダを変更してください（☞165ページ）。
- 故障の原因となりますので、電源が切れていても（本体前面の青色ランプが消えていても）、予約録画開始前と終了後の約5分間は電源コードを抜かないでください。
- コピー制御信号の含まれている画像は録画できません。録画中に「1回だけ録画可能」または「録画禁止」の信号を検知すると、本機は自動的に録画一時停止の状態になります。これらの信号を含まない画像に切り換わると、録画を再開します。
- 電源が切れているときにリモコンから予約を複数件入力した場合、その後電源を入れて予約番組一覧画面を表示すると、予約内容が反映されていないことがあります。そのときは、予約番組一覧画面を閉じて、少したってから再び予約番組一覧画面を表示してください。

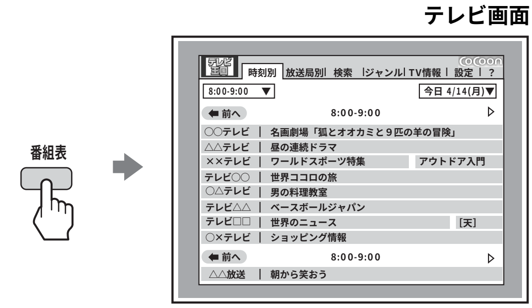
ネット番組ガイド（番組表）で予約する

HDD

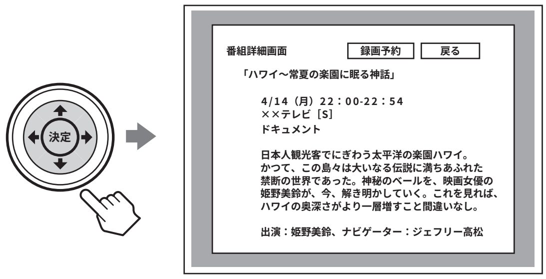
本機をネットワーク回線に接続して設定を行い、ユーザー登録を行っていると（☞28、34ページ）、ネット番組ガイド（番組表）を使って予約できます。
ネット番組ガイドを表示させて、番組表から番組を選んで予約するしかたについて説明します。
見かたや使いかたについては「ネット番組ガイド（番組表）の見かた」（☞95ページ）をご覧ください。
時計が正しく設定されていないとネット番組ガイドを利用できませんので、必ずお使いになる前に時刻合わせを行ってください。



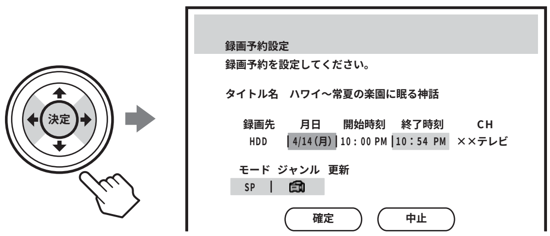
1 **番組表ボタンを押す。**
ネット番組ガイド（番組表）の画面が出ます。



2 **↑/↓/←/→で録画したい番組を選び、決定ボタンを押す。**
番組詳細画面が出ます。



3 **←/→で「録画予約」を選び、決定ボタンを押す。**
録画予約設定画面が出ます。



4 **←/→で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**
予約が設定され、本体のTIMER RECランプが点灯します。ネット番組ガイドに戻ります。

次のページにつづく

ネット番組ガイド（番組表）で予約する（つづき）

予約を途中で取り消すには

←/→で「中止」を選び、決定ボタンを押します。または、戻るボタンを押します。

録画を延長するには

予約録画中（終了時刻の5秒以上前）に、録画●ボタンを押します。本機の電源が入っていないときは、電源を入れてから録画●ボタンを押します。録画を延長する時間を30分〜6時間の30分単位の中から選びます。録画の延長は繰り返し行えますが、延長する時間は録画終了予定時刻からの時間です。
現在の録画終了時刻は、予約番組一覧画面で確認することができます（☞98ページ）。

本体のRECランプが赤色で点滅しているときは

ハードディスクがいっぱいです。不要なタイトル（録画した番組）を消去してください（☞147、148ページ）。ハードディスクがいっぱいになると、自動的に録画停止になります。また、予約している番組は録画されません。

ちょっと一言

- 以下の場合にネット番組ガイドを表示できます。
  - テレビ放送の視聴中
  - システムメニューの操作中
- システムメニュー画面で、「番組表・予約」から「番組表予約（WEB）」を選んでも、番組表を表示できます。
- WEBボタンを押して「カモン！マイキャスター」を表示させ「ネット番組ガイド」を選んでも、番組表を表示できます。
- サービス上の都合で、一部の画面からは予約ができないことがあります。
- ネット番組ガイドの画面は変更されることがあります。
- 二カ国語放送の番組をハードディスクに記録するときは、「その他設定」の「二カ国語選択」の設定にしたがって主音声または副音声に自動的に切り換わります。
- 録画中にチャプターマークボタンを押すと、チャプターを区切ることができます（☞152ページ）。
- 予約録画の開始時は、冒頭部分が切れないようにするため、設定時刻より少し早めに録画を開始します。

ご注意

- 本機は予約録画開始時刻の5分前に警告メッセージを出します。以下のような予約録画に影響のある操作を行っている場合は、予約録画が実行されません。
  - ハードディスクへの録画中（優先度の低い予約録画中を除く）
  - タイトルの編集および消去中
  - DVD、ハードディスクへのダビング中
  - 2画面（P in P）表示中
  - “メモリースティック”の使用中
  - インターネットの使用中
  - 「ソフトウェア更新」、「ハードディスク初期化」、「お買い上げ時の設定に戻す」など、セットアップ画面内の機能の実行中
- ハードディスクがいっぱいか、すでに200タイトルが録画されているときは、録画を実行できません。
- すでに40件の予約が設定されているときは、新しく予約を設定できません。
- セットアップ画面の「地上波設定」またはかんたん初期設定で「受信する放送」に「CATV」を選ぶと（☞209ページ）、ネット番組ガイドからの予約設定を行えないことがあります（☞67ページ）。
- 故障の原因となりますので、電源が切れていても（本体前面の青色ランプが消えていても）、予約録画開始前と終了後の約5分間は電源コードを抜かないでください。
- すでに放送が始まっている番組を録画しても、タイトルリストの開始時刻には、番組の開始時刻が表示されます。
- コピー制御信号の含まれている画像は録画できません。録画中に「1回だけ録画可能」または「録画禁止」の信号を検知すると、本機は自動的に録画一時停止の状態になります。これらの信号を含まない画像に切り換わると、録画を再開します。

ネット番組ガイド（番組表）の見かた HDD

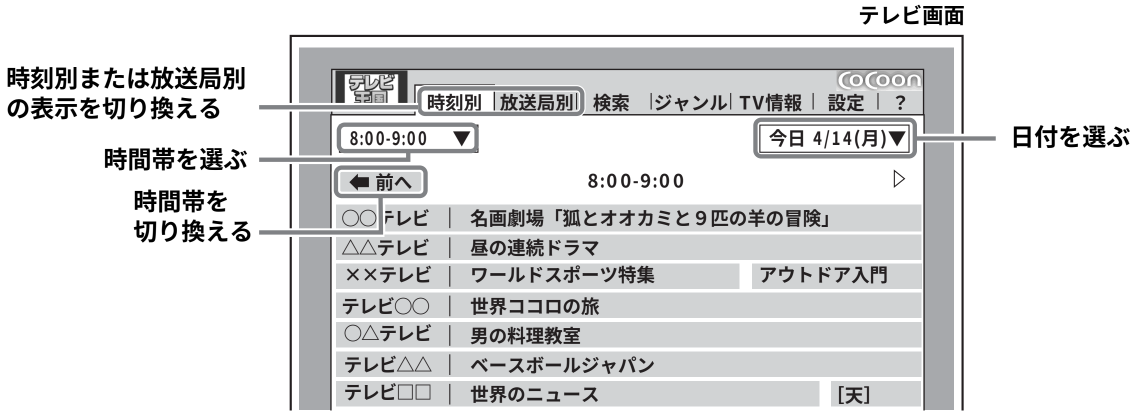
ネット番組ガイドの画面の見かたや使いかたについて説明します。

ネット番組ガイドの画面は変更される場合があります。使いかたなどについて詳しくは、「？」（ヘルプ）をご覧ください。

時刻別番組表

ネット番組ガイドを開くと、時刻別番組表が表示されます。ユーザー登録時に入力した地域名で受信できる番組が表示されます。

表示される放送局の地域を変えるには、「設定」タブを選んで、「放送局設定」で地域を設定してください。
↑/↓/←/→で画面を切り換えます。

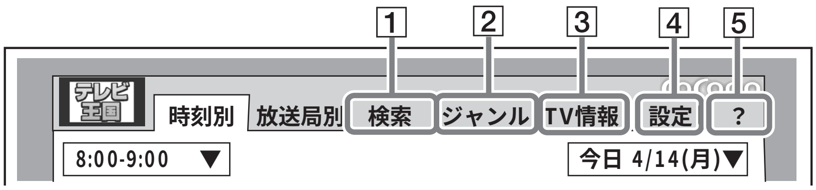


* テレビ王国は、ソニー株式会社が運営する番組情報サービスです。
テレビ王国は、ソニー株式会社の登録商標です。
テレビ王国の番組データは、株式会社角川インタラクティブ・メディアから提供されています。
番組内容、放送日時などは、局の都合により変更になることがあります。
画面は変更されることがあります。

表示を切り換えて番組を探すには

ネット番組ガイドには、時刻別、放送局別の番組表のほかに、検索、ジャンル、TV情報、設定、ヘルプの画面が用意されています。さまざまな検索方法で録画する番組を探したり、番組のあらすじを見ることができます。

表示を切り換えるには、1～5のタブを選んで、決定ボタンを押します。



1 **検索**
出演者名、番組名、ジャンルなどと、番組の内容に関するキーワードから、録画する番組を探せます。

2 **ジャンル**
番組をジャンル別、日付別に一覧表示して、録画する番組を探せます。ジャンルには、ドラマ、バラエティ、音楽、映画、スポーツがあります。

3 **TV情報**
今日のおすすめ番組やドラマラインナップで、番組のあらすじや出演者を見ることができます。

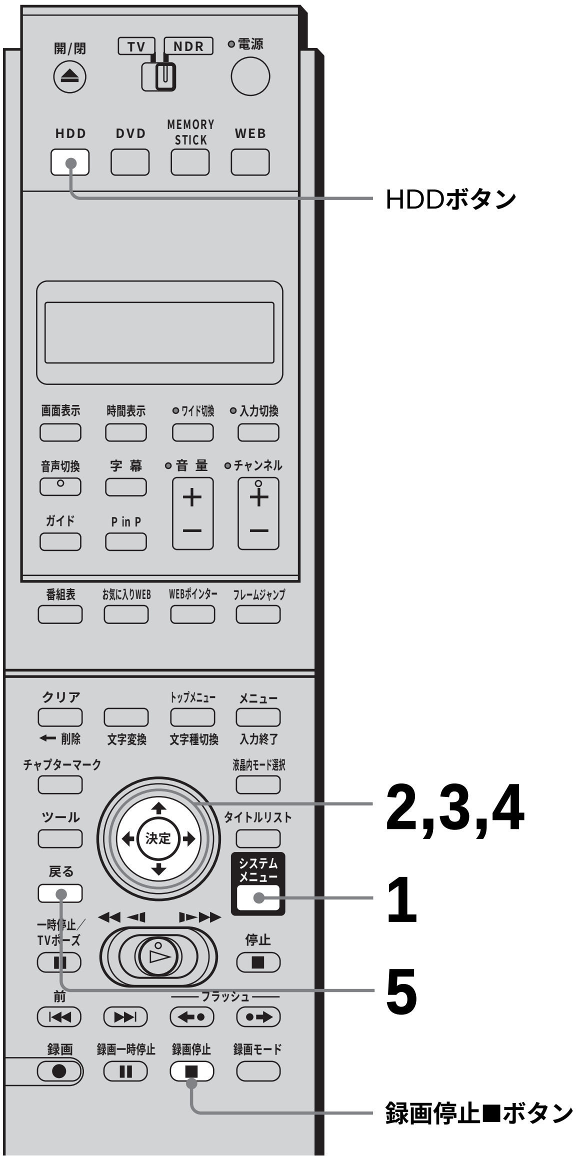
4 **設定**
「放送局設定」で番組表に表示する放送局の地域を選んだり、受信するBS放送を設定します。また、「マイキーワード設定」で番組を検索するときのキーワード（マイキーワード）を登録や変更、削除できます。
「地域」には、ユーザー登録時に入力した地域名があらかじめ設定されています。

5 **？（ヘルプ）**
各画面での操作や設定のしかたを見ることができます。

予約を確認する・変更する・取り消す

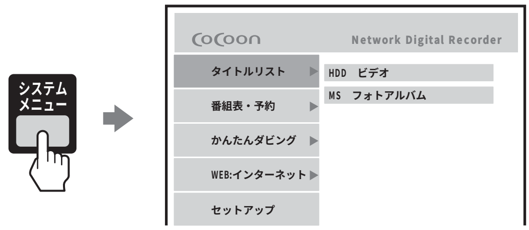
HDD

予約番組一覧画面で、予約の確認、変更、取り消しができます。予約番組一覧画面には、タイマー予約やネット番組ガイド（番組表）などで設定した予約が一覧表示されます。
予約番組一覧画面では、日付順や優先順に並び替えたり、優先順位を変更したりすることもできます。



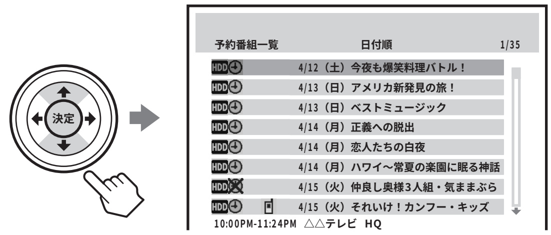
1 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

テレビ画面



2 **↑/↓で「番組表・予約」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **↑/↓で「予約番組一覧」を選び、決定ボタンを押す。**
予約番組一覧画面が出ます。



4

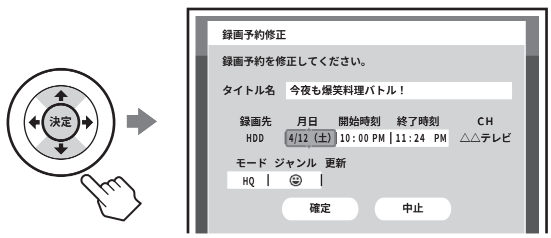
- **予約を確認するには**
  予約した番組が表示されています。予約内容を確認してください。

- **予約を変更するには**

1 **↑/↓で変更したい予約を選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。



2 **↑/↓で「予約修正」を選び、決定ボタンを押す。**
録画予約修正画面が出ます。



3 ←/→で変えたい項目を選び、↑/↓で変更する。

時刻などを変更しても、タイトル名の欄に表示される内容は自動的には変わりません。タイトルを変更するときは、タイトル名の欄を選んでキーボードで新しいタイトル名を入力してください。

4 ←/→で「確定」を選び、決定ボタンを押す。

予約が設定され、予約番組一覧画面に戻ります。

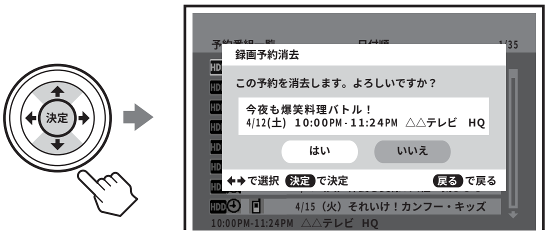
- **予約を取り消すには**

1 ↑/↓で取り消したい予約を選び、決定ボタンを押す。

サブメニューが出ます。

2 ↑/↓で「予約消去」を選び、決定ボタンを押す。

録画予約消去画面が出ます。



3 ←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

予約が消去され、予約番組一覧画面に戻ります。

続けて別の予約を確認、変更、取り消すときは、手順**4**を繰り返します。

5 戻るボタンを押す。

システムメニュー画面に戻ります。

予約の変更を途中で取り消すには

←/→で「中止」を選び、決定ボタンを押します。または、戻るボタンを押します。予約番組一覧画面に戻ります。

予約の詳細を見るには

予約を選んで決定ボタンを押し、サブメニューから「予約詳細」を選びます。ネット番組ガイドからの予約のときは、番組名や出演者などの情報が表示されます。日時を指定して予約したときは、タイトル名が表示されます。

本体のRECランプが赤色で点滅しているときは

ハードディスクがいっぱいです。不要なタイトル（録画した番組）を消去してください（☞147、148ページ）。ハードディスクがいっぱいになると、自動的に録画停止になります。また、予約している番組は録画されません。

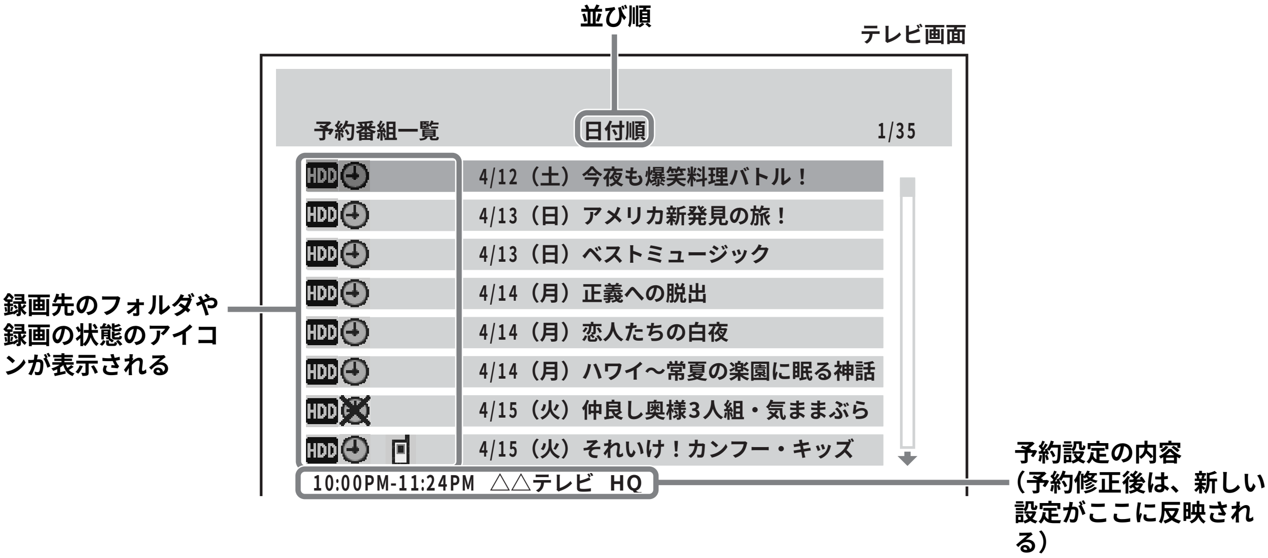
ちょっと一言

- 録画中の予約（赤丸●が表示されている予約）を選んだときは、終了時刻のみ変更できます。
- 録画中の予約（赤丸●が表示されている予約）を取り消すには、HDDボタンを押して予約番組一覧画面を消してから、録画停止■ボタンを押してください。

予約番組一覧画面の見かた HDD

予約番組一覧画面には、本機に設定した予約がすべて表示されます。

それぞれの予約には、録画先のフォルダや録画の状態（録画中、録画可能、録画不可）などがアイコンで表示されます。



以下のアイコンが表示されます。ジャンルのアイコンについて詳しくは、☞140ページをご覧ください。

	録画可能
	録画できない可能性のあるとき
A	録画先：Aフォルダ
B	録画先：Bフォルダ
C	録画先：Cフォルダ
D	録画先：Dフォルダ
HDD	フォルダを使用していないときの録画先
共通	録画先：共通フォルダ
	録画重複：優先順位が下位の予約
	@録画予約（外出先からの録画予約）

ちょっと一言

- 予約設定時には録画に必要なハードディスク残量があっても、録画実行時にハードディスクの残量が不足して最後まで録画できないことがあります。これは、本機では録画にVBR（可変ビットレート）を使用し、動きの激しい画像などを録る場合は通常より多くのハードディスク容量を使うためです。

予約録画が正しく実行されなかったときは

以下のような理由で、予約が正しく実行されないことがあります。

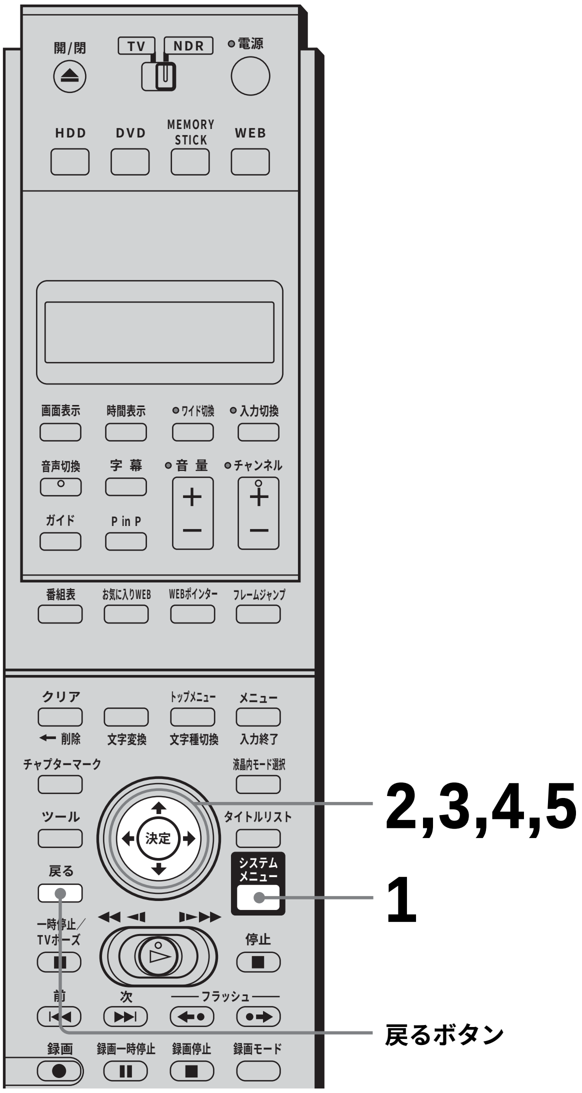
– ハードディスクの残量が不足した
– 時刻の重なっている予約があった
– コピー制御信号が含まれた画像を録画しようとしていた
– 録画中に録画停止■ボタンを押した
– すでに200タイトルが録画されていた
– 録画開始時刻に別の録画や編集、ダビング、インターネット、“ メモリースティック ”の使用、設定の実行、2画面表示などを行っていた

予約を並べ替えるには

予約一覧画面でツールメニューを出します。「並べ替え」の「日付順」または「優先順」（☞100ページ）を選びます。
選んだ順序で予約が並び替わります。

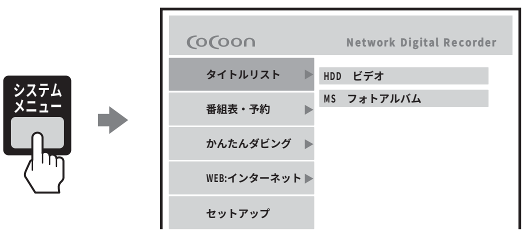
予約の重なりを確認する HDD

本機では、開始時刻や終了時刻が他の予約と重なっていても予約を設定できます。
ここでは、予約の重なりを確認する方法について説明します。



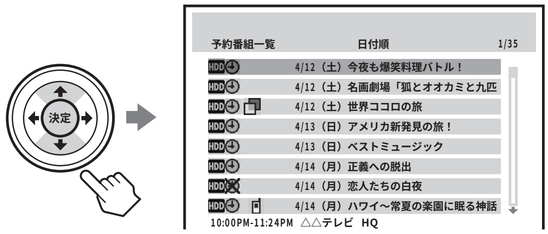
1 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

テレビ画面

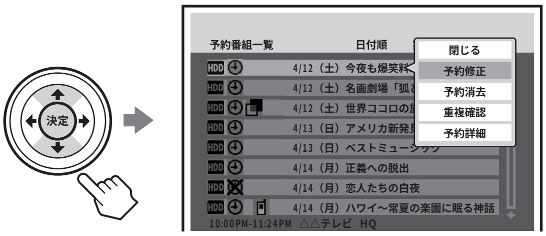


2 **↑/↓で「番組表・予約」を選び、決定ボタンを押す。**

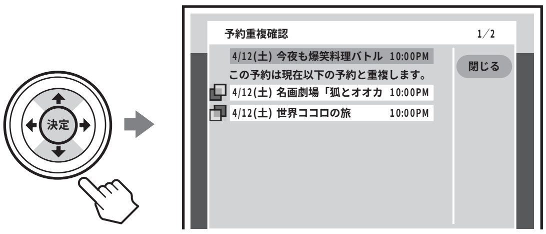
3 **↑/↓で「予約番組一覧」を選び、決定ボタンを押す。**
予約番組一覧画面が出ます。



4 **↑/↓で重複を確認したい予約を選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。



5 **↑/↓で「重複確認」を選び、決定ボタンを押す。**
予約重複確認画面が出ます。手順**4**で選んだ予約と時間の重なっている予約が表示されます。



予約重複確認画面を閉じるには

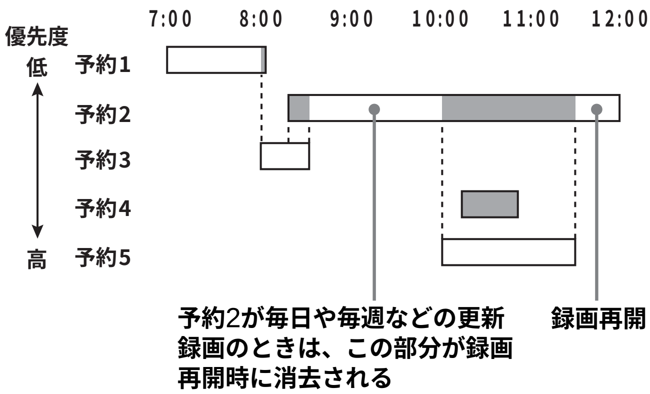
→で「閉じる」を選び、決定ボタンを押します。または、戻るボタンを押します。予約番組一覧画面に戻ります。

次のページにつづく

予約が重なったときは

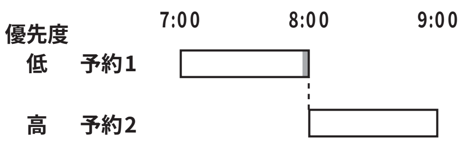
本機では、あとから設定した予約が優先されます。
　　　で示した部分は録画しません。

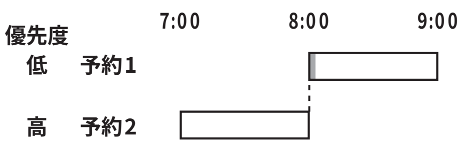
例： 予約1が最初に設定され、2、3、4、5の順にあとから設定した場合、予約5が一番優先されます。



終了時刻と開始時刻が重なったときは

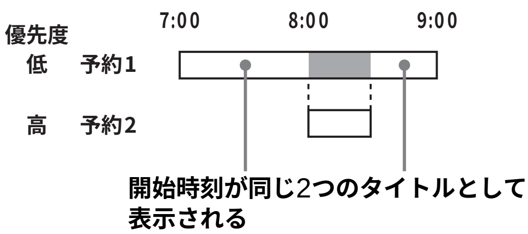
本機では、優先度の低い予約の最初または最後の数秒間が録画されません。
　　　で示した部分は録画しません。





ちょっと一言

- 終了時刻または開始時刻が同じ時刻に設定されている予約は、予約重複確認画面に表示されません。
- 予約の途中に優先度の高い予約があると、いったん録画が中断され、あとで録画が再開されることがあります。この場合、タイトルリスト画面には開始時刻が同じ2つのタイトルが表示されます。

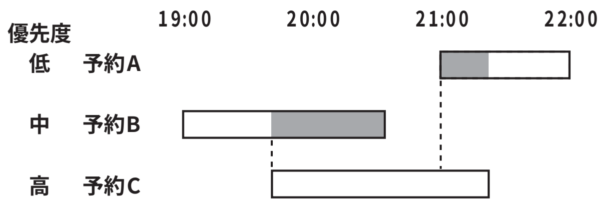


予約の優先順位を変更する HDD

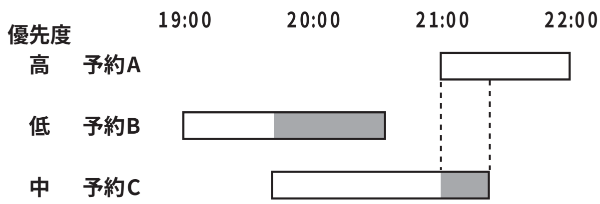
本機では、予約が重なった場合、録画の優先度にしたがって録画します。
優先度が低い予約は、途中からまたは途中までしか録画されない場合があります。大切な録画のときは、優先度を確認し、必要に応じて優先度を変更してください。

優先度はあとから設定した予約が高くなります。
　　　で示した部分は録画しません。

例： 予約A、B、Cの順に設定された場合、予約の開始時刻にかかわらず、予約Cが優先されて実行されます。

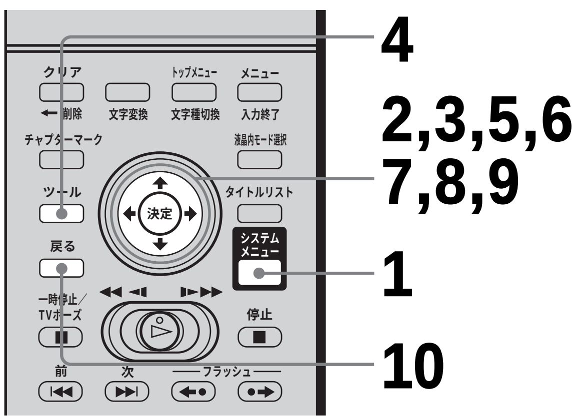


予約Aの優先度をCよりも高くすると、予約Aは設定した録画開始時刻から録画が実行されます。



ご注意

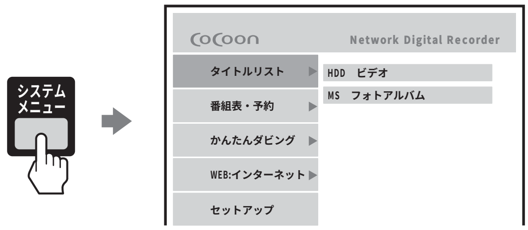
- 更新を「入」にした予約（☞89ページ）とそれより優先度の高い予約が重なっている場合、更新が正しく行われません。この場合は、更新を「切」に設定してください。



1 **システムメニューボタンを押す。**

システムメニュー画面が出ます。

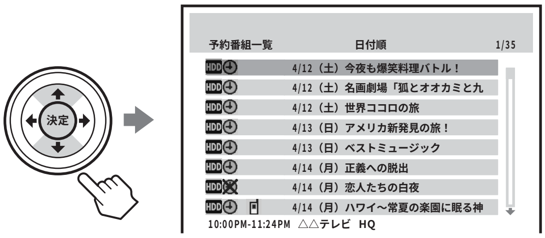
テレビ画面



2 **↑/↓で「番組表・予約」を選び、決定ボタンを押す。**

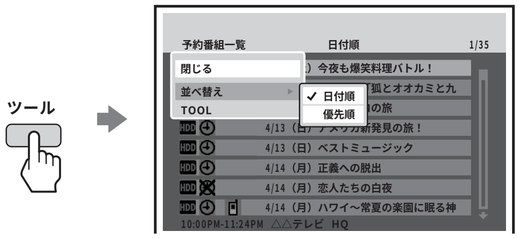
3 **↑/↓で「予約番組一覧」を選び、決定ボタンを押す。**

予約番組一覧画面が出ます。

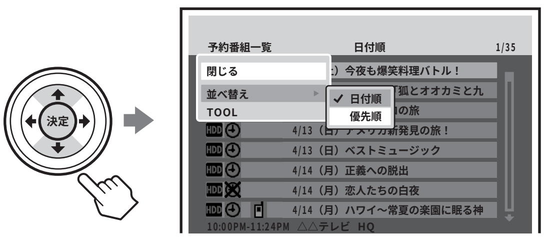


4 **ツールボタンを押す。**

ツールメニューが出ます。



5 **↑/↓で「並べ替え」を選び、決定ボタンを押す。**

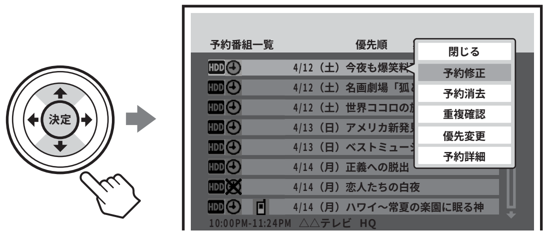


6 **↑/↓で「優先順」を選び、決定ボタンを押す。**

優先順で予約が並びます。

7 **↑/↓で優先順位を変えたい予約を選び、決定ボタンを押す。**

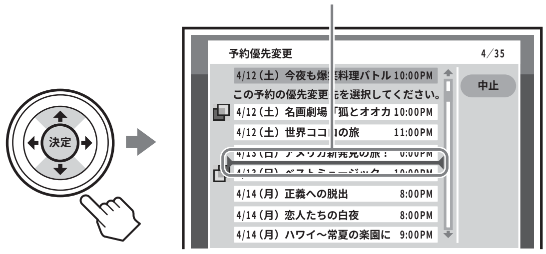
サブメニューが出ます。



8 **↑/↓で「優先変更」を選び、決定ボタンを押す。**

予約優先変更画面が出ます。選んだ予約と重複して、優先度が高い予約には◩が、優先度が低い予約には◪がつきます。

移動先を示す



9 **↑/↓で移動先（⟷）を選び、決定ボタンを押す。**

優先度が変更され、予約番組一覧画面に戻ります。

10 **戻るボタンを押す。**

システムメニュー画面に戻ります。

予約優先変更を途中でやめるには

→で「中止」を選び、決定ボタンを押します。

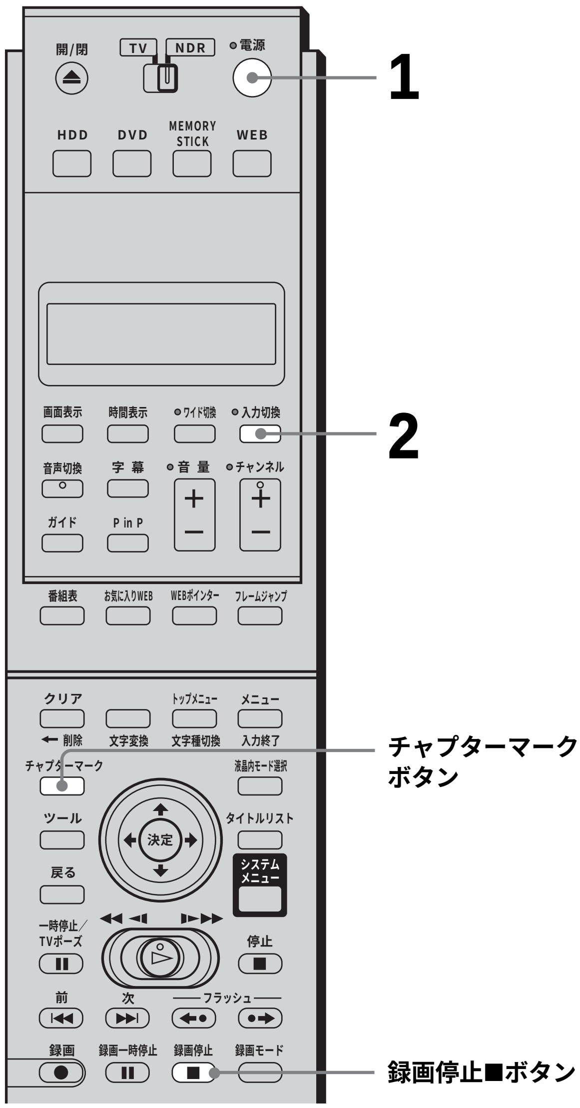
ちょっと一言

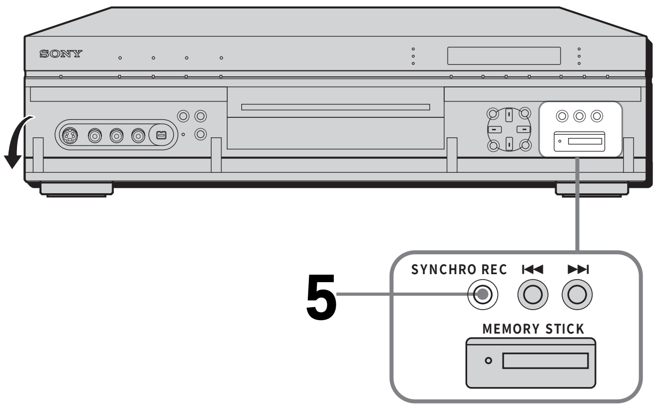
- 録画中に予約の優先度を変えることもできます。

別売りのチューナーから予約する（シンクロ録画）

HDD

別売りのチューナー（BSデジタル、デジタルCS、CATVなどのチューナー）に、番組予約機能があるときは、チューナーの電源と連動させて予約録画ができます。
予約録画の開始時刻にチューナーの電源が入ると、本機が感知し、自動的に録画が始まります。
別売りのチューナーは、必ず本機の入力1端子につないでください（☞66ページ）。





1 **電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。**

2 **入力切換ボタンを押して、「入力1」を選ぶ。**

3 **本機の入力1端子につないだチューナーの電源を入れて、予約設定を行う。**

4 **別売りのチューナーの電源を切る。**

5 **本体のSYNCHRO RECボタンを3秒以上押す。**
本体のSYNCHRO RECランプが点灯して、「ピー」と音がします。
シンクロ録画予約待機になります。

シンクロ録画中に録画を止めるには

録画停止■ボタンを押します。停止■ボタンを押しても録画は停止しません。
本機の電源が入っていないときは、電源を入れてから録画停止■ボタンを押します。

シンクロ録画予約待機を取り消すには

SYNCHRO RECボタンを3秒以上押して、本体のSYNCHRO RECランプを消灯します。「ピピ」と音がします（録画が終わっても、シンクロ録画予約待機は解除されません）。

つないだチューナーをシンクロ録画予約待機中に使うには

SYNCHRO RECボタンを押して、本体のSYNCHRO RECランプを消灯します。この状態でチューナーが使えます。SYNCHRO RECランプが点灯中に、チューナーの電源を入れると、録画が始まってしまいます。
予約開始時刻になる前に、チューナーの電源を切り、SYNCHRO RECボタンを3秒以上押します。SYNCHRO RECランプが点灯して、「ピー」と音がします。再びシンクロ録画予約待機状態になります。

本体のRECランプが赤色で点滅しているときは

ハードディスクがいっぱいです。不要なタイトル（録画した番組）を消去してください（☞147、148ページ）。ハードディスクがいっぱいになると、自動的に録画停止になります。また、予約している番組は録画されません。

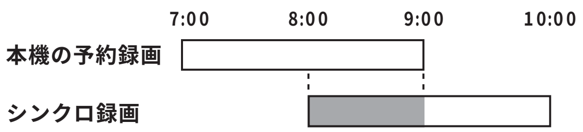
シンクロ録画と本機の予約が重なったときは

常に本機の予約が優先されます。

░░░░で示した部分は録画しません。

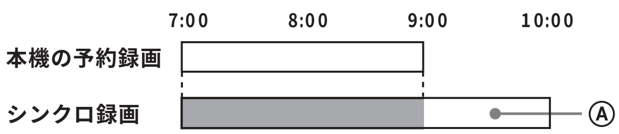
シンクロ録画の予約時間に本機の予約が重なっているとき

本機の録画が終わってから、シンクロ録画の予約が実行されます。



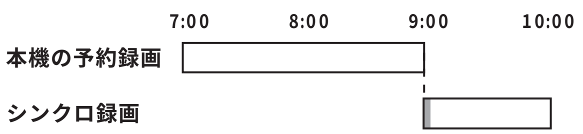
予約開始時刻が同じとき

本機の予約が録画されます。本機の録画が終わったあとにシンクロ録画の予約時間が残っている（Ⓐの部分）ときは、その部分が録画されます。



シンクロ録画の開始時刻と、本機の予約の終了時刻が同じとき

シンクロ録画の最初の数秒間が録画されません。



ちょっと一言

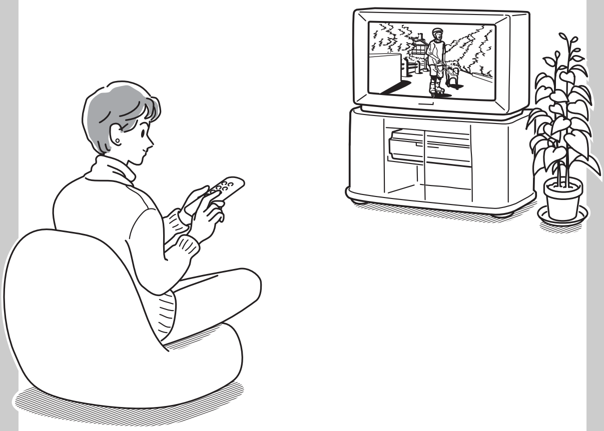
- 二カ国語放送の番組をハードディスクに記録するときは、「その他設定」の「二カ国語選択」の設定にしたがって主音声または副音声に音声が自動的に切り換わります。
- 録画中にチャプターマークボタンを押すと、チャプターを区切ることができます（☞152ページ）。

ご注意

- 本機がチューナーからの信号を感知して録画を始めるまでに数分かかることがあります。本機につないだチューナーの録画開始時刻を早めに設定することをおすすめします。
- シンクロ録画中に本機の予約録画が始まると、シンクロ録画は中止されます。
- 本体のSYNCHRO RECランプが点灯中につないだチューナーの電源を入れると、録画が始まりますのでご注意ください。
- 録画中にシンクロ録画を設定することはできません。
- ビデオマウス付チューナーをつないだ場合、本機のシンクロ録画を使うときは、ビデオマウスを使わないでください。
- 録画中にシンクロ録画の予約開始時刻になっても、シンクロ録画は始まりません。
- コピー制御信号の含まれている画像は録画できません。録画中に「1回だけ録画可能」または「録画禁止」の信号を検知すると、本機は自動的に録画一時停止の状態になります。これらの信号を含まない画像に切り換わると、録画を再開します。
- 故障の原因となりますので、電源が切れていても（本体前面の青色ランプが消えていても）、予約録画開始前と終了後の約5分間は電源コードを抜かないでください。

ハードディスクを再生する

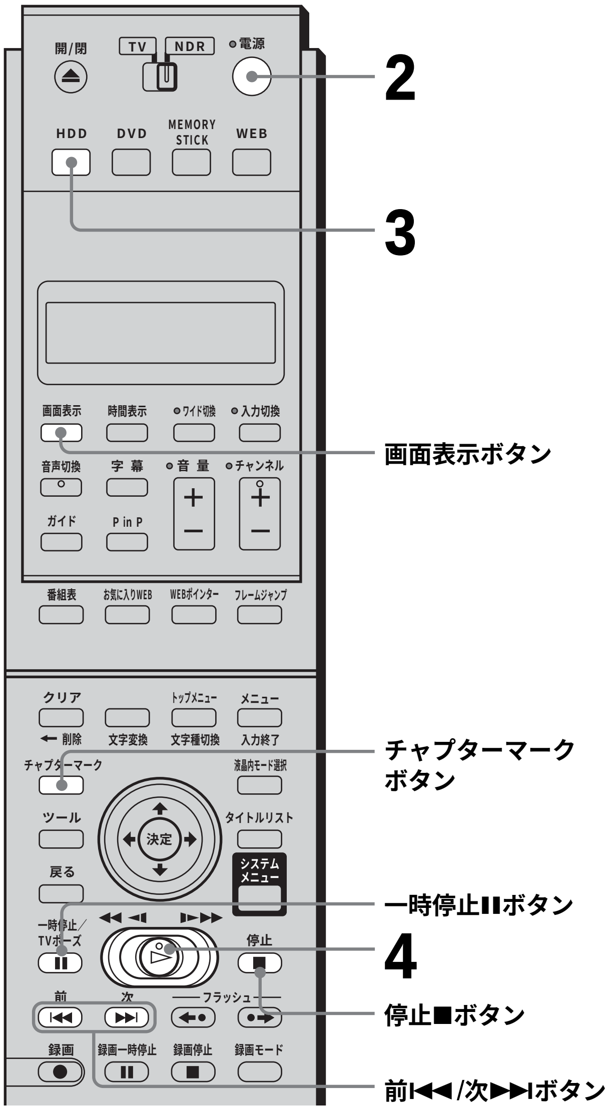
ハードディスクに録画した番組の再生のしかたを説明します。
録画した番組を「タイトル」と呼び、タイトルリスト画面で一覧表示して管理されます。



録画したタイトルを再生する

HDD

ハードディスクに録画した番組（タイトル）を再生します。



1 **テレビの電源を入れ、本機をつないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。**

2 **電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。**

3 **HDDボタンを押す。**
本体のHDDランプが点灯します。

4 **▷（再生）ボタンを押す。**
リジュームポイント（前回再生を止めた場所）またはタイトルリストの一番上に表示されているタイトルの始めから再生します。

再生を止めるには

停止■ボタンを押します。再生が止まり、本体表示窓に「RESUME」と約5秒間表示されます。次に再生するときは再生を止めた場所（リジュームポイント）から再生が始まります。

再生を一時停止するには

一時停止❚❚ボタンを押します。もう一度、一時停止❚❚ボタンを押すと、再生が始まります。

再生するタイトルを選ぶには

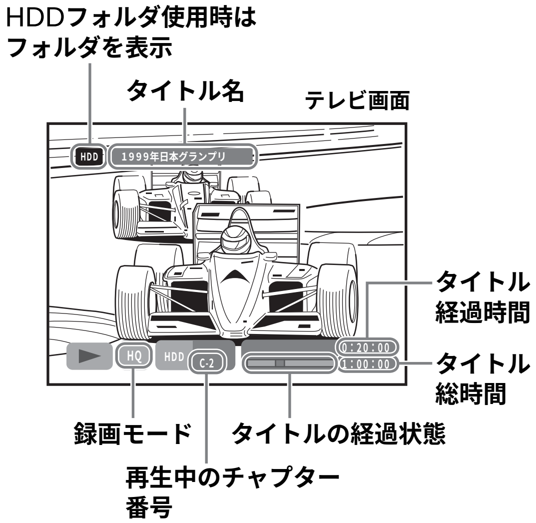
タイトルリスト画面から再生します（☞106ページ）。

再生するチャプターを選ぶには

タイトルリスト画面でチャプターを表示して（☞107ページ）、再生したりチャプターを選びます。

経過時間や再生位置を見るには

画面表示ボタンを押します。以下の画面が出ます。表示を消すには、もう一度画面表示ボタンを押します。
TVポーズ中は（☞116ページ）、タイトルの経過を示す表示に録画中のポイントを示す赤マークと、再生中のポイントを示す緑マークが表示されます。



再生中に前後のタイトルやチャプターを頭出しするには

再生中に前/次 I◀◀ / ▶▶I ボタンを押します。
前I◀◀ボタンを押すと、現在再生しているタイトルまたはチャプターの最初から再生します。続けて2回押すと、前のタイトルまたはチャプターの最初から再生します。
次▶▶Iボタンを1回押すと、次のタイトルまたは次のチャプターの最初から再生します。
再生中のタイトルから別のタイトルに移動すると、タイトル単位のみで頭出しします。

ちょっと一言

- 再生を始めてから12時間たつと、自動的に再生が止まります。
- 再生中にチャプターマークボタンを押すと、その場面でチャプターを区切ることができます（☞152ページ）。

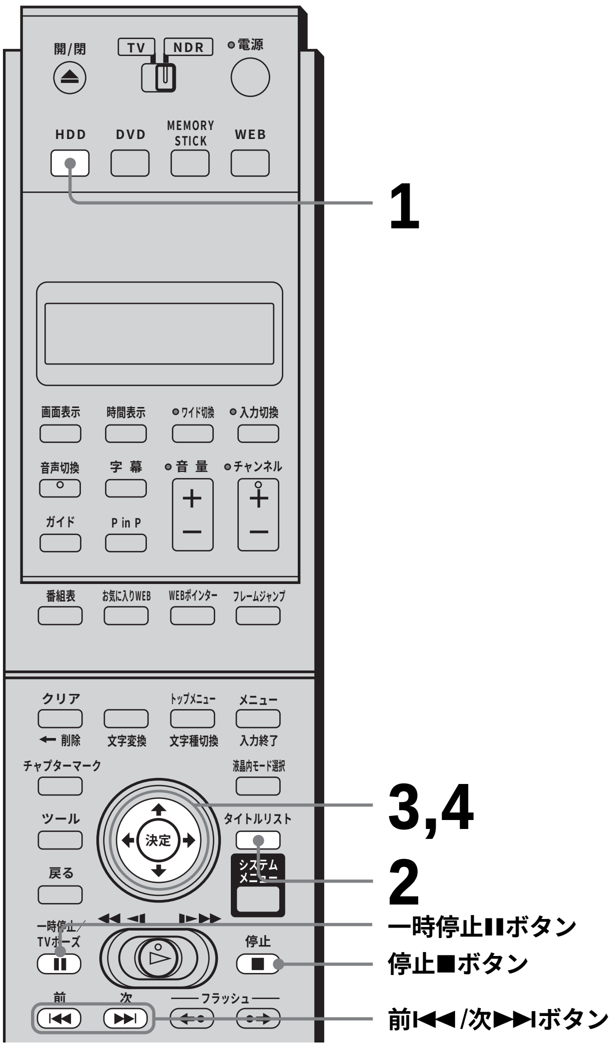
ご注意

- セットアップ画面の「その他設定」の「各種設定」でリジュームポイントの設定が「切」になっている場合は、リジュームポイントからの再生はできません（☞218ページ）。

タイトルリストから再生する

HDD

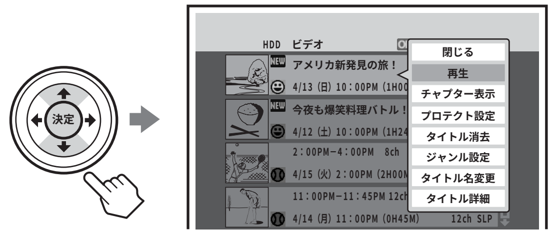
録画した番組は、タイトルリスト画面に一覧表示されます。タイトルリスト画面で見たいタイトルを選んで、再生します。タイトルリスト画面は、本体前面のHDDランプが点灯しているときのみ表示できます。



1 **HDDボタンを押す。**
本体のHDDランプが点灯します。

2 **タイトルリストボタンを押す。**
タイトルリスト画面が出ます。

3 **↑/↓で再生したいタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。



4 **↑/↓で「再生」を選び、決定ボタンを押す。**
再生が始まります。

再生を止めるには

停止■ボタンを押します。再生が止まり、本体表示窓に「RESUME」と約5秒間表示されます。次に再生するときは再生を止めた場所（リジュームポイント）から再生が始まります。

再生を一時停止するには

一時停止❚❚ボタンを押します。もう一度、一時停止❚❚ボタンを押すと、再生が始まります。

再生中に前後のタイトルやチャプターを頭出しするには

再生中に前/次 ⏮ / ⏭ ボタンを押します。
前⏮ボタンを押すと、現在再生しているタイトルまたはチャプターの最初から再生します。続けて2回押すと、前のタイトルまたはチャプターの最初から再生します。
次⏭ボタンを1回押すと、次のタイトルまたは次のチャプターの最初から再生します。
再生中のタイトルから別のタイトルに移動すると、タイトル単位のみで頭出しします。

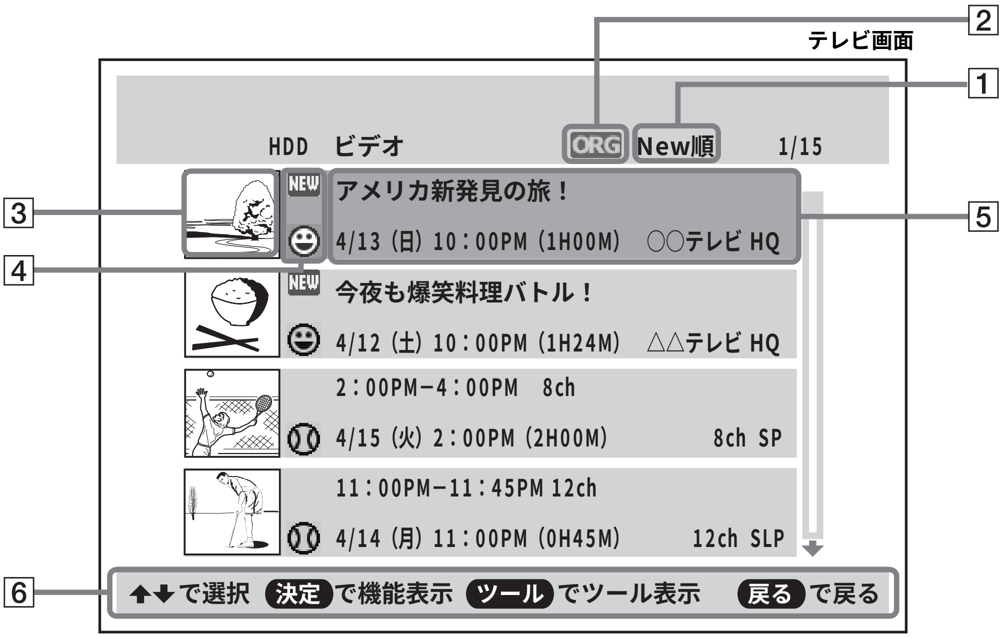
ちょっと一言

- システムメニュー画面から「タイトルリスト」の「HDDビデオ」を選んでも、タイトルリスト画面を表示できます。
- セットアップ画面で「HDD設定」の「HDDフォルダ設定」を「入」に設定している場合は（☞211ページ）、タイトルリストボタンを押したとき、最後に表示していたフォルダのタイトルリスト画面が表示されます。ただし、一度電源を切るとタイトルリストボタンを押したときには共通フォルダが表示されます。

タイトルリスト画面の見かた HDD

タイトルリスト画面には、ハードディスクに録画したタイトルが一覧表示されます。

ここでは、画像とタイトル情報を表示するタイトルリストの見かたについて説明します。



1 **並び順**
タイトルの並び順が表示されます。

2 **オリジナル/プレイリスト表示**
実際に録画したそのままの画像（オリジナル）のときは ORG 、オリジナルをもとに作った仮想のタイトル（プレイリスト）のときは PLY と表示されます。

3 **サムネイル**
タイトルの1場面を縮小した画像（サムネイル）が表示されます。

4 **アイコン**
録画中などのタイトルの状態や、プロテクト設定、ジャンルを表すアイコンが表示されます。
ジャンルのアイコンについて詳しくは、☞140ページをご覧ください。

NEW	未視聴
	更新録画が設定されている
●	録画中
	未視聴で、かつ更新録画が設定されている
	録画中で、かつ更新録画が設定されている
	プロテクト設定されている

5 **タイトル情報**
タイトル名、録画日時、チャンネル、録画モードなど、タイトルの情報が表示されます。

6 **操作ガイド**
画面操作のしかたが表示されます。

ちょっと一言

- サムネイルには、録画開始約90秒後の画像が表示されますが、お好みの場面を設定することができます（☞150ページ）。90秒より短いタイトルのときは、録画開始場面がサムネイルの画像になります。

8つのタイトルを表示にするには

ツールボタンを押して、ツールメニューを表示します。ツールメニューで「サムネイル表示」を「OFF：8行表示」に設定します。
タイトルリスト画面が4行から8行の表示に切り換わります。サムネイルは表示されません。

チャプターを表示するには

タイトルを選んで決定ボタンを押し、サブメニューを表示します。サブメニューで「チャプター表示」を選びます。それぞれのチャプターのサムネイルが一覧表示されます。再生したいチャプターを選んで決定ボタンを押し、サブメニューから再生の項目を選ぶと再生が始まります。

タイトルリストから再生する（つづき）

タイトルの詳細を確認するには

1 タイトルリスト画面でタイトルを選び、決定ボタンを押す。
サブメニューが出ます。

2 ↑/↓で「タイトル詳細」を選び、決定ボタンを押す。
タイトル詳細情報画面にタイトル名や出演者名などが表示されます。

3 内容を確認したら、↑/↓/←/→で「閉じる」を選んで決定ボタンを押す。

オリジナルとプレイリストを切り換えるには

オリジナルとプレイリストのタイトルの表示を切り換えます。

1 ツールボタンを押す。
ツールメニューが出ます。

2 ↑/↓で「表示リスト選択」を選び、決定ボタンを押す。

3 ↑/↓で「プレイリスト」を選び、決定ボタンを押す。
タイトルリスト画面がオリジナル（ ORG ）からプレイリスト（ PLY ）に切り換わります。

タイトルを並べ替えるには

タイトルの並び順を、New順、日付順、タイトル名順、ジャンル順、曜日順のいずれかに切り換えます。

1 ツールボタンを押す。
ツールメニューが出ます。

2 ↑/↓で「並べ替え」を選び、決定ボタンを押す。

3 ↑/↓で項目を選び、決定ボタンを押す。
「New順」「日付順」「タイトル名順」「ジャンル順」「曜日順」のいずれかを選びます。
タイトルの並び順が変わります。

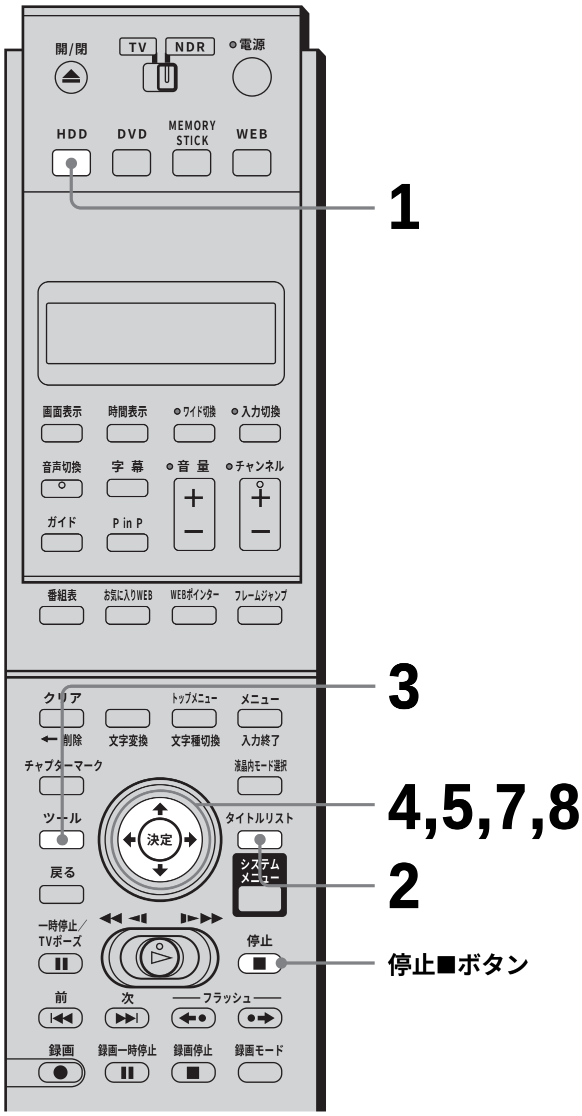
ちょっと一言

- 並び順を変えたあとやオリジナルとプレイリストを切り換えたあとでも、一度電源を切ると次に電源を入れてタイトルリスト画面を表示させたとき、オリジナルのタイトルがサムネイルを表示した状態のNew順で並びます。

好きな順に再生する（プログラム再生）

HDD

録画したタイトルを10個まで指定して、お好みの順番で再生できます。連続して12時間まで再生できます。
たとえば、毎週予約で連続ドラマを1話から3話まで録画しているとします。あらかじめ、タイトルを選んで順番をつけておけば、他のタイトルが間にあっても、1話、2話、3話の順に続けて再生することができます。
タイトルを見るときだけでなく、本機にビデオデッキをつないでダビングするときにも便利です。



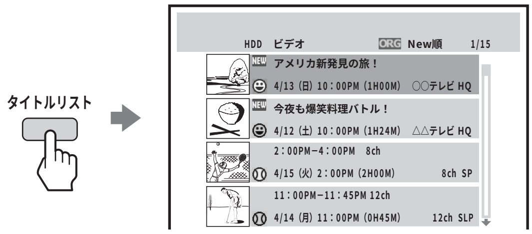
1 HDDボタンを押す。

本体のHDDランプが点灯します。

2 タイトルリストボタンを押す。

タイトルリスト画面が出ます。

テレビ画面



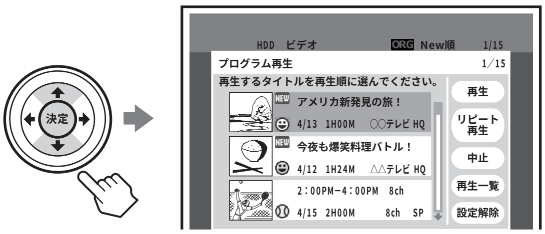
3 ツールボタンを押す。

ツールメニューが出ます。



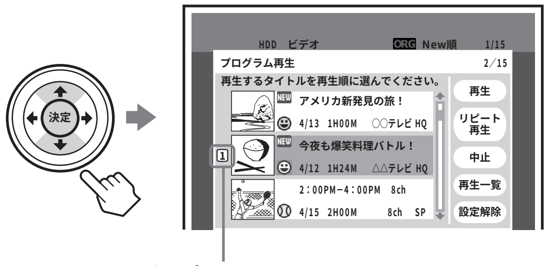
4 ↑/↓で「プログラム再生」を選び、決定ボタンを押す。

プログラム再生画面が出ます。



5 ↑/↓でタイトルを選び、決定ボタンを押す。

選んだタイトルに順番を表すアイコンが表示されます。



順番を表すアイコン

- **選択を取り消すには**
  ↑/↓ですでに選択されているタイトルを選び、決定ボタンを押します。
  選択が取り消され、アイコンが消えます。

6 手順5を繰り返して、プログラム再生するタイトルを選ぶ。

最大10タイトルまで選べます。

- **選択をすべて取り消すには**
  ↑/↓/←/→で「設定解除」を選び、決定ボタンを押します。
  選択がすべて取り消されます。

7 ↑/↓/←/→で「再生一覧」を選び、決定ボタンを押す。

プログラム再生ー再生一覧画面が出ます。



次のページにつづく

好きな順に再生する（つづき）

8 **↑/↓/←/→で「再生」を選び、決定ボタンを押す。**

再生が始まります。
プログラム再生が終わると、自動的に再生が停止し、プログラムの設定は解除されます。

- **選んだタイトルの再生を繰り返したいときは**
  「リピート再生」を選び、決定ボタンを押します。
- **設定をやり直したいときは**
  「再選択」を選び、決定ボタンを押します。プログラム再生画面に戻ります。

設定を途中でやめるには

プログラム再生画面またはプログラム再生－再生一覧画面で、「中止」を選んで決定ボタンを押します。

プログラム再生中に再生を停止するには

停止■ボタンを押します。
再生が停止され、プログラムの設定も消去されます。

ちょっと一言

- 録画中のタイトルは、プログラム再生に設定することができません。
- 設定したプログラムは、一度再生すると消去されます。

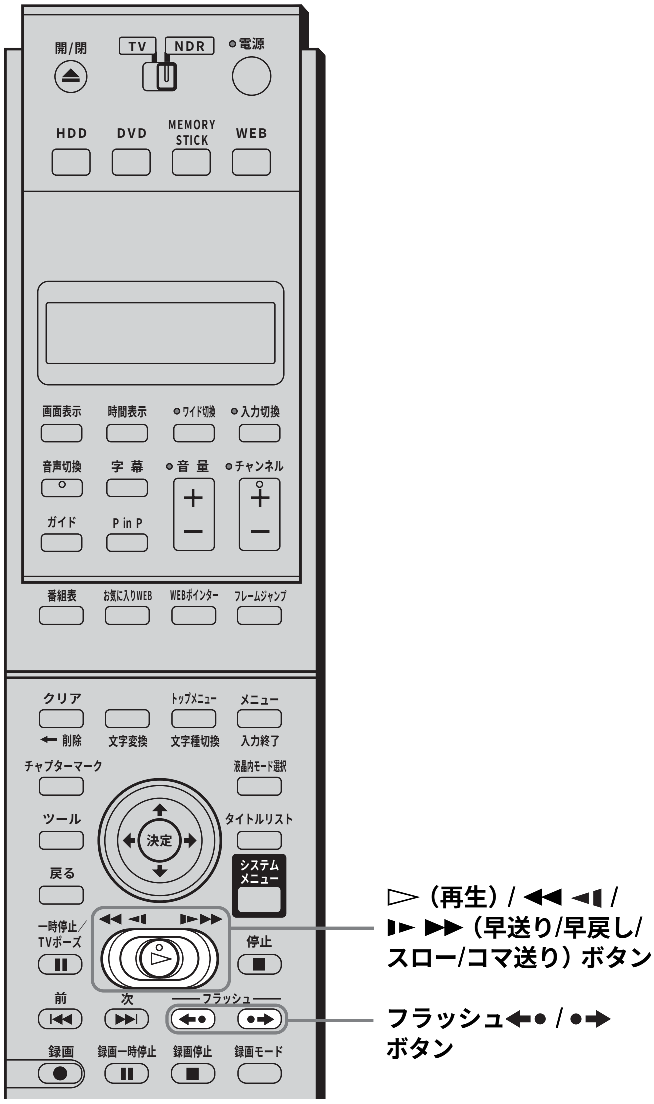
ご注意

- 合計12時間を超えるプログラム再生を設定したり、「リピート再生」を選んでも、最長12時間で再生は止まります。

見たい場面を探す

HDD

いろいろな速さで再生したり、少し場面をとばしたり戻したりして、見たい場面を探すことができます。



以下のボタンを操作します。

再生の速さ	操作
スロー再生	再生の一時停止中に、右（▮▶ 正方向スロー）または左（◀▮ 逆方向スロー）に▷（再生）ボタンを1秒以上傾ける。
コマ送り再生	再生の一時停止中に、右（▮▶ 正方向コマ送り）または左（◀▮ 逆方向コマ送り）に▷（再生）ボタンを傾ける。1秒以上傾けたままにするとスロー再生になる。

再生の速さ	操作
早送り再生	**・連続早送り再生** 2倍速：　再生中に▷（再生）ボタンを右（▶▶）に傾ける。 10倍速：　再生中に▷（再生）ボタンを右（▶▶）に2回傾ける。 30倍速：　再生中に▷（再生）ボタンを右（▶▶）に3回傾ける。 120倍速：再生中に▷（再生）ボタンを右（▶▶）に4回傾ける。 **・押している間だけ早送り再生** 再生中に▷（再生）ボタンを右（▶▶）に1秒以上傾け続けると、押している間だけ早送り再生する。
早戻し再生	**・連続早戻し再生** 2倍速：　再生中に▷（再生）ボタンを左（◀◀）に傾ける。 10倍速：　再生中に▷（再生）ボタンを左（◀◀）に2回傾ける。 30倍速：　再生中に▷（再生）ボタンを左（◀◀）に3回傾ける。 120倍速：再生中に▷（再生）ボタンを左（◀◀）に4回傾ける。 **・押している間だけ早戻し再生** 再生中に▷（再生）ボタンを左（◀◀）に1秒以上傾け続けると、押している間だけ早戻し再生する。
フラッシュ	フラッシュ⬅● / ●➡ボタンを押す。 1回押すたびに約10秒前/後の場面にとんだあと、その場面から再生が始まる。 フラッシュ⬅● / ●➡ボタンを最大6回まで続けて押すこともできる。

ふつうの再生に戻すには

▷（再生）ボタンを押します。

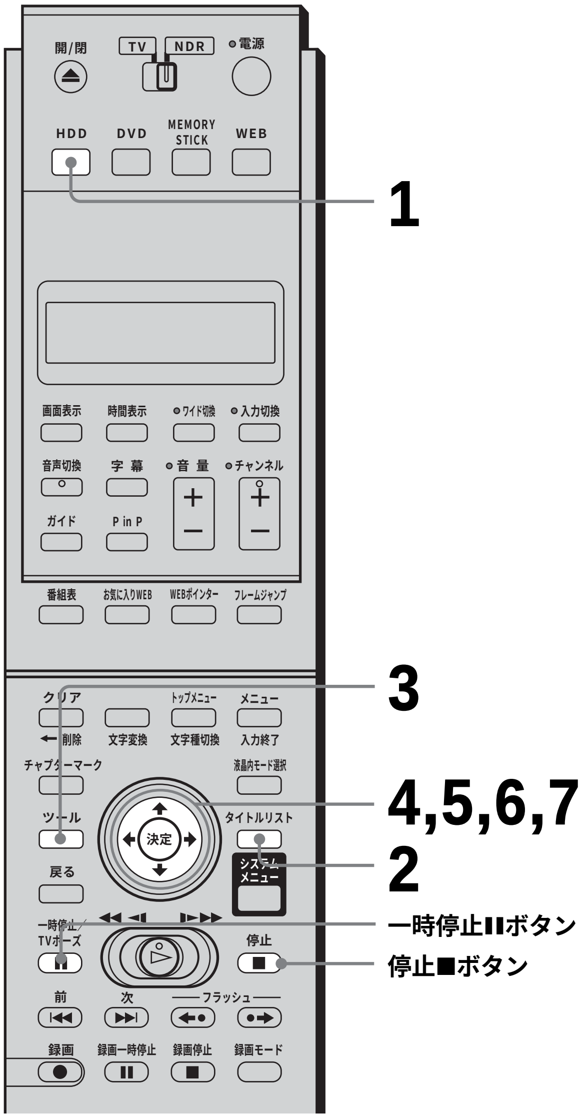
ちょっと一言

- 逆方向のスロー再生と逆方向のコマ送り再生では、場面が少しずつとびながら再生されます。
- 2倍速、10倍速、30倍速、120倍速早送りまたは早戻し再生中に▷（再生）ボタンを左（◀◀）または右（▶▶）に傾けると、反対方向の2倍速で再生されます。

プレイリストを再生する

HDD

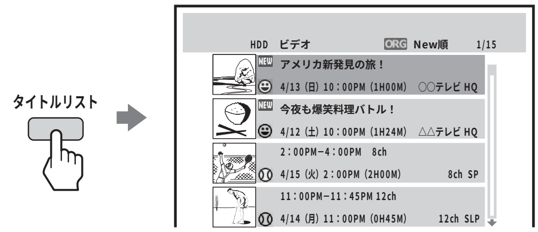
プレイリストとは、オリジナルの画像をもとに仮想的に作ったタイトルです。プレイリスト、 オリジナルについて詳しくは、☞80ページをご覧ください。プレイリストの作成のしかたは、☞155ページをご覧ください。



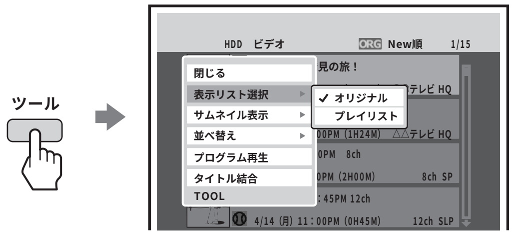
1 **HDDボタンを押す。**
本体のHDDランプが点灯します。

2 **タイトルリストボタンを押す。**
タイトルリスト画面が出ます。

テレビ画面

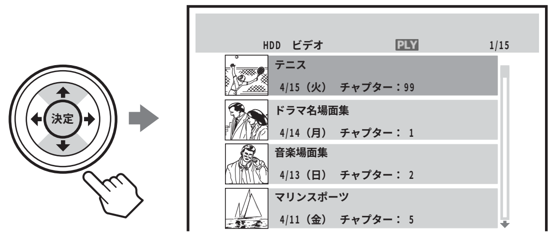


3 **ツールボタンを押す。**
ツールメニューが出ます。

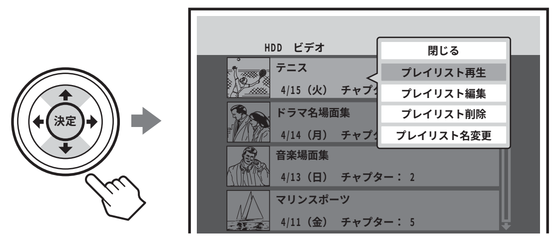


4 **↑/↓で「表示リスト選択」選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で「プレイリスト」選び、決定ボタンを押す。**



6 **↑/↓でタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。



7 ↑/↓で「プレイリスト再生」を選び、決定ボタンを押す。

再生が始まります。

再生を止めるには

停止■ボタンを押します。

再生を一時停止するには

一時停止❚❚ボタンを押します。

ご注意

- 合計12時間を超えるプレイリストは作成できません。

録画中の番組を最初から再生する（追いかけ再生）

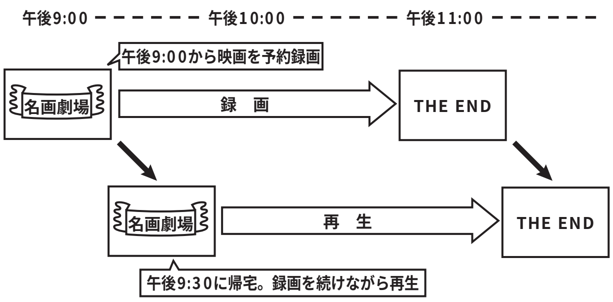
HDD

録画中の番組でも、録画終了を待たずに録画済みの部分を見ることができます。



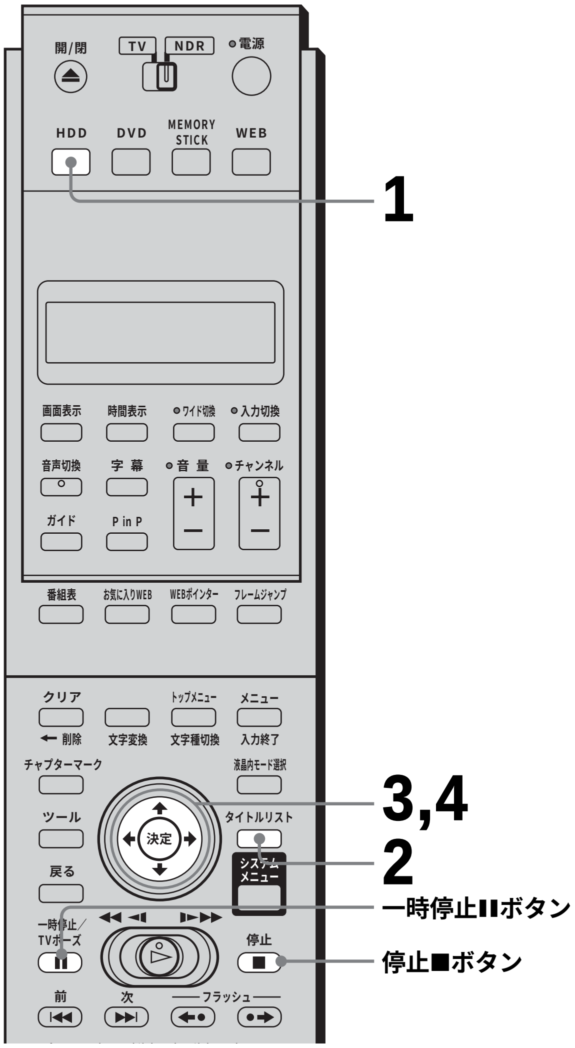
ふつうのビデオでは、たとえば、午後9:00から映画の録画を予約しているとき、午後9:30に帰宅した場合は、映画を初めから見るには録画が終わるのを待たなければなりません。本機では、午後9:30に帰宅しても、録画を続けながら、映画を初めから再生して見ることができます。

追いかけ再生の例：



ハードディスクを再生する

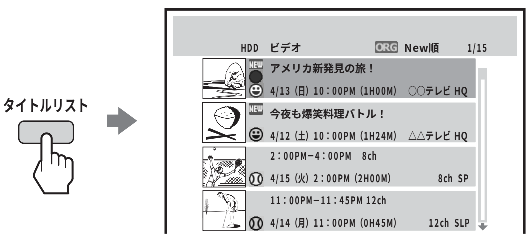
録画中の番組を最初から再生する（つづき）



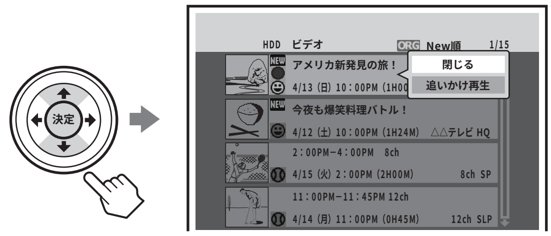
1 **番組の録画中に、HDDボタンを押す。**
本体のHDDランプが点灯します。

2 **タイトルリストボタンを押す。**
タイトルリスト画面が出ます。

テレビ画面



3 **↑/↓で録画中のタイトル（赤丸●の付いているタイトル）を選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。



4 **↑/↓で「追いかけ再生」を選び、決定ボタンを押す。**
録画中の番組を頭出しして、再生が始まります。

再生を止めるには

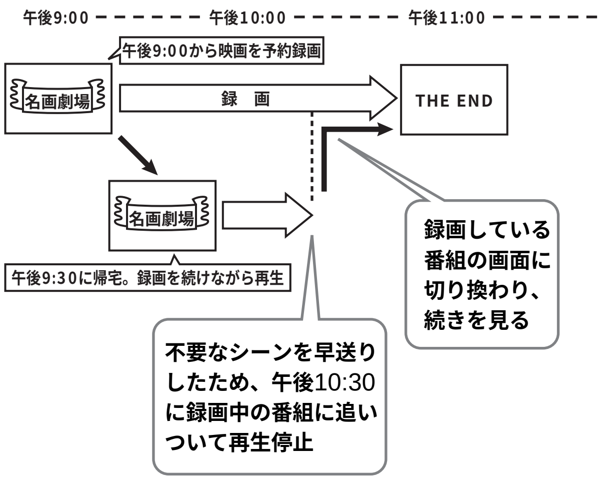
停止■ボタンを押します。

再生を一時停止するには

一時停止❚❚ボタンを押します。

再生が録画に追いついたときは

追いかけ再生中に早送りやフラッシュ再生をして、録画中の場面に追いついたときは、自動的に再生停止になります。録画中の場面に切り換わるので、続きを見ることもできます。



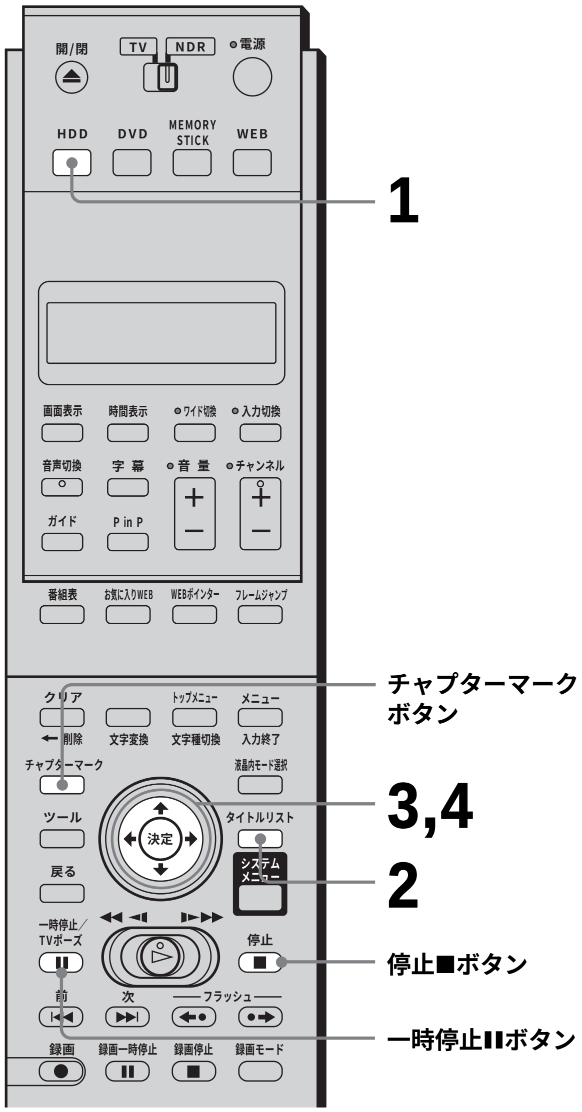
ご注意

- 追いかけ再生中に再生を停止したあとは、リジュームポイントからの再生はできません。
- 追いかけ再生中に開/閉⏏ボタンを押すと、再生中の画像が乱れることがあります。

録画しながら別の番組を再生する（録画同時再生）

HDD

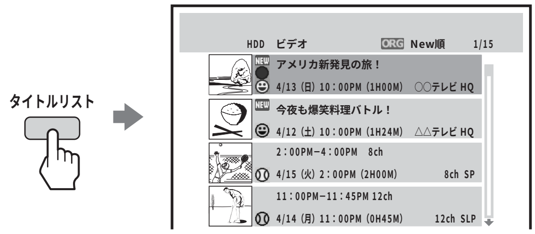
番組を録画しているときに、ハードディスクに録画してある別のタイトルを再生できます。



1 **番組の録画中に、HDDボタンを押す。**
本体のHDDランプが点灯します。

2 **タイトルリストボタンを押す。**
タイトルリスト画面が出ます。

テレビ画面



3 **↑/↓で再生したいタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。



4 **↑/↓で「再生」を選び、決定ボタンを押す。**
再生が始まります。

再生を止めるには

停止■ボタンを押します。

再生を一時停止するには

一時停止❚❚ボタンを押します。

ちょっと一言

- 録画同時再生中にチャプターマークボタンを押すと、再生中のタイトルでチャプターを区切ることができます（☞152ページ）。

ご注意

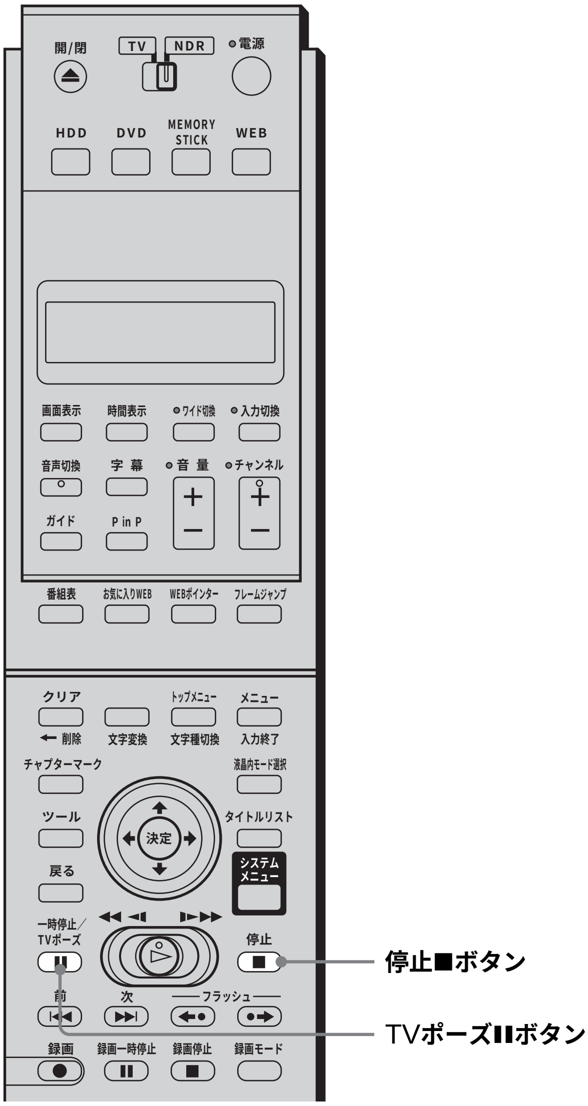
- 録画同時再生中に開/閉⏏ボタンを押すと、再生中の画像が乱れることがあります。

放送中の番組を一時停止する（TVポーズ）

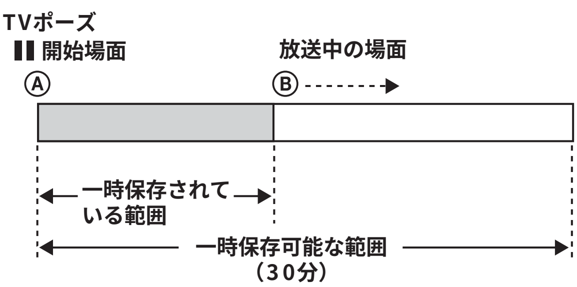
HDD

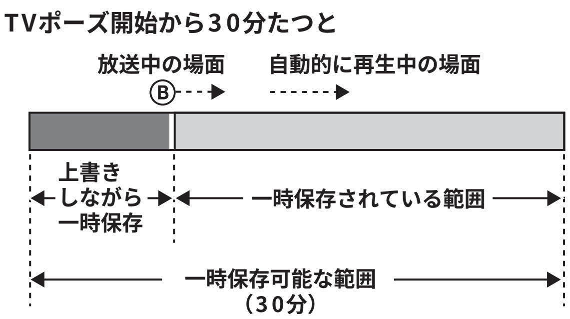
放送中の番組を見ているときに、最長30分間、場面を一時停止することができます。





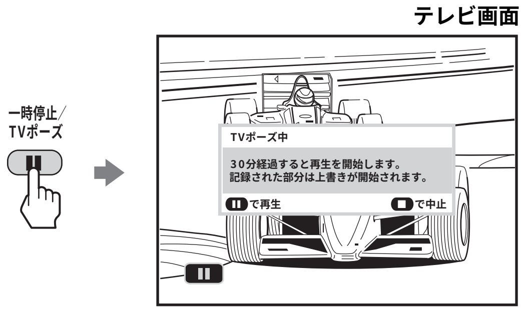
たとえば、本機で受信している番組を見ているときに突然電話がかかってきたら、TVポーズ❚❚ボタンを押して、テレビをいったん止めて電話に出て、電話が終わったら止めた場面から見ることができます。TVポーズ❚❚ボタンを押して、場面を一時停止すると、その場面（Ⓐ）から一時保存が始まります。実際に放送中の場面（Ⓑ）はそのまま続き、ⒶからⒷまでの画像が一時保存されていきます。一時保存された範囲の中で、早送りや早戻しをしてシーンを探すこともできます。TVポーズ❚❚ボタンを押してから30分たつと自動的に再生が始まります。30分前の画像（Ⓐ）から上書きして新しい画像が一時保存され、TVポーズ開始時から最長3時間後まで続けて視聴できます。





放送中の番組を見ているときに、TVポーズ❚❚ボタンを押す。

画像が一時停止します。



止めた場面から見るには

もう一度TVポーズ❚❚ボタンを押します。番組の続きが始まります。

TVポーズを中止して、放送中の場面を見るには

停止■ボタンを押します。
TVポーズ中止画面が出ます。「はい」を選んで決定ボタンを押すと、TVポーズが中止され、放送中の場面が表示されます。

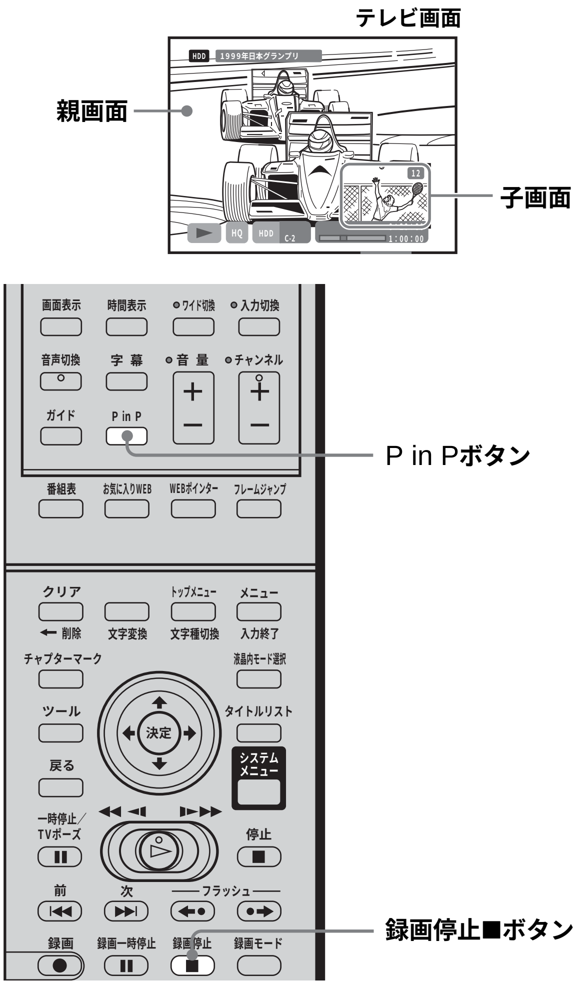
ご注意

- TVポーズ中に予約録画開始の5分前になると、警告メッセージが表示されます。予約を実行するには、TVポーズを中止します。
- TVポーズ中は、次の操作はできません。
  - 入力の切り換え
  - DVDの再生
  - 本体やリモコンの録画●ボタンを使ったハードディスクへの録画、編集、および再生
- ハードディスクを使って録画や編集、再生しているときは、TVポーズをすることができません。
- 「1回だけ録画可能」または「録画禁止」のコピー制御信号を受信したときは、TVポーズが中止されます。
- TVポーズは開始後最長3時間30分たつと中止されます。
- TVポーズで一時保存した画像を再生すると、TVポーズの直前に本機でテレビを見ていたときの音声で出力されます。また、音声切り換えはできません。
- TVポーズを中止すると、一時保存されていた画像は消去されます。

2画面で見る（P in P）

テレビ画面に子画面を表示して、次の2画面表示（Picture in Picture（ピクチャー イン ピクチャー））ができます。

- ハードディスクに録画した番組の再生中に、放送中の番組を表示する
- ハードディスクの追いかけ再生中に、録画している番組を表示する
- ハードディスクの録画同時再生中に、録画している番組と再生画面を表示する
- TVポーズ中に、放送中の番組を表示する



ハードディスクで再生中に、P in Pボタンを押す。

繰り返し押すと、親画面と子画面が入れ換わります。チャンネルの切り換え、再生の停止などの操作は、親画面のときに実行できます。

2画面で見る（つづき）

2画面表示を解除するには

P in Pボタンを通常の画面表示に戻るまで、繰り返し押します。

ちょっと一言

- 録画同時再生中は、録画している番組を子画面で表示しているときでも、録画停止■ボタンを押して録画を止めることができます。このとき、録画一時停止❚❚ボタンは働きません。

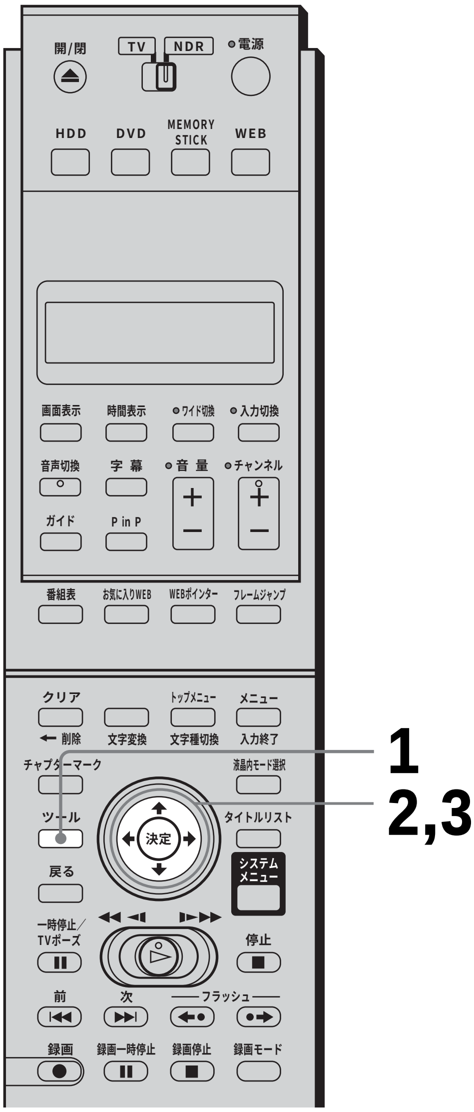
ご注意

- 2画面表示中に予約録画開始の5分前になると、警告メッセージが表示されます。予約を実行するには、2画面表示を解除します。
- シンクロ録画の予約録画開始時刻に2画面表示にしていると、シンクロ録画がキャンセルされます。
- 2画面表示中に録画の停止や再生の停止をすると、2画面表示が解除されます。
- 次の場合は、P in Pボタンを押しても2画面表示になりません。
  – ハードディスクへの通常の録画中（見ながらの録画、予約録画など）
  – DVDの使用中
  –“ メモリースティック ”の使用中
  – CDの再生中
  – システムメニュー画面の表示中
  – クイックガイドの表示中
  – WEB画面の使用中
- 2画面表示中に次の操作はできません。
  – システムメニュー画面を表示する
  – HDD、DVD、MEMORY STICK、WEBボタンを押してメディアを切り換える

画質を調整する

HDD

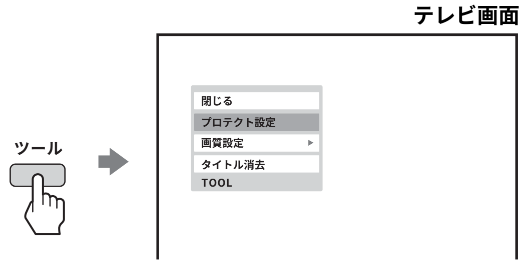
ハードディスクに録画した映像信号を調整し、お好みの画質を設定できます。あらかじめ用意されている3つの設定の中から選ぶか、明るさなどをそれぞれお好みに調整して設定することができます。



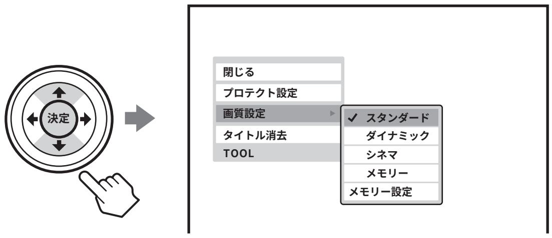
1 **再生中にツールボタンを押す。**

ツールメニューが出ます。

テレビ画面



2 **↑/↓で「画質設定」を選び、決定ボタンを押す。**



3 **↑/↓で項目を選び、決定ボタンを押す。**

- **スタンダード：** 標準的な画質
- **ダイナミック：** コントラストの強いメリハリのある画質
- **シネマ：** 黒色を強調して暗い部分の詳細を際立たせる画質
- **メモリー：** 明るさなどを「メモリー設定」で項目ごとに調整した画質
- **メモリー設定：** 明るさなどを項目ごとにより細かく調整する（☞下記）。

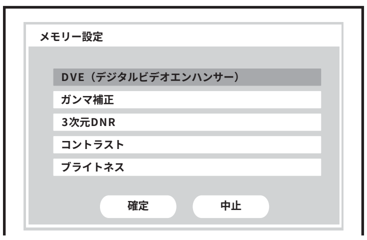
ご注意

- 以下の場合は画質を調整できません。
  - チャプター表示画面（☞151ページ）でチャプターを選び、サブメニューの「このチャプターを再生」での再生中
  - 追いかけ再生中（☞113ページ）

画質を項目ごとに設定する

手順**3**で「メモリー設定」を選んで決定ボタンを押すと、メモリー設定画面が出ます。

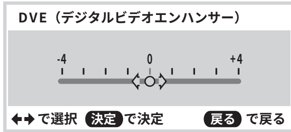
テレビ画面



次の項目をそれぞれ調整します。各項目の調整画面が出たら、←/→で選んで決定ボタンを押します。

- DVE（**デジタルビデオエンハンサー**）

画像の輪郭を強調したり、ソフトに見せて鮮明度を調整します。



- **ガンマ補正**

テレビや視聴環境によっては画像の一部が明るすぎて輪郭がぼやけたり、暗すぎて周囲の暗い部分に溶け込んだりすることがあります。ガンマ補正では、それらの部分の明るさを調整してより見やすい画像にすることができます。



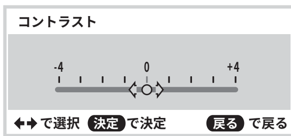
- **3次元**DNR

映像信号中の輝度成分（明るさ）や色成分のノイズを低減します。3次元DNRは、再生している画像の録画モード（HQ、SP、EP、SLP）ごとに調整します。



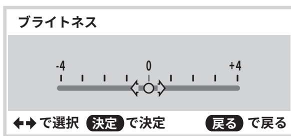
- **コントラスト**

明暗を調整します。



- **ブライトネス**

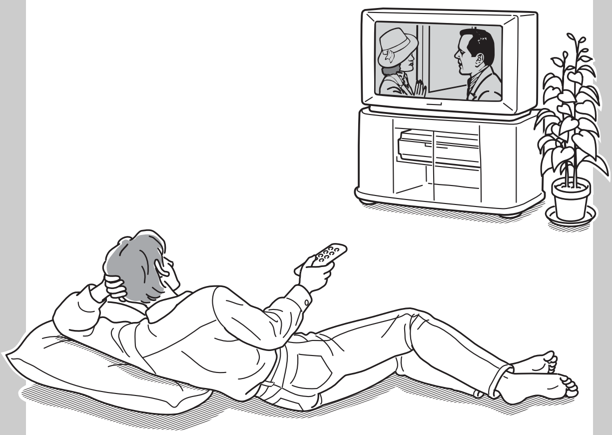
明るさを調整します。



各項目の調整が終わったら、メモリー設定画面で「確定」を選び、決定ボタンを押します。

DVD/CDを再生する

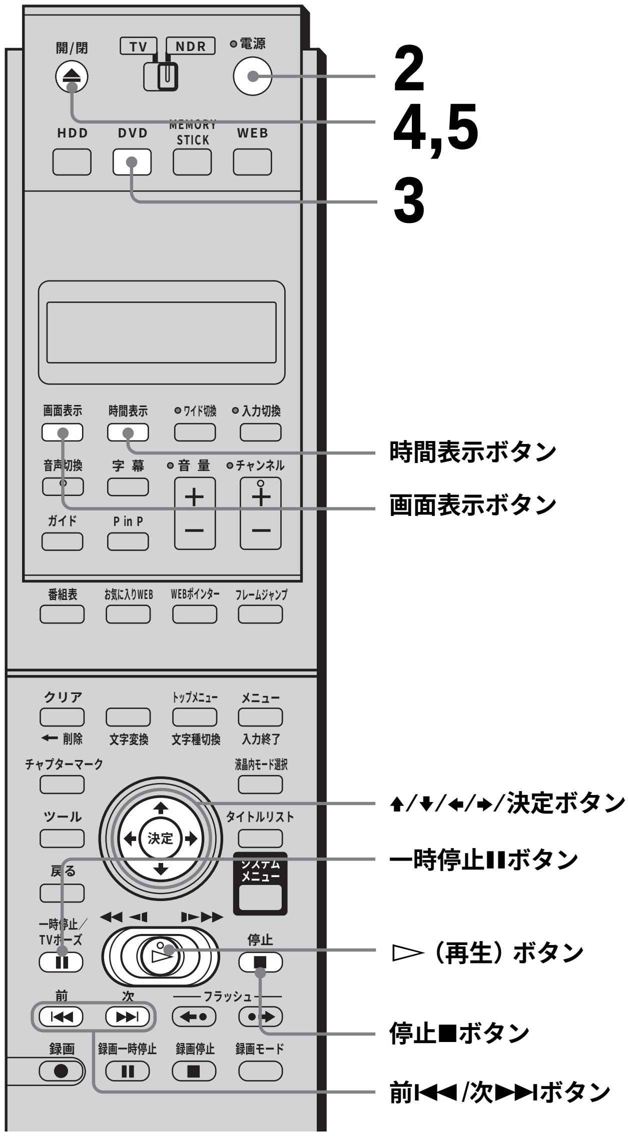
DVDやCDを再生するときに使えるさまざまな機能について説明します。



再生する

DVD **-RW VIDEO** **-RW VR** **-R** **CD**

市販のDVDビデオ、本機や他機で録画したDVDディスク、およびCDを再生します。
再生するディスクに付属の説明書も必ずご覧ください。ディスクによってはお使いになれない操作もあります。



1 **テレビの電源を入れ、本機をつないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。**

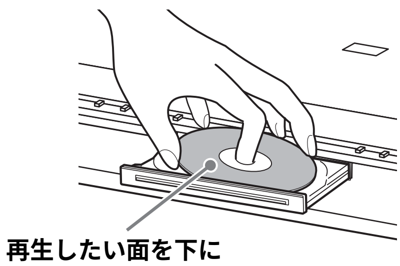
2 **電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。**

3 DVDボタンを押す。

本体のDVDランプが点灯します。

4 開/閉⏏ボタンを押して、ディスクトレイを開ける。

再生したい面を下にして置きます。



5 開/閉⏏ボタンを押して、ディスクトレイを閉める。

本体表示窓のLOADING中メッセージが消えるまで待ちます。

- **DVDのとき**
  自動的に再生が始まります。

- **CDのとき**
  ▷（再生）ボタンを押すと、再生が始まります。

手順5のあとに

ディスクによっては、テレビ画面にメニューが表示されることがあります。そのときは、表示されたメニュー（選択画面）にしたがって↑/↓/←/→/決定ボタンで操作を選び、本編を再生します。

再生を止めるには

停止■ボタンを押します。

再生を一時停止するには

一時停止❚❚ボタンを押します。

ディスクを取り出すには

開/閉⏏ボタンを押します。

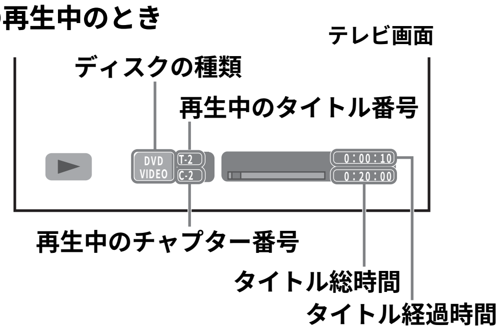
録画しながらDVDまたはCDを再生するには

ハードディスクへの録画中に、DVDボタンを押します。ディスクトレイを開けて、DVDまたはCDを入れ、▷（再生）ボタンを押します。
ただし、DVDの状態が悪いと、録画している画像に影響が出ることがあります。

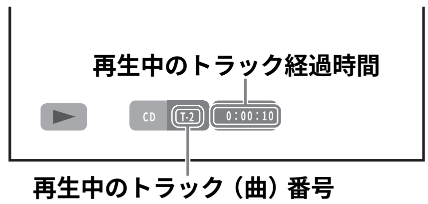
経過時間や再生位置を見るには

画面表示ボタンを押します。以下の画面が出ます。表示を消すには、もう一度画面表示ボタンを押します。時間表示ボタンを押しても、同様の情報を表示できます（☞235ページ）。

- **DVD再生中のとき**



- **CD再生中のとき**



再生中に前後のタイトルやチャプターを頭出しするには

- **DVDディスクのとき**
  再生中に、前/次 ⏮ / ⏭ ボタンを押します。
  前 ⏮ ボタンを1回押すと、現在再生しているタイトルまたはチャプターの最初から再生します。
  続けて2回押すと、前のタイトルまたはチャプターの最初から再生します。
  次 ⏭ボタンを1回押すと、次のタイトルまたは次のチャプターの最初から再生します。
  再生中のタイトルから別のタイトルに移動すると、タイトル単位のみで頭出しします。

- **CDディスクのとき**
  再生中に、前/次 ⏮ / ⏭ボタンを押します。
  前 ⏮ ボタンを1回押すと、現在再生しているトラックの最初から再生します。続けて2回押すと、前のトラックの最初から再生します。
  次 ⏭ボタンを1回押すと、次のトラックの最初から再生します。

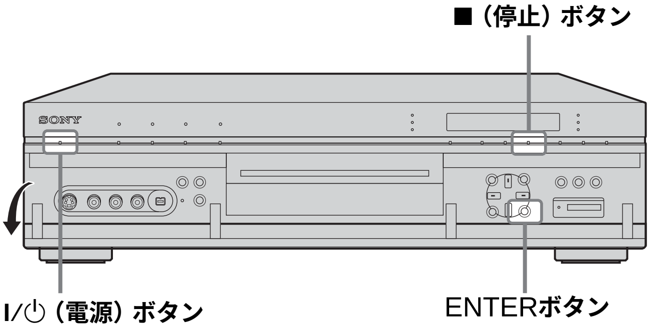
ご注意

- 他機で録画して、録画禁止のコピー制御信号を含んだ画像があるディスクを本機で再生すると、コピー制御信号が含まれる画像部分は自動的にとばされて、再生できません。次に再生可能な画像の信号を検知するまで時間がかかることがあります。その間は一時停止状態になります。

次のページにつづく

ディスクトレイをロックする（チャイルドロック） DVD CD

本体の≜（開/閉）ボタンとリモコンの開/閉⏏ボタンを使えなくすることができます。お子様がディスクトレイを誤って開けるのを防ぐときなどに便利です。



DVDのメディアが選ばれていて壁紙が表示されているときに、まず本体のENTERボタンを押し、押したままで本体の■（停止）ボタンを押し、更に両方のボタンを押したまま本体のI/⏻（電源）ボタンを押す。

本体表示窓に「LOCKED」と表示されます。チャイルドロックが働いているときは、本体の≜（開/閉）ボタンとリモコンの開/閉⏏ボタンを使うことができません。

チャイルドロックを解除するには

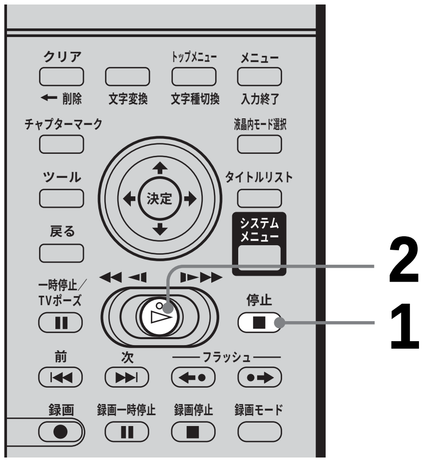
上記の操作を繰り返します。

ご注意

- セットアップ画面の「その他設定」の「各種設定」で「お買い上げ時の設定」（☞219ページ）を選んでも、この設定は解除されません。

止めたところから再生する（リジューム再生） DVD -RWVIDEO -RW VR -R

再生を止めたあと、その続き（リジュームポイント）から再生できます。本機の電源を切っても（スタンバイモード）、リジューム再生は働きます。



1 **再生中、停止■ボタンを押して、再生を止める。**

本体表示窓に「RESUME」と約5秒間表示されます。「RESUME」が表示されないときは、リジューム再生できません。

2 **▷（再生）ボタンを押す。**

手順**1**で再生を止めたところから、再生が始まります。

再生を止めるには

停止■ボタンを押します。

ちょっと一言

- ディスクを最初から再生したいときは、停止■ボタンを押して再生を止めてから、もう一度停止■ボタンを押して「RESUME OFF」と約5秒間表示させます。
- 以下の場合は、リジューム再生が解除されます。
  - ディスクを取り出したとき
  - セットアップ画面で設定を変更したとき
  - ツールメニューの「再生タイトル選択」からオリジナルとプレイリストを切り換えたとき
  - 音声出力設定を切り換えたとき

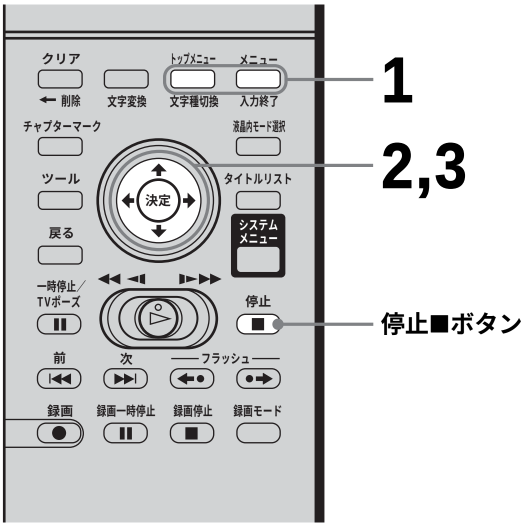
ご注意

- ディスクによっては、停止したところから再生しないものがあります。
- セットアップ画面の「その他設定」の「各種設定」で「リジュームポイント」の設定が「切」になっている場合は、リジューム再生できません（☞218ページ）。

DVDメニューから再生する

DVD -RWVIDEO -R

DVDには、DVD独自のメニューが記録されているものがあります。
複数のタイトル（画像）が記録されているDVDはトップメニューボタンを、ディスクの内容（字幕や音声の言語など）をメニューで選択できるDVDはメニューボタンを使って再生できます。



1 **トップメニューまたはメニューボタンを押す。**
ディスクのメニューが表示されます。
メニューボタンは再生中のみ働きます。メニューの内容は、ディスクによって異なります。

2 **↑/↓/←/→で再生するための項目を選ぶ。**

3 **決定ボタンを押す。**
再生が始まります。

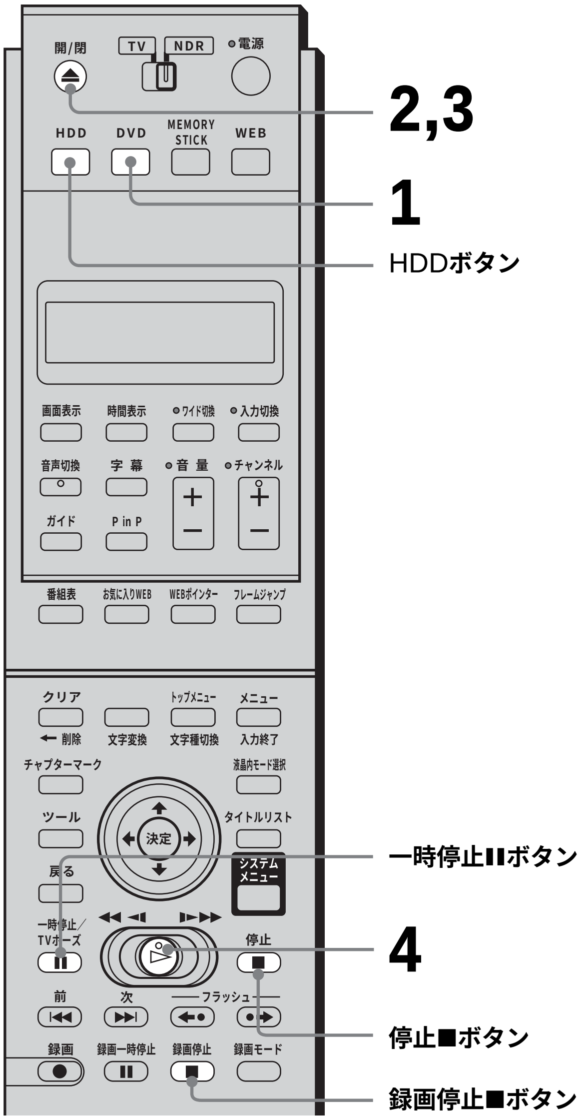
再生を止めるには

停止■ボタンを押します。

ハードディスクに録画しながらDVDを見る

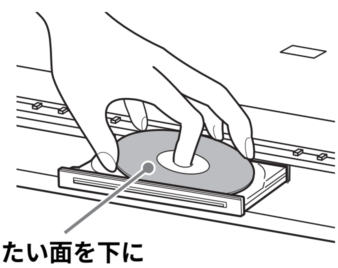
DVD -RWVIDEO -RW VR -R

ハードディスクに番組を録画しながら、DVDを再生できます。



1 **ハードディスクへの録画中に、DVDボタンを押す。**
本体のDVDランプが点灯します。

2 **開/閉⏏ボタンを押して、ディスクトレイを開ける。**
再生したい面を下にして置きます。



次のページにつづく

再生する（つづき）

3 **開/閉⏏ボタンを押して、ディスクトレイを閉める。**
本体表示窓のLOADING中メッセージが消えるまで待ちます。

4 **▷（再生）ボタンを押す。**
再生が始まります。

手順4のあとに

ディスクによっては、テレビ画面にメニューが表示されることがあります。そのときは、表示されたメニュー（選択画面）にしたがって操作して、再生します。

再生を止めるには

停止■ボタンを押します。

再生を一時停止するには

一時停止❚❚ボタンを押します。

ディスクを取り出すには

開/閉⏏ボタンを押します。

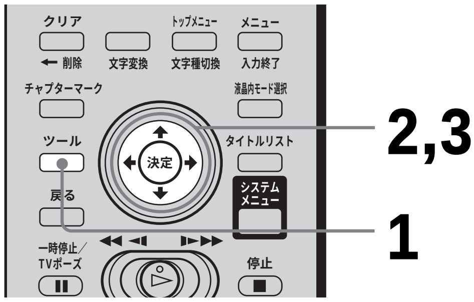
ハードディスクへの録画を止めるには

DVDやCDの再生を止めてから、HDDボタンを押して、録画停止■ボタンを押します。

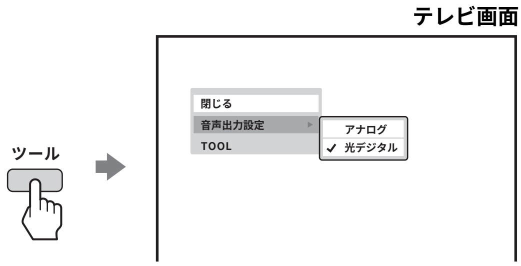
音声が出ないときに出力を設定する

DVD -RWVIDEO -RW VR -R

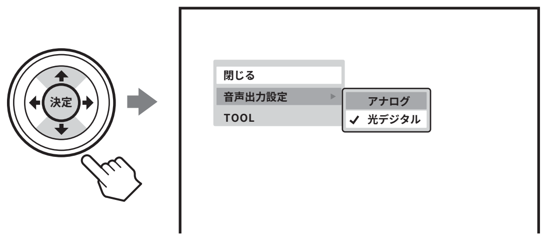
本機をテレビにアナログ接続している場合、音声出力の選択が「光デジタル」で「ドルビーデジタル」が「入」に設定されていると、DVDの音声は出ません。このようなとき、ツールメニューから音声出力の設定を切り換えて、音声が出るように設定することができます。



1 **壁紙が表示されている状態で、ツールボタンを押す。**
ツールメニューが出ます。
例：DVDビデオ、DVD-Rが入っているとき



2 **↑/↓で「音声出力設定」を選び、決定ボタンを押す。**



3 **↑/↓で「アナログ」を選び、決定ボタンを押す。**
音声出力が切り換わります。

ちょっと一言

- ツールメニューから設定を変更すると、セットアップ画面で「DVD設定」の「DVD音声出力設定」のそれぞれの設定が上書きされ、変更されます。

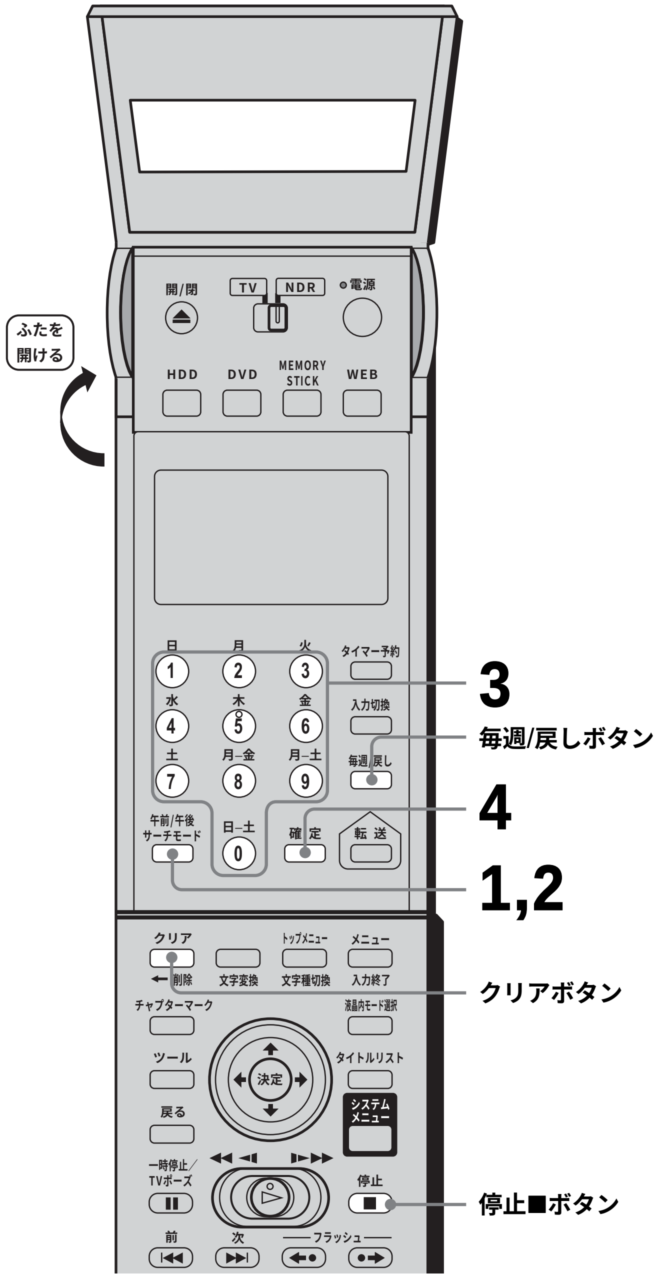
ご注意

- ディスクの再生中は音声出力の設定はできません。

タイトルやチャプター番号、トラックで頭出しする（サーチモード）

DVD　-RW VIDEO　-RW VR　-R　CD

DVDディスクのタイトル番号、チャプター番号、タイトルの経過時間で場面を、またはCDのトラック番号で曲を探すことができます。
タイトルやトラックなどには、ディスク上で番号がつけられているので、その番号を選んで頭出しします。また、タイトルの経過時間をタイムコードで入力して場面を探すこともできます。



1 **サーチモードボタンを押す。**
テレビ画面に「タイトル」（DVD）または「トラック」（CD）と表示されます。

2 **サーチモードボタンを繰り返し押して、検索項目を選ぶ。**
- **DVDのとき**
  再生中は「タイトル」、「チャプター」、または「タイム」を選べます。停止中は「タイトル」のみを選べます。
- **CDのとき**
  再生中および停止中に「トラック」を選べます。

3 **数字ボタンでタイトルやトラック、チャプターなどの番号を入力する。**
- **間違えたときは**
  毎週/戻しボタンを押すと、1つ前の入力に戻ります。クリアボタンを押すと、入力した数字がすべて消去されます。

4 **確定ボタンを押す。**
選んだ場所から再生が始まります。

再生を止めるには

停止■ボタンを押します。

経過時間を入力して場面を探すには（タイムサーチ）（DVDのみ）

1 再生中にサーチモードボタンを繰り返し押して、「タイム」を選ぶ。
2 数字ボタンを使ってタイムコードを入力する。
たとえば、始まりから2時間10分20秒を過ぎた場面を探すには、21020と入力します。
3 確定ボタンを押す。
選んだ場面から再生が始まります。

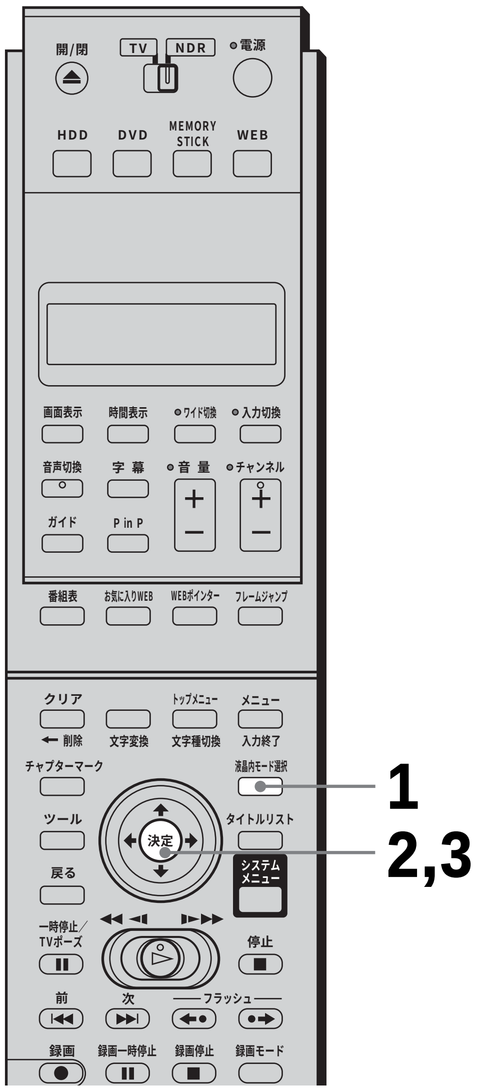
ご注意

- タイトルやチャプター、トラックの番号はディスクに記録されている番号と同じように表示されます。

アングルを切り換える

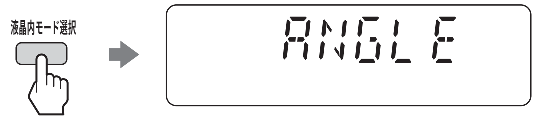
DVD

スポーツやライブのDVDビデオなどで複数のアングルが記録されているとき、正面から見たシーンを右から見たシーンに切り換えるなど、好きなアングルを選ぶことができます。
再生中にアングルを変えられる場面になると、テレビ画面に が表示されます。



1 **再生中に液晶内モード選択ボタンを繰り返し押して、リモコン表示窓に「ANGLE」と表示させる。**

リモコン表示窓



2 **決定ボタンを押す。**
テレビ画面にアングル番号が表示されます。

3 **決定ボタンを繰り返し押して、アングル番号を選ぶ。**
選んだアングルに切り換わります。

ちょっと一言

- アングルの切り換えができる場面になると、本体表示窓にも「ANGLE」と表示されます。

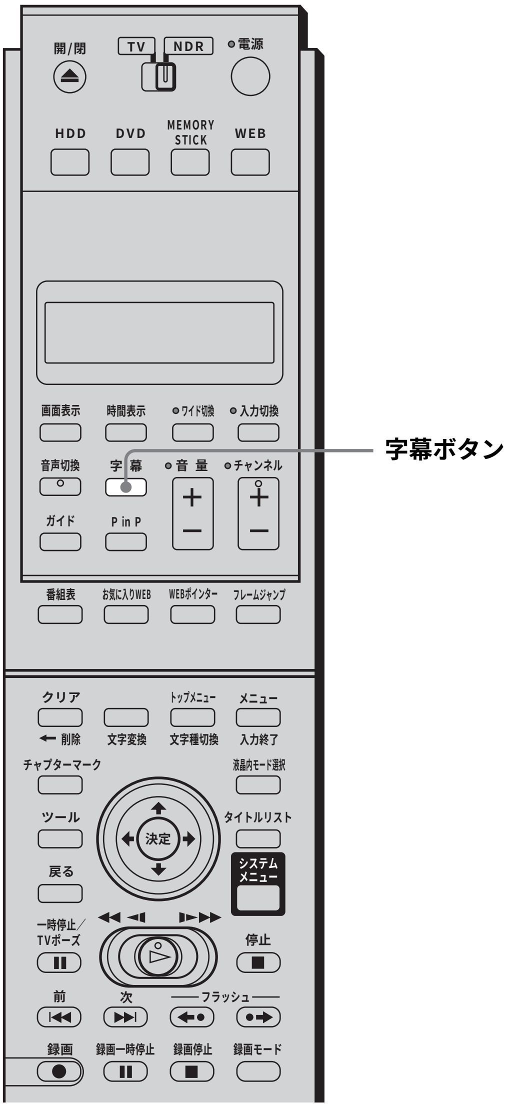
ご注意

- ディスクによっては、複数のアングルが記録されていても、切り換えを禁止している場合があります。
- アングルの切り換えは、通常再生時のみ働きます。早送りや早戻し、スロー再生中などは、アングルを切り換えることができません。

字幕を表示する

DVD

字幕が記録されているディスクは、再生中に字幕を表示したり消したりすることができます。複数の言語で字幕が記録されているときは、字幕を切り換えて、語学の学習に役立てたりできます。



再生中に字幕ボタンを押す。

ボタンを押すたびに、字幕の言語が切り換わります。

字幕を消すには

字幕番号などが画面に表示されているときに、テレビ画面に「切」と表示されるまで字幕ボタンを繰り返し押します。

ちょっと一言

• あらかじめセットアップ画面の「DVD設定」の「言語設定」で表示する字幕言語を選べます（☞212ページ）。指定した言語の字幕がないディスクの場合、そのディスクの優先度が高い字幕言語が表示されます。

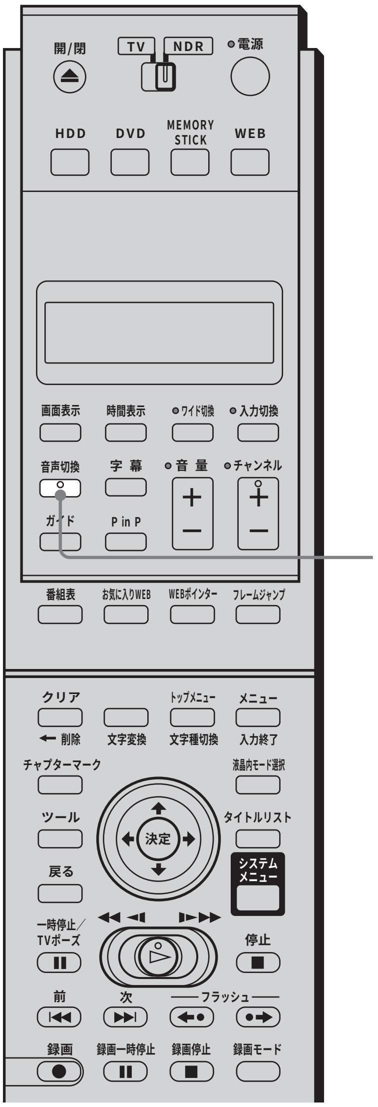
ご注意

• ディスクによっては字幕が記録されていても、字幕を表示したり消したりすることや、切り換えを禁止している場合があります。

音声を切り換える

DVD　-RW VIDEO　-RW VR　-R　CD

DVDの再生中に音声の言語や音声記録方式（チャンネル数など）を選ぶことができます。
CDでは、左右どちらかのチャンネルの音声を、左右両方のスピーカーから出すことができます。



音声切換ボタン

再生中に音声切換ボタンを押す。
現在再生中の音声番号が表示されます。
ボタンを押すたびに、音声が次のように切り換わります。

- DVD**ビデオのとき**
  選べる言語はディスクによって異なります。同じ言語が2個以上表示されたときは、音声記録方式（チャンネル数など）が異なります。

- CD**のとき**
  – L/R：通常のチャンネル（ステレオ）
  – L：左のチャンネルの音（モノラル）
  – R：右のチャンネルの音（モノラル）

- **二重音声を記録した**DVD-RW（VR**モード）のとき**
  – 主/副：主音声（左）と副音声（右）
  – 主：主音声
  – 副：副音声
  他機で記録されたディスクをドルビーデジタル出力で再生する場合、二重音声を切り換えることはできません。

- DVD-R/RW（**ビデオモード）のとき**
  ビデオモードで記録されたDVDディスクは、音声の切り換えができません。記録の際に選択した音声（主音声/副音声/ステレオのいずれか1つ）が再生されます。

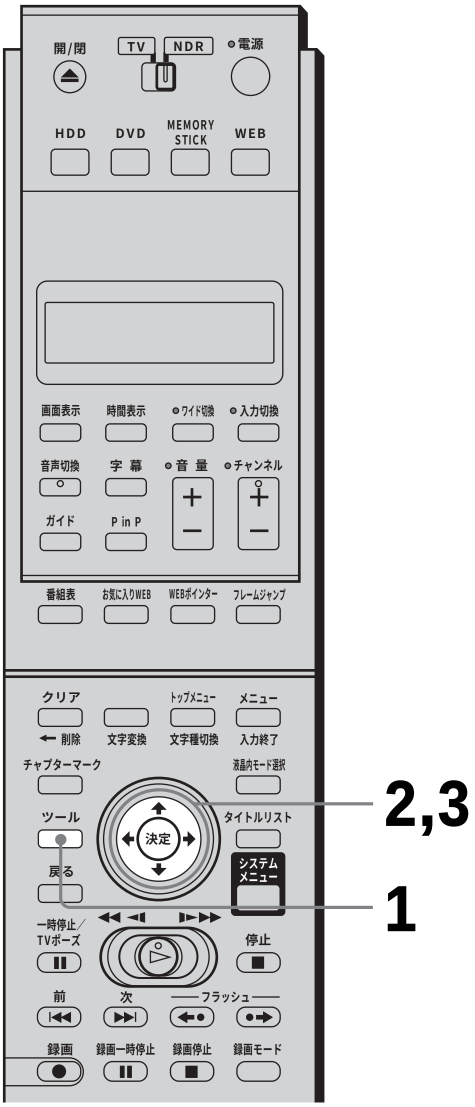
ちょっと一言
- 複数の音声や音声記録方式が記録されているDVDビデオで、音声切換ボタンで切り換えができない場合、DVDメニューから設定できることがあります。
- あらかじめセットアップ画面の「DVD設定」の「言語設定」で表示する音声言語を選べます（☞212ページ）。指定した音声言語がないディスクの場合、そのディスクの優先度が高い音声言語が表示されます。

ご注意
- 複数の音声が記録されていないディスクでは、音声の切り換えはできません。
- DVDビデオを再生中に、自動的に音声が切り換わることがあります。
- 音声切換ボタンは、次のとき働きません。
  – ステレオ放送を受信しているとき
  – WOWOWの音声を切り換えるとき（デコーダーで切り換えてください）

画質を調整する

DVD -RW VIDEO -RW VR -R

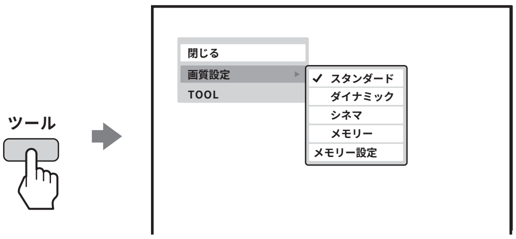
DVDビデオの映像信号を調整し、お好みの画質を設定できます。あらかじめ用意されている3つの設定の中から選ぶか、明るさなどをそれぞれお好みに調整して設定することができます。



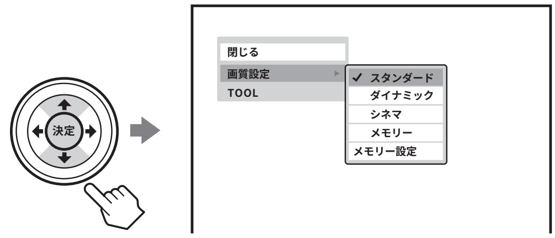
1 再生中にツールボタンを押す。

ツールメニューが出ます。

テレビ画面



2 ↑/↓で「画質設定」を選び、決定ボタンを押す。



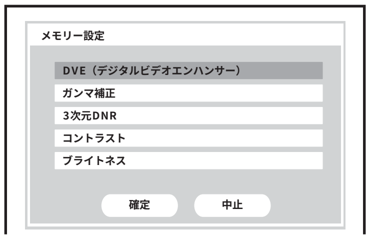
3 ↑/↓で項目を選び、決定ボタンを押す。

- **スタンダード：** 標準的な画質
- **ダイナミック：** コントラストの強いメリハリのある画質
- **シネマ：** 黒色を強調して暗い部分の詳細を際立たせる画質
- **メモリー：** 明るさなどを「メモリー設定」で項目ごとに調整した画質
- **メモリー設定：** 明るさなどを項目ごとにより細かく調整する（☞下記）。

画質を項目ごとに設定する

手順**3**で「メモリー設定」を選んで決定ボタンを押すと、メモリー設定画面が出ます。

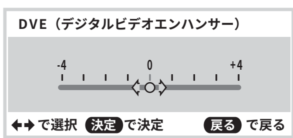
テレビ画面



次の項目をそれぞれ調整します。各項目の調整画面が出たら、←/→で選んで決定ボタンを押します。

- DVE **（デジタルビデオエンハンサー）**

画像の輪郭を強調したり、ソフトに見せて鮮明度を調整します。



次のページにつづく

画質を調整する（つづき）

- **ガンマ補正**

テレビや視聴環境によっては画像の一部が明るすぎて輪郭がぼやけたり、暗すぎて周囲の暗い部分に溶け込んだりすることがあります。ガンマ補正では、それらの部分の明るさを調整してより見やすい画像にすることができます。



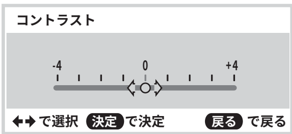
- **3次元**DNR

映像信号中の輝度成分（明るさ）や色成分のノイズを低減します。



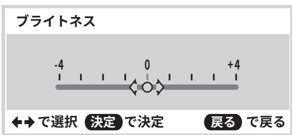
- **コントラスト**

明暗を調整します。



- **ブライトネス**

明るさを調整します。

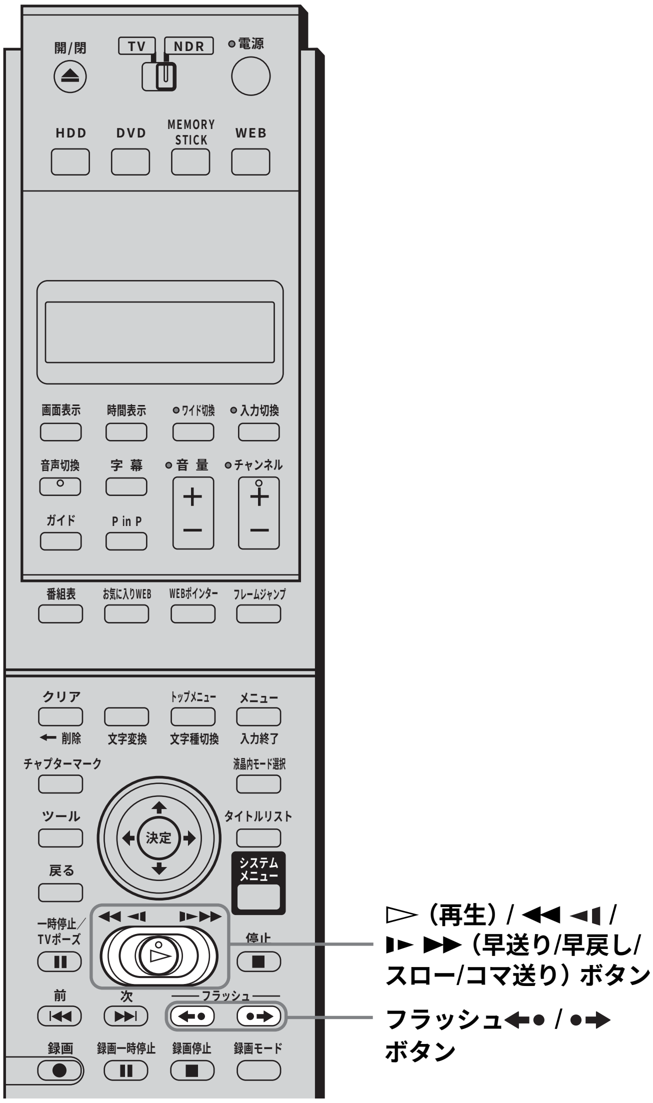


各項目の調整が終わったら、メモリー設定画面で「確定」を選び、決定ボタンを押します。

見たい場面を探す

DVD -RW VIDEO -RW VR -R

いろいろな速さで再生したり、少し場面をとばしたり戻したりして、見たい場面を探すことができます。



以下のボタンを操作します。

再生の速さ	操作
スロー再生	再生の一時停止中に、右（I▶ 正方向スロー）または左（◀I 逆方向スロー）に▷（再生）ボタンを1秒以上傾ける。
コマ送り再生	再生の一時停止中に、右（I▶ 正方向コマ送り）または左（◀I 逆方向コマ送り）に▷（再生）ボタンを傾ける。1秒以上傾けたままにするとスロー再生になる。

再生の速さ	操作
早送り再生	**・連続早送り再生** 2倍速： 再生中に▷（再生）ボタンを右（▶▶）に傾ける。 10倍速： 再生中に▷（再生）ボタンを右（▶▶）に2回傾ける。 30倍速： 再生中に▷（再生）ボタンを右（▶▶）に3回傾ける。 **・押している間だけ早送り再生** 再生中に▷（再生）ボタンを右（▶▶）に1秒以上傾け続けると、押している間だけ早送り再生する。
早戻し再生	**・連続早戻し再生** 2倍速： 再生中に▷（再生）ボタンを左（◀◀）に傾ける。 10倍速： 再生中に▷（再生）ボタンを左（◀◀）に2回傾ける。 30倍速： 再生中に▷（再生）ボタンを左（◀◀）に3回傾ける。 **・押している間だけ早戻し再生** 再生中に▷（再生）ボタンを左（◀◀）に1秒以上傾け続けると、押している間だけ早戻し再生する。
フラッシュ	フラッシュ⇐● / ●⇒ボタンを押す。 1回押すたびに約10秒前/後の場面にとんだあと、その場面から再生が始まる。 フラッシュ⇐● / ●⇒ボタンを最大6回まで続けて押すこともできる。

ふつうの再生に戻すには

▷（再生）ボタンを押します。

ちょっと一言

- 逆方向のスロー再生と逆方向のコマ送り再生では、場面が少しずつとびながら再生されます。
- 2倍速、10倍速、30倍速早送りまたは早戻し再生中に▷（再生）ボタンを左（◀◀）または右（▶▶）に傾けると、反対方向の2倍速で再生されます。

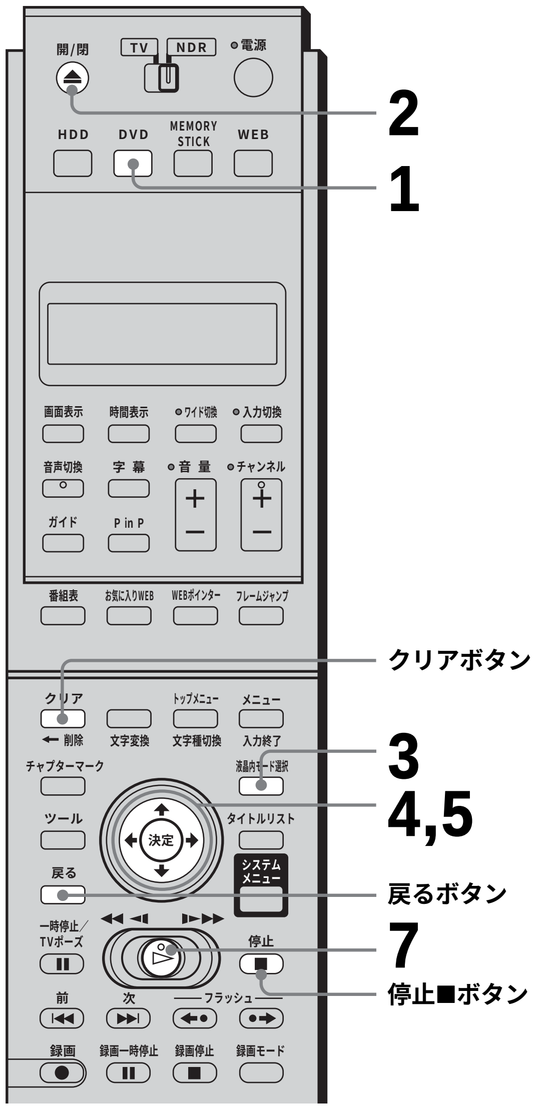
CDの再生モードを使う

CD

CDの再生モードには、次の種類があります。
- プログラム再生（☞下記）
- リピート再生（☞133ページ）
- A-Bリピート（☞134ページ）
- シャッフル再生（☞135ページ）

好きな順に再生する（プログラム再生） CD

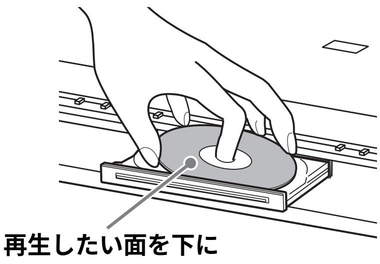
トラック（曲）を好きな順で再生できます。99個までのトラックをプログラムできます。



CDの再生モードを使う（つづき）

1 **DVDボタンを押す。**
本体のDVDランプが点灯します。

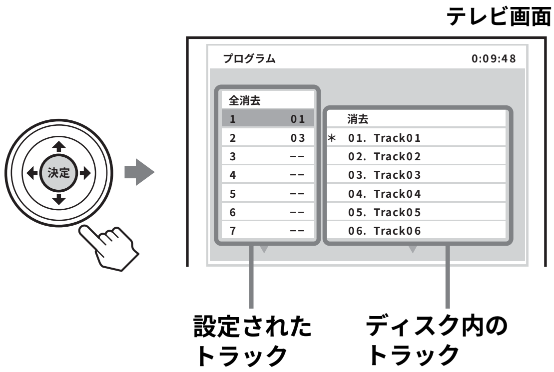
2 **開/閉⏏ボタンを押してディスクを入れ、もう一度開/閉⏏ボタンを押してトレイを閉める。**
再生したい面を下にして置きます。



3 **液晶内モード選択ボタンを繰り返し押して、リモコン表示窓に「PROGRAM」と表示させる。**



4 **決定ボタンを押す。**
プログラム画面が出ます。
設定されたトラック（左段）で選んでいる番号に「＊」がついています。



5 **↑/↓/←/→で右段のディスク内のトラックから再生したいトラックを選び、決定ボタンを押す。**
左段に選んだトラックが表示されます。

6 **手順5を繰り返して、再生したい順にトラックを選ぶ。**

7 **▷（再生）ボタンを押す。**
プログラム再生が始まり、テレビ画面に が表示されます。
プログラム再生が終わると、自動的に再生が停止します。

再生を止めるには

停止■ボタンを押します。再生は停止しますが、プログラム再生の設定は解除されません。更にクリアボタンを押すと、プログラム再生の設定が解除されます。

プログラム設定を途中でやめるには

クリアボタンを押すと、それまでに設定した内容が登録され、プログラム画面が閉じます。
戻るボタンを押すと、そのときに設定した内容が消え、プログラム画面が閉じます。

選んだトラックをプログラム（設定されたトラック）から消すには

1 ↑/↓で左段の設定されたトラックから消したいトラックを選び、決定ボタンを押す。
2 ↑/↓で右段のディスク内のトラックから「消去」を選び、決定ボタンを押す。
プログラムから、選んだトラックが消えます。

設定したプログラムをすべて消すには

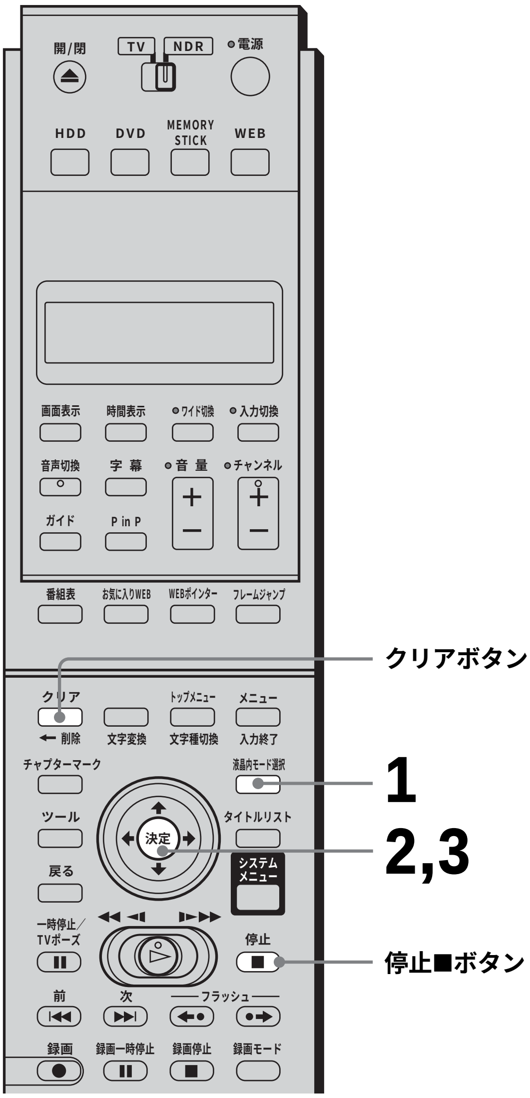
↑/↓で左段の設定されたトラックの「全消去」を選び、決定ボタンを押します。クリアボタンを押して、プログラム画面を消します。

ちょっと一言

- プログラム再生は、停止中のみ設定できます。
- プログラム設定中に戻るボタンを押すと、そのときに設定した内容は消えますが、以前設定した内容は残ります。

繰り返し再生する（リピート再生） CD

再生中の曲（トラック）を繰り返し再生できます（トラックリピート再生）。
また、CDの曲を順番に再生して、最後の曲が終わったら、先頭から繰り返して再生できます（オールリピート再生）。このとき、シャッフル再生と組み合わせて繰り返し再生することもできます。



1 **CDの再生中に、液晶内モード選択ボタンを繰り返し押して、リモコン表示窓に「REPEAT」と表示させる。**



2 **決定ボタンを押す。**
テレビ画面に「 トラック」が表示されます。

3 **決定ボタンを繰り返し押して、「 オール」または「 トラック」を選ぶ。**
オールリピート再生（「 オール」を選択したとき）またはトラックリピート再生（「 トラック」を選択したとき）が始まります。

- **プログラム再生のときは**
  プログラムで指定した最後の曲の再生が終わったら、プログラムの先頭の曲から再生が始まります。
  トラックリピート再生のとき、プログラム再生を始めると、オールリピート再生に切り換わります。

- **シャッフル再生のときは**
  シャッフル再生ですべての曲が再生し終わると、再シャッフルが行われて、シャッフル再生を繰り返します。

ふつうの再生に戻すには

クリアボタンを押します。

再生を止めるには

停止■ボタンを押します。再生は停止しますが、リピート再生の設定は解除されません。更にクリアボタンを押すと、リピート再生の設定が解除されます。

ちょっと一言

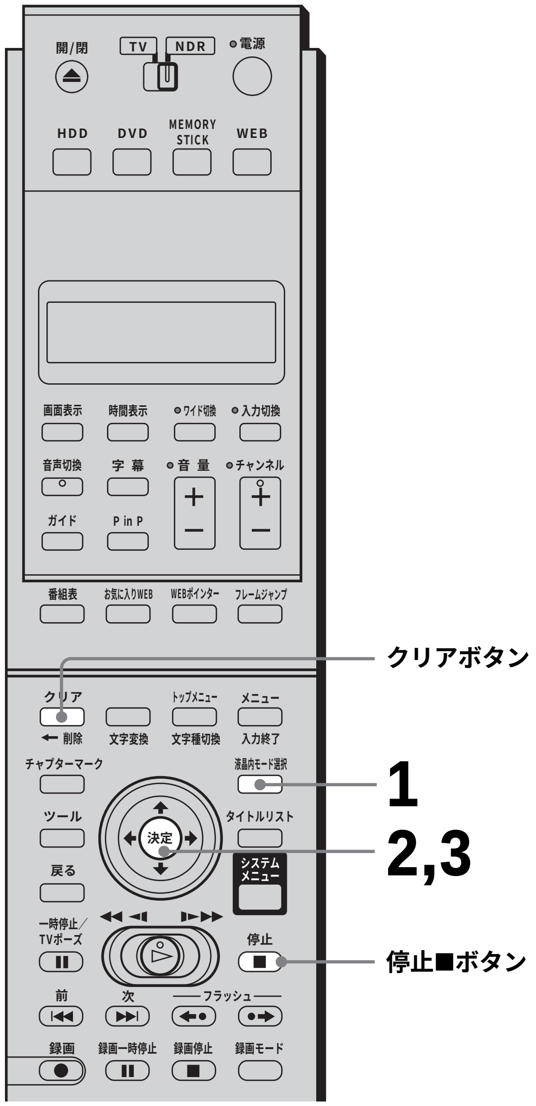
- リピート再生中に、早送りや早戻しなど、速さを変えて再生できます。ただし、最初の曲の再生中に早戻し再生をすると、その曲の先頭でリピート再生が再開します。

次のページにつづく

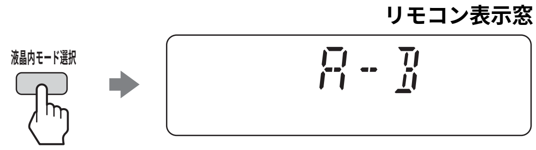
CDの再生モードを使う（つづき）

再生したい部分だけを繰り返す（A-Bリピート） CD

再生したい部分を曲から指定して、繰り返し再生できます。語学学習や歌詞を覚えるときに便利です。



1 **CDの再生中に、液晶内モード選択ボタンを繰り返し押して、リモコン表示窓に「A-B」と表示させる。**



2 **繰り返す区間の始点（A点）で決定ボタンを押す。**

テレビ画面に「A-」が表示されます。

3 **繰り返す区間の終点（B点）で決定ボタンを押す。**

テレビ画面に「A-B」が表示されます。
指定した区間で、繰り返して再生されます。

ふつうの再生に戻すには

クリアボタンを押します。

再生を止めるには

停止■ボタンを押します。A-Bリピート再生の設定も解除されます。

ちょっと一言

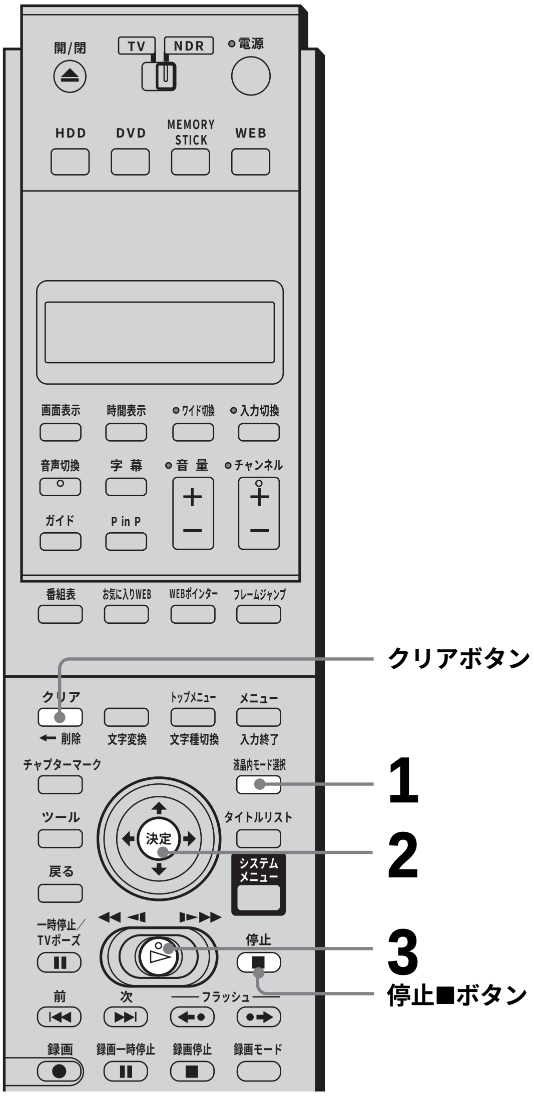
- A-Bリピート再生中に早戻し再生をした場合、A点（A-Bリピート再生の始点）まで戻ると、A-Bリピート再生が再開します。

ご注意

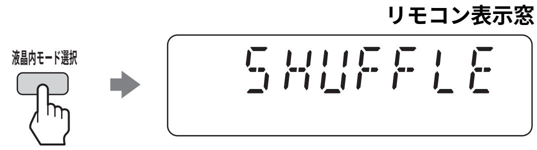
- A-Bリピート再生は、5秒より短い区間で終点（B点）を指定することはできません。始点（A点）から5秒以上たってから終点（B点）を指定してください。

順不同に再生する（シャッフル再生） CD

本機が自動的に曲（トラック）の順番を選んで、再生します。再生する順番は、シャッフル再生をするたびに変わります。



1 **CDの再生中または停止中に、液晶内モード選択ボタンを繰り返し押して、リモコン表示窓に「SHUFFLE」と表示させる。**



2 **決定ボタンを押す。**
テレビ画面に が表示されます。

3 **▷（再生）ボタンを押す。**
シャッフル再生が始まります。

再生を止めるには

停止■ボタンを押します。再生は停止しますが、シャッフル再生の設定は解除されません。更にクリアボタンを押すと、シャッフル再生の設定が解除されます。

ご注意

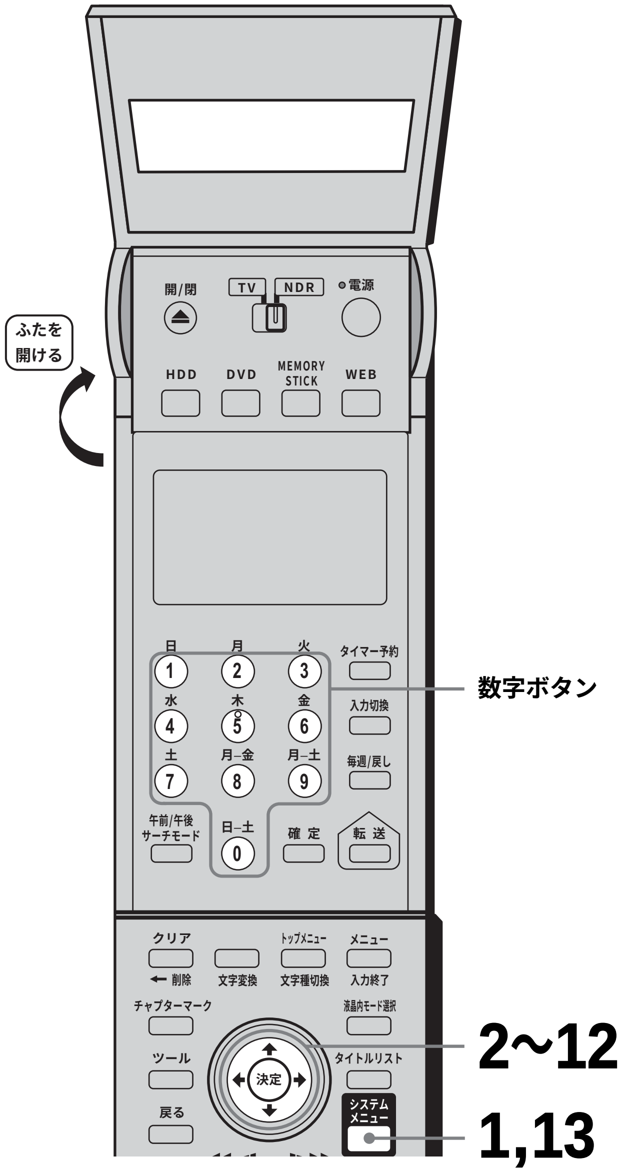
- シャッフル再生中に前⏮ボタンを続けて2回押しても、前のトラックには移動できません。再生中のトラックの先頭に移動します。

DVDの再生を制限する

（視聴年齢制限）

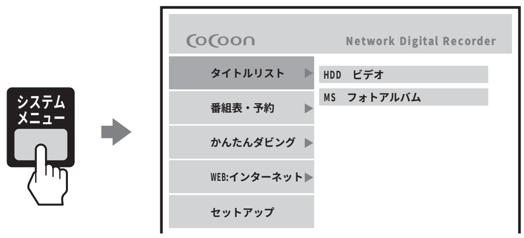
DVD

DVDビデオには、地域ごとに設けられたレベル（見る人の年齢）によって、シーンの視聴を制限できるものがあります。
本機では、地域とレベルを設定することによって、そのようなDVDの再生を制限できます。

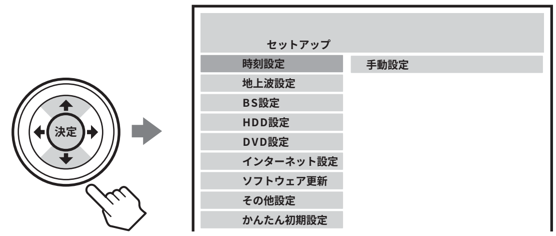


1 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

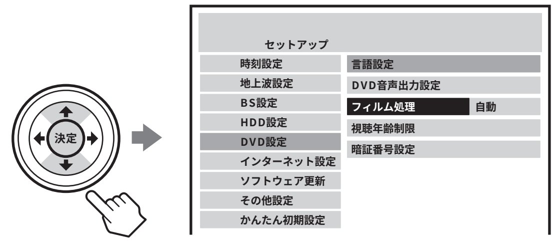
テレビ画面



2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**
セットアップ画面が出ます。



3 **↑/↓で「DVD設定」を選び、決定ボタンを押す。**



4 **↑/↓で「視聴年齢制限」を選び、決定ボタンを押す。**
DVD設定－暗証番号設定画面が出ます。

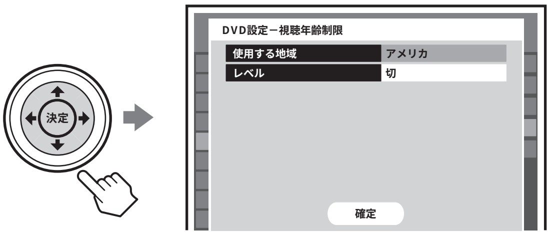


5 **↑/↓/←/→で4桁の数字を入力して、「確定」を選び、決定ボタンを押す。**
DVD設定－暗証番号設定画面が再び出ます。



6 **同じ4桁の数字を入力して、「確定」を選び、決定ボタンを押す。**

DVD設定－視聴年齢制限画面が出ます。

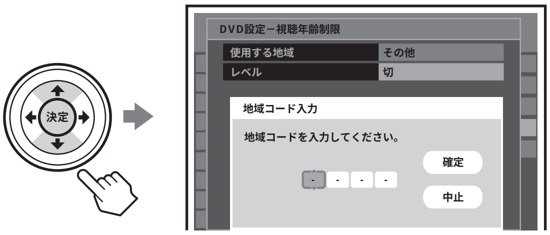


7 **↑/↓で「使用する地域」の欄を選び、決定ボタンを押す。**

8 **↑/↓で「アメリカ」または「その他」を選び、決定ボタンを押す。**

「アメリカ」を選んだときは、手順**10**に進みます。

「その他」を選んだときは、地域コード入力画面が出ます。



9 **↑/↓/←/→で地域コードを入力し、「確定」を選んで決定ボタンを押す。**

地域コード入力画面が閉じて、DVD設定－視聴年齢制限画面に戻ります。

10 **↑/↓で「レベル」の欄を選び、決定ボタンを押す。**

11 **↑/↓で制限するレベルを選び、決定ボタンを押す。**

レベルの数字が小さいほど制限がきびしくなります。

12 **↑/↓で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**

視聴年齢制限が設定され、セットアップ画面に戻ります。

13 **システムメニューボタンを押す。**

システムメニュー画面に戻ります。

地域コードについて

使用する地域	コード番号	使用する地域	コード番号
アルゼンチン	2044	チリ	2090
イギリス	2184	デンマーク	2115
イタリア	2254	ドイツ	2109
インド	2248	日本	2276
インドネシア	2238	ニュージーランド	2390
オーストラリア	2047	ノルウェー	2379
オーストリア	2046	パキスタン	2427
オランダ	2376	フィリピン	2424
カナダ	2079	フィンランド	2165
韓国	2304	ブラジル	2070
シンガポール	2501	フランス	2174
スイス	2086	ベルギー	2057
スウェーデン	2499	ポルトガル	2436
スペイン	2149	マレーシア	2363
タイ	2528	メキシコ	2362
中国	2092	ロシア	2489

レベルの設定を変えるには

1 セットアップ画面で、「DVD設定」の「視聴年齢制限」を選び、決定ボタンを押す。
DVD設定－暗証番号設定画面が出ます。

2 4桁の暗証番号を入力し、「確定」を選んで決定ボタンを押す。
DVD設定－視聴年齢制限画面が出ます。

3 使用する地域とレベルを変更して、「確定」を選んで決定ボタンを押す。

暗証番号を忘れたときは

手順**5**で、↑/↓または数字ボタンで「1997」の4桁を入力します。←/→で「確定」に移動し、「確定」の上で数字ボタンを使って「03」を押します。決定ボタンを押すと、暗証番号の設定が解除されます。

ちょっと一言

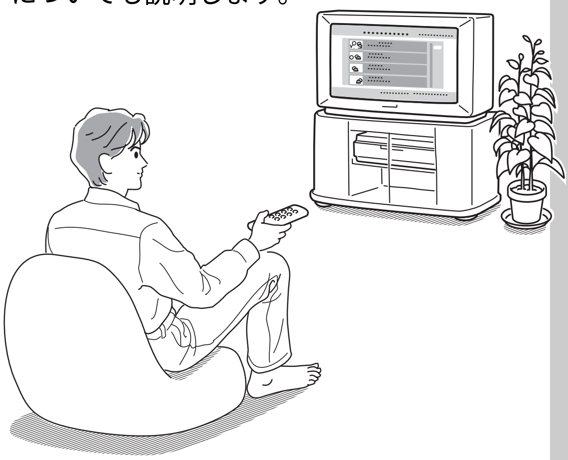
- 暗証番号、地域コード、および言語コードは、数字ボタンを使って入力することもできます。
- DVDビデオによっては、再生中に視聴年齢制限のレベル変更を要求される場合があります。この場合、暗証番号を入力し、レベルを変更してください。このとき変更した設定は、本機の電源を切ったり、DVDビデオを入れ換えると元のレベルに戻ります。

ご注意

- 視聴年齢制限に対応していないDVDビデオは、本機で視聴年齢制限を設定しても再生は制限されません。

ハードディスクの画像を編集する

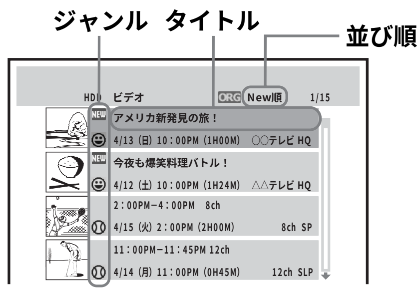
ハードディスクの画像を編集します。オリジナルからプレイリストを作ってお好みの場面や再生順のタイトルを作ることができます。
また、画像を管理するフォルダの使いかたについても説明します。



タイトルを編集する

ここでは、ハードディスクに録画したオリジナルのタイトル（実際に録画した画像）の編集について説明します。次のような編集ができます。

- 名前をつける（☞139ページ）
- 分類のマーク（ジャンル）をつける（☞140ページ）
- タイトルリスト画面で表示される順番を変える（☞141ページ）
- タイトルを誤って消さないように保護する（☞142ページ）
- 2つのタイトルをつなげる（☞143ページ）
- タイトルを2つに分ける（☞145ページ）
- 不要なタイトルを消す（☞147、148ページ）



ご注意

- 編集中に予約録画開始の5分前になると、警告メッセージが表示されます。予約録画を実行するには、編集をやめます。

タイトルリスト画面を出す HDD

タイトルの編集は、タイトルリスト画面から行います。

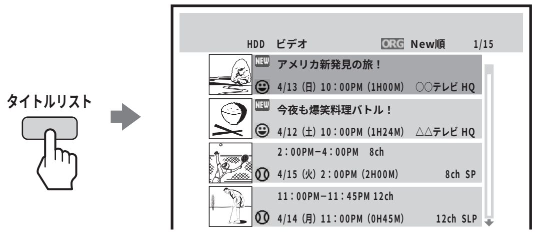
1 **テレビの電源を入れてから、テレビを本機につないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。**

2 **電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。**

3 HDD**ボタンを押す。**
本体のHDDランプが点灯します。

4 **タイトルリストボタンを押す。**
タイトルリスト画面が出ます。

テレビ画面



タイトルの詳細を確認するには

1 タイトルリスト画面でタイトルを選び、決定ボタンを押す。
サブメニューが出ます。

2 ↑/↓で「タイトル詳細」を選び、決定ボタンを押す。
ネット番組ガイドで予約録画したタイトルには、タイトル詳細情報画面にタイトル名や出演者名などが表示されます。

3 内容を確認したら、↑/↓/←/→で「閉じる」を選び、決定ボタンを押す。

フォルダを選ぶには

セットアップ画面で「HDD設定」の「HDDフォルダ設定」を「入」に設定してあるときは、タイトルリストボタンを押すと最後に表示していたフォルダのタイトルリストが表示されます。別のフォルダを選ぶときは、システムメニュー画面からタイトルリスト画面を開きます（☞163ページ）。

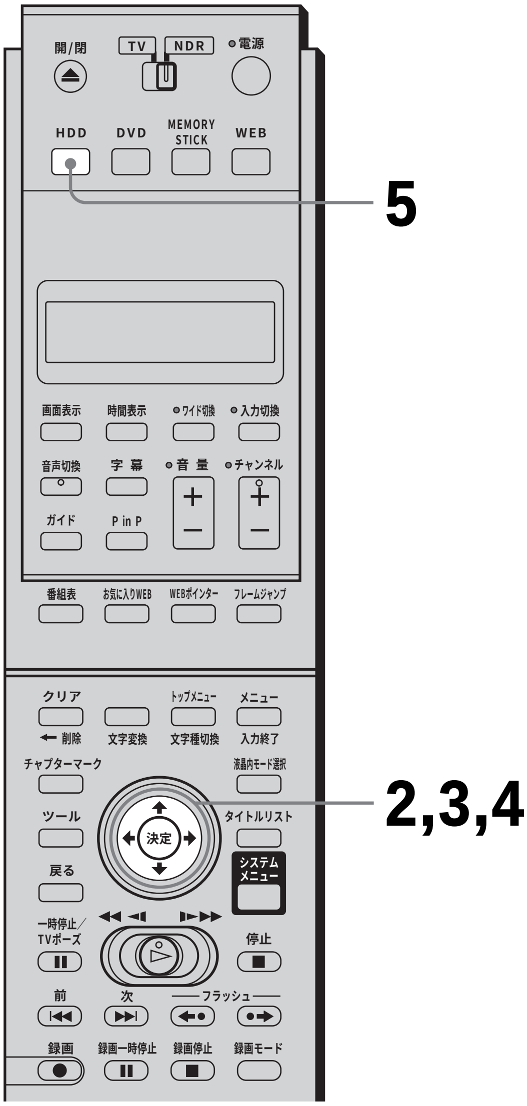
ちょっと一言

- ここでは、オリジナルのタイトルを編集します。それぞれの編集をはじめる前に、タイトルリスト画面でプレイリストが表示されている場合は、ツールメニューの「表示リスト選択」で「オリジナル」を選びます。

タイトルに名前をつける・変更する

HDD

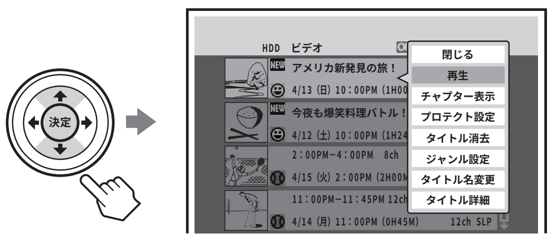
ハードディスクに録画した番組の名前を新しくつけたり、変更します。



1 **タイトルリスト画面を出す（☞138ページ）。**

2 **↑/↓でタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。

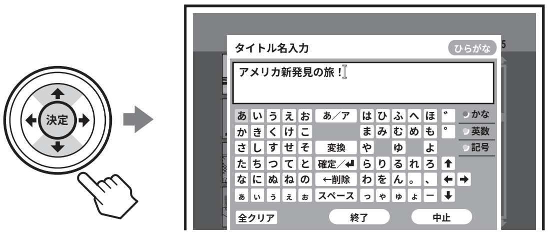
テレビ画面



タイトルを編集する（つづき）

3 **↑/↓で「タイトル名変更」を選び、決定ボタンを押す。**

キーボードが表示されます。

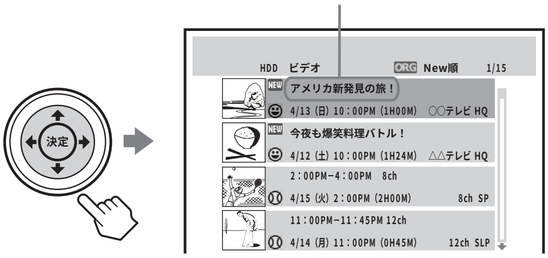


4 **タイトル名を入力したら、↑/↓/←/→で「終了」を選び、決定ボタンを押す。**

キーボードが閉じて、入力したタイトル名が設定されます。タイトルリスト画面に戻ります。

タイトル名には、全角で50文字まで入力できます。キーボードの使いかたについては、☞77ページをご覧ください。

入力したタイトルが表示される



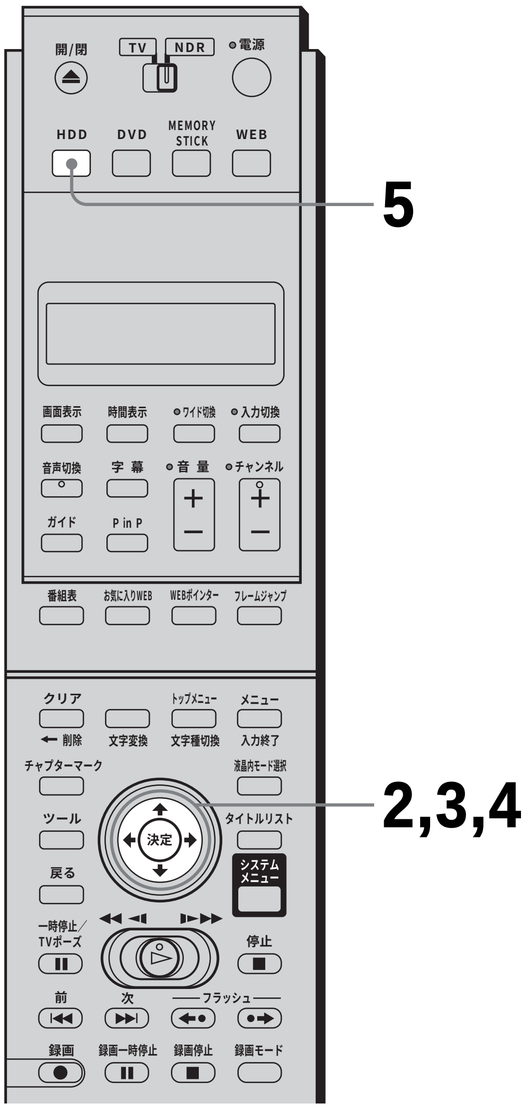
5 HDD**ボタンを押す。**

タイトルリスト画面が消えます。

タイトルにジャンルをつける HDD

タイトルを分類するためのマーク（ジャンル）をつけます。
以下のジャンルが用意されています。

スポーツ	キッズ
音楽	趣味・実用
ドラマ	教育
演劇	情報
ドキュメンタリ・教養	その他
ニュース・報道	ハート（その他）
映画	スペード（その他）
バラエティ	ダイヤ（その他）
アニメ・特撮	クローバー（その他）

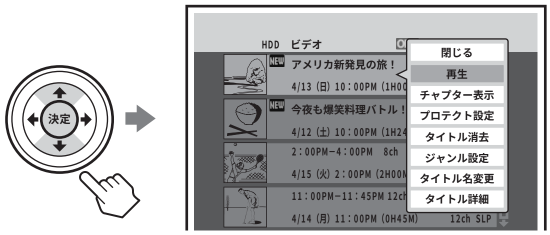


1 **タイトルリスト画面を出す（☞138ページ）。**

2 **↑/↓でタイトルを選び、決定ボタンを押す。**

サブメニューが出ます。

テレビ画面



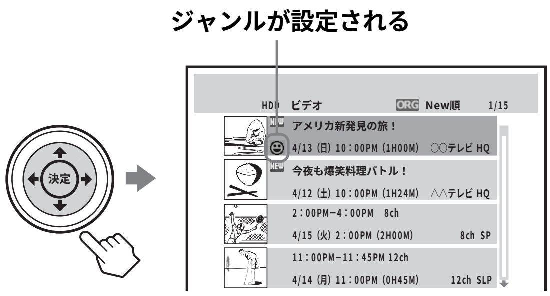
3 **↑/↓で「ジャンル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

ジャンル設定画面が出ます。



4 **↑/↓/←/→でジャンルを選び、決定ボタンを押す。**

タイトルにジャンルのマークがつきます。



5 **HDDボタンを押す。**

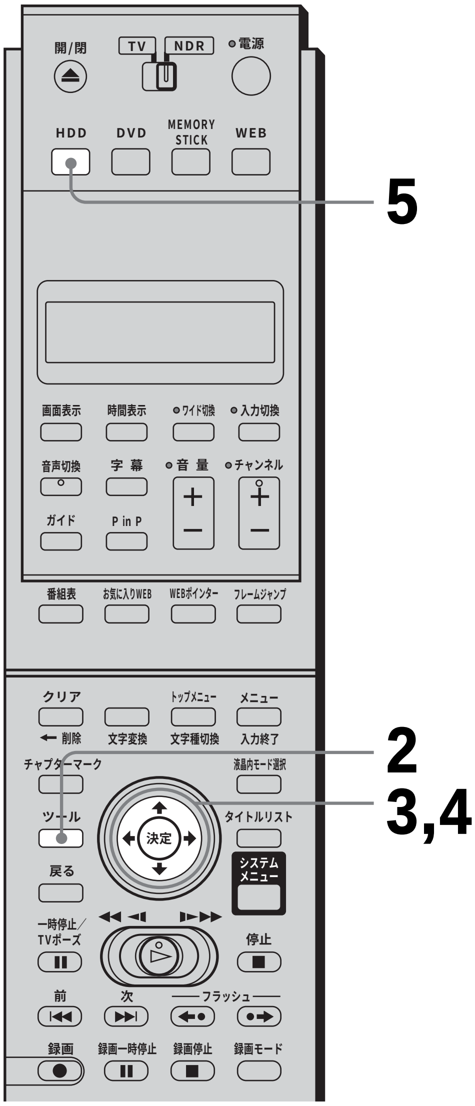
タイトルリスト画面が消えます。

ジャンルのマークを削除するには

手順**3**のあとに「マーク無し」（空白の枠）を選び、決定ボタンを押します。

タイトルを並べ替える HDD

タイトルリスト画面の並び順は、New順（未視聴順）、日付順、タイトル名順、ジャンル順、曜日順に切り換えることができます。

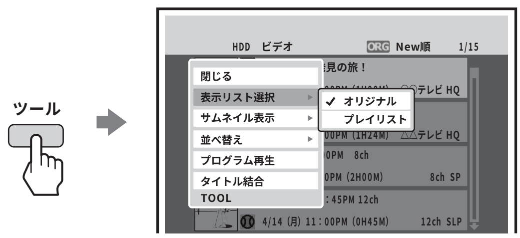


1 **タイトルリスト画面を出す（☞138ページ）。**

2 **ツールボタンを押す。**

ツールメニューが出ます。

テレビ画面

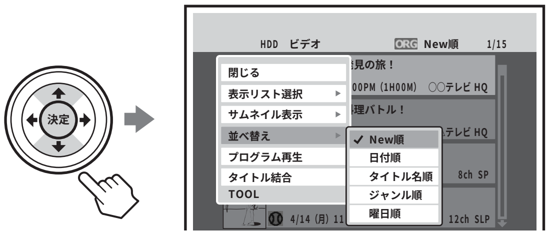


ハードディスクの画像を編集する

次のページにつづく

タイトルを編集する（つづき）

3 **↑/↓で「並べ替え」を選び、決定ボタンを押す。**



4 **↑/↓で並び順を選び、決定ボタンを押す。**

選んだ並び順にタイトルが並び替わります。

5 HDD**ボタンを押す。**

タイトルリスト画面が消えます。

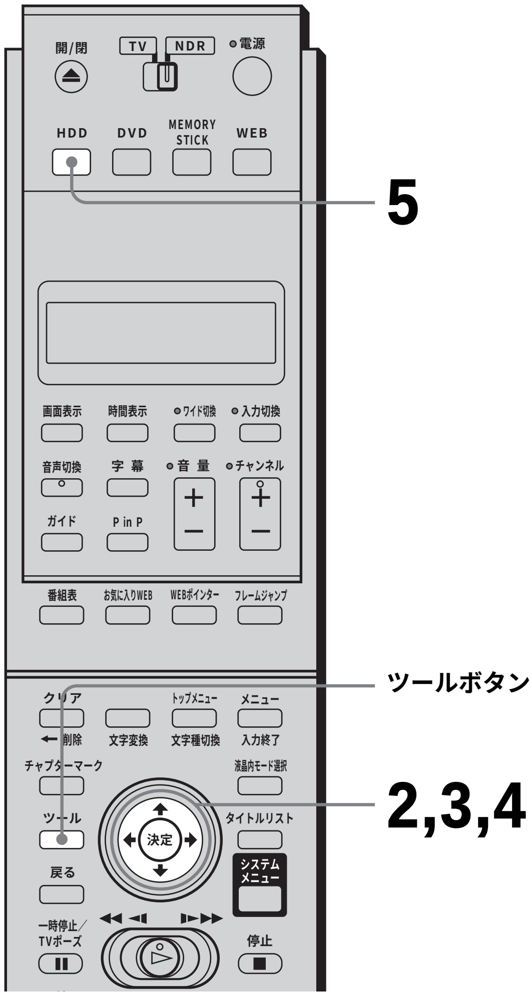
ちょっと一言

- 並び順を変えたあとでも一度電源を切ると、次に電源を入れてタイトルリスト画面を表示させたときはオリジナルのタイトルがNew順で表示されます。

タイトルを保護する（プロテクト設定） HDD

タイトルを誤って消してしまうことがないようにタイトルを保護（プロテクト設定）できます。

プロテクト設定したタイトルは、タイトルの自動消去（☞211ページ）を設定しても消去されません。

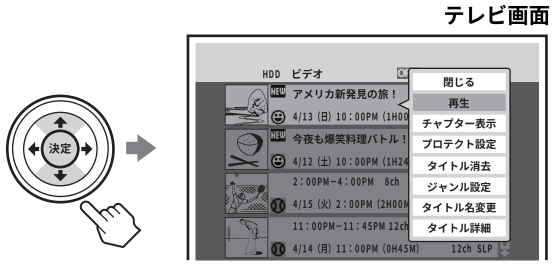


1 **タイトルリスト画面を出す（**☞138ページ**）。**

2 **↑/↓でプロテクト設定するタイトルを選び、決定ボタンを押す。**

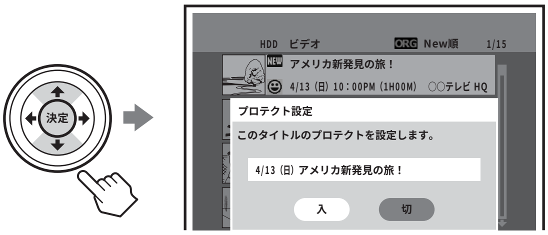
サブメニューが出ます。

テレビ画面



3 **↑/↓で「プロテクト設定」を選び、決定ボタンを押す。**

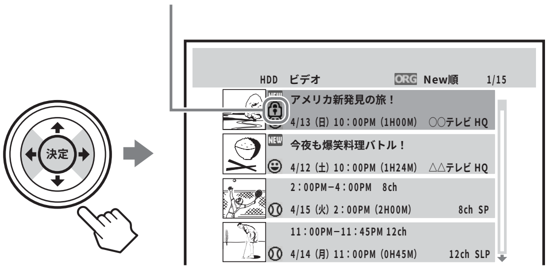
プロテクト設定画面が出ます。



4 **←/→で「入」を選び、決定ボタンを押す。**

プロテクト設定のアイコンが表示され、タイトルが保護されます。

プロテクト設定のアイコン



5 **HDDボタンを押す。**

タイトルリスト画面が消えます。

プロテクト設定を解除するには

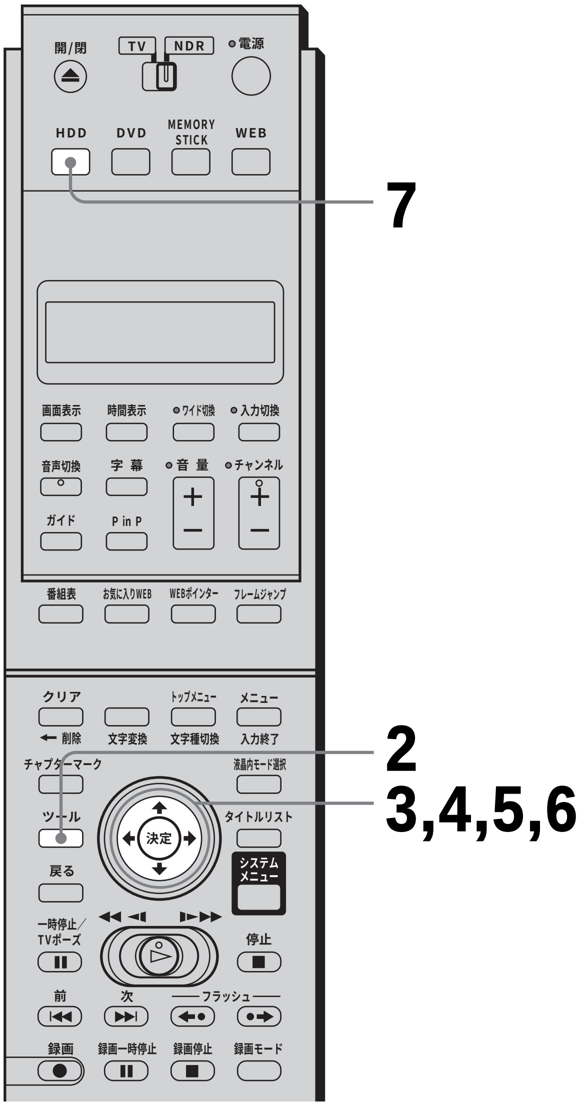
手順**4**で「切」を選び、決定ボタンを押します。

ちょっと一言

- 再生中に見ているタイトルのプロテクト設定ができます。再生中にツールボタンを押してツールメニューを表示し、「プロテクト設定」を選んで決定ボタンを押します。続いて「入」を選び、決定ボタンを押します。

タイトルを結合する HDD

2つのタイトルをつないで、1つのタイトルにできます。

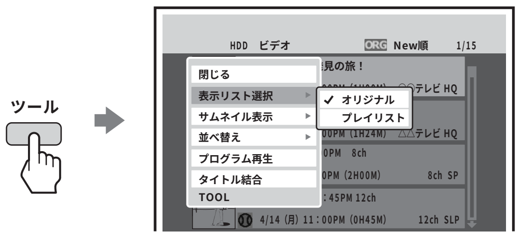


1 **タイトルリスト画面を出す（☞138ページ）。**

2 **ツールボタンを押す。**

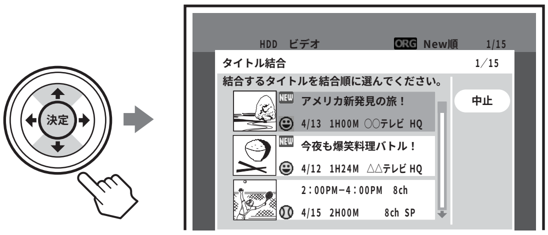
ツールメニューが出ます。

テレビ画面



タイトルを編集する（つづき）

3 **↑/↓で「タイトル結合」を選び、決定ボタンを押す。**
タイトル結合画面が出ます。

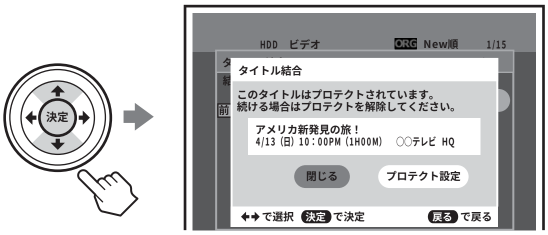


4 **↑/↓で1つめのタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
選んだタイトルに、「前」アイコンがつきます。



- **プロテクト設定されているタイトルを結合するとき**

1 **↑/↓でプロテクト設定のアイコン（🔒）がついているタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
タイトル結合画面が出ます。

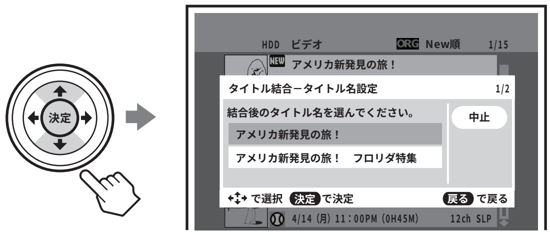


2 **←/→で「プロテクト設定」を選び、決定ボタンを押す。**
プロテクト設定画面が出ます。



3 **←/→で「切」を選び、決定ボタンを押す。**
選んだタイトルに、「前」アイコンがつきます。

5 **↑/↓で2つめのタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
選んだタイトルに「後」アイコンがつき、タイトル結合－タイトル名設定画面が出ます。



- **プロテクト設定されているタイトルを選んだとき**
  手順4の**1**から**3**にしたがって、プロテクト設定を解除します。

6 **↑/↓で結合したあとのタイトル名を選び、決定ボタンを押す。**
2つのタイトルが結合されます。

7 **HDDボタンを押す。**
タイトルリスト画面が消えます。

タイトルを選び直すには

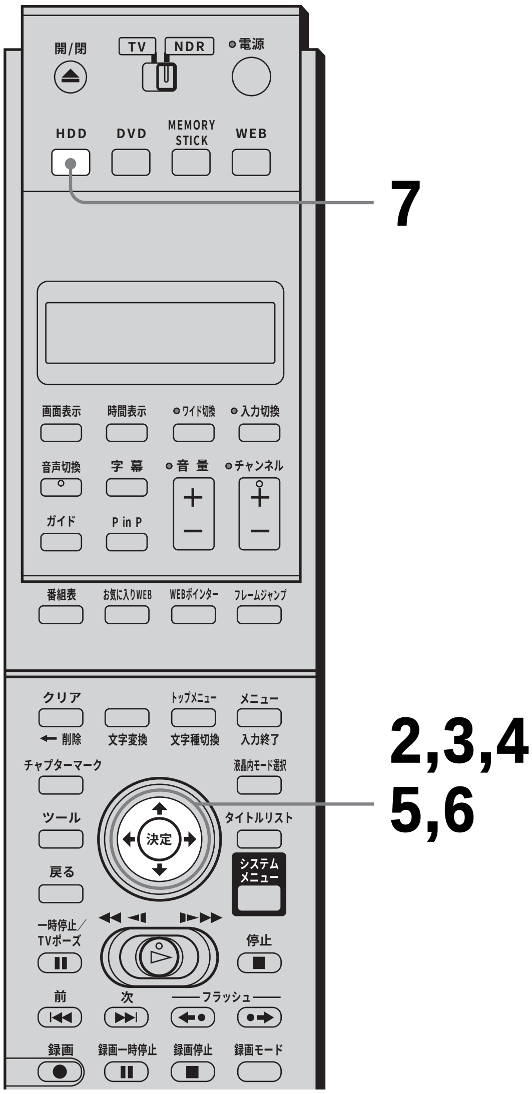
手順**4**で1つめのタイトルを選んだあとは、タイトル結合画面で、↑/↓で「前」アイコンがついているタイトルを選び、決定ボタンを押します。選択が解除されますので、別のタイトルを選び直してください。
手順**5**で2つめのタイトルを選んだあとは、タイトル結合ータイトル名設定画面が出ます。「中止」を選んで、もう一度設定し直してください。

ご注意

- 結合後のタイトルの総時間が12時間を超える場合は、タイトルを結合できません。
- 1つのタイトルのチャプター数は99個までです。結合したあとのタイトルの100個目以降のチャプターマークは消去されます。
- すでに99個のチャプターがあるタイトルは、結合できません。
- 異なる録画モードで記録したタイトル同士は、結合できません。
- タイトルを結合した場面では、再生画像が1秒程度停止することがあります。
- タイトルを結合した場面のチャプターマークは消去できません。

タイトルを分割する HDD

チャプターの区切りを指定して、1つのタイトルを2つのタイトルに分けることができます。タイトルには、セットアップ画面の「その他設定」の「録画関連設定」で「オートチャプター」（☞216ページ）に指定した間隔（お買い上げ時は5分ごと）でチャプターが設定されています。



次のページにつづく

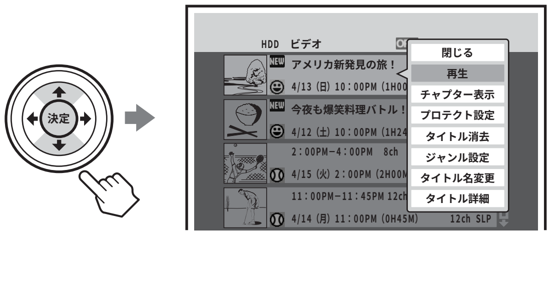
タイトルを編集する（つづき）

1 **タイトルリスト画面を出す（☞138ページ）。**

2 **↑/↓で分割するタイトルを選び、決定ボタンを押す。**

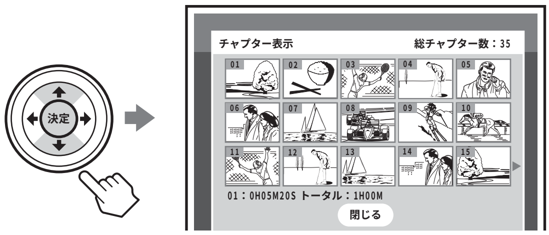
サブメニューが出ます。

テレビ画面



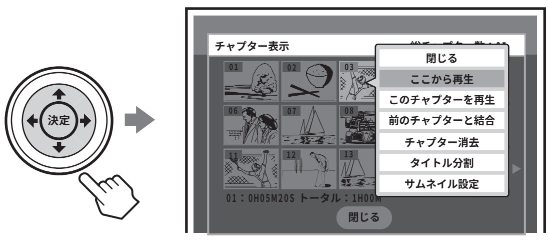
3 **↑/↓で「チャプター表示」を選び、決定ボタンを押す。**

チャプター表示画面が出ます。



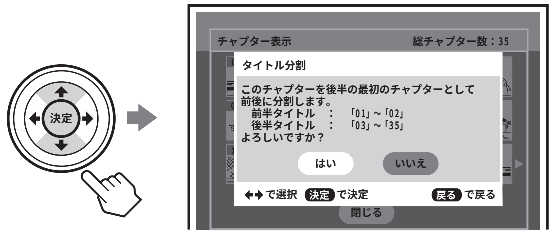
4 **↑/↓/←/→で分割する位置（チャプター）を選び、決定ボタンを押す。**

サブメニューが出ます。
選んだチャプターが後ろのタイトルの先頭になります。



5 **↑/↓で「タイトル分割」を選び、決定ボタンを押す。**

タイトル分割画面が出ます。



- **プロテクト設定されているタイトルを分割するとき**
  プロテクト設定を解除する画面が出ます。「切」を選ぶとタイトル分割画面が出ます。

6 **←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。**

タイトルの分割が終わると、タイトルリスト画面に戻ります。

7 **HDDボタンを押す。**

タイトルリスト画面が消えます。

チャプターを手動で設定するには

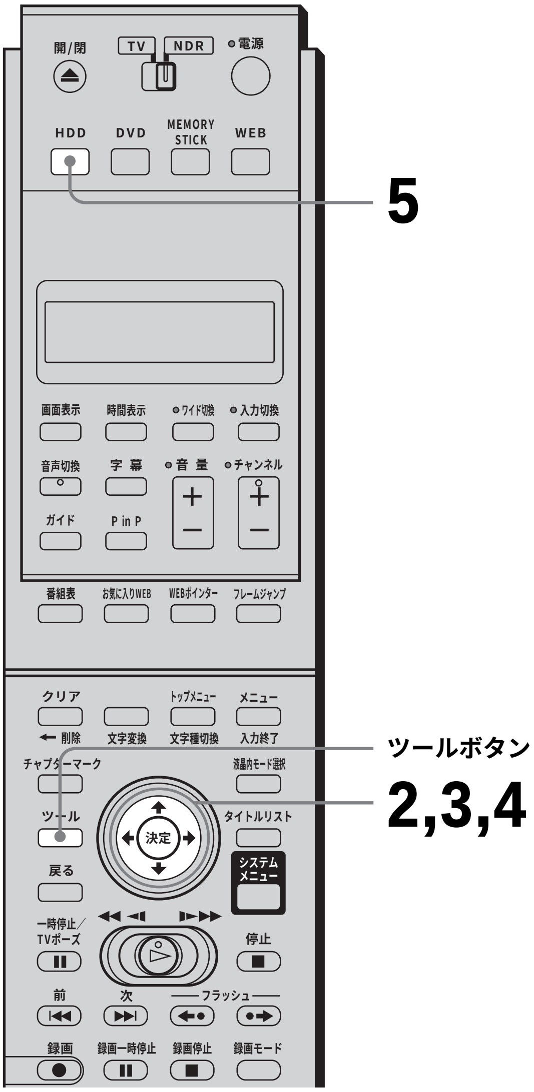
「チャプターを区切る（チャプターマーク追加）」（☞152ページ）をご覧ください。

ご注意

- チャプターマークのないタイトルは、分割することができません。
- ハードディスクに保存できるタイトル数の上限は、200タイトルです。ハードディスクに空き容量があっても、200を超えてタイトルを分割することはできません。
- タイトルを分割した場合、前半タイトルと後半タイトルには同じタイトル名（分割する前のタイトル名）がつきます。タイトル名を変更するには、「タイトル名に名前をつける・変更する」（☞139ページ）をご覧ください。
- タイトルを分割した場合、前半タイトルのサムネイルには分割前のタイトルのサムネイル、後半タイトルのサムネイルには分割した最初のチャプターから90秒後の画像が表示されます。画像を変更するには、「タイトルリストの画像を変える」（☞150ページ）をご覧ください。

1つのタイトルを消去する HDD

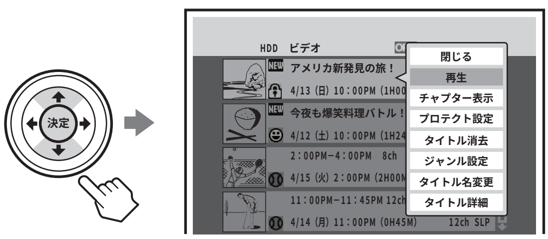
不要なタイトルを1つずつ消去します。
オリジナルのタイトルを消去すると、プレイリストからも同じタイトルが消去されますので、ご注意ください。



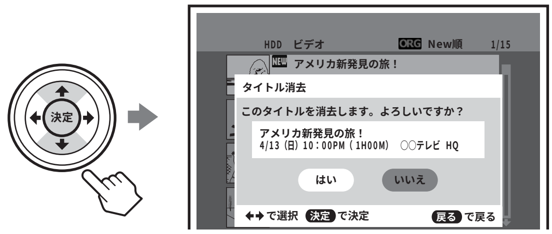
1 **タイトルリスト画面を出す（☞138ページ）。**

2 **↑/↓で消去するタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。

テレビ画面

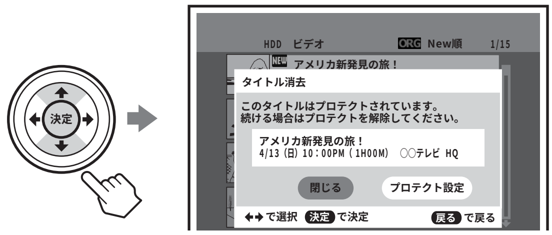


3 **↑/↓で「タイトル消去」を選び、決定ボタンを押す。**
タイトル消去画面が出ます。

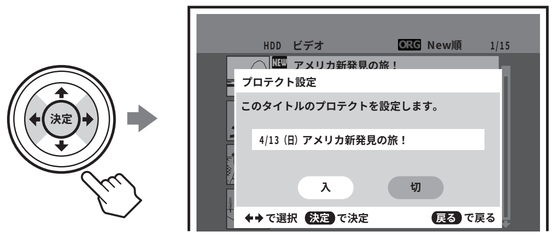


- **プロテクト設定されているタイトルを消去するとき**

1 **↑/↓でプロテクト設定のアイコン（🔒）がついているタイトルを選び、決定ボタンを押す。**



2 **←/→で「プロテクト設定」を選び、決定ボタンを押す。**
プロテクト設定画面が出ます。

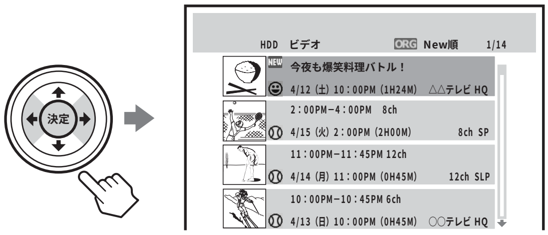


3 **←/→で「切」を選び、決定ボタンを押す。**
タイトル消去画面が出ます。

次のページにつづく

4 **←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。**

タイトル消去が終わると、タイトルリスト画面に戻ります。



5 **HDDボタンを押す。**

タイトルリスト画面が消えます。

ちょっと一言

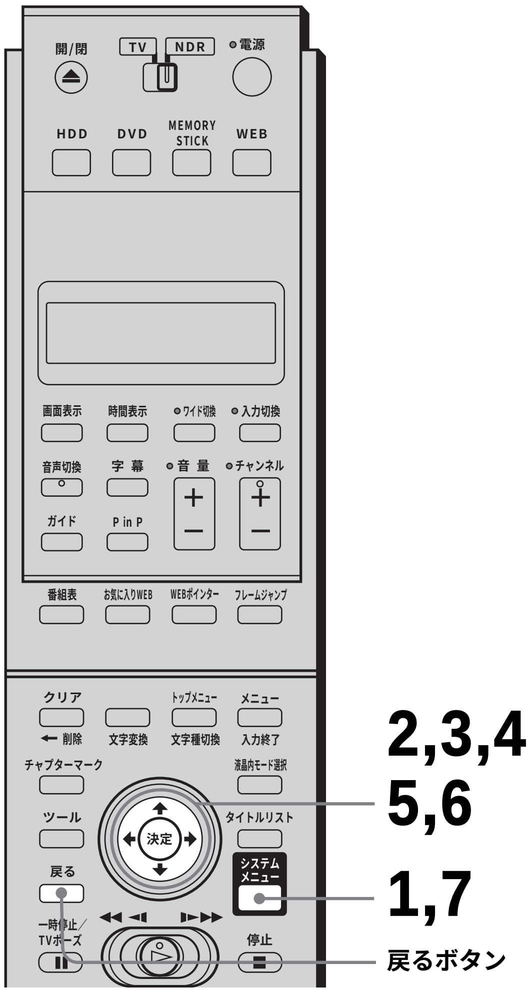
- 再生中に見ているタイトルを消去できます。再生中にツールボタンを押してツールメニューを表示し、「タイトル消去」を選んで決定ボタンを押します。タイトル消去画面が出るので、「はい」を選ぶとタイトルが消去されて再生が止まり、放送中の番組に切り換わります。

すべてのタイトルを消去する（ハードディスク初期化） HDD

ハードディスクを初期化すると、ハードディスクに保存されているすべてのタイトルが消去されます。オリジナルとプレイリストのすべてのタイトルが消去されますので、ご注意ください。

ご注意

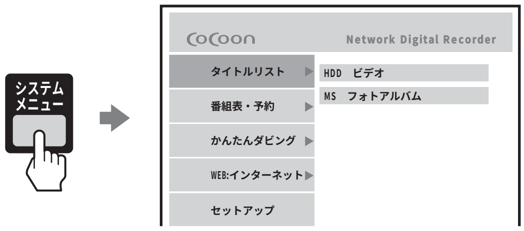
- ハードディスクを初期化すると、タイトルだけでなく、録画予約、ブラウザのお気に入りに登録したWEBサイト、お気に入りWEBに登録したWEBサイトもすべて消去されます。ただし、お買い上げ時に登録されているお気に入りWEBのサイト（☞190ページ）は消去されません。
- ハードディスクの初期化を実行したら途中で止めることはできませんので、ご注意ください。



1 システムメニューボタンを押す。

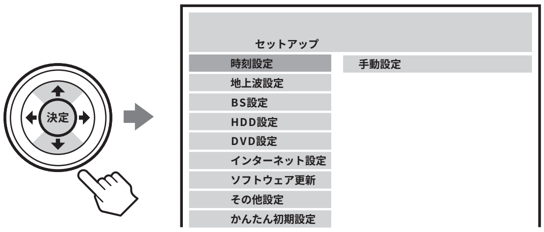
システムメニュー画面が出ます。

テレビ画面

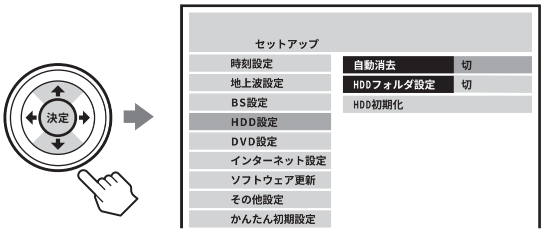


2 ↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。

セットアップ画面が出ます。

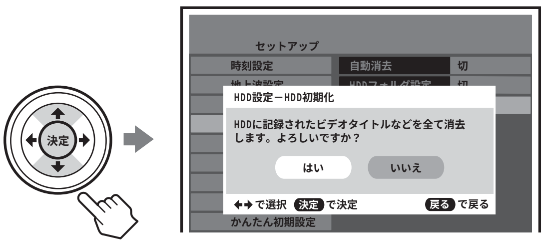


3 ↑/↓で「HDD設定」を選び、決定ボタンを押す。



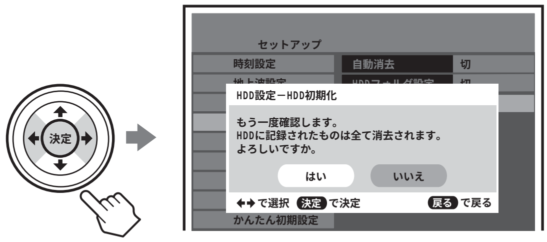
4 ↑/↓で「HDD初期化」を選び、決定ボタンを押す。

HDD設定－HDD初期化画面が出ます。



5 ←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

再びHDD設定－HDD初期化画面が出ます。



6 ←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

ハードディスクの初期化が実行されます。終了するとセットアップ画面に戻ります。

7 システムメニューボタンを押す。

システムメニュー画面に戻ります。

操作を途中でやめるには

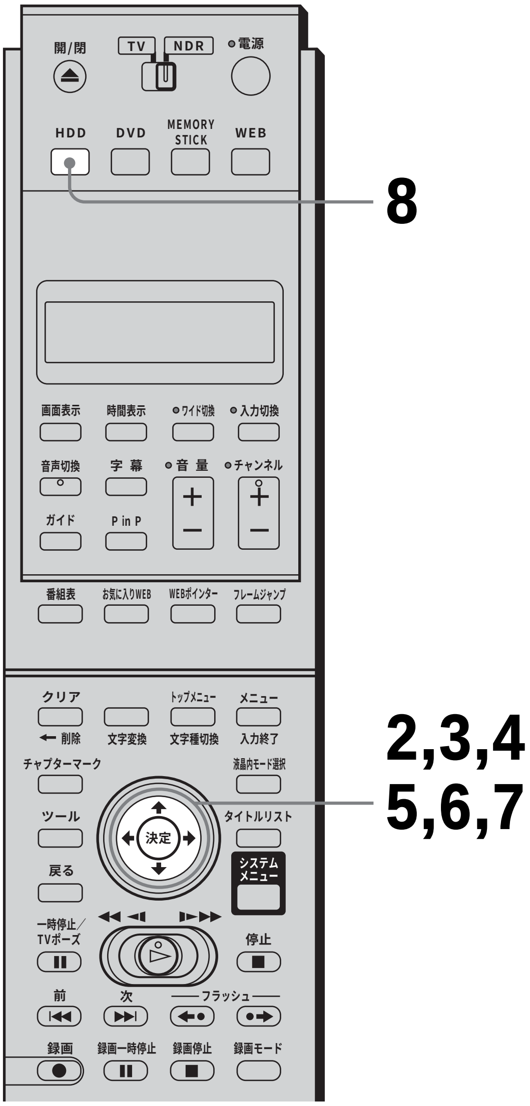
手順**5**までに、戻るボタンを押します。ハードディスクの初期化が始まると、途中でやめることはできません。

次のページにつづく

タイトルを編集する（つづき）

タイトルリストの画像を変える HDD

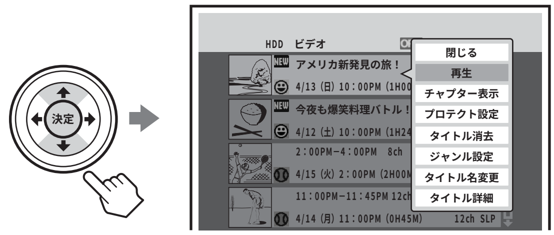
タイトルリスト画面に表示されているサムネイル（タイトルの一場面を縮小した画像）を、お好みの画像に変えることができます。
通常は、録画開始約90秒後の画像が表示されます。



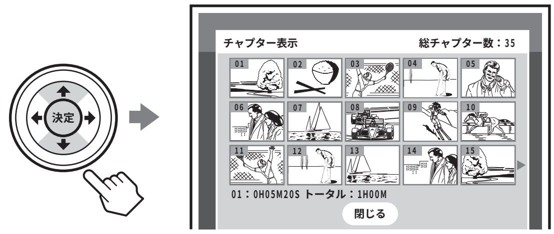
1 **タイトルリスト画面を出す（****138ページ）。**

2 **↑/↓でタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。

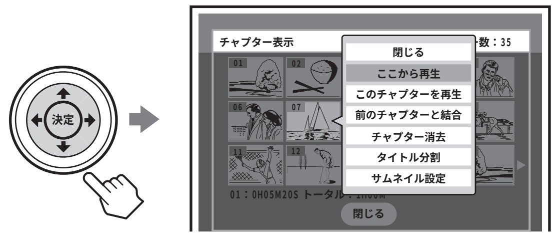
テレビ画面



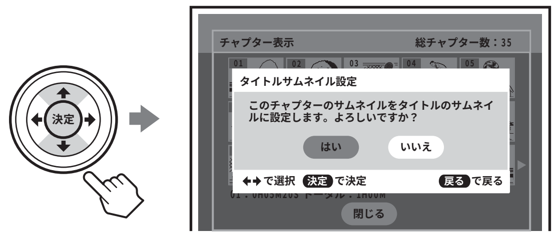
3 **↑/↓で「チャプター表示」を選び、決定ボタンを押す。**
チャプター表示画面が出ます。



4 **↑/↓/←/→でサムネイルに表示したい画像を選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。

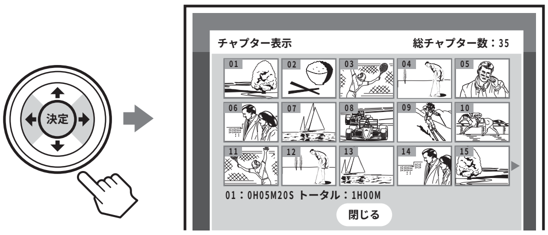


5 **↑/↓で「サムネイル設定」を選び、決定ボタンを押す。**
タイトルサムネイル設定画面が出ます。



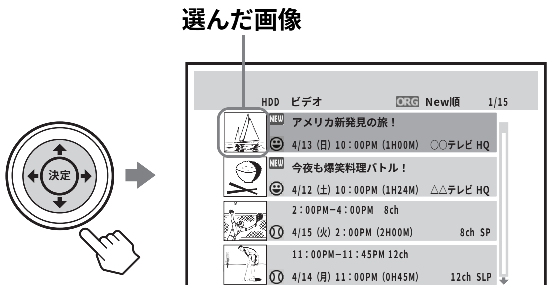
6 ←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

サムネイルの設定が終わると、チャプター表示画面に戻ります。



7 ↑/↓/←/→で「閉じる」を選び、決定ボタンを押す。

タイトルリスト画面に戻ります。選んだ画像がサムネイルに表示されます。



8 HDDボタンを押す。

タイトルリスト画面が消えます。

チャプターを編集する

ハードディスクに録画したオリジナルのタイトルは、チャプター単位で次のような操作ができます。チャプターとタイトルについて詳しくは、☞79ページをご覧ください。

タイトルには、セットアップ画面の「その他設定」の「録画関連設定」で「オートチャプター」（☞216ページ）に指定した間隔（お買い上げ時は5分ごと）でチャプターが設定されていますが、好きな場面にチャプターを設定することもできます。

プレイリストを作成したり、シーンを削除するときは、チャプター単位で編集を行います。

- チャプターを区切る（☞152ページ）
- チャプターを結合する（☞153ページ）
- チャプターを消去する（☞154ページ）

ご注意

- 編集中に予約録画開始の5分前になると、警告メッセージが表示されます。予約録画を実行するには、編集をやめます。

チャプター表示画面を出す HDD

チャプターの編集は、チャプター表示画面で行います。

1 テレビの電源を入れてから、テレビを本機につないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。

2 電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。

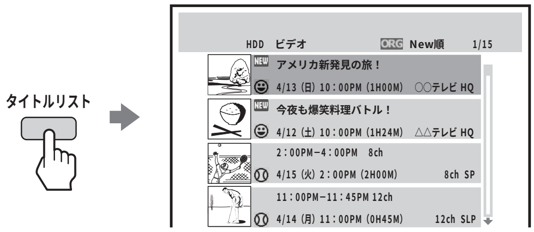
3 HDDボタンを押す。

本体のHDDランプが点灯します。

チャプターを編集する（つづき）

4 **タイトルリストボタンを押す。**
タイトルリスト画面が出ます。

テレビ画面



5 **↑/↓で編集するタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。



6 **↑/↓で「チャプター表示」を選び、決定ボタンを押す。**
チャプター表示画面が出ます。



フォルダを選ぶには

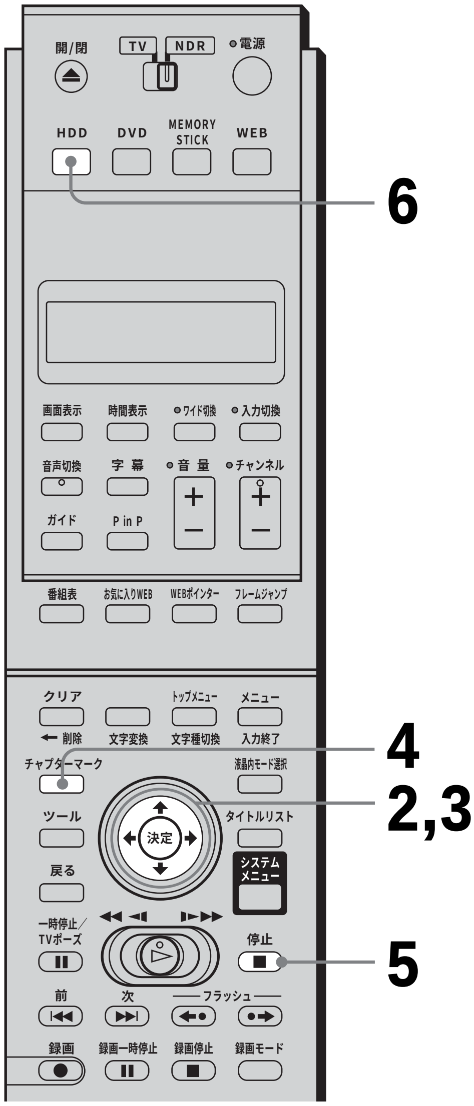
セットアップ画面で「HDD設定」の「HDDフォルダ設定」を「入」に設定してあるときは、タイトルリストボタンを押すと最後に表示していたフォルダのタイトルリストが表示されます。別のフォルダを選ぶときは、システムメニュー画面からタイトルリスト画面を開きます（☞163ページ）。

ちょっと一言

- ここでは、オリジナルのタイトルを編集します。それぞれの編集をはじめる前に、タイトルリスト画面でプレイリストが表示されている場合は、ツールメニューの「表示リスト選択」で「オリジナル」を選びます。

チャプターを区切る（チャプターマーク追加） HDD

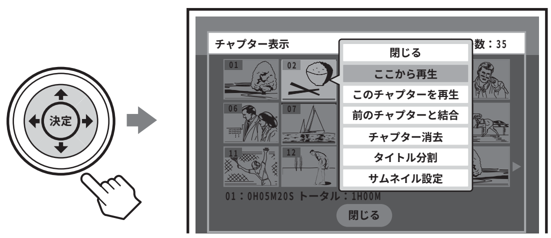
お好みの場面でチャプターを区切ることができます。
チャプター表示画面からだけでなく、録画や再生中にもチャプターを区切ることができます。



1 **チャプター表示画面を出す（☞151ページ）。**

2 **↑/↓/←/→でチャプターを選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。

テレビ画面



3 **↑/↓で「ここから再生」を選び、決定ボタンを押す。**
選んだチャプターの再生が始まり、タイトルの終わりまで再生されます。

4 **チャプターを区切りたい場面を探し、再生または再生一時停止状態にして、チャプターマークボタンを押す。**
チャプターマークが追加され、チャプターが区切られます。

5 **停止■ボタンを押す。**
再生が止まります。もう一度チャプター表示画面を出すと、設定したチャプターマークを確認できます。

録画中や再生中にチャプターを区切るには

録画中や再生中にチャプターを区切りたい場面でチャプターマークボタンを押します。

ちょっと一言

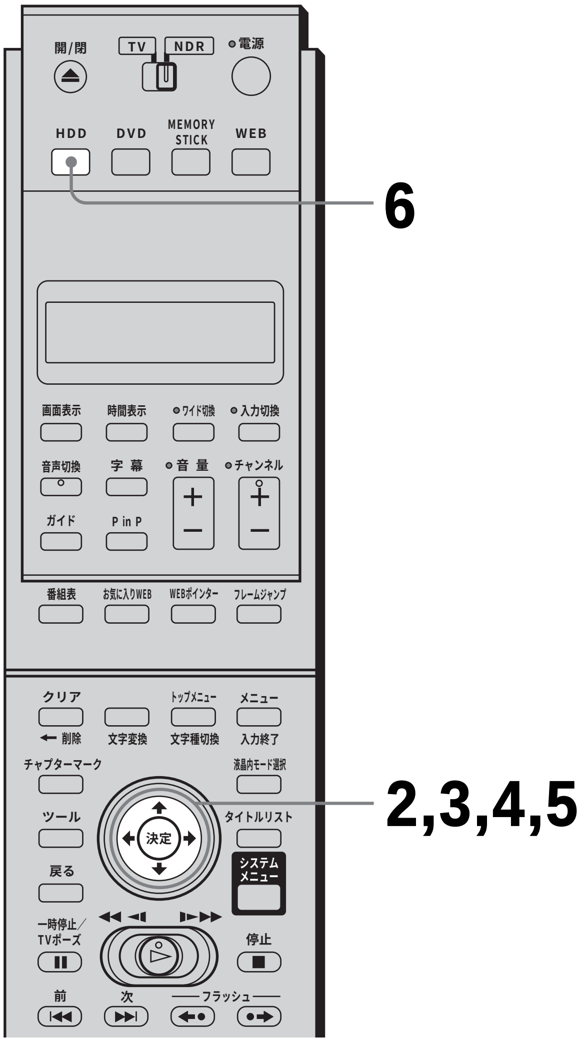
- チャプターの編集は、0.5秒単位（GOP単位）で実行されますので、実際の位置とずれることがあります。
- 手順**3**で「このチャプターを再生」を選ぶと、そのとき選ばれているチャプターの内容を確認できます。

ご注意

- 1つのタイトルは、99個より多くのチャプターに区切ることはできません。
- 5秒より短いチャプターに区切ることはできません。
- 追いかけ再生時、プログラム再生時、またはプレイリスト再生時は、チャプターマークボタンを押してもチャプターを区切ることはできません。

チャプターを結合する（チャプターマーク消去） HDD

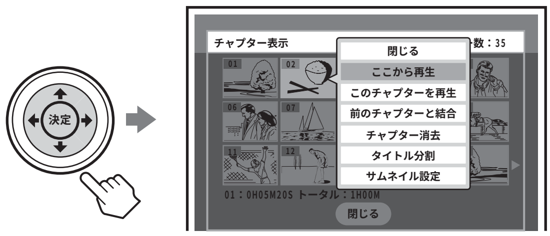
チャプター表示画面で並んでいる2つのチャプターを1つのチャプターにすることができます。



1 **チャプター表示画面を出す（☞151ページ）。**

2 **↑/↓/←/→で、前のチャプターに結合する（後ろ側の）チャプターを選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。

テレビ画面



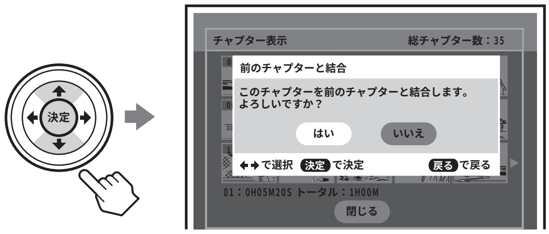
ハードディスクの画像を編集する

次のページにつづく

チャプターを編集する（つづき）

3 **↑/↓で「前のチャプターと結合」を選び、決定ボタンを押す。**

前のチャプターと結合する画面が出ます。



- **プロテクト設定されているタイトルを結合するとき**
  プロテクト設定を解除する画面が出ます。
  「切」を選ぶと前のチャプターと結合する画面が出ます。

4 **←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。**

チャプターの結合が終わると、チャプター表示画面に戻ります。

5 **↑/↓/←/→で「閉じる」を選び、決定ボタンを押す。**

チャプター表示画面が消えます。

6 **HDDボタンを押す。**

タイトルリスト画面が消えます。

ちょっと一言

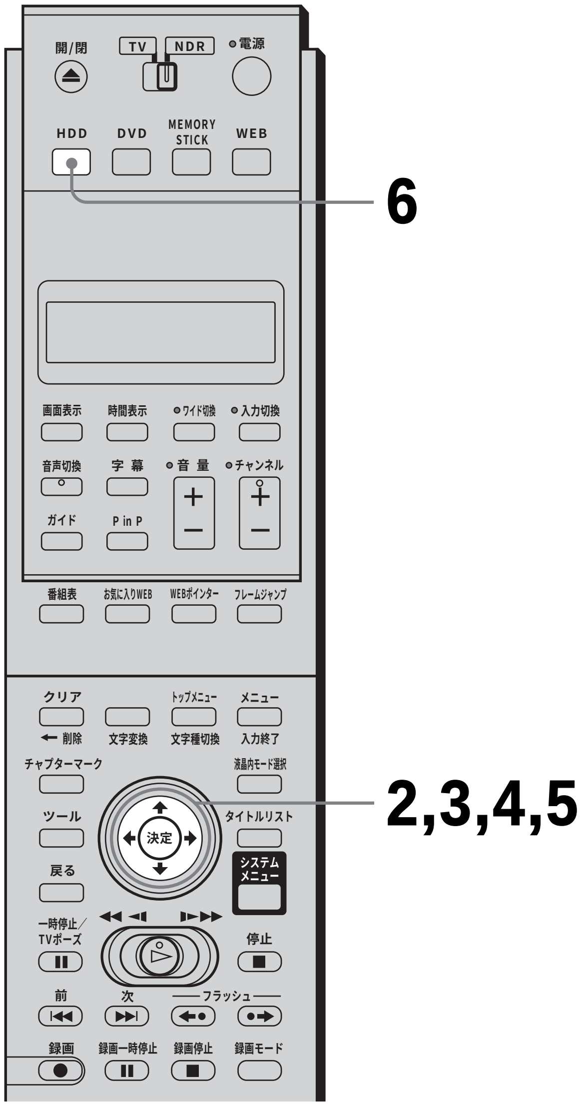
- チャプターの編集は、0.5秒単位（GOP単位）で実行されますので、実際の位置とずれることがあります。
- オリジナルのチャプターを結合すると、そのオリジナルのタイトルを元に作成した、プレイリストのチャプターの内容が変わります。

ご注意

- タイトルを結合した場面のチャプターマークは消去できません。

チャプターを消去する HDD

不要なチャプターを消去します。
オリジナルからチャプターを消去すると、プレイリストからも同じチャプターやシーンが消去されますので、ご注意ください。

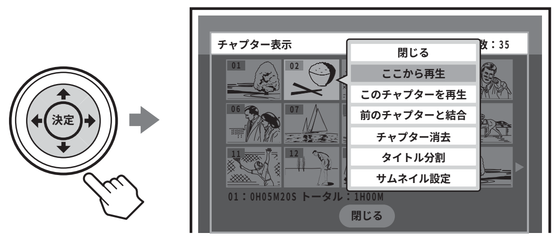


1 **チャプター表示画面を出す（☞151ページ）。**

2 **↑/↓/←/→で消去するチャプターを選び、決定ボタンを押す。**

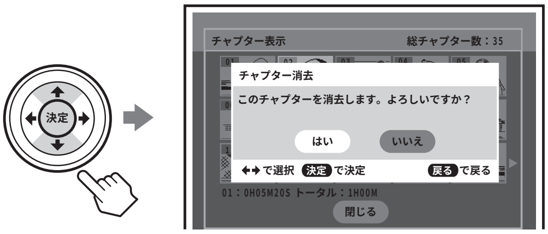
サブメニューが出ます。

テレビ画面



3 **↑/↓で「チャプター消去」を選び、決定ボタンを押す。**

チャプター消去画面が出ます。



- **プロテクト設定されているタイトルを消去するとき**
  プロテクト設定を解除する画面が出ます。
  「切」を選ぶとタイトル分割画面が出ます。

4 **←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。**

チャプターの消去が終わると、チャプター表示画面に戻ります。

5 **↑/↓/←/→で「閉じる」を選び、決定ボタンを押す。**

チャプター表示画面が消えます。

6 **HDDボタンを押す。**

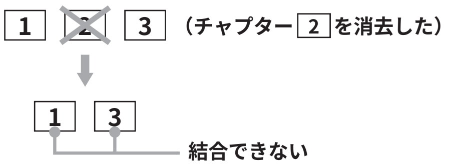
タイトルリスト画面が消えます。

ちょっと一言

- タイトルリストのサムネイル画像が含まれているチャプターを消去すると、タイトルの最初の場面から約90秒後の画像にサムネイルが変わります。90秒未満のタイトルの場合は、最初の場面の画像にサムネイルが変わります。

ご注意

- チャプターを消去した場面では、再生画像が1秒程度停止することがあります。
- チャプターを消去した場合、その結果前後に続いているチャプター同士は結合することができません。
  たとえば、下記の1と3は結合できません。

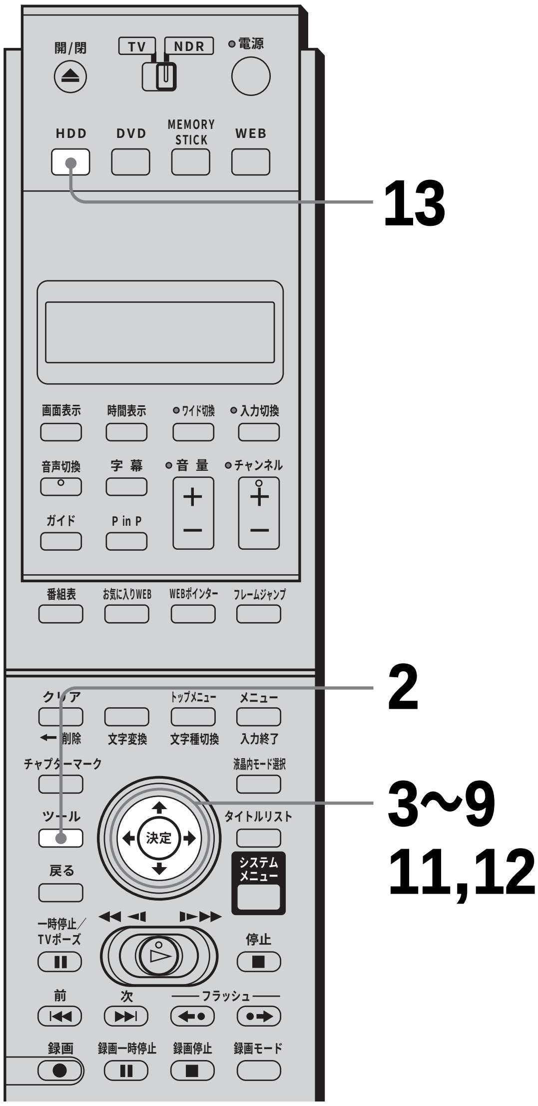


プレイリストを作る

HDD

オリジナル（実際に録画した画像）をタイトル単位で選び、仮想のタイトル（プレイリスト）を作ります。

オリジナルとプレイリストについて詳しくは、☞80ページをご覧ください。本機では、99個までのプレイリストを作ることができます。

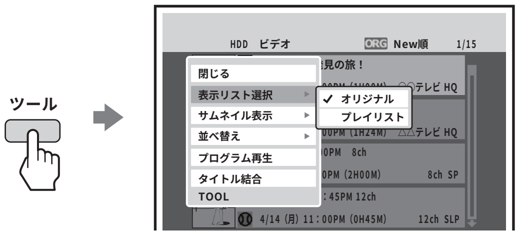


プレイリストを作る（つづき）

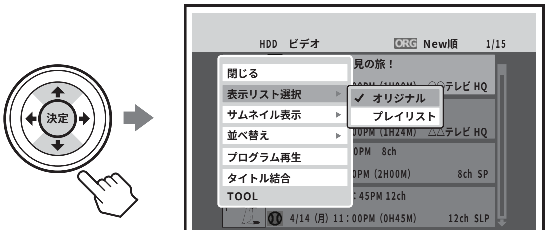
1 **タイトルリスト画面を出す（☞138ページ）。**

2 **ツールボタンを押す。**
ツールメニューが出ます。

テレビ画面

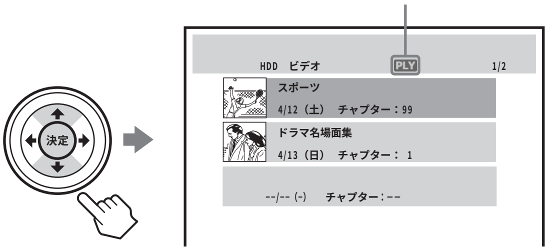


3 **↑/↓で「表示リスト選択」を選び、決定ボタンを押す。**

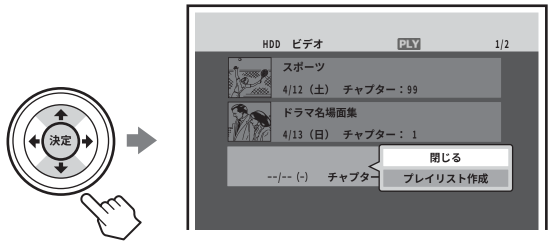


4 **↑/↓で「プレイリスト」を選び、決定ボタンを押す。**
タイトルリスト画面がプレイリストの表示（PLY）に切り換わります。
プレイリストをはじめて作成するときは、空のタイトル枠が表示されます。

プレイリストの表示



5 **↑/↓で空のタイトル枠を選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。



6 **↑/↓で「プレイリスト作成」を選び、決定ボタンを押す。**
プレイリスト作成ーオリジナルタイトル選択画面が出ます。



7 **↑/↓でオリジナルのタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
プレイリスト作成画面が出ます。



プレイリストに含まれるチャプターが表示される

8 **↑/↓/←/→でプレイリストに含めるチャプターを選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。



9 **↑/↓で「選択」を選び、決定ボタンを押す。**

選んだチャプターがプレイリストに含まれます。

- **チャプターの内容を確認するには**
  ↑/↓で「このチャプターを再生」を選んで決定ボタンを押すと、選んだチャプターの再生が始まります。

- **チャプターを選び直すには**
  選択したチャプターで再び決定ボタンを押します。表示されるメニューから「選択解除」を選びます。

10 **手順8〜9を繰り返して、プレイリストに含めるチャプターを選ぶ。**

2つめ以降に選んだチャプターは、チャプターを入れる位置を選びます。手順**9**のあとに、←/→でカーソル（ I ）を移動して位置を選んで決定ボタンを押します。

- **別のオリジナルタイトルからチャプターを選ぶには**
  「オリジナルの選択」を選び、決定ボタンを押します。プレイリスト作成ーオリジナルタイトル選択画面が出るので、手順**7**〜**9**を繰り返します。

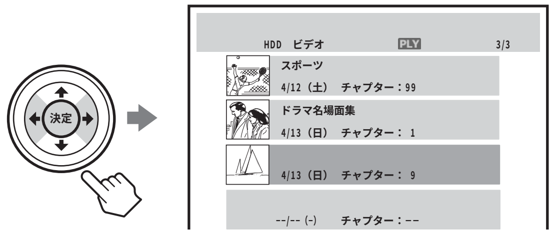
11 **↑/↓/←/→で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**

保存確認画面が出ます。



12 **←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。**

プレイリストの保存が終わると、タイトルリスト画面に戻ります。



13 **HDDボタンを押す。**

タイトルリスト画面が消えます。

ちょっと一言

- 手順**4**のあとでツールボタンを押して、「プレイリスト作成」を選んでも、プレイリストーオリジナルタイトル選択画面に進みます。
- プレイリスト作成後、オリジナルのタイトルでチャプターマークが追加されても、プレイリストに影響はありません。ただし、オリジナルのチャプターを結合すると、プレイリストの内容が変わります。
- フォルダを使っているときは（☞163ページ）、開いているフォルダ内のみからオリジナルタイトルを選べます。
- フォルダを使っているときは（☞163ページ）、作成したプレイリストは共通フォルダに99タイトルまで保存されます。また、プレイリストはどのフォルダからでも見ることができます。

ご注意

- 作成中に予約録画開始の5分前になると、警告メッセージが表示されます。予約録画を実行するには、作成をやめます。
- オリジナルの画像を消去すると、そのオリジナルから作成したプレイリストのチャプターやシーンも消去されます。
- 合計12時間を超えるプレイリストは作成できません。
- 録画モードの違うタイトルからプレイリストを作成することはできますが、そのタイトルをDVDへダビングすることはできません。

プレイリストを編集する

作成したプレイリストで次のような編集ができます。

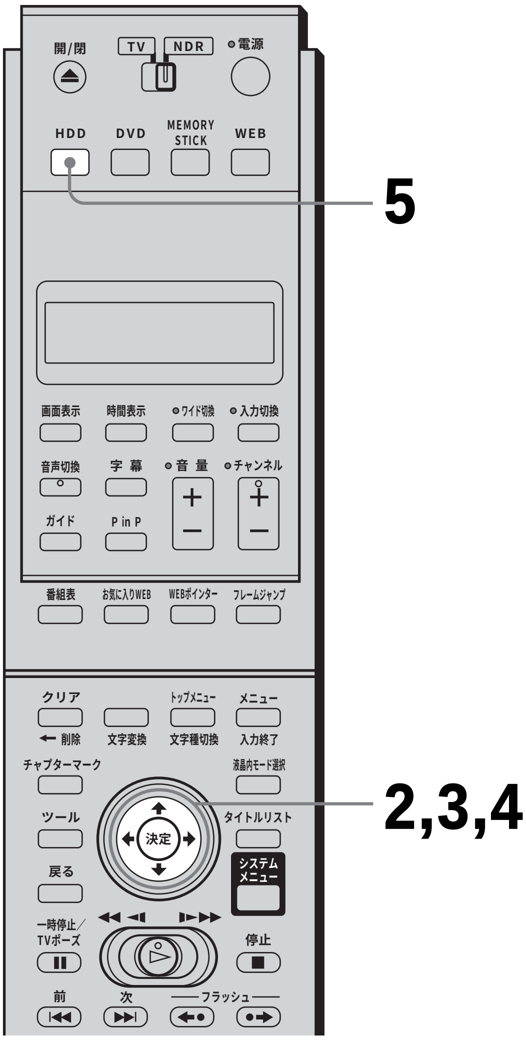
- 名前をつける、変更する（☞下記）
- チャプターを追加する（☞159ページ）
- チャプターを消去する（☞161ページ）
- タイトルを消去する（☞162ページ）

ご注意

- 編集中に予約録画開始の5分前になると、警告メッセージが表示されます。予約録画を実行するには、編集をやめます。

プレイリストのタイトルに名前をつける・変更する HDD

プレイリストのタイトルに新しく名前をつけたり、変更します。

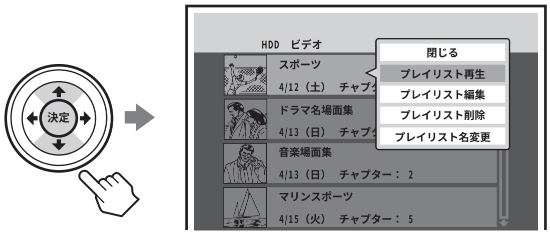


1 **「プレイリストを作る」の手順1〜4（☞155ページ）にしたがって、プレイリストのタイトルリスト画面を表示する。**

2 **↑/↓でプレイリストのタイトルを選び、決定ボタンを押す。**

サブメニューが出ます。

テレビ画面



3 **↑/↓で「プレイリスト名変更」を選び、決定ボタンを押す。**

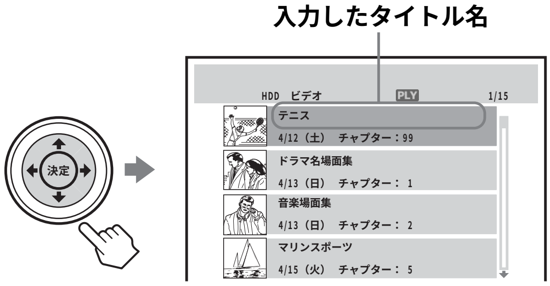
キーボードが表示されます。

4 **プレイリストのタイトル名を入力したら、↑/↓/←/→で「終了」を選び、決定ボタンを押す。**

キーボードが閉じて、入力したタイトル名が設定されます。タイトルリスト画面に戻ります。

プレイリストの名前は、全角で41文字までつけることができます。キーボードの使いかたについては、☞77ページをご覧ください。

入力したタイトル名



5 **HDDボタンを押す。**

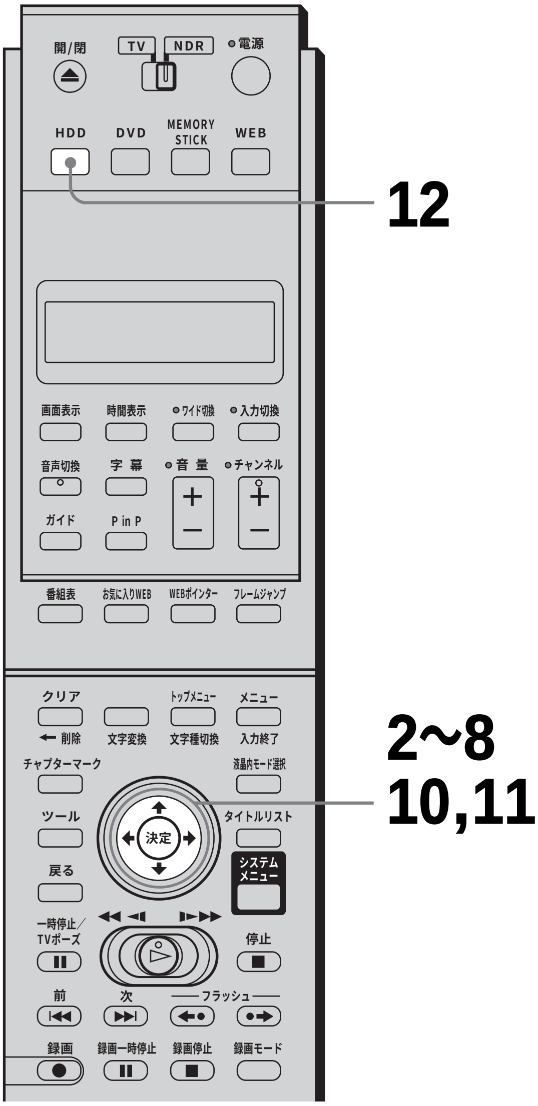
タイトルリスト画面が消えます。

ちょっと一言

- フォルダを使っているときは（☞163ページ）、作成したプレイリストは共通フォルダに99タイトルまで保存されます。また、プレイリストはどのフォルダからでも見ることができます。

プレイリストのタイトルにチャプターを追加する HDD

作成したプレイリストに、オリジナルのタイトルからチャプターを追加、挿入します。

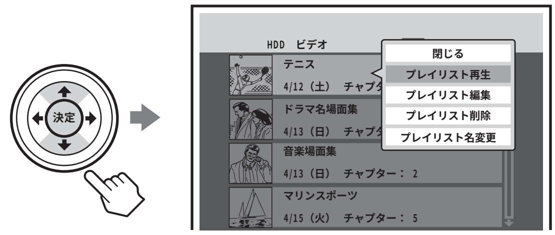


1 **「プレイリストを作る」の手順1～4（☞155ページ）にしたがって、プレイリストのタイトルリスト画面を表示する。**

2 **↑/↓でプレイリストのタイトルを選び、決定ボタンを押す。**

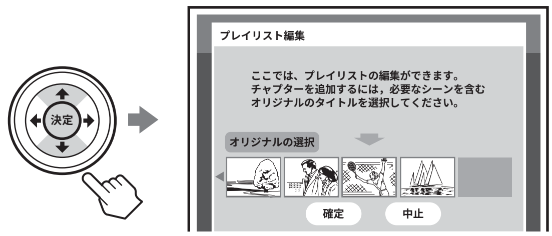
サブメニューが出ます。

テレビ画面



3 **↑/↓で「プレイリスト編集」を選び、決定ボタンを押す。**

プレイリスト編集画面が出ます。



4 **↑/↓/←/→で「オリジナルの選択」を選び、決定ボタンを押す。**

プレイリスト作成－オリジナルタイトル選択画面が出ます。

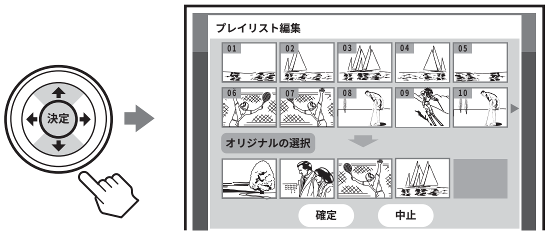


次のページにつづく

プレイリストを編集する（つづき）

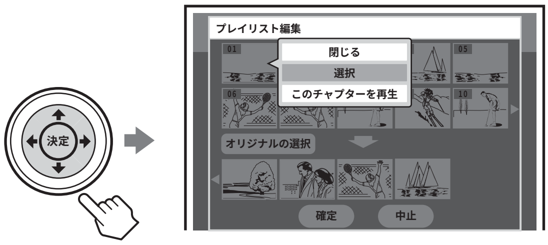
5 **↑/↓でタイトルを選び、決定ボタンを押す。**

プレイリスト編集画面に、選んだオリジナルタイトルのチャプターが表示されます。



6 **↑/↓/←/→で挿入するチャプターを選び、決定ボタンを押す。**

サブメニューが出ます。



7 **↑/↓で「選択」を選び、決定ボタンを押す。**



チャプターを挿入する位置（⟟）

- **チャプターの内容を確認するには**
  ↑/↓で「このチャプターを再生」を選んで決定ボタンを押すと、選んだチャプターの再生が始まります。

8 **←/→でチャプターの挿入位置にカーソル（⟟）を合わせ、決定ボタンを押す。**

- **チャプターを選び直すには**
  選択したチャプターで再び決定ボタンを押します。表示されるサブメニューから「選択解除」を選びます。

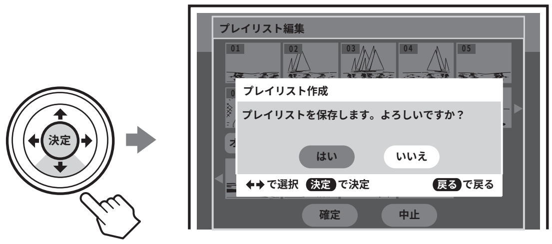
9 **手順4〜8を繰り返して、追加するチャプターを選ぶ。**

複数のオリジナルタイトルからお好みのチャプターを選ぶこともできます。

- **別のオリジナルタイトルからチャプターを選ぶには**
  「オリジナルの選択」を選んで決定ボタンを押すと、プレイリスト作成－オリジナルタイトル選択画面が出ます。

10 **↓で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**

保存確認画面が出ます。



11 **←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。**

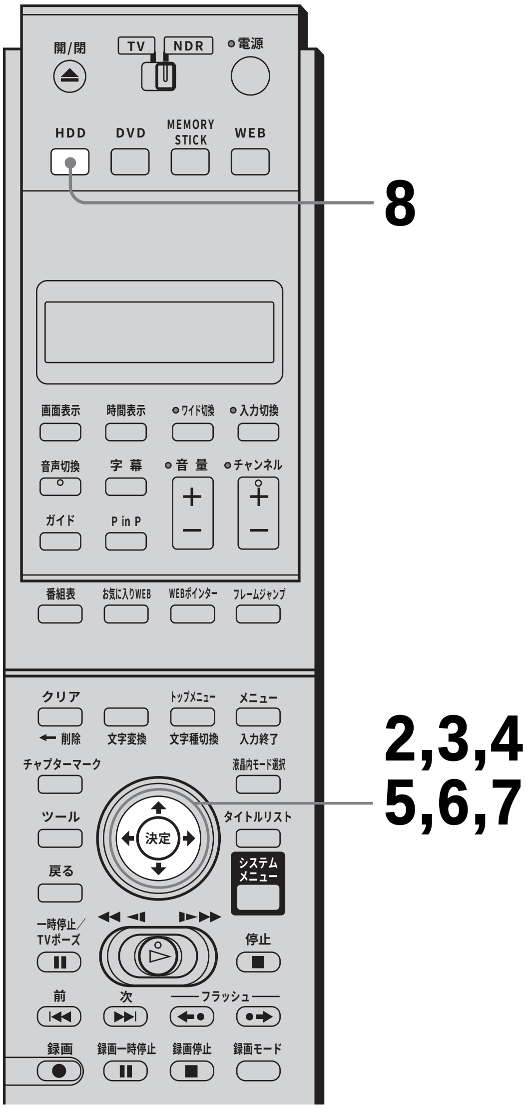
追加したチャプターが保存されて、タイトルリスト画面に戻ります。

12 **HDDボタンを押す。**

タイトルリスト画面が消えます。

プレイリストのチャプターを削除する HDD

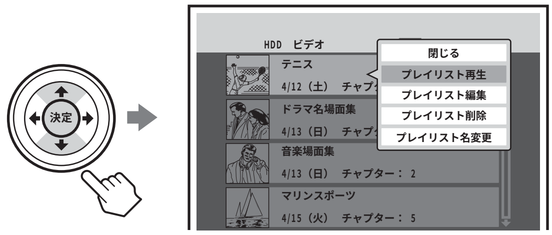
不要なチャプターをプレイリストのタイトルから削除します。



1 **「プレイリストを作る」の手順1～4（☞155ページ）にしたがって、プレイリストのタイトルリスト画面を表示する。**

2 **↑/↓でプレイリストのタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。

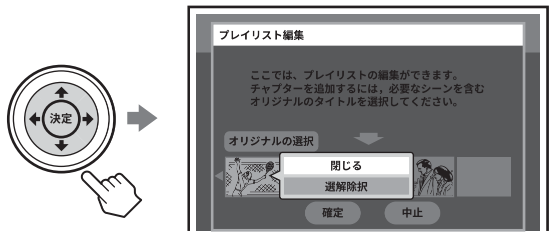
テレビ画面



3 **↑/↓で「プレイリスト編集」を選び、決定ボタンを押す。**
プレイリスト編集画面が出ます。



4 **↑/↓/←/→でプレイリストのチャプターを選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。



5 **↑/↓で「選択解除」を選び、決定ボタンを押す。**
選んだチャプターがプレイリストから削除されます。

次のページにつづく

プレイリストを編集する（つづき）

6 **↓で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**
保存確認画面が出ます。



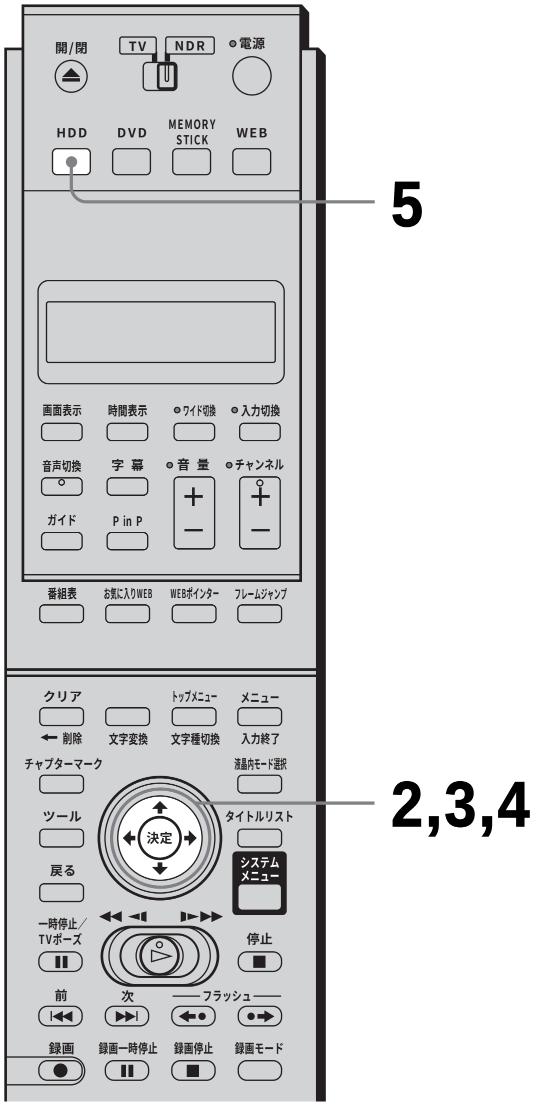
7 **←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。**
プレイリストが保存されて、タイトルリスト画面に戻ります。

8 **HDDボタンを押す。**
タイトルリスト画面が消えます。

プレイリストのタイトルを削除する

HDD

不要なプレイリストのタイトルを削除します。

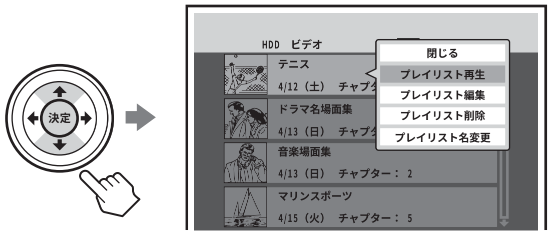


1 **「プレイリストを作る」の手順1～4（☞155ページ）にしたがって、プレイリストのタイトルリスト画面を表示する。**

2 **↑/↓でプレイリストのタイトルを選び、決定ボタンを押す。**

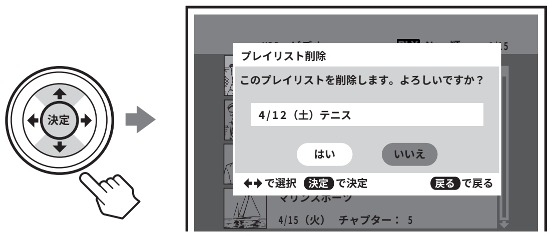
サブメニューが出ます。

テレビ画面



3 **↑/↓で「プレイリスト削除」を選び、決定ボタンを押す。**

プレイリスト削除画面が出ます。



4 **←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。**

プレイリストの削除が終わると、タイトルリスト画面に戻ります。

5 **HDDボタンを押す。**

タイトルリスト画面が消えます。

ちょっと一言

- プレイリストを削除してもオリジナルのタイトルや画像が削除されることはありません。

ご注意

- オリジナルのタイトルや場面を消去すると、そのオリジナルから作成したプレイリストのタイトルや場面も消去されます。オリジナルが自動消去（☞211ページ）されたときも同様です。

フォルダでタイトルを管理する

ハードディスクのタイトルは、「共通」と「A」～「D」の5つのフォルダで管理することができます。ネット番組ガイド（番組表）から予約するとき（☞93ページ）とテレビ画面からの日時指定予約のとき（☞88ページ）に、どのフォルダにタイトルを録画するか指定できます。

フォルダを使ってハードディスクのタイトルを管理するには、セットアップ画面で「HDD設定」の「HDDフォルダ設定」を「入」に設定してください（お買い上げ時には「切」に設定されています）。ここでは、フォルダを使うように設定したときの操作を説明しています。設定のしかたについて詳しくは☞211ページをご覧ください。

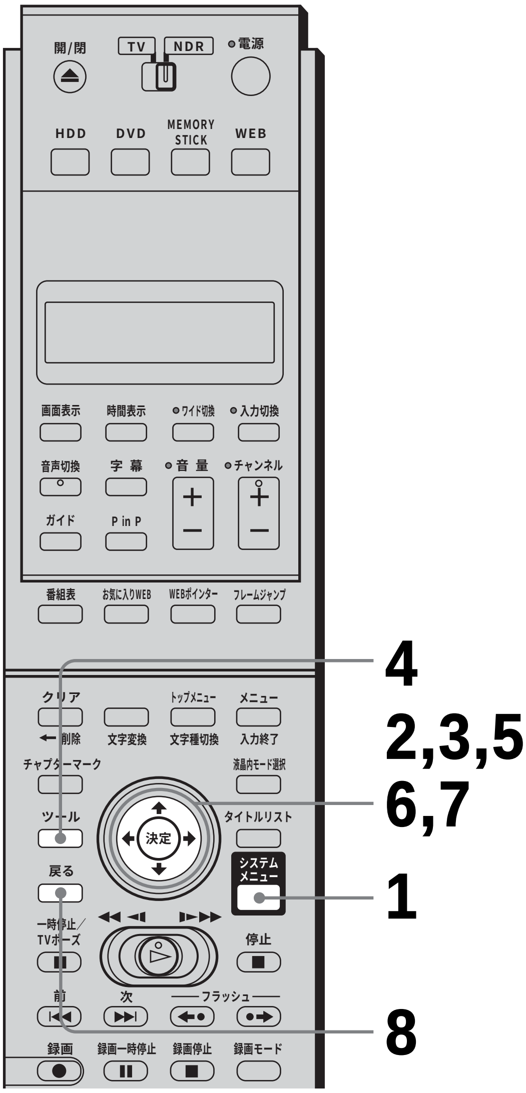
ご注意

- セットアップ画面で「HDD設定」の「自動消去」を「入」に設定していると、「HDDフォルダ設定」を「入」にすることができません。
- オリジナルタイトルのみフォルダごとで管理できます。プレイリストは共通フォルダに99タイトルまで保存され、オリジナルタイトルのある各フォルダから見ることができます。

フォルダでタイトルを管理する（つづき）

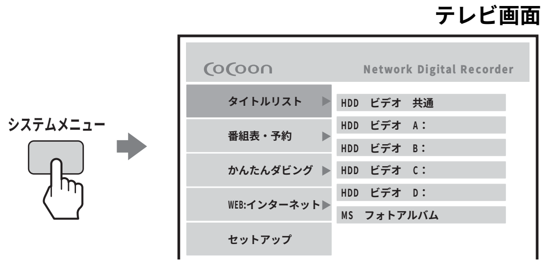
フォルダに名前をつける HDD

フォルダにお好みで名前をつけると、本機を家族みんなで使うときや、タイトルを整理するときに便利です。

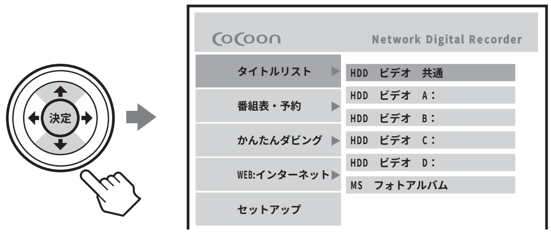


1 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

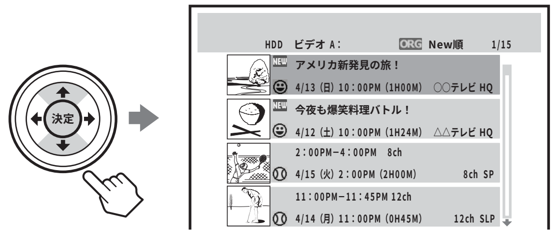
テレビ画面



2 **↑/↓で「タイトルリスト」を選び、決定ボタンを押す。**



3 **↑/↓で「A：」～「D：」のいずれかを選び、決定ボタンを押す。**
タイトルリスト画面が出ます。



4 **ツールボタンを押す。**
ツールメニューが出ます。



5 **↑/↓で「HDDフォルダ」を選び、決定ボタンを押す。**



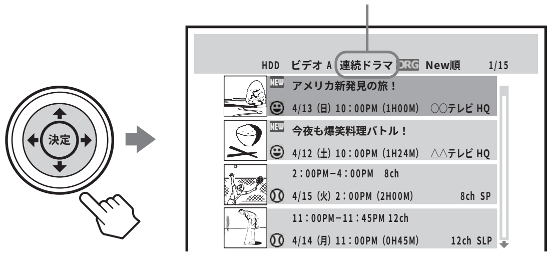
6 **↑/↓で「HDDフォルダ名変更」を選び、決定ボタンを押す。**
キーボードが表示されます。



7 **フォルダ名を入力して、↑/↓/←/→で「終了」を選び、決定ボタンを押す。**

キーボードが閉じます。
フォルダの名前は、全角で5文字までつけることができます。キーボードの使いかたについては、☞77ページをご覧ください。

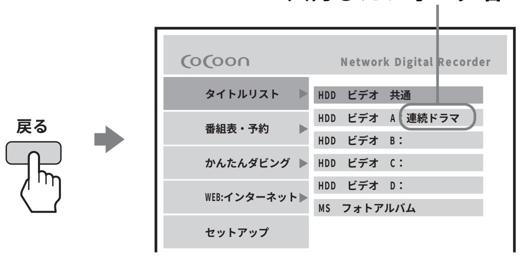
入力したフォルダ名



8 **戻るボタンを押す。**

システムメニュー画面に戻ります。
入力したフォルダ名が表示されます。

入力したフォルダ名



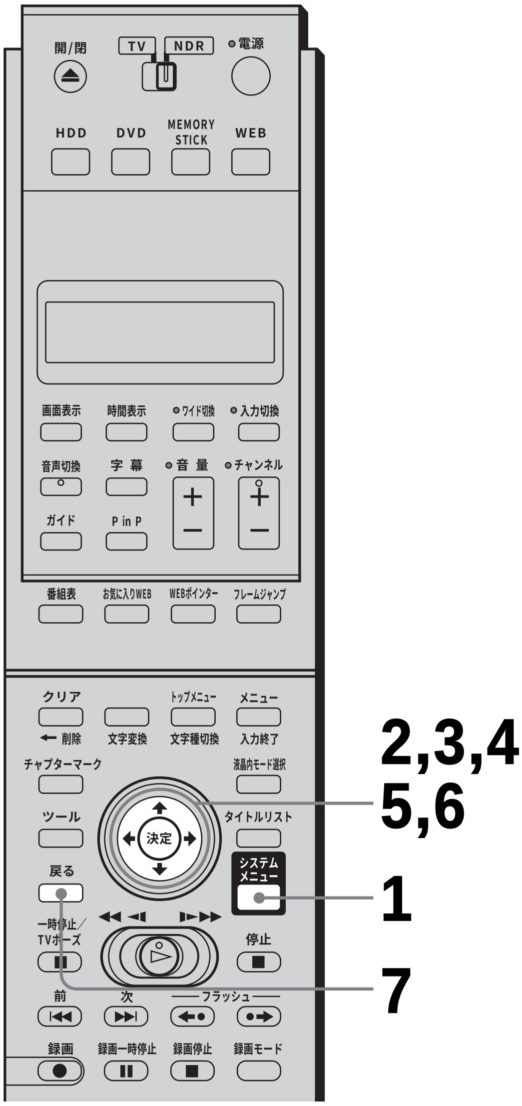
ちょっと一言

- 「HDD ビデオ 共通」フォルダに名前をつけることはできません。
- セットアップ画面で「HDD設定」の「HDDフォルダ設定」を「切」に設定すると（☞211ページ）、設定したフォルダ名が消去されます。その場合は、再び設定し直してください。

タイトルを保存するフォルダを変える

HDD

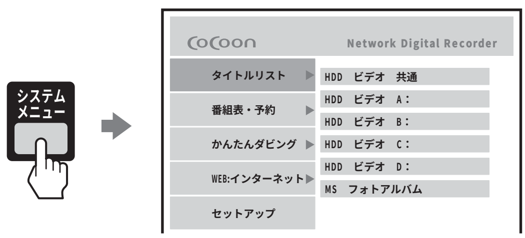
フォルダ間でタイトルを移動します。
ネット番組ガイド（番組表）からの予約とテレビ画面からのタイマー予約でフォルダを指定したタイトル以外は、すべて「共通」フォルダに保存されます。「共通」フォルダから「A」フォルダなどに移動して、タイトルを見つけやすくすることができます。



1 **システムメニューボタンを押す。**

システムメニュー画面が出ます。

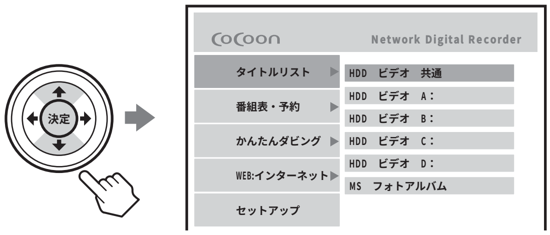
テレビ画面



次のページにつづく

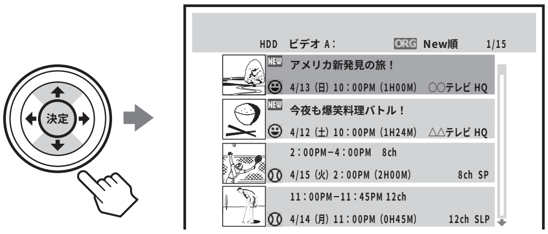
フォルダでタイトルを管理する（つづき）

2 **↑/↓で「タイトルリスト」を選び、決定ボタンを押す。**



3 **↑/↓で移動するタイトルが保存されているフォルダを選び、決定ボタンを押す。**

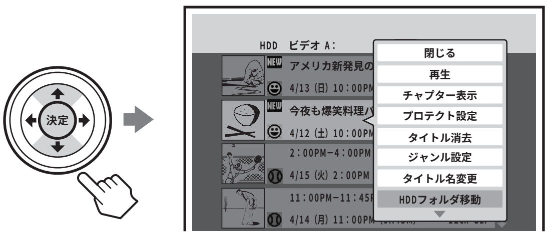
タイトルリスト画面が出ます。



- **フォルダに暗証番号を設定したときは**
  暗証番号を入力する画面が表示されますので、設定した番号を入力します。暗証番号の設定については、☞167ページをご覧ください。

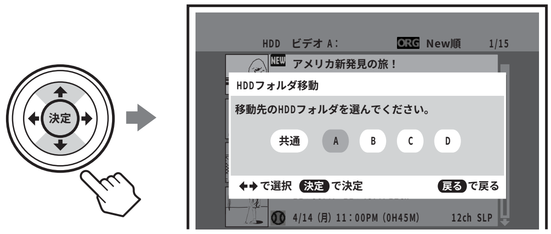
4 **↑/↓で移動するタイトルを選び、決定ボタンを押す。**

サブメニューが出ます。



5 **↑/↓で「HDDフォルダ移動」を選び、決定ボタンを押す。**

HDDフォルダ移動画面が出ます。



6 **←/→で移動先のフォルダを選び、決定ボタンを押す。**

タイトルの移動が終わると、タイトルリスト画面に戻ります。

7 **戻るボタンを押す。**

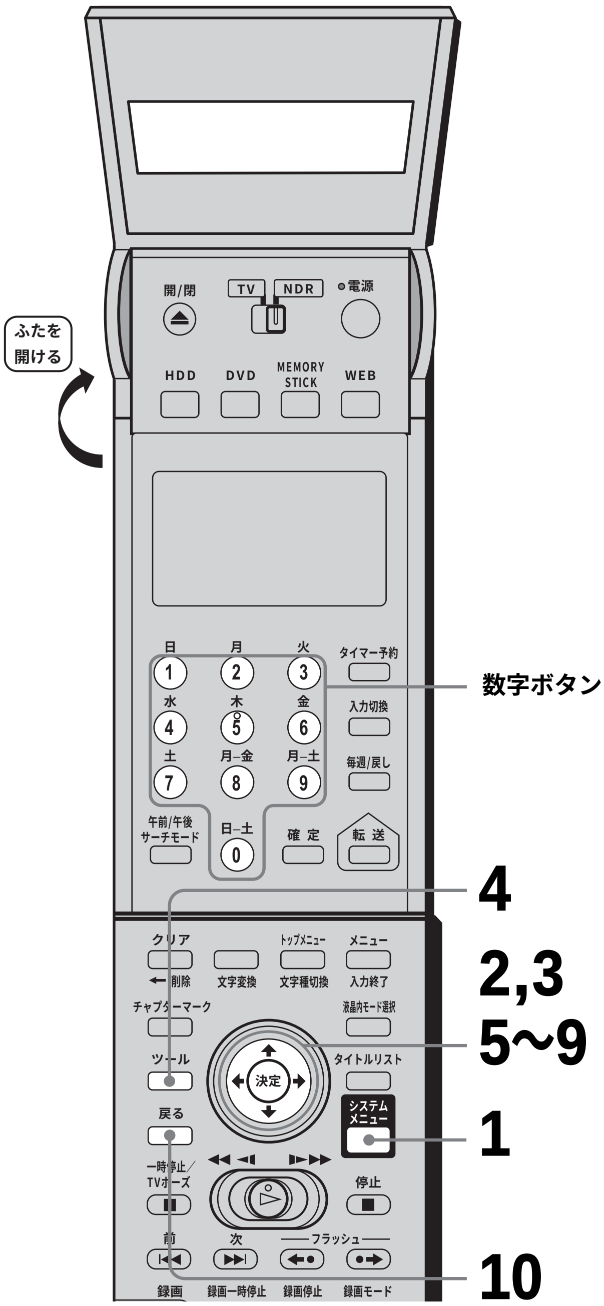
システムメニュー画面に戻ります。

ちょっと一言

- 移動先のフォルダに暗証番号が設定されていても、タイトルの移動は可能です。

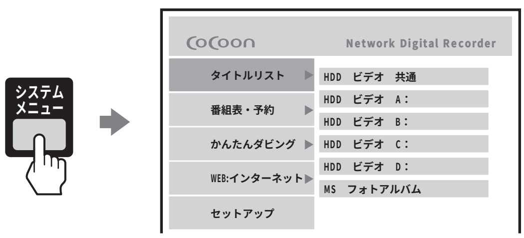
暗証番号を設定する HDD

暗証番号を使ってフォルダを管理できます。誤ってフォルダ内のタイトルを消去したり、変更しないように、フォルダに暗証番号を設定します。

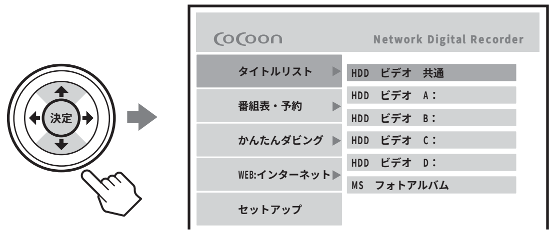


1 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

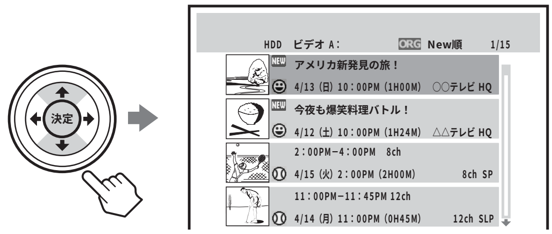
テレビ画面



2 **↑/↓で「タイトルリスト」を選び、決定ボタン押す。**



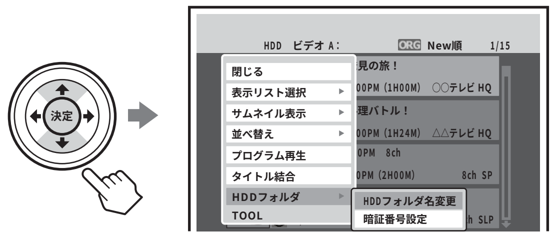
3 **↑/↓で暗証番号を設定したいフォルダを選び、決定ボタンを押す。**
タイトルリスト画面が出ます。



4 **ツールボタンを押す。**
ツールメニューが出ます。



5 **↑/↓で「HDDフォルダ」を選び、決定ボタンを押す。**

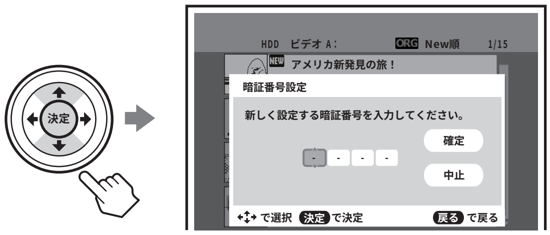


次のページにつづく

フォルダでタイトルを管理する（つづき）

6 **↑/↓で「暗証番号設定」を選び、決定ボタンを押す。**

暗証番号設定画面が出ます。



7 **↑/↓で数字を選んで→を押し、4桁の数字を入力する。**

- **入力を間違えたら**
  ←/→で項目を選び、↑/↓で数字を選び直します。

8 **↑/↓/→で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**

確認のために、再び暗証番号設定画面が出ます。

9 **同じ4桁の数字を入力して、「確定」で決定ボタンを押す。**

タイトルリスト画面に戻ります。

10 **戻るボタンを押す。**

システムメニュー画面に戻ります。

暗証番号を忘れたときは

セットアップ画面で「HDD設定」の「HDDフォルダ設定」を「切」に設定してください。フォルダの設定（暗証番号を含む）が解除されます。

すべてのタイトルが共通フォルダに入りますので、もう一度「HDDフォルダ設定」を「入」に設定して、タイトルの移動と暗証番号の設定を行ってください。

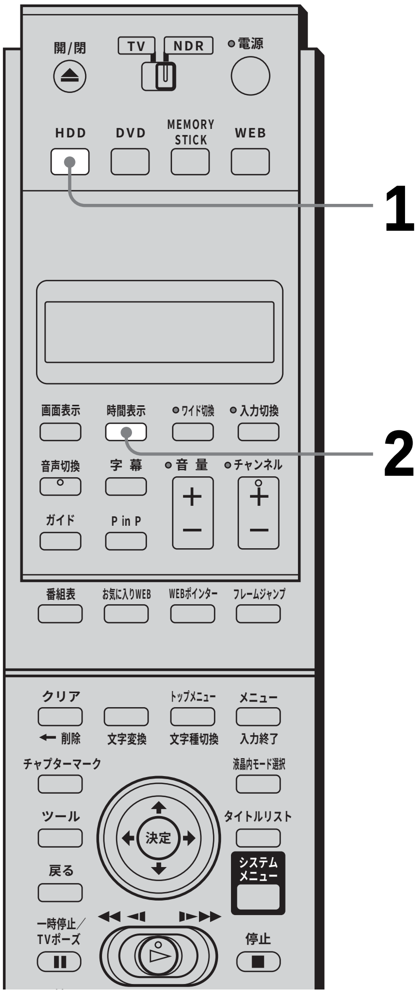
ちょっと一言

- 「HDD ビデオ 共通」フォルダに暗証番号を設定することはできません。
- 暗証番号はリモコンの数字ボタンで入力することもできます。
- 暗証番号を設定したフォルダを選んで、一度暗証番号を入力すると、次に電源を切るまでは暗証番号は解除されたままで、フォルダを開くことができます。

フォルダ別のディスク使用量を見る

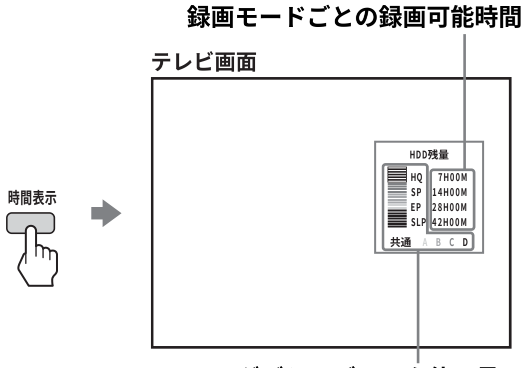
HDD

フォルダごとのハードディスク使用量の割合と残量を見る目安としてお使いください。



1 **HDDボタンを押す。**
本体のHDDランプが点灯します。

2 **時間表示ボタンを押す。**
フォルダ別のハードディスク使用量が色わけされて表示されます。



残量の表示を消すには

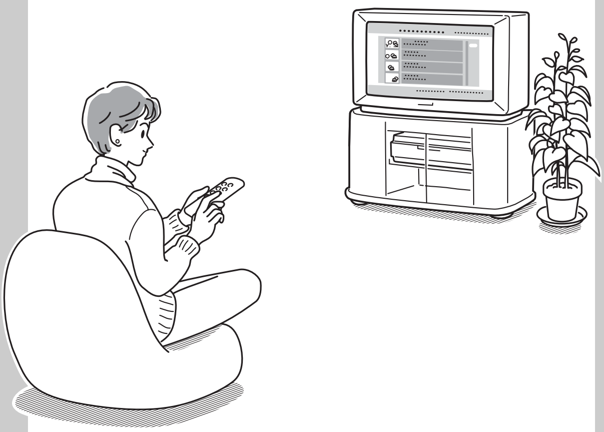
もう一度時間表示ボタンを押します。

ちょっと一言

- フォルダを使わない設定のときは、ハードディスク全体の使用量が表示されます。
- 本機では録画にVBR（可変ビットレート）を使用するため、動きの激しい画像などを録る場合は表示されている録画可能時間より短くなることがあります。

ハードディスクからDVDにダビングする

ハードディスクに録画したタイトルを素早く簡単にDVDにダビングすることができます。



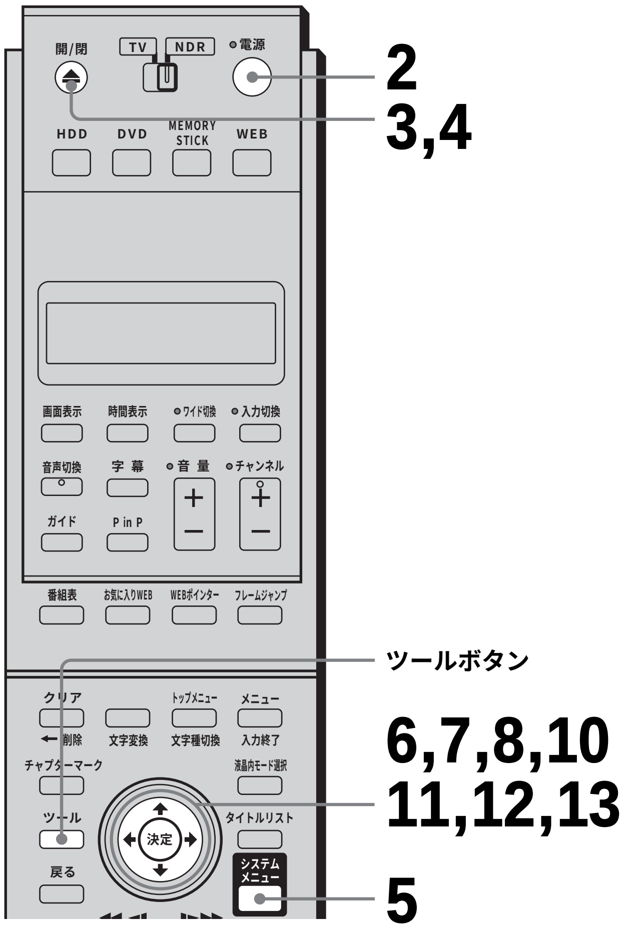
ダビングについてのご注意
DVDディスクには、放送中の番組や本機の入力端子につないだ機器からの画像を直接録画することはできません。
本機は、ハードディスクに録画した画像をDVDディスクにビデオモードでダビングします。画像は、ハードディスクに記録した録画モードでダビングされます。DVD-RWディスクにVRモードでダビングすることはできません。また、画像が録画されているディスクへ追加してダビングすることはできません。DVDディスクに録画されている画像をハードディスクにダビングすることはできません。

ハードディスクからDVDにダビングする

HDD　-RW VIDEO　-R

DVDディスクの初期化、タイトルのダビング、メニューの作成、ファイナライズを自動的に行います。録画できるディスクについては、☞15ページをご覧ください。

ご注意
本機では、DVDディスクへの追記はできません。すでに画像が記録されているDVD-RWディスクをダビングに使うと、ディスクの初期化を行うため、記録されている画像がすべて消去されます。画像が記録されているDVD-Rディスクにはダビングできません。

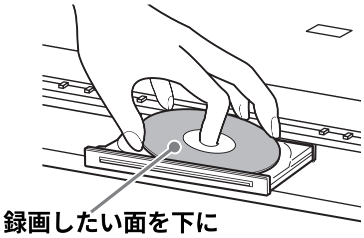


1 **テレビの電源を入れてから、テレビを本機につないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。**

2 **電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。**

3 開/閉⏏ボタンを押して、録画用のディスクを入れる。

録画したい面を下にして置きます。



4 開/閉⏏ボタンを押して、ディスクトレイを閉める。

ディスクのロードが終わり、ディスクの種類を示すランプ（☞231ページ）が点灯するまで待ちます。

5 システムメニューボタンを押す。

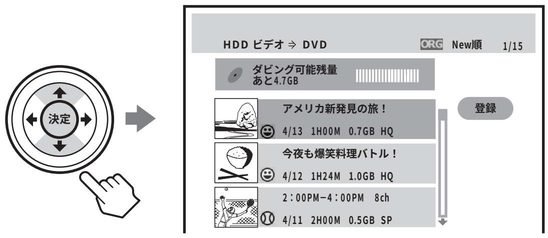
システムメニュー画面が出ます。

6 ↑/↓で「かんたんダビング」を選び、決定ボタンを押す。

7 ↑/↓で「HDD ビデオ ⇒ DVD」を選び、決定ボタンを押す。

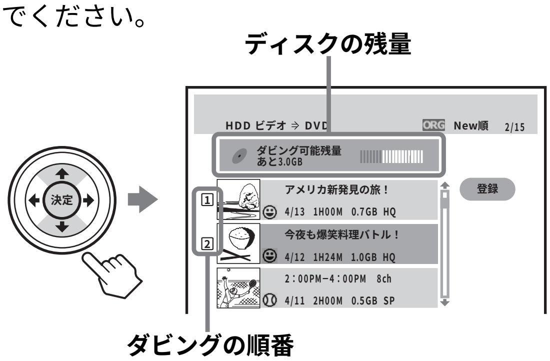
ダビング画面が出ます。

テレビ画面



8 ↑/↓でダビングするタイトルを選び、決定ボタンを押す。

選んだ順にダビングの順番がアイコンで表示されます。選んだタイトルの容量に応じて、ディスクの残量（ダビング可能残量）が表示されます。この残量を目安にタイトルを選んでください。



- **選択を取り消すには**
  ↑/↓で取り消すタイトルを選び、決定ボタンを押します。
  選択が取り消されて、アイコンが消えます。

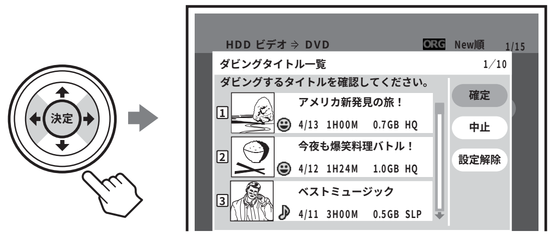
- **オリジナルとプレイリストを切り換えるには**
  ダビングするタイトルは、オリジナルとプレイリストの両方から選べます。表示を切り換えるには、ツールボタンを押して、ツールメニューの「表示リスト選択」で選びます。

9 手順8を繰り返して、ダビングするタイトルを選ぶ。

ディスクの残量がなくなるか、最大24タイトル、最長6時間まで選べます。
残量が足りなくなったときは、不要な場面の消去などを行い、選んだタイトルのダビングを有効にしてください。

10 ←/→で「登録」を選び、決定ボタンを押す。

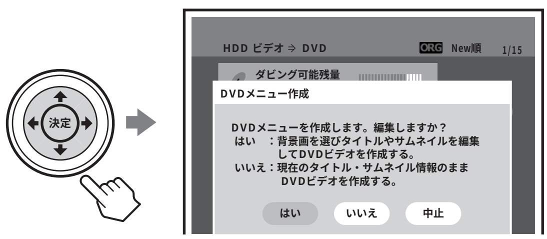
ダビングタイトル一覧画面が出ます。



- **選択をすべて取り消すには**
  ↑/↓/←/→で「設定解除」を選び、決定ボタンを押します。設定がすべて取り消されます。

11 ↑/↓/←/→で「確定」を選び、決定ボタンを押す。

DVDメニュー作成画面が出ます。



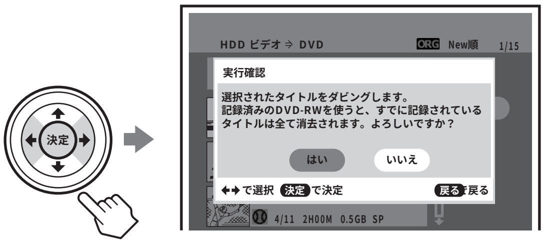
次のページにつづく

ハードディスクからDVDにダビングする（つづき）

12

- **DVDメニューを編集するときは**
  ←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押します。テーマ（背景画）やタイトルを選んでDVDメニューを作成します。
  DVDメニュー編集画面が出ます。☞173ページへ進みます。

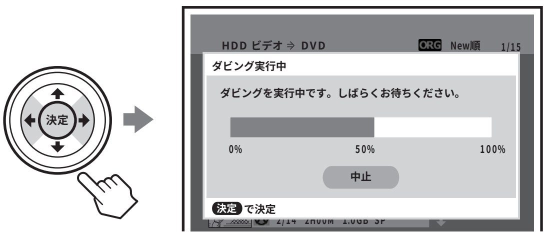
- **DVDメニューを編集しないときは**
  ←/→で「いいえ」を選び、決定ボタンを押します。現在のタイトルとサムネイル情報のままでDVDメニューが作成され、テーマは「color1」を使います。
  ダビングの実行確認画面が出ます。手順**13**へ進みます。



13

←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

ダビング実行中画面が出ます。DVDディスクの初期化、タイトルのダビング、DVDメニューの作成、ファイナライズが自動的に行われます。



ダビングが完了すると、システムメニュー画面が出ます。

- **タイトルを選び直すには**
  実行確認画面で、←/→で「いいえ」を選び、決定ボタンを押します。ダビング画面が出るので、タイトルを選び直すことができます。

ダビングを中止するには

手順**13**のあとに、「中止」を選んで、決定ボタンを押します。ダビングが中止されます。DVD-Rディスクへのダビング中に「中止」を選択すると、そのディスクはご利用できなくなりますので、ご注意ください。

ちょっと一言

- ダビングは、ディスクや録画時間、タイトル数によっては、2時間50分程度かかることがあります。ただし、この時間はあくまでも目安です。条件によってはこれより長くかかることがあります。
  ダビング操作中に録画開始時刻となる予約設定がないことをご確認ください。
- 手順**12**で「いいえ」を選ぶと、本機が自動的にDVDメニューを作成します。DVDメニューのテーマは「color1」になります。

ご注意

- 画像が記録されているDVD-RWディスクを使うと、最初にディスクの初期化が行われ、画像が消去されます。大切な画像が記録されているディスクは使用しないでください。
- 選んだタイトルの総時間が6時間を超えると、ダビングを実行できません。
- ダビング中に予約録画開始の5分前になると、警告メッセージが表示されます。予約録画を実行するには、ダビングを中止します。
- 本機では、記録にVBR（可変ビットレート）を採用しています。ハードディスクに録画モード「HQ」で1時間、「SP」で2時間、「EP」で4時間、「SLP」で6時間記録されたタイトルでも、動きの激しい画像などには、高画質記録を実現するために最適なビットレートを割り当てて記録します。そのため、ダビング時にはDVD1枚（4.7GB）に収まらないことがありますので、不要な場面を消去してからダビングしてください。
- ハードディスクに録画したタイトルをSLPでは合計6時間までDVDにダビングします。
- DVDディスクへは追記ができません。1回のダビング操作でディスク容量を有効に使えるようにタビングするタイトルを選んでください。
- 異なる録画モードで記録した複数のタイトルから作成されたプレイリストは、ダビングできません。
- 異なるフォルダ内のタイトルは、同時にダビングできません。同じフォルダにタイトルを移動してからダビングしてください。
- ハードディスクからDVDにタイトルをダビングしたときに、画像などすべてのタイトル情報がダビングされていても、DVDでは記録した時間が短く表示される場合があります。
- ディスクの状態が悪い場合は、ダビングを正しく実行できないことがあります。DVD-Rディスクを使う場合は再利用できませんので、指紋・傷・汚れなどがないことをご確認ください。

DVDメニューを編集する

-RW VIDEO　-R

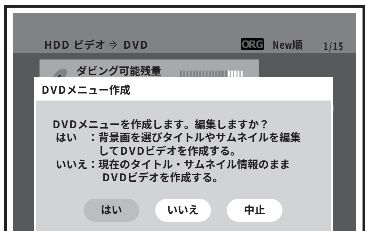
ダビングしたDVDディスクに作成するメニューを編集します。
再生するときに、タイトルを指定できて便利です。本機では、メニューのテーマ（背景画）を30種類の中からお好みによって選べたり、メニューに表示する場面を設定できます。DVDメニューの作成は、ハードディスクからDVDにダビングする際に行われます。



2,3,4,5
6,7,8

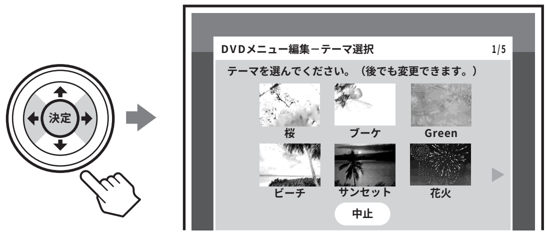
1 **「ハードディスクからDVDにダビングする」（☞170ページ）の手順1～11を行い、DVDメニュー作成画面を出す。**

テレビ画面



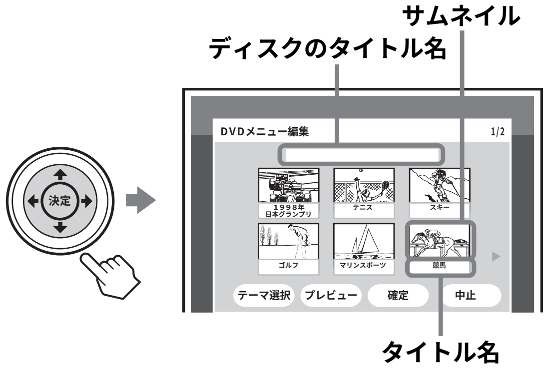
2 **←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。**

DVDメニュー編集－テーマ選択画面が出ます。



3 **↑/↓/←/→でDVDメニューのテーマ（背景画）を選び、決定ボタンを押す。**

DVDメニュー編集画面が出ます。



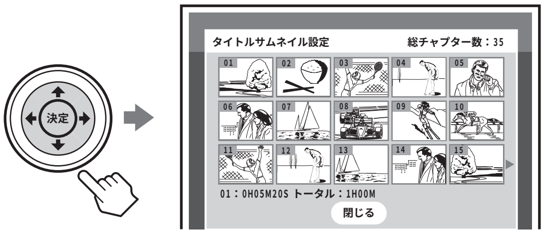
次のページにつづく

DVDメニューを編集する（つづき）

4 **↑/↓/←/→で編集する箇所を選び、決定ボタンを押す。**

- **ディスクタイトル名を変えるには**
  キーボードが表示されます。ディスクタイトル名を全角20文字以内で入力します。

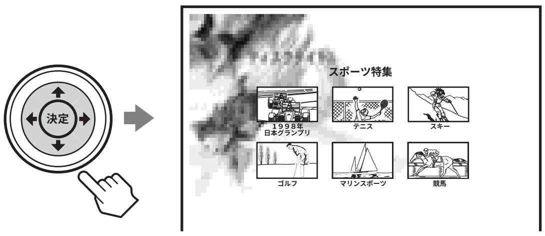
- **サムネイル（タイトルを表す縮小画像）を変えるには**
  タイトルサムネイル設定画面が出ます。↑/↓/←/→で画像を選び、決定ボタンを押します。



- **タイトル名を変えるには**
  キーボードが表示されます。タイトル名を全角16文字以内で入力します。

5 **編集が終わったら、↑/↓/←/→で「プレビュー」を選び、決定ボタンを押す。**

作成するDVDメニューの完成イメージが表示されます。



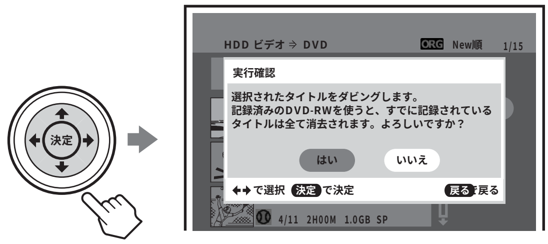
6 **内容を確認したら、決定ボタンを押す。**

DVDメニュー編集画面が出ます。

- DVD**メニューのテーマ（背景画）を選び直すとき**
  ↑/↓/←/→で「テーマ選択」を選び、決定ボタンを押します。

7 **↑/↓/←/→で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**

ダビングの実行確認画面が出ます。



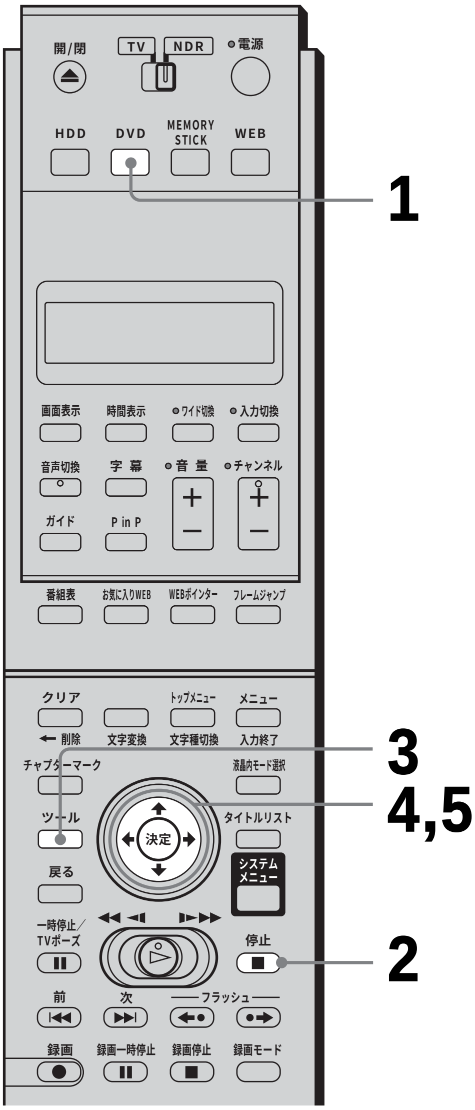
8 **←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。**

ダビング実行中画面が出ます。
ダビングについて詳しくは、☞170ページをご覧ください。

すべてのタイトルを消去する（初期化）

-RW VIDEO　-RW VR

DVD-RWディスクの内容をすべて消去します。消去した内容を復元することはできません。大切な内容は消去しないように中身を確認してから操作してください。



1 DVDボタンを押す。

本体のDVDランプが点灯します。

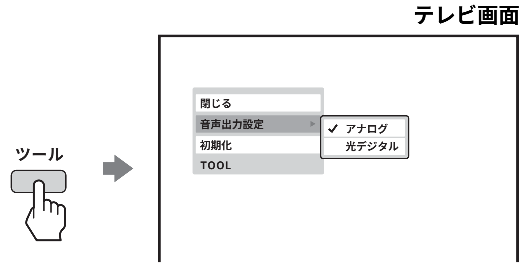
2 初期化するDVDのディスクを入れ、停止■ボタンを押す。

壁紙が表示されます。

停止■ボタンを押さないと、自動的に再生が始まります。

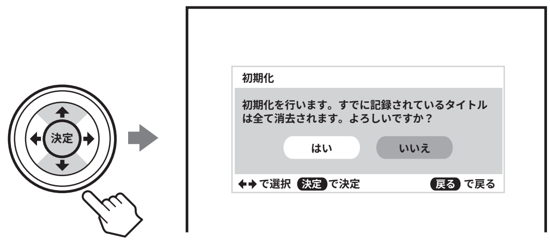
3 ツールボタンを押す。

ツールメニューが出ます。



4 ↑/↓で「初期化」を選び、決定ボタンを押す。

初期化画面が出ます。



5 ←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

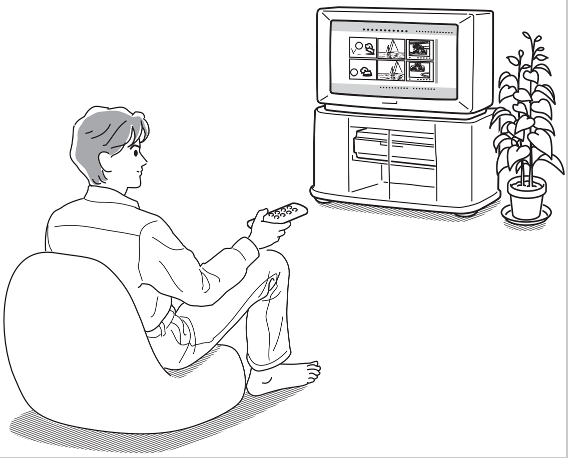
ディスクの初期化が始まります。

ご注意

- 初期化中は、予約録画の開始時間になっても、録画は始まりません。
- DVD-RW Ver.1.0およびDVD-Rのディスクは、初期化できません。

“ メモリースティック ” を使う

デジタルカメラなどで撮影した“ メモリースティック ”の静止画像を1枚ずつ表示したり、スライドショーで見ることができます。



“ メモリースティック ”についてのご注意
本機では“ メモリースティック ”に保存されている静止画像の表示のみ行えます。
“ メモリースティック ”に保存されている画像をハードディスクやDVDディスクに記録したり、ハードディスクやDVDに保存されている画像を“ メモリースティック ”に記録することはできません。

“ メモリースティック ” について

別売りの“ メモリースティック ”(“ Memory Stick ”、本機の画面表示では「MS」と省略）は、小さくて軽く、しかもフロッピーディスクより容量が大きい新世代のIC記録メディアです。

本機では、“ メモリースティック ”に記録されたJPEG*1の静止画像を見ることができます。
“ メモリースティック ”にはいくつかの種類があります。本機でお使いになれる“ メモリースティック ”は以下のとおりです。
また、記録に使用した“ メモリースティック ”対応機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

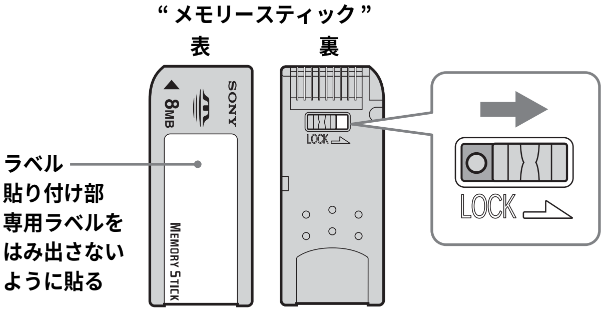
メモリースティックの種類	表示
“ メモリースティック ”*2 (“ メモリースティック デュオ ”) *2	○
“ マジックゲート メモリースティック ”*3 (“ マジックゲート メモリースティック デュオ ”) *3	○*4

*1 多くのデジタルカメラで採用されている静止画像を圧縮する方式のひとつです。
*2 “ メモリースティック ”、“ メモリースティック デュオ ”、および MEMORY STICK は、ソニー株式会社の商標です。
*3 “ マジックゲートメモリースティック ”(“ MGメモリースティック ”) および MG は、ソニー株式会社の商標です。
*4 本機では、マジックゲート機能が必要なデータの再生はできません。

“ メモリースティック ”ご使用時のご注意

記録されている静止画像を誤って消さないためには

誤消去防止スイッチをスライドさせて、「LOCK」にします。



以下の場合、静止画像のファイルが破壊されることがあります。破壊された場合、内容の補償については、ご容赦ください。

- 静止画像のファイルを読み込み中（MEMORY STICKアクセスランプが点灯中）に、“ メモリースティック ”を取り出したり、本機の電源を切ったりした場合
- 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使った場合

取り扱いについて

以下のことを守ってください。

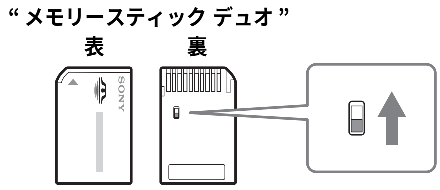
- 持ち運びや保管の際は、“ メモリースティック ”を付属の収納ケースに入れる。
- 本機を持ち運んだり、保管する際は、“ メモリースティック ”を取り出す。
- 端子部に触れたり、金属を接触させたりしない。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしない。
- 分解したり、改造したりしない。
- 水にぬらさない。

使用場所について

以下の場所での使用や保存は避けてください。

- 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所

“ メモリースティック デュオ ”ご使用時のご注意



メモリースティック デュオ アダプターに取り付けて使えば、本機でも“ メモリースティック デュオ ”を使えます。
以下のことをすると、“ メモリースティック デュオ ”が壊れたり、本機のMEMORY STICKスロット（差込口）が破損することがあります。

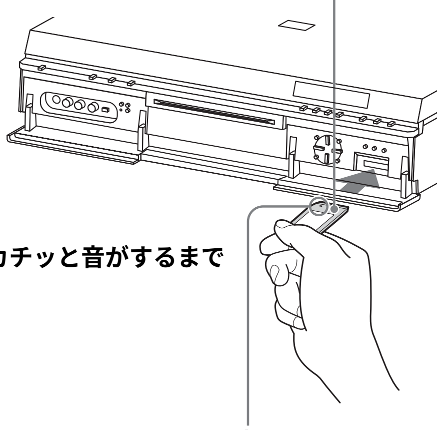
- メモリースティック デュオ アダプターを取り付けずに、“ メモリースティック デュオ ”を入れた場合
- 逆向きに無理に入れた場合

次のページにつづく

“ メモリースティック ”について（つづき）

“ メモリースティック ”を入れる

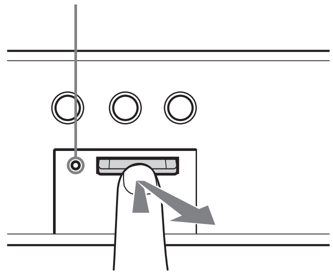
“ メモリースティック ”をMEMORY STICKスロット（差込口）にしっかり入れる。



ご注意

- “ メモリースティック ”は表裏に注意しながら、▲の向きに入れてください。ラベル貼り付け面が表です（☞177ページ）。逆向きに無理に入れると差込口が破損することがあります。
- 故障の原因となりますので“ メモリースティック ”の差込口には“ メモリースティック ”以外の異物を入れないでください。
- 変形した“ メモリースティック ”やメモリースティック デュオ アダプターは使用しないでください。
- データが損傷している“ メモリースティック ”は使用しないでください。本機が正常に動作しないことがあります。

“ メモリースティック ”を取り出すには



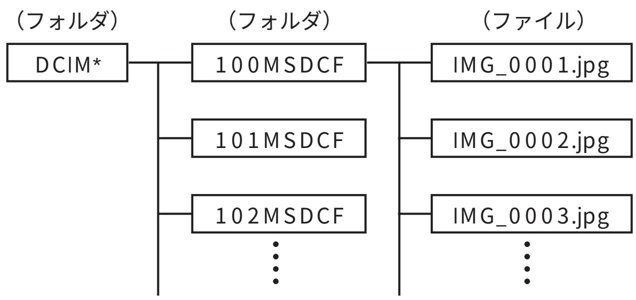
ご注意

- “ メモリースティック ”を取り出すとき、奥に押し込んでから急に指を離さないでください。“ メモリースティック ”が飛び出すことがあります。
- 次のとき、“ メモリースティック ”が破損する場合があります。
  – MEMORY STICKアクセスランプがオレンジ色に点灯中のときに、本機の電源を切る。
  – 無理に引っぱり出す（本機のMEMORY STICKスロットも破損する場合があります）。

DCFのファイル形式について

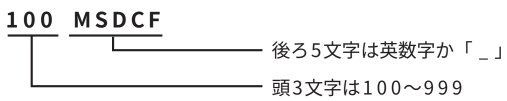
本機で使用できるDCFのファイル形式（フォルダ構成、フォルダ名、ファイル名）は、以下のとおりです。デジタルカメラで撮った場合は、自動で作成されます。

フォルダ構成例：

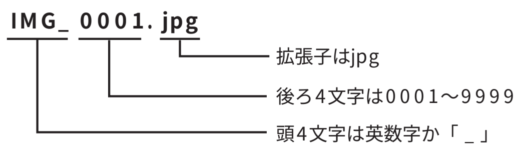


* DCIMフォルダは必須です。

フォルダ名：



ファイル名：



静止画像を見る

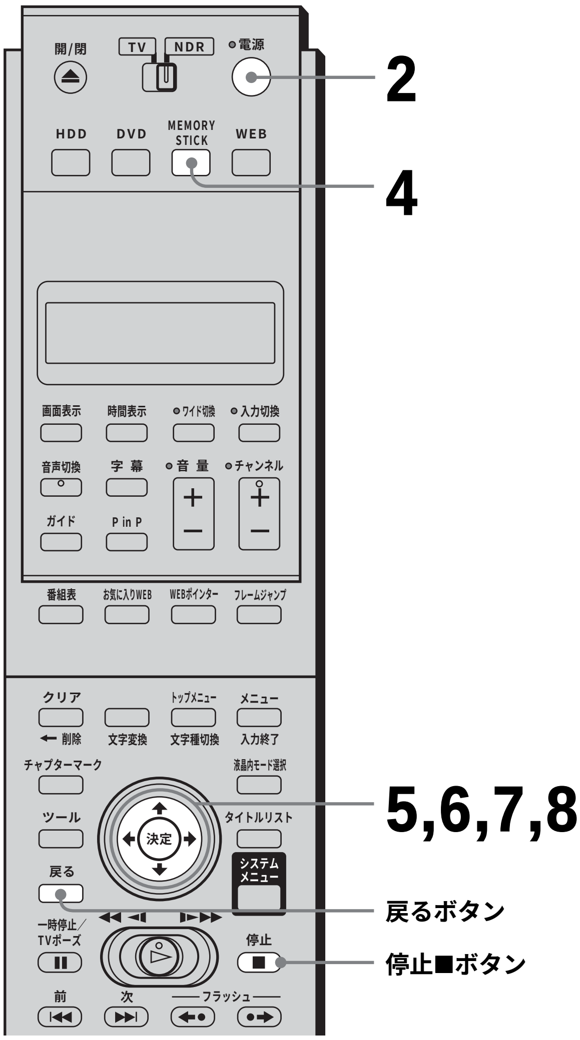
“ MGメモリースティック ”または“ メモリースティック ”に記録されているJPEGの静止画像を1枚ずつ表示したり、スライドショーで表示します。スライドショーは、音楽を流しながら見たり、表示を切り換えるタイミングをお好みで設定することができます（☞182ページ）。

ご注意

- ディレクトリ構造および画像ファイルフォーマットがDCFに準拠したJPEGの静止画像のみ表示できます。DCFとは、（社）電子情報技術産業協会にて制定された統一規格“ Design rules for Camera File systems ”のことです。
- 本機で表示できる静止画像の画像サイズは、320×240から2560×1920までです。
- ひとつのアルバムで4000枚までの静止画像ファイルを認識できます。アルバムリストには、最大900アルバムまで表示できます。
- 本機は、128MBまでの“ メモリースティック ”に対応しています。
- ファイル数やサイズによって、“ メモリースティック ”の静止画像を読み込むときに時間がかかることがあります。MEMORY STICKアクセスランプがオレンジ色に点灯しているときは“ メモリースティック ”を抜かないでください。
- “ メモリースティック ”からハードディスク、DVD、CD-Rなどに画像データを保存することはできません。
- “ メモリースティック ”の使用中に予約録画開始の5分前になると、警告メッセージが表示されます。予約録画を実行するには、“ メモリースティック ”の使用をやめて、HDDボタンを押します。
- 静止画像の表示中などに“ メモリースティック ”を入れ換えたときは、画像リスト画面に戻し、もう一度MEMORY STICKボタンを押して、新しい“ メモリースティック ”の静止画像を読み込みます。
- ハードディスクへの録画中やDVDへのダビング中には、“ メモリースティック ”の静止画像を見ることはできません。
- 静止画像の読み込み中（MEMORY STICKアクセスランプが点灯中）に、HDD、DVD、またはWEBボタンを押すと、読み込みが中断されます。MEMORY STICKボタンを押すと、最初から読み込みを始めます。ただし、アルバムリスト画面から「アルバムを開く」を選んだときは、HDD、DVD、またはWEBボタンは働きません。
- デジタルスチルカメラで撮影した静止画像のファイル名やフォルダ名をDCFフォーマットに準拠していない名称に変更した場合は、本機で表示することができません。また、パソコンなどで加工した静止画像は表示できないことがあります。
- サムネイル（縮小した画像）情報を持たないファイルの場合、アルバムリスト画面と画像リスト画面でサムネイルが表示されず、灰色の枠が表示されます。

1枚ずつ表示する

静止画像を1枚ずつ見ることができます。



1 **テレビの電源を入れて、本機をつないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。**

2 **電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。**

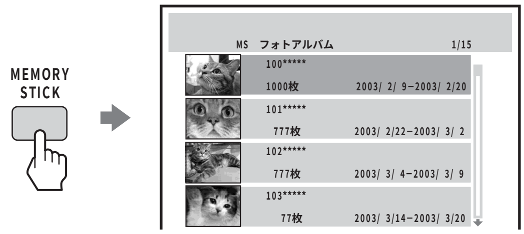
3 **“ メモリースティック ”を本機に挿入する（☞178ページ）。**

静止画像を見る
（つづき）

4 MEMORY STICKボタンを押す。

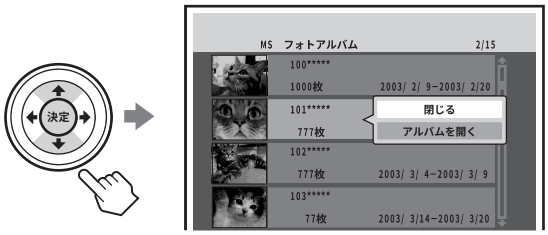
本体のMEMORY STICKアクセスランプが点灯します。
アルバムリスト画面が出ます。

テレビ画面



5 ↑/↓でアルバムを選び、決定ボタンを押す。

サブメニューが出ます。



6 ↑/↓で「アルバムを開く」を選び、決定ボタンを押す。

画像リスト画面が出ます。



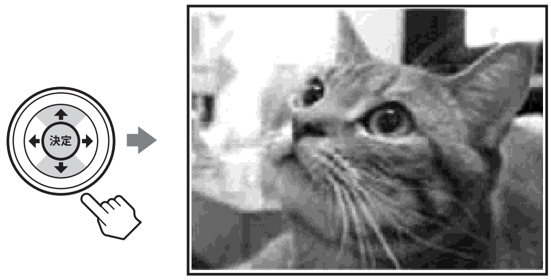
7 ↑/↓/←/→で静止画像を選び、決定ボタンを押す。

サブメニューが出ます。



8 ↑/↓で「拡大表示」を選び、決定ボタンを押す。

選んだ静止画像が全画面に表示されます。



画像リスト画面に戻るには

停止■ボタンまたは戻るボタンを押します。更に戻るボタンを押すと、アルバムリスト画面に戻ります。

別の静止画像を見るには

画像リスト画面で手順**7**〜**8**を繰り返します。

ちょっと一言

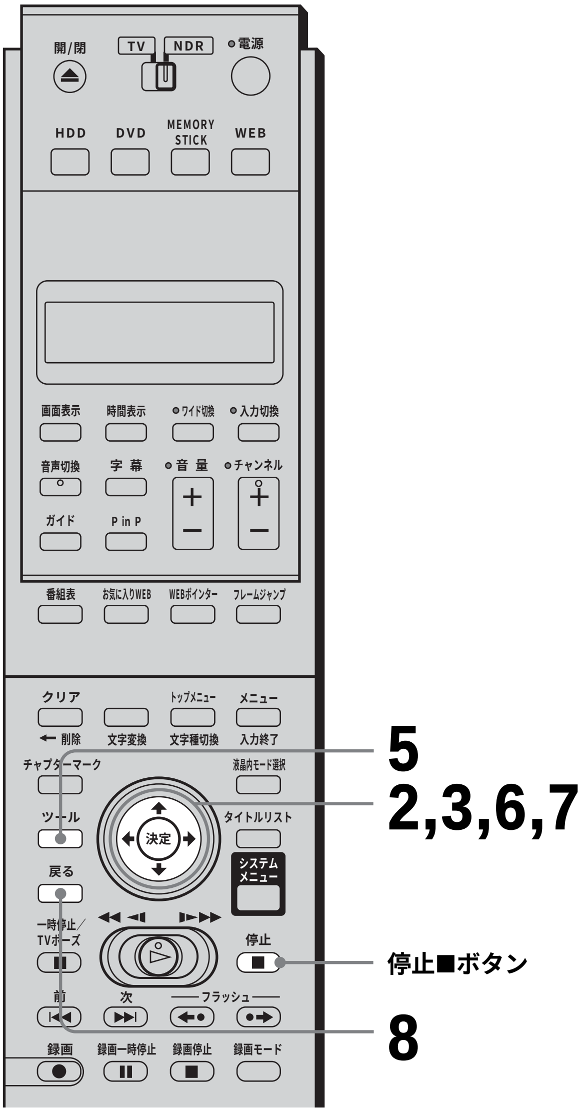
- システムメニュー画面の「タイトルリスト」で「MSフォトアルバム」を選んでアルバムリスト画面を出すこともできます。
- アルバムリスト画面には、アルバム名の数字の若い順に表示されます。

ご注意

- 本機に画像のズーム機能はありません。

スライドショーで見る

画像を自動で切り換えながら見ることができます。



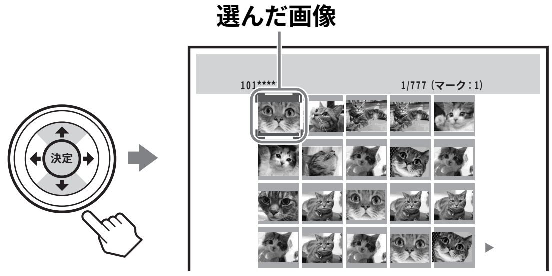
1 **「1枚ずつ表示する」の手順1～6（☞179ページ）にしたがって、画像リスト画面を出す。**

2 **↑/↓/←/→で静止画像を選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。

テレビ画面



3 **↑/↓で「画像選択」を選び、決定ボタンを押す。**
選んだ静止画像にマーク（⌜ ⌟）がつきます。



- **選択を解除するには**
  再び静止画像を選んで決定ボタンを押し、表示されるサブメニューから「選択解除」を選びます。

4 **手順2～3を繰り返して、静止画像を選ぶ。**

- **すべての静止画像を選択したり、解除するには**
  ツールボタンを押して、ツールメニューから「マーク」の「全てを選択」または「全ての選択を解除」を選びます。

5 **ツールボタンを押す。**
ツールメニューが出ます。



6 **↑/↓で「スライドショー」を選び、決定ボタンを押す。**



静止画像を見る（つづき）

7 **↑/↓で「選択画像で実行」を選び、決定ボタンを押す。**

スライドショーが始まり、設定した間隔（☞右記）で静止画像が切り換わります。スライドショーが終わると、画像リスト画面に戻ります。

8 **戻るボタンを押す。**

アルバムリスト画面に戻ります。

スライドショーを止めるには

停止■ボタンまたは戻るボタンを押します。

すべての静止画像をスライドショーで見るには

アルバム内のすべての静止画像をスライドショーで見るときは、画像リスト画面でツールメニューを表示し、「スライドショー」の「全ての画像で実行」を選びます。

ご注意

- ファイル数やサイズによって、“ メモリースティック ” の静止画像を読み込むときに時間がかかることがあります。
- 静止画像の読み込み中（MEMORY STICKアクセスランプが点灯中）に、HDD、DVD、またはWEBボタンを押すと、読み込みが中断されます。MEMORY STICKボタンを押すと、最初から読み込みを始めます。

スライドショーの設定をする

静止画像の表示が切り換わるタイミングを変えたり、音楽を流しながら静止画像を表示するなど、スライドショーをお好みの設定にすることができます。

1 **「1枚ずつ表示する」の手順1～6（☞179ページ）にしたがって、画像リスト画面を出す。**

2 **ツールボタンを押す。**

ツールメニューが出ます。

テレビ画面



3 **↑/↓で「スライドショー」を選び、決定ボタンを押す。**



4 **↑/↓で「設定」を選び、決定ボタンを押す。**

スライドショー設定画面が出ます。



5 **↑/↓で設定する項目を選び、決定ボタンを押す。**

6 ↑/↓で設定し、決定ボタンを押す。

- **他の項目を設定するときは**
  手順**5**〜**6**を繰り返します。

7 ↓を押して「確定」を選び、決定ボタンを押す。

画像リスト画面に戻ります。

8 戻るボタンを押す。

アルバムリスト画面に戻ります。

設定項目の詳細

スライドショーには、以下の設定項目があります。下線がお買い上げ時の設定です。

• 表示間隔

はやい	短い間隔で静止画像が切り換わる
ふつう	中くらいの間隔で静止画像が切り換わる
ゆっくり	長い間隔で静止画像が切り換わる
手動	←/→で静止画像が切り換わる

ご注意

- 画像のサイズによっては、表示に時間がかかることがあります。

• 繰り返し再生

入	最後の静止画像を表示したら、最初の静止画像から繰り返す
切	最後の静止画像を表示すると、スライドショーが終わる

ちょっと一言

- 繰り返し再生を止めるには、停止■ボタンまたは戻るボタンを押します。
- 繰り返し再生のときは、BGMも繰り返して再生されます。

• BGM

OFF（音楽を流さない）または3種類のBGMから選びます。お買い上げ時は、BGM1に設定されています。

静止画像を回転させる

静止画像を90度ずつ回転させることができます。

1 「1枚ずつ表示する」の手順1〜6（☞179ページ）にしたがって、画像リスト画面を出す。

2 ↑/↓/←/→で静止画像を選び、決定ボタンを押す。

サブメニューが出ます。

テレビ画面

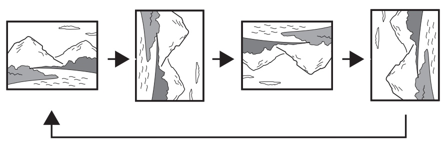


3 ↑/↓で「右に90度回転」を選び、決定ボタンを押す。



4 手順2〜3を繰り返して、お好みの表示にする。

「右に90度回転」を選ぶたびに、次のように静止画像が90度回転します。



アルバムリスト画面に戻るには

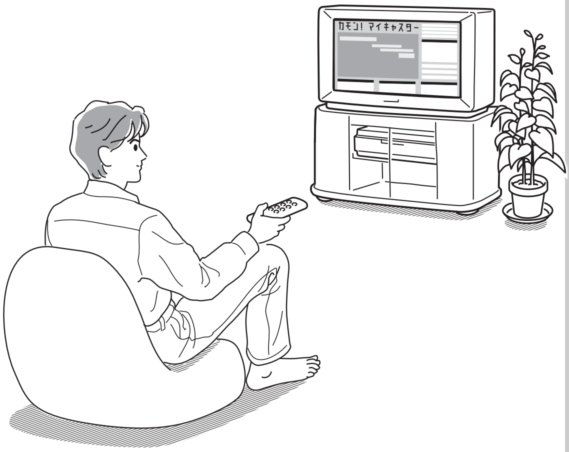
戻るボタンを押します。

ご注意

- 静止画像を回転させても、アルバムリスト画面に戻るともとのまま表示されます。

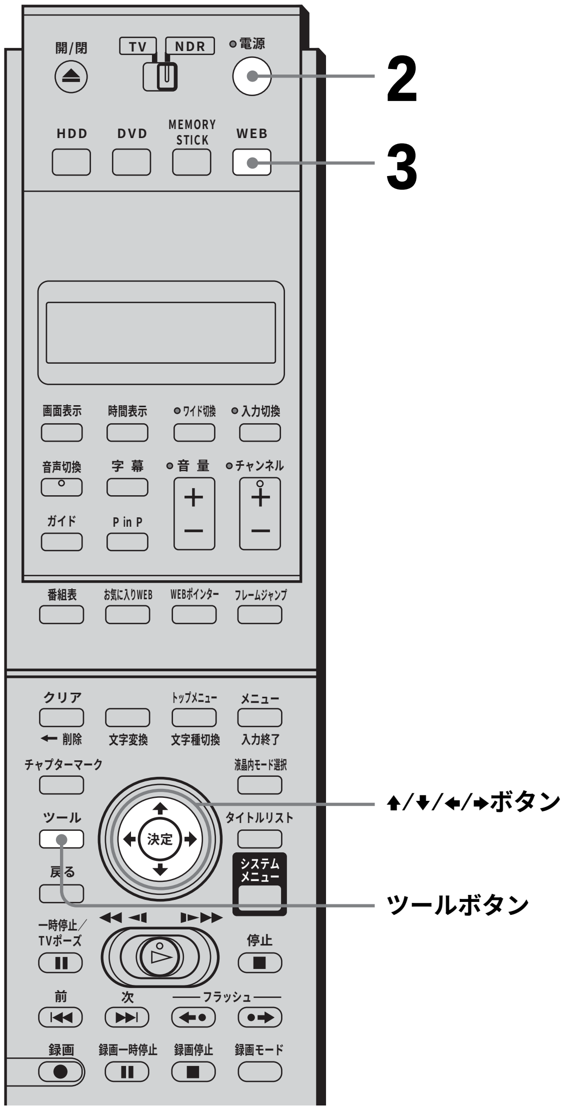
インターネットを見る

本機に搭載されているブラウザを起動して、インターネットに接続することができます。
専用のWEBサイト「カモン！マイキャスター」にアクセスして、ネット番組ガイドなどを利用できます。
「お気に入りWEB」や「お気に入り」から簡単にWEBサイトにアクセスできます。
WEBサイトにアクセスする前に、ブラウザの設定を確認してください（☛197ページ）。



ブラウザを使う

WEBサイトを見るときに使うブラウザを起動します。



1 **テレビの電源を入れ、本機をつないだ入力（「ビデオ」など）に切り換えます。**

2 **電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。**

3 **WEBボタンを押す。**

ブラウザが起動して、「カモン！マイキャスター」が表示されます。

テレビ画面



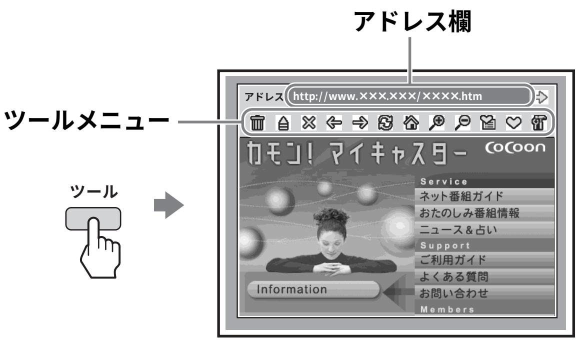
画面は変更されることがあります。

選択する位置を変えるには

カーソル（　）がある位置が選択されています。
↑/↓/←/→でカーソルを動かして選択する位置を変えます。

ツールメニューとアドレス欄を出すには

ツールボタンを押します。
ツールメニューが表示されているときに、WEBサイトの画面にカーソルを移動するには、リモコンのツールボタンを押します。もう一度ツールボタンを押すと、ツールメニューにカーソルが戻ります。
ツールメニューを消すには、（メニュー非表示）を選んで決定ボタンを押します。



画面は変更されることがあります。

ちょっと一言

- インターネットでWEBサイトを見るには、インターネットの接続会社（インターネットサービスプロバイダー）との契約が必要です。
- 地図の画面など、カーソルでは操作できない画面が表示された場合は、WEBポインターに切り換えて操作してください。WEBポインターについては、☞188ページをご覧ください。
- インターネットをご利用になる際の諸費用は、お客様の負担となります。

ご注意

- ハードディスクに録画しているときは、ブラウザを起動できません。また、ハードディスクからDVDにダビングしているときもブラウザを起動できません。
- インターネットの使用中に予約録画開始の5分前になると、警告メッセージが表示されます。予約録画を実行するには、インターネットの使用をやめて、HDDボタンを押します。
- WEBサイトによっては、本機のブラウザで正しく表示されないことがあります。
- 本機を光デジタル出力している場合、一部のWEBサイトでは音声が出ないことがあります。
- 本機の機能は、インターネット上の各WEBサイトが提供するサービスの利用を保証するものではありません。
- ファイルのダウンロード、ファイルのアップロード、Javaアプレット、マルチウインドウ、印刷機能、メール機能などには対応しておりません。
- ストリーミング、インターネットラジオなどはご利用になれません。
- ネットショッピング、各種金融取引などは動作を保証しておりません。
- 本機でご利用いただけるサービスは専用のWEBサイト「カモン！マイキャスター」が本機向けに提供する各種サービスに限ります（回線の状態などにより不具合が生じる可能性があります）。
- 本機のブラウザにお客様がプラグインなどの機能を追加することはできません。
- インターネット上には有害な内容が記載されているWEBサイトもありますので、個人情報などの取り扱いには充分にご注意ください。
- インターネット上でトラブルが発生した場合、弊社は一切責任を負いません。

次のページにつづく

ブラウザを使う（つづき）

ツールメニューを使う

ブラウザを操作するボタンが、ツールメニューに用意されています。
ブラウザが表示されているときに、ツールボタンを押してツールメニューを出します。

ツールメニューを閉じるには、（メニュー非表示）を選んで決定ボタンを押します。

テレビ画面



ツールメニュー（ブラウザを操作するボタン）

画面は変更されることがあります。
ユーザー登録（34ページ）を行ったあとの画面です。

（消去）
履歴を消去します。

（メニュー非表示）
ツールメニューを非表示にします。再び表示するにはリモコンのツールボタンを押します。

（停止）
WEBサイトの表示内容の読み込みを中止します。

（前）
過去に表示したWEBサイトが「履歴」として保持されているときに、1つ前に表示したWEBサイトが表示されます。このボタンは、履歴があるときのみ選べます。

（次）
過去の履歴をさかのぼってWEBサイトを表示しているときに、1つ次の表示を見ることができます。このボタンは、履歴があるときのみ選べます。

（再読み込み）
WEBサイトの表示内容を再び読み込みます。

（ホーム）
「カモン！マイキャスター」を表示します。

（拡大）
表示されている画像を標準から4段階まで拡大できます。文字の大きさは変わりません。

（縮小）
表示されている画像を標準から1段階縮小できます。文字の大きさは変わりません。

（お気に入りWEB）
お気に入りWEBへの登録画面を表示します。WEBサイトをお気に入りWEBに登録すると、WEBサイトの縮小画像（サムネイル）の中から、見たいWEBサイトを選ぶだけで表示できます（190ページ）。

（お気に入り）
お気に入りのリストを表示します。WEBサイトをお気に入りに登録すると、リストから選ぶだけでWEBサイトを表示できます（195ページ）。

（設定）
ブラウザの設定画面を表示します（197ページ）。

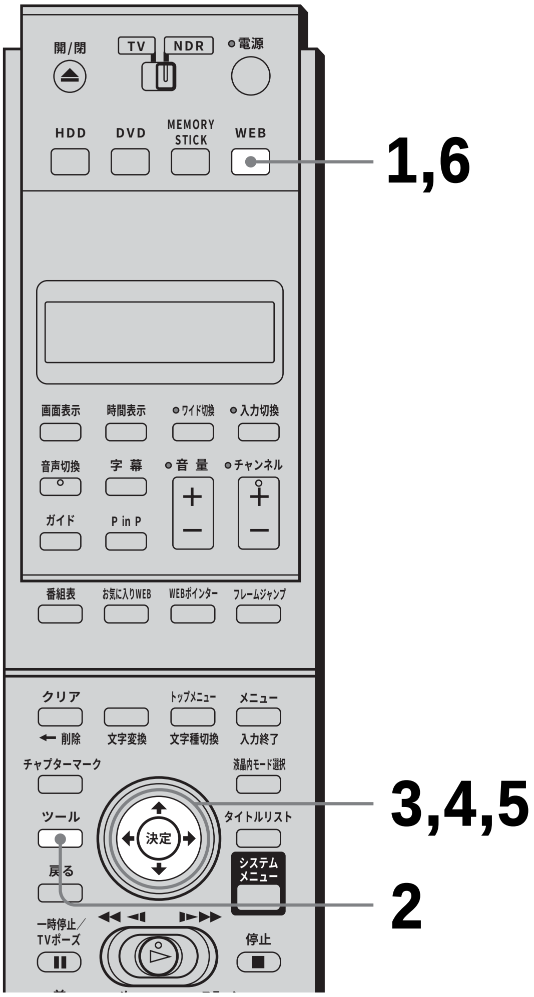
（GO!）
アドレス欄に入力したWEBサイトへ移動します。

ちょっと一言

- 画面の端にある文字や項目を選んでいるときに、↑/↓/←/→で画面をまわりこんで反対側の文字や項目に移動できます。

お好みのWEBサイトにアクセスする

ブラウザでアドレスを入力して、WEBサイトにアクセスします。

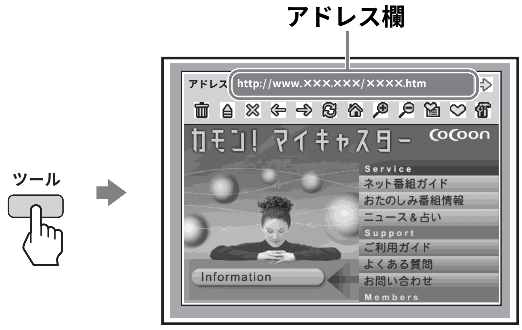


1 WEB**ボタンを押す。**
ブラウザが起動します。



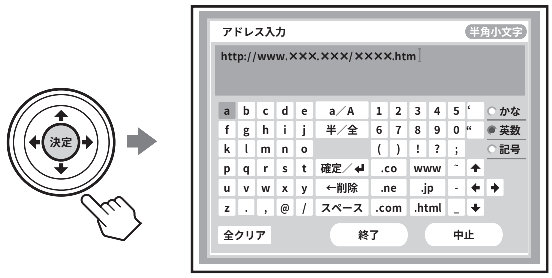
画面は変更されることがあります。

2 **ツールボタンを押す。**
ツールメニューが表示されます。



画面は変更されることがあります。

3 **アドレス欄で、決定ボタンを押す。**
キーボードが表示されます。



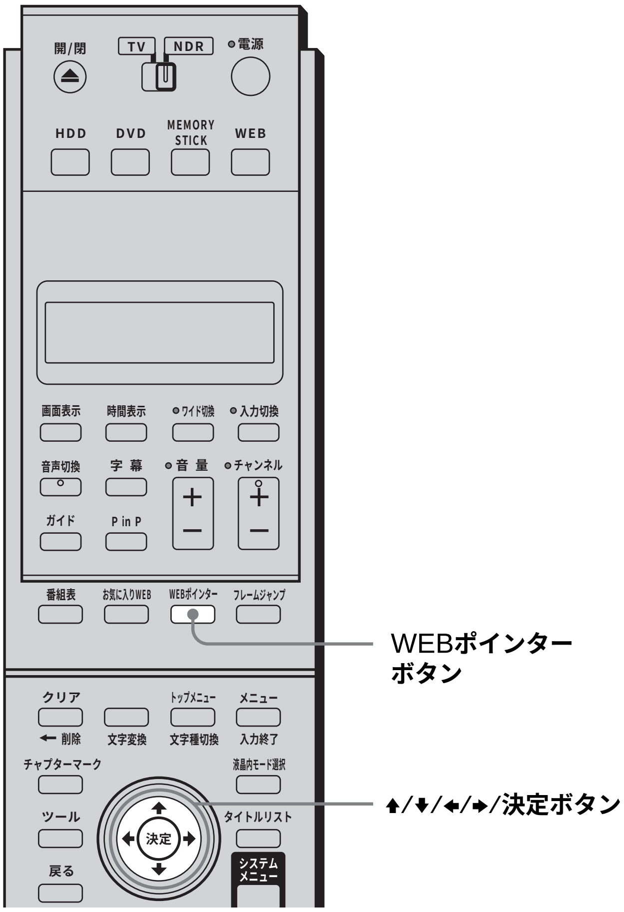
4 **登録したい**WEB**サイトのアドレスを入力して、↑/↓/←/→で「終了」を選び、決定ボタンを押す。**
キーボードが閉じます。キーボードの使いかたについては、☞77ページをご覧ください。

5 **↑/↓/←/→で ⇨（**GO!**）を選び、決定ボタンを押す。**
アドレスを入力したWEBサイトが表示されます。

6 WEB**ボタンを押す。**
「カモン！マイキャスター」が表示されます。

WEBポインターを使う

WEBサイト上のボタンやリンクを選ぶときに、↑/↓/←/→/決定ボタンを好きな方向に移動するポインターに切り換えて操作できます。



1 **WEBポインターボタンを押す。**
カーソル（ ）が矢印（ ）の形に変わります。

WEBサイト上のボタンやリンクを選ぶには

↑/↓/←/→で矢印（ ）を選びたい箇所に移動し、決定ボタンを押します。

WEBポインターでの操作をやめるには

もう一度WEBポインターボタンを押します。
矢印（ ）がカーソル（ ）に戻ります。

ちょっと一言

- WEBポインターを使っていても、インターネット以外の画面に切り換えると、自動的に↑/↓/←/→/決定ボタンで4方向に動く状態に戻ります。
- WEBポインターが画面の外に出てしまったときは、WEBポインターボタンを2回続けて押します。矢印が画面に表示されます。

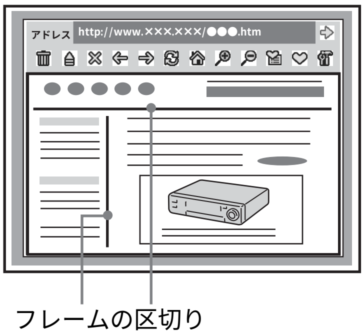
ご注意

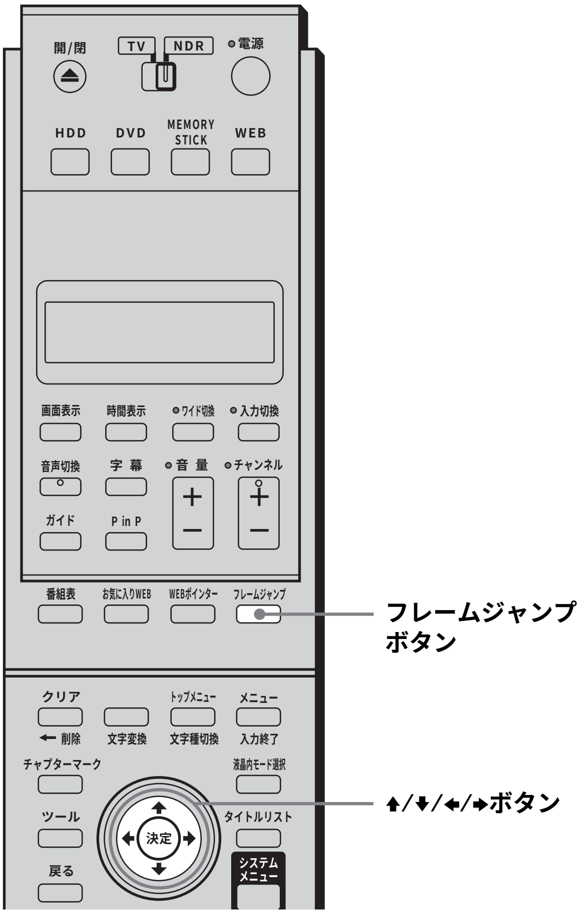
- WEBポインターを使っているときは、ブラウザ上部のアドレス欄、お気に入り編集画面のタイトルとアドレスの入力欄以外ではキーボードを使えません。たとえば、検索サイトの入力項目などでは、WEBポインターをカーソル（ ）に戻してから文字入力欄を選び、キーボードを表示させます。
- WEBポインターを使っているときに、アドレス入力欄でキーボードを表示して閉じたあとは、WEBポインターがカーソル（ ）に戻ります。

フレームジャンプボタンを使う

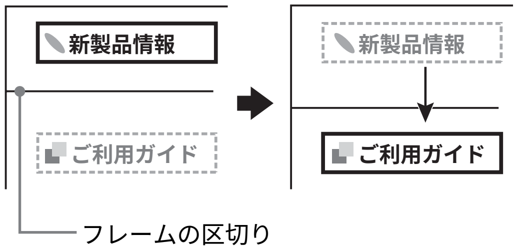
WEBサイトのフレーム間を、ボタン操作で移動（ジャンプ）できます。
フレームとは、WEBサイトを分割表示するための機能で、フレームで区切られた画面は、それぞれ独立してスクロールしたり、表示を切り換えたりすることができます。

例：3つのフレームで構成されている
WEBサイト





フレームジャンプボタンを押す。
カーソルがフレームを移動します。



ちょっと一言

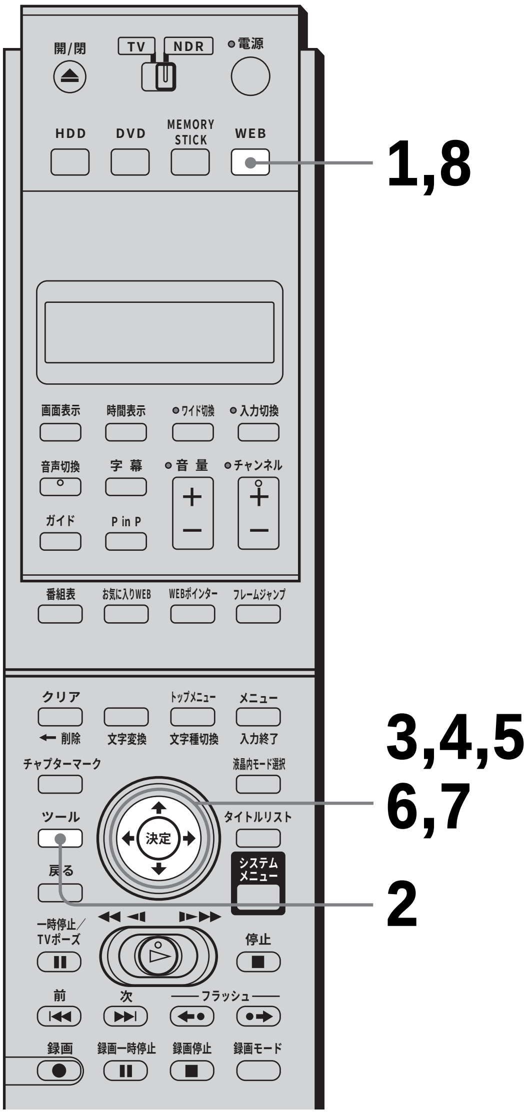
- 選択できる箇所（アンカーやリンク）がないフレームに移動するとカーソル（　　）が表示されませんが、スクロール可能なフレームでは、↑/↓/←/→で画面をスクロールすることができます。

お気に入りWEBを使う

お気に入りWEBでは、登録したWEBサイトを画面イメージ（サムネイル）とともに一覧でき、お好みのWEBサイトに簡単にアクセスできます。
お買い上げ時は、「カモン！マイキャスター」など5つのWEBサイトが登録されています。

お気に入りWEBに登録する（サムネイル登録）

お気に入りWEBには、45個までお好みのWEBサイトを登録できます。

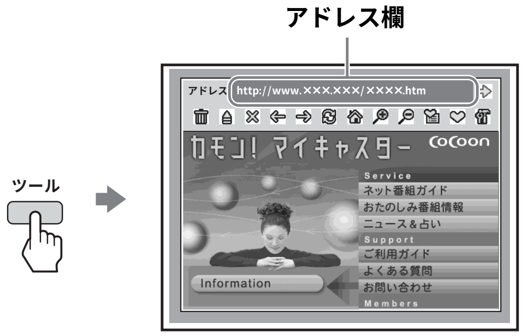


1 **WEBボタンを押す。**
ブラウザが起動します。



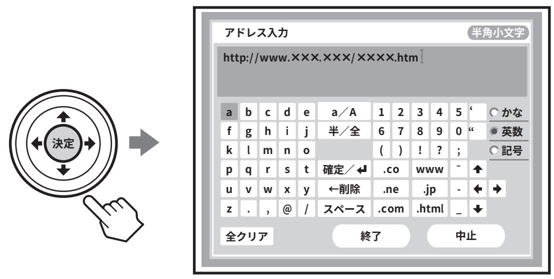
画面は変更されることがあります。

2 **ツールボタンを押す。**
ツールメニューが表示されます。



画面は変更されることがあります。

3 **アドレス欄で、決定ボタンを押す。**
キーボードが表示されます。

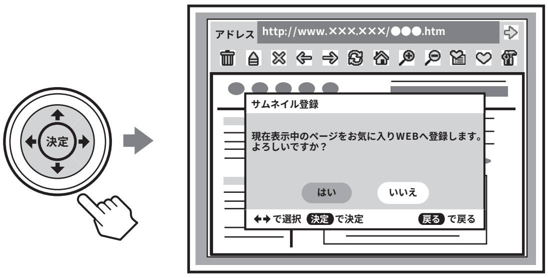


4 **登録したいWEBサイトのアドレスを入力して、↑/↓/←/→で「終了」を選び、決定ボタンを押す。**
キーボードが閉じます。キーボードの使いかたについては、☞77ページをご覧ください。

5 **↑/↓/←/→で ⇨（GO!）を選び、決定ボタンを押す。**
アドレスを入力したWEBサイトが表示されます。

6 ↑/↓/←/→で （お気に入りWEB）を選び、決定ボタンを押す。

サムネイル登録画面が出ます。



7 ←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

表示しているサイトがお気に入りWEBに登録されます。

8 WEBボタンを押す。

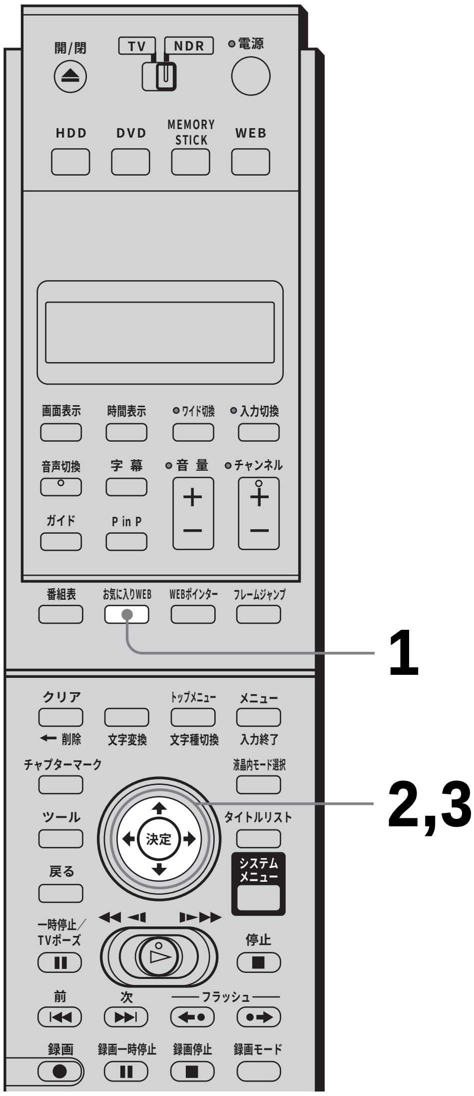
「カモン！マイキャスター」が表示されます。

ご注意

- WEBサイトによっては、お気に入りWEBに登録できないことがあります。
- WEBサイトによっては、文字や画像が正しく表示されないことがあります。
- 「カモン！マイキャスター」は削除できないため、お客様が登録できるWEBサイトは最大44個です。
- お気に入りWEBとブラウザのお気に入りは別の機能です。お気に入りWEBに登録したWEBサイトは、自動的にはブラウザのお気に入りに追加されません。

お気に入りWEBからアクセスする

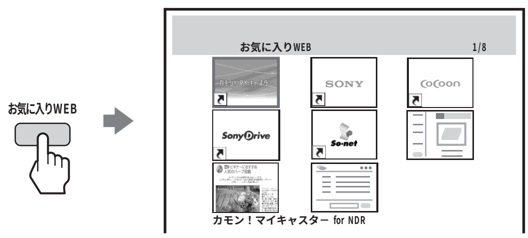
登録したWEBサイトの画面イメージ（サムネイル）の中からお好みのサイトを選んで、簡単にアクセスできます。



1 お気に入りWEBボタンを押す。

お気に入りWEB画面が出ます。

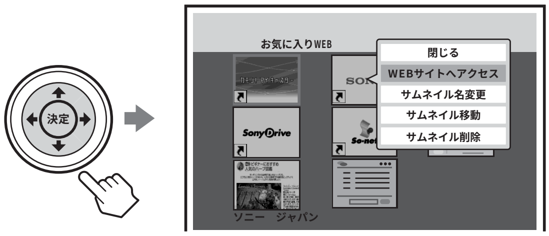
テレビ画面



お気に入りWEBを使う（つづき）

2 **↑/↓/←/→でWEBサイトの画面イメージ（サムネイル）を選び、決定ボタンを押す。**

サブメニューが出ます。



- **「カモン！マイキャスター」を選んだとき**
  「カモン！マイキャスター」は、名前を変更したり、移動・削除できないため、サブメニューには「WEBサイトへアクセス」のみ表示されます。

3 **↑/↓で「WEBサイトへアクセス」を選び、決定ボタンを押す。**

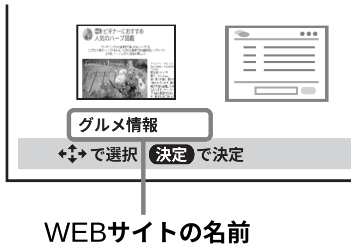
ブラウザが起動して、選んだWEBサイトが表示されます。

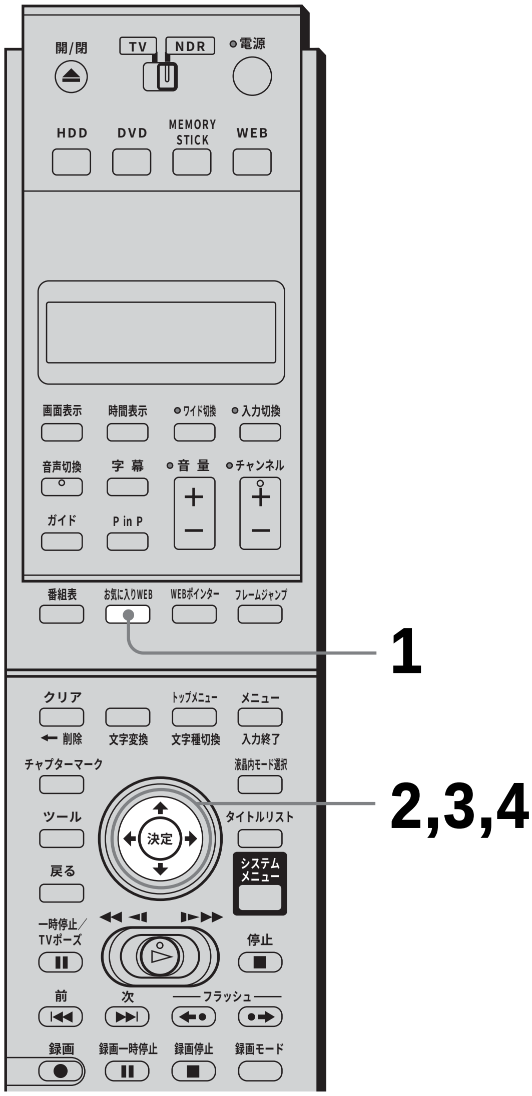
ちょっと一言

- システムメニュー画面で「WEB：インターネット」の「お気に入りWEB」を選んでお気に入りWEB画面を出すこともできます。

WEBサイトの名前を変更する

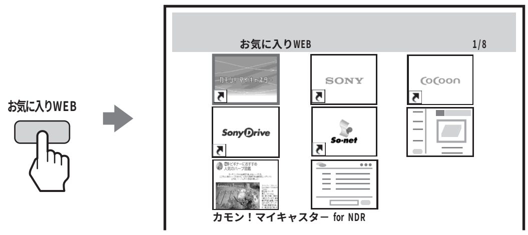
お気に入りWEB画面に表示されるWEBサイトのタイトル名（サムネイル名）を、お好みのタイトル名に変えることができます。全角25文字まで入力できます。



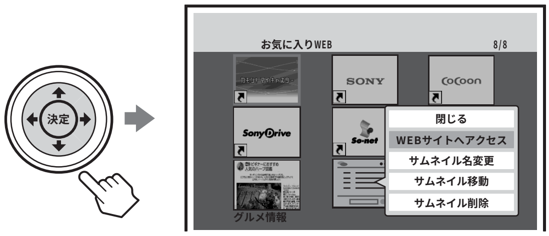


1 **お気に入りWEBボタンを押す。**
お気に入りWEB画面が出ます。

テレビ画面

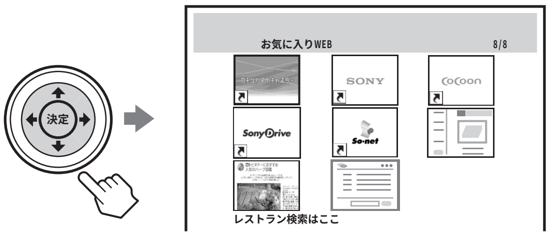


2 **↑/↓/←/→で名前を変更するWEBサイトを選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。



3 **↑/↓で「サムネイル名変更」を選び、決定ボタンを押す。**
キーボードが表示されます。

4 **名前を入力して、↑/↓/←/→で「終了」を選び、決定ボタンを押す。**
キーボードが閉じて、サムネイル名が変更されます。
キーボードの使いかたについては、☞77ページをご覧ください。

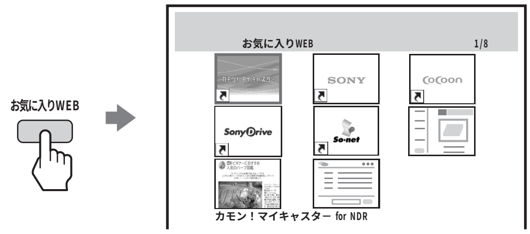


WEBサイトを並べ替える

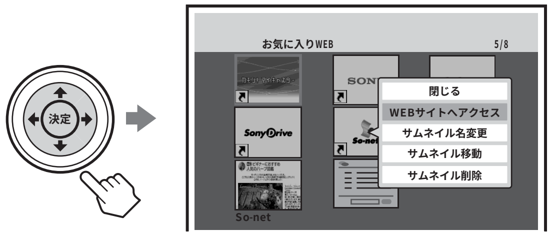
お気に入りWEB画面の画像（サムネイル）は、お好みの位置に移動できます。

1 **お気に入りWEBボタンを押す。**
お気に入りWEB画面が出ます。

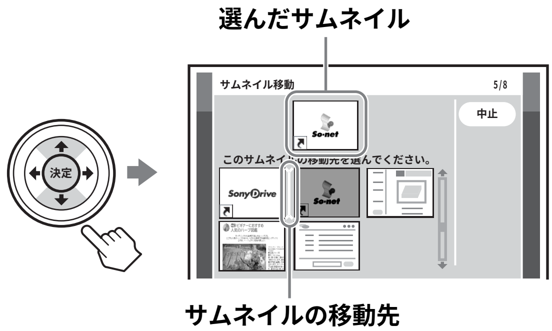
テレビ画面



2 **↑/↓/←/→でサムネイルを選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが出ます。



3 **↑/↓で「サムネイル移動」を選び、決定ボタンを押す。**
サムネイル移動画面が出ます。



4 **↑/↓/←/→で移動先（⁅⁆）を選び、決定ボタンを押す。**
サムネイルが移動し、お気に入りWEB画面に戻ります。

次のページにつづく

お気に入りWEBを使う（つづき）

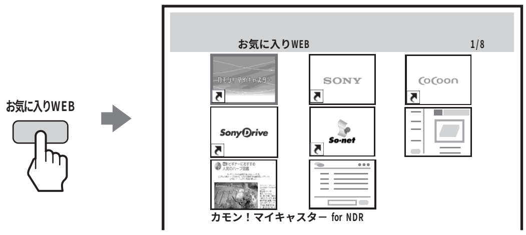
登録したWEBサイトを削除する

45個のお気に入りWEBを登録している場合などに、不要なサイトを削除します。

1 お気に入りWEBボタンを押す。

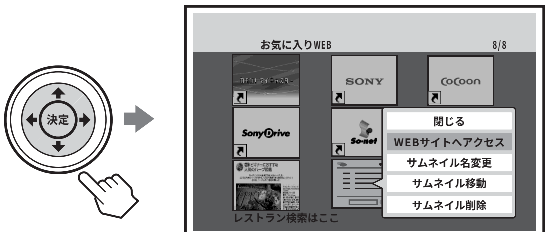
お気に入りWEB画面が出ます。

テレビ画面



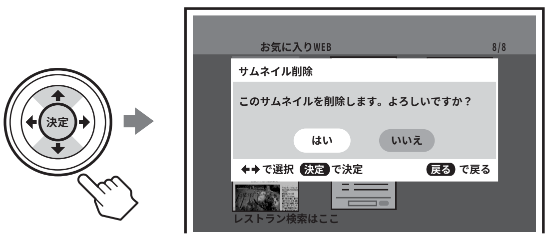
2 ↑/↓/←/→でサムネイルを選び、決定ボタンを押す。

サブメニューが出ます。



3 ↑/↓で「サムネイル削除」を選び、決定ボタンを押す。

サムネイル削除画面が出ます。



4 ←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

サムネイルが削除されて、お気に入りWEB画面に戻ります。

ちょっと一言

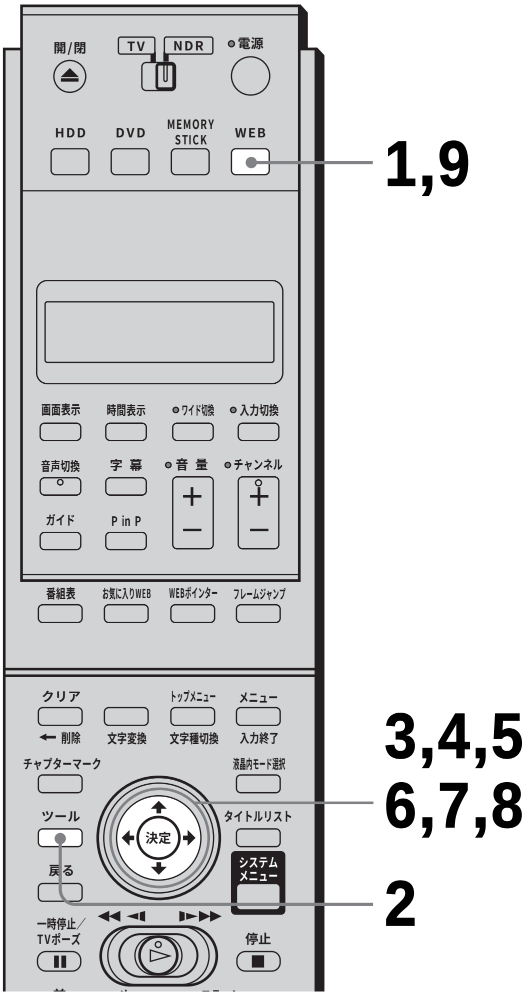
- お気に入りWEBからWEBサイトを削除しても、登録しておきたいWEBサイトは「お気に入り（ブックマーク登録）」に100個まで登録できます。

ご注意

- 本機には、お気に入りWEBがあらかじめ5つ登録されています。このうち、専用WEBサイト「カモン！マイキャスター」のサムネイルは、名前を変えたり、位置を移動できません。削除することもできません。
- WEBサイトによっては、お気に入りWEBに登録できないことがあります。
- 「カモン！マイキャスター」は削除できないため、お客様が登録できるWEBサイトは最大44個です。

お気に入りを登録する（ブックマーク登録）

ブラウザのお気に入りに、WEBサイトを100個まで登録できます。



1 WEBボタンを押す。

ブラウザが起動します。

テレビ画面



画面は変更されることがあります。

2 ツールボタンを押す。

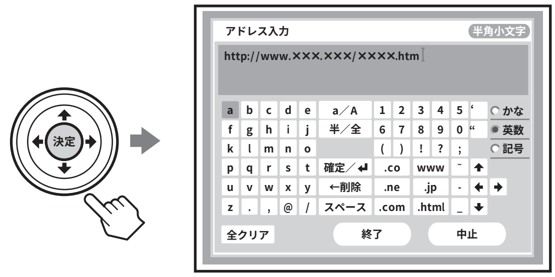
ツールメニューが表示されます。



画面は変更されることがあります。

3 アドレス欄で、決定ボタンを押す。

キーボードが表示されます。



4 登録したいWEBサイトのアドレスを入力して、↑/↓/←/→で「終了」を選び、決定ボタンを押す。

キーボードが閉じます。

キーボードの使いかたについては、☞77ページをご覧ください。

5 ↑/↓/←/→で ⇨（GO!）を選び、決定ボタンを押す。

アドレスを入力したWEBサイトが表示されます。

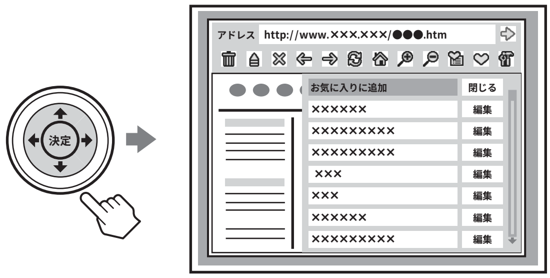
インターネットを見る

次のページにつづく

お気に入りを登録する（つづき）

6 **↑/↓/←/→で ♡（お気に入り）を選び、決定ボタンを押す。**

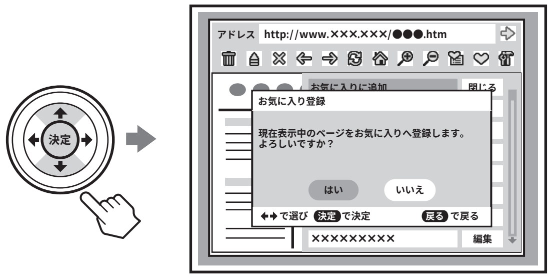
お気に入りの一覧が表示されます。



- **登録しないで操作をやめるには**
  ↑/↓/←/→で「閉じる」を選び、決定ボタンを押します。

7 **↑/↓で「お気に入りに追加」を選び、決定ボタンを押す。**

お気に入り登録画面が出ます。



8 **←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。**

お気に入りに登録されます。

9 **WEBボタンを押す。**

「カモン！マイキャスター」が表示されます。

お気に入りからアクセスするには

1 WEBボタンを押して、ブラウザを起動する。
2 ツールボタンを押す。
ツールメニューが表示されます。
3 ↑/↓/←/→で ♡（お気に入り）を選び、決定ボタンを押す。
お気に入りの一覧が表示されます。
4 ↑/↓で見たいWEBサイトを選び、決定ボタンを押す。
選んだWEBサイトが表示されます。
5 WEBサイトを見終わったら、WEBボタンを押す。
「カモン！マイキャスター」が表示されます。

お気に入りを編集するには

登録したお気に入りの名前やアドレスを変更できます。

1 WEBボタンを押して、ブラウザを起動する。
2 ツールボタンを押す。
ツールメニューが表示されます。
3 ↑/↓/←/→で ♡（お気に入り）を選び、決定ボタンを押す。
お気に入りの一覧が表示されます。
4 ↑/↓/←/→で編集するお気に入りの「編集」を選び、決定ボタンを押す。
お気に入り編集画面が出ます。
5 タイトルまたはアドレスの入力欄を選び、決定ボタンを押す。
キーボードが表示されます。
6 変更したい内容を入力して、キーボードを閉じる。
お気に入り編集画面に入力内容が表示されます。
7 ↑/↓/←/→で「確定」を選び、決定ボタンを押す。
変更内容がお気に入りの一覧に反映されます。
8 ↑/↓/←/→で「閉じる」を選び、決定ボタンを押す。
お気に入りの一覧が閉じます。
9 WEBボタンを押す。
「カモン！マイキャスター」が表示されます。

お気に入りからサイトを削除するには

すでに100個のお気に入りが登録されている場合などに、不要なお気に入りを削除します。

1 WEBボタンを押して、ブラウザを起動する。

2 ツールボタンを押す。
ツールメニューが表示されます。

3 ↑/↓/←/→で ♡（お気に入り）を選び、決定ボタンを押す。
お気に入りの一覧が表示されます。

4 ↑/↓/←/→で削除するお気に入りの「編集」を選び、決定ボタンを押す。
お気に入り編集画面が出ます。

5 ↑/↓/←/→で「削除」を選び、決定ボタンを押す。
お気に入りの一覧から削除されます。

6 ↑/↓/←/→で「閉じる」を選び、決定ボタンを押す。
お気に入りの一覧が閉じます。

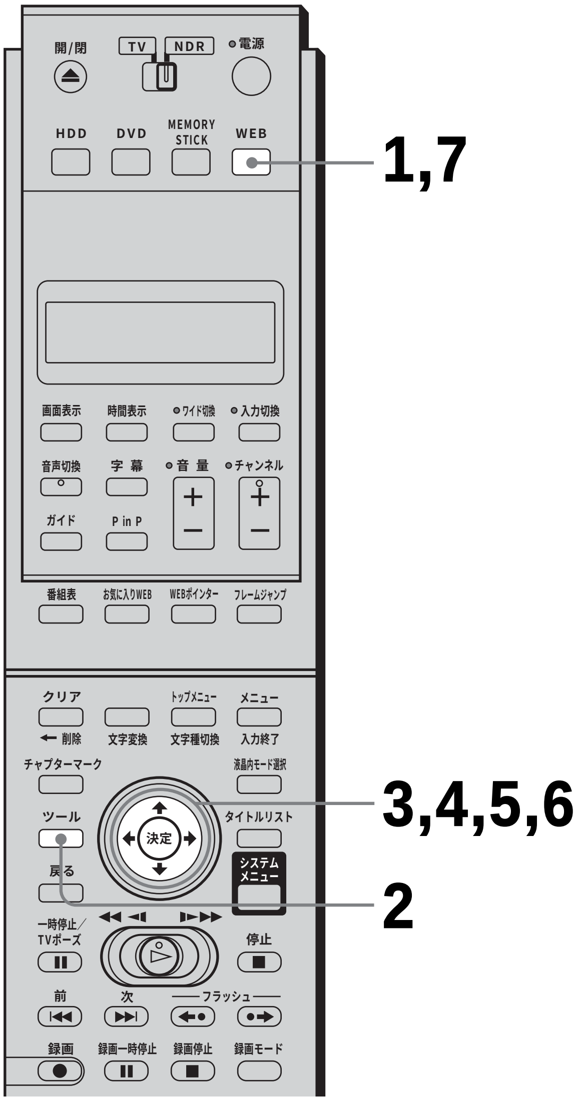
7 WEBボタンを押す。
「カモン！マイキャスター」が表示されます。

ご注意

- WEBサイトによっては、文字や画像が正しく表示されないことがあります。
- お気に入りWEBとブラウザのお気に入りは別の機能です。お気に入りWEBに登録したWEBサイトは、自動的にはブラウザのお気に入りに追加されません。

ブラウザの設定をする

WEBサイトにアクセスするために必要なブラウザの設定を行います。



1 WEB**ボタンを押す。**
ブラウザが起動します。

テレビ画面



画面は変更されることがあります。

次のページにつづく

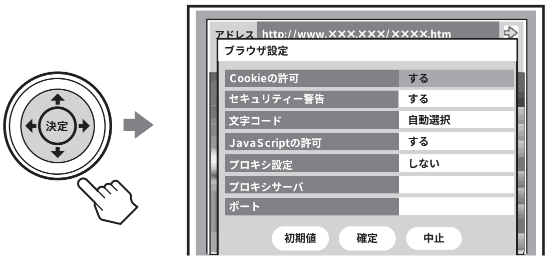
ブラウザの設定をする（つづき）

2 **ツールボタンを押す。**
ツールメニューが表示されます。



画面は変更されることがあります。

3 **↑/↓/←/→で（設定）を選び、決定ボタンを押す。**
ブラウザ設定画面が出ます。



4 **↑/↓で設定する項目を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で内容を設定し、決定ボタンを押す。**

6 **各項目を設定したら、↑/↓/←/→で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**
設定内容が保存されます。

- **設定をもとに戻すには**
  ↑/↓/←/→で「初期値」を選んで決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

7 **WEBボタンを押す。**
「カモン！マイキャスター」が表示されます。

設定項目の詳細

ブラウザには、以下の設定項目があります。下線がお買い上げ時の設定です。

• Cookieの許可

Cookieとは、WEBサイトでユーザーを認識するしくみです。ユーザーの情報をWEBサイトにアクセスしたときに送信して、ユーザーが認識されます。

項目	内容
する	Cookieを許可する
しない	Cookieを許可しない

• セキュリティー警告

HTTPSのWEBサイトに入ったり、HTTPSのWEBサイトから出るときに、警告を表示するかどうかを設定します。

項目	内容
する	警告を表示する
しない	警告を表示しない

• 文字コード

WEBサイトを表示するときの文字コードを設定します。

項目	内容
自動選択	ブラウザ側で文字コードを判断して表示する
EUC-JP	EUC-JPの文字コードで表示する
シフトJIS	シフトJISの文字コードで表示する
ISO 2022JP	ISO 2022JP（JISコード）の文字コードで表示する

• JavaScriptの許可

JavaScriptが記述されたWEBサイトを表示するときに、JavaScriptを実行するかどうかを設定します。

項目	内容
する	JavaScriptを実行する
しない	JavaScriptを実行しない

- **プロキシ設定**

プロキシサーバを経由してインターネットに接続しているかどうかを設定します。
プロキシサーバとは、ブラウザの代わりに目的のサーバにアクセスし、ファイヤーウォール（外部からの不正侵入防護壁）を越えてブラウザにデータを送ってくれる中継サーバのことです。データをキャッシュする機能があるため、同じデータを高速に転送します。

項目	内容
しない	プロキシサーバを使用しない
する	プロキシサーバを使用する。この場合、アドレスとポートを入力する

- **プロキシサーバ**

プロキシサーバを使用する場合（「プロキシ設定」を「する」に設定した場合）のみ入力します。
ブラウザ設定画面で「プロキシサーバ」を選んで決定ボタンを押すと、キーボードが表示されます。キーボードの使いかたについては、☞77ページをご覧ください。

- **ポート**

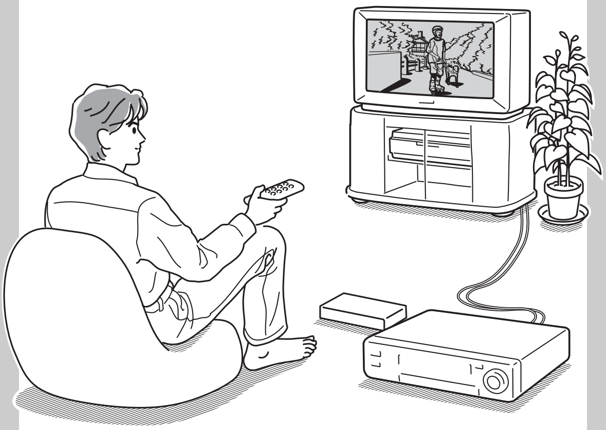
プロキシサーバを使用する場合のみ、入力します。
ポートとは、コンピューター上で動いているたくさんのアプリケーションの中から通信先のアプリケーションを特定するために必要な情報のことです。
ブラウザ設定画面で「ポート」を選んで決定ボタンを押すと、キーボードが表示されます。キーボードの使いかたについては、☞77ページをご覧ください。

ちょっと一言
- ネット番組ガイド（番組表）や「カモン！マイキャスター」を見るときは、「Cookieの許可」を「する」、「文字コード」を「自動選択」、「JavaScriptの許可」を「する」に設定してください。異なる設定をすると正常に動作しないことがあります。

ご注意
- キーボードを使って入力する際に、「．」（ピリオド）と「，」（カンマ）の入力間違いがないようにご注意ください。

他機をつないで行う操作

ここでは、本機にデジタルビデオカメラや録画機器をつないでできる操作について説明します。
デジタルビデオカメラで録った画像を本機のハードディスクに録画したり、他機からテープやディスクの内容をハードディスクに録画することができます。
他機とのつなぎかたについては、「他機との接続」（☞66ページ）をご覧ください。



ご注意

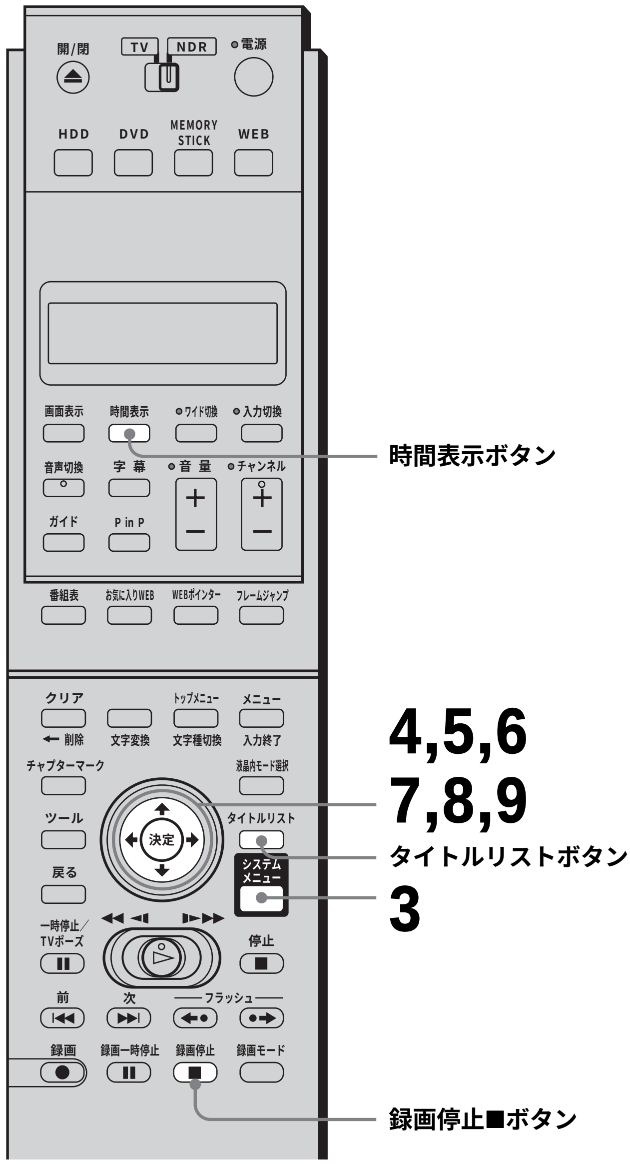
外部機器から二カ国語放送などの二重音声（主音声・副音声）付きの画像を録画する場合、必ずセットアップ画面で「その他設定」の「音声入力設定」の「外部入力音声」を「二カ国語」に設定してください（☞217ページ）。「ステレオ」を選んで録画すると、再生時に2つの音声が重なって聞こえます。「二カ国語」を選んで録画すると、「音声入力設定」の「二カ国語選択」で選んだ主音声または副音声のいずれかで録画します。

デジタルビデオカメラをつないでダビングする

本機のデジタルビデオカメラ用i.LINK端子に接続したデジタルビデオカメラから画像を本機のハードディスクに録画します。つないだ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

かんたんダビング画面を使う HDD

かんたんダビング画面を使うと、機器をつないだ入力端子（入力元）やチャプター間隔を簡単に設定できます。また、ダビングが終わる時間に本機の電源が自動的に切れるようにタイマーを設定することもできます。

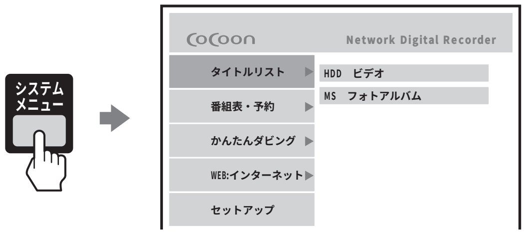


1 **本機とデジタルビデオカメラをつなぐ（☞71ページ）。**

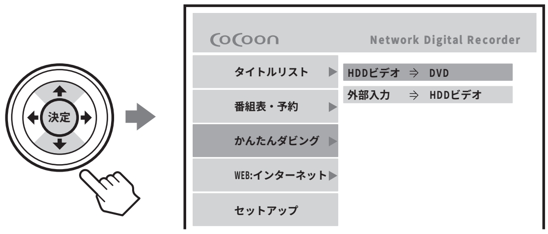
2 **テレビおよび本機の電源を入れて、本機をつないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。**

3 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

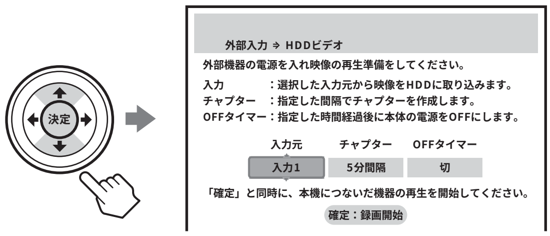
テレビ画面



4 **↑/↓で「かんたんダビング」を選び、決定ボタンを押す。**



5 **↑/↓で「外部入力 ⇒ HDDビデオ」を選び、決定ボタンを押す。**
かんたんダビング画面が出ます。



6 **←/→で「入力元」の欄を選び、↑/↓で「DV」を選ぶ。**
↑を押すたびに「入力1」、「入力2」、「DV」の順番で切り換わります。

7 **←/→で「チャプター」の欄を選び、↑/↓でチャプターを区切る間隔を選ぶ。**
↑を押すたびに「5分間隔」、「10分間隔」、「15分間隔」、「切」の順番で切り換わります。「切」を選ぶと、ダビングした画像（タイトル）が1つのチャプターになります。

8 **←/→で「OFFタイマー」の欄を選び、↑/↓で本機の電源を切る時間を選ぶ。**
↑を押すたびに「切」、「0H30M後」、「1H00M後」・・・「12H00M後」の順番で30分単位で切り換わります。電源を自動で切らないときは、「切」を選びます。

9 **←/→で「確定：録画開始」を選んで決定ボタンを押すと同時に、ダビングの開始位置からデジタルビデオカメラを再生する。**
デジタルビデオカメラであらかじめダビング開始位置を頭出ししておきます。
ダビングが始まります。

録画を途中で停止するには

本機の録画停止■ボタンを押します。停止■ボタンは働きません。
デジタルビデオカメラの再生も停止してください。

ダビングした内容を確認するには

1 タイトルリストボタンを押す。
2 ↑/↓でダビングしたタイトルを選び、決定ボタンを押す。
サブメニューが出ます。
3 ↑/↓で「チャプター表示」を選び、決定ボタンを押す。
チャプター表示画面が出ます。サムネイル（小さな画像）がチャプターを区切った間隔で表示されるので、内容を確認できます。

次のページにつづく

デジタルビデオカメラをつないでダビングする（つづき）

ちょっと一言
- 何を録ったか分からない古いテープでも、一定間隔でチャプターを区切ると、チャプター表示画面で内容を簡単に確認することができます。
- ハードディスクにダビングすると、さまざまな編集機能を使って、必要な部分だけをDVDに素早く録画できます。編集機能について詳しくは、☞138ページをご覧ください。ハードディスクからDVDへの録画について詳しくは、☞170ページをご覧ください。
- かんたんダビング画面が表示されているときに時間表示ボタンを押すと、ハードディスクに録画できる時間（ハードディスク残量）の目安を確認できます。
- ダビング中に予約録画開始の5分前になると、警告メッセージが表示されます。予約録画を実行するには、ダビングを中止します。

画面を見ながらダビングする HDD

ここでは、再生画面をテレビに表示して、録画する画像を見ながらダビングする方法を説明します。

1 **本機とデジタルビデオカメラをつなぐ（☞71ページ）。**

2 **テレビおよび本機の電源を入れて、本機をつないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。**

3 **HDDボタンを押す。**
本体のHDDランプが点灯します。

4 **入力切換ボタンを繰り返し押して、入力を「DV」に切り換える。**

5 **デジタルビデオカメラに再生するカセットを入れ、再生できる状態にする。**

6 **録音する音声を選ぶ。**
セットアップ画面の「その他設定」の「音声入力設定」で「DV音声入力設定」に「ステレオ1」、「ステレオ2」、「ミックス」のいずれかを選びます（☞217ページ）。

7 **デジタルビデオカメラを操作し、再生する。**

8 **録画を開始したい場面で録画●ボタンを押す。**
本機の録画が始まります。

録画を停止するには

本機の録画停止■ボタンを押す。停止■ボタンは働きません。
デジタルビデオカメラの再生も停止してください。

ご注意
- i.LINK端子を使って本機と接続できるデジタルビデオカメラは1台のみです。
- 本機とパソコンを接続して編集することはできません。
- 他の機器から本機を操作することはできません。本機同士を接続してもう一方を操作することもできません。
- 本機から他の機器を操作することはできません。
- 日付・時刻情報およびカセットメモリーの内容を記録することはできません。
- i.LINK経由では、本機で再生する画像をデジタルビデオカメラに出力することはできません。
- 「録画禁止」または「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が含まれている画像は、ダビングできません。
- ダビング中に予約録画開始の5分前になると、警告メッセージが表示されます。予約録画を実行するには、ダビングを中止します。
- ハードディスクがいっぱいか、すでに200タイトルが録画されているときは、録画を実行できません。
- 録画の最短時間は約5秒です。約5秒になる前に録画を停止することはできません。録画停止処理中のメッセージが表示されます。
- デジタルビデオカメラを再生すると自動的に本機での録画が始まる機能はありません。
- ワイドモードで撮影された画像でも、本機では4：3の画像で記録します。4：3のテレビで再生すると、縦長の表示になります。

他機をつないでダビングする

ハードディスクやDVDのタイトルをテープやディスクにダビングしたり、テープやディスクの内容をハードディスクにダビングできます。

かんたんダビング画面を使う HDD

かんたんダビング画面を使うと、機器をつないだ入力端子（入力元）やチャプター間隔を簡単に設定できます。また、ダビングが終わる時間に本機の電源が自動的に切れるようにタイマーを設定することもできます。

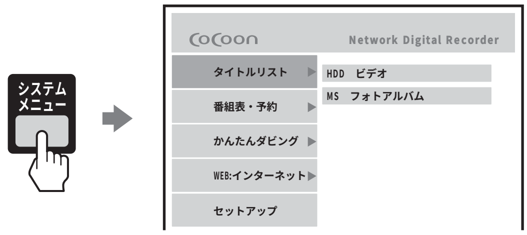


1 **本機と他機をつなぐ（☛69ページ）。**

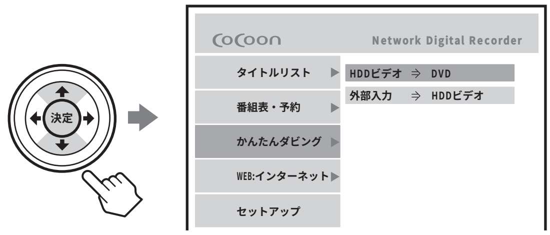
2 **テレビおよび本機の電源を入れて、本機をつないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。**

3 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

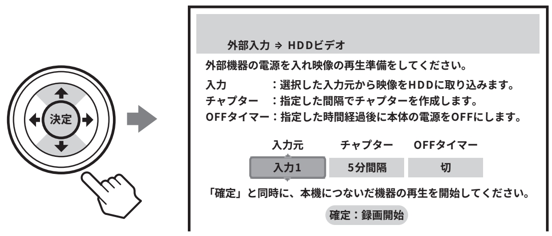
テレビ画面



4 **↑/↓で「かんたんダビング」を選び、決定ボタンを押す。**



5 **↑/↓で「外部入力 ⇒ HDDビデオ」を選び、決定ボタンを押す。**
かんたんダビング画面が出ます。



6 **←/→で「入力元」の欄を選び、↑/↓で「入力1」または「入力2」を選ぶ。**
↑を押すたびに「入力1」、「入力2」、「DV」の順番で切り換わります。
- 入力1端子（後面）につないだときは「入力1」
- LINE-2 IN端子（前面）につないだときは「入力2」

次のページにつづく

他機をつないでダビングする（つづき）

7 **←/→で「チャプター」の欄を選び、↑/↓でチャプターを区切る間隔を選ぶ。**
↑を押すたびに「5分間隔」、「10分間隔」、「15分間隔」、「切」の順番で切り換わります。「切」を選ぶと、ダビングした画像（タイトル）が1つのチャプターになります。

8 **←/→で「OFFタイマー」の欄を選び、↑/↓で本機の電源を切る時間を選ぶ。**
↑を押すたびに「切」、「0H30M後」、「1H00M後」・・・「12H00M後」の順番で30分単位で切り換わります。電源を自動で切らないときは、「切」を選びます。

9 **←/→で「確定：録画開始」を選んで決定ボタンを押すと同時に、ダビングの開始位置から他機を再生する。**
他機であらかじめダビング開始位置を頭出ししておきます。
ダビングが始まります。

録画を途中で停止するには

本機の録画停止■ボタンを押します。停止■ボタンは働きません。
他機の再生も停止してください。

ダビングした内容を確認するには

1 タイトルリストボタンを押す。
2 ↑/↓でダビングしたタイトルを選び、決定ボタンを押す。
サブメニューが出ます。
3 ↑/↓で「チャプター表示」を選び、決定ボタンを押す。
チャプター表示画面が出ます。サムネイル（小さな画像）がチャプターを区切った間隔で表示されるので、内容を確認できます。

ちょっと一言
- 何を録ったか分からない古いテープでも、一定間隔でチャプターを区切ると、チャプター表示画面で内容を簡単に確認することができます。
- ハードディスクにダビングすると、さまざまな編集機能を使って、必要な部分だけをDVDに素早く録画できます。編集機能について詳しくは、☞138ページをご覧ください。ハードディスクからDVDへの録画について詳しくは、☞170ページをご覧ください。
- かんたんダビング画面が表示されているときに時間表示ボタンを押すと、ハードディスクに録画できる時間（ハードディスク残量）の目安を確認できます。

ご注意
- 録画中に予約録画開始の5分前になると、警告メッセージが表示されます。予約録画を実行するには、録画を中止します。
- 「録画禁止」または「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が含まれている画像は、ダビングできません。
- 手順**9**でダビングを始めたあとに録画●ボタンを押すと、クイックタイマー（☞87ページ）が設定され、「OFFタイマー」に設定した時間が取り消されます。

画面を見ながらダビングする HDD

ここでは、再生画面をテレビに表示して、録画する画像を見ながらダビングする方法を説明します。

1 **テレビの電源を入れ、入力を録画側の機器に切り換える。**

2 録画側 再生側

本機につないだ他機にテープまたはディスクを入れる。本機でDVDを再生する場合は、本機にディスクを入れる。

3 再生側

画面表示を消す。

画面表示を出したままにしておくと、画面表示もいっしょに録画されます。
本機が再生側のときは、画面表示ボタンを押して画面表示を消すか、セットアップ画面の「その他設定」の「映像入出力設定」で「自動画面表示」を「切」にします（☞215ページ）。

4 録画側 再生側

二カ国語放送などの番組をダビングするときは、録音したい音声を選ぶ。

本機が録画側のときは、セットアップ画面の「その他設定」の「音声入力設定」で「外部入力音声」を「二カ国語」にします（☞217ページ）。再生側の機器で主音声または副音声を選びます。音声切換ボタンが再生側の機器にないときは、この手順をとばします。
本機が再生側のときは、音声切換ボタンを使って音声を選びます（☞128ページ）。

5 録画側

再生側の機器をつないでいる入力（「入力1」、「入力2」など）に切り換える。

本機が録画側のときは、再生側の機器をつないでいる入力端子を、入力切換ボタンで選ぶ。

- 入力1端子（後面）につないだときは「L1」
- LINE-2 IN端子（前面）につないだときは「L2」

6 録画側

録画モードを選ぶ。

本機が録画側のときは、録画モードボタンを繰り返し押して、「HQ」、「SP」、「EP」、「SLP」のいずれかを選びます。

7 録画側

録画一時停止の状態にする。

再生側

再生一時停止にする。

8 録画側 再生側

両方の一時停止を解除する。

録画が始まります。

9 録画側 再生側

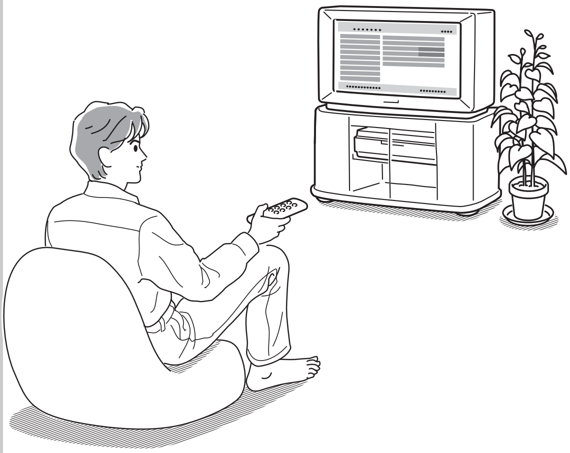
録画が終わったら、それぞれの録画と再生を停止する。

ご注意

- 本機の出力端子を他機の入力端子につないだまま、その機器の出力端子を本機の入力端子につながないでください。ブーンという音が出ることがあります。
- 「録画禁止」または「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が含まれている画像は、ダビングできません。
- ダビング中に予約録画開始の5分前になると、警告メッセージが表示されます。予約録画を実行するには、ダビングを中止します。
- ハードディスクがいっぱいか、すでに200タイトルが録画されているときは、録画を実行できません。
- 録画の最短時間は約5秒です。約5秒になる前に録画を停止することはできません。録画停止処理中のメッセージが表示されます。

設定と調整

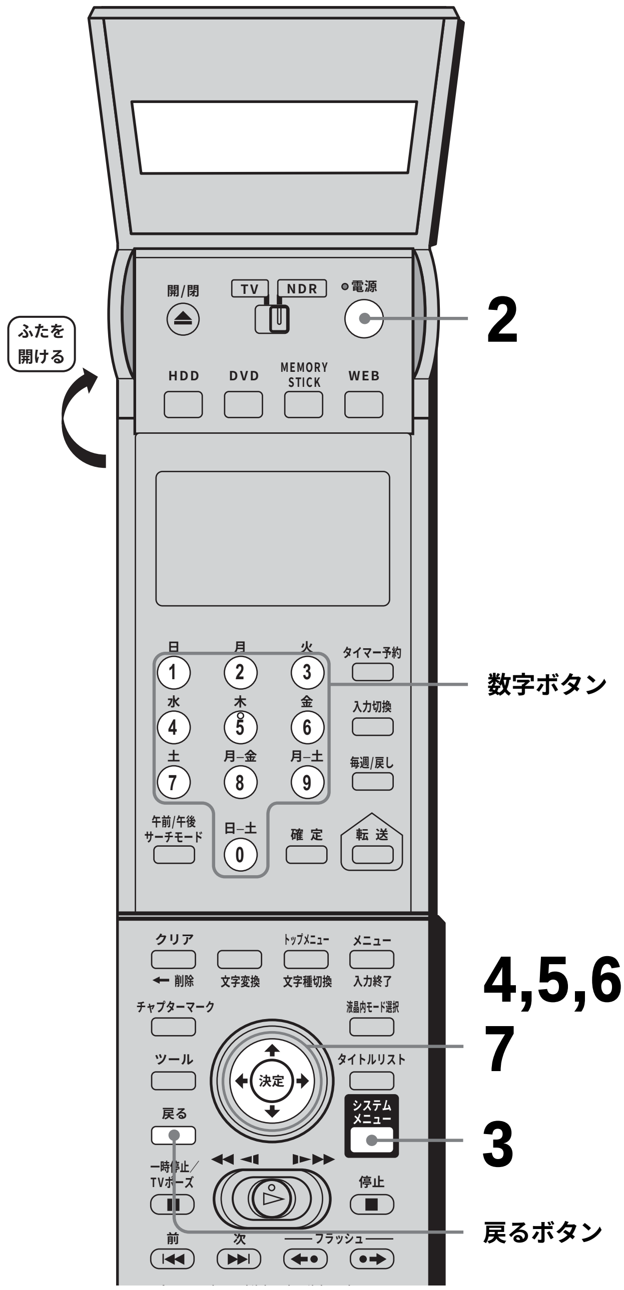
ここでは、再生や録画、ダビングに必要な設定について説明します。
また、接続方法により異なる設定があります。「接続と準備」（☞16ページ）や「他機との接続」（☞66ページ）でご確認ください。



ご注意
- 各画面の設定を有効にするには、「確定」を選んで決定ボタンを押す必要があります。

セットアップ画面を使う

セットアップ画面を使って、画質や音声などさまざまな設定ができます。また、DVDの字幕の言語やメニューの表示言語の設定などもできます。各設定項目については、☞208〜221ページをご覧ください。

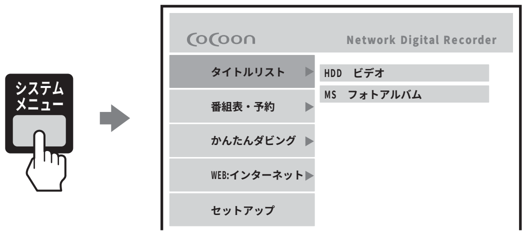


1 **テレビの電源を入れて、本機をつないだ入力（「ビデオ」など）に切り換える。**

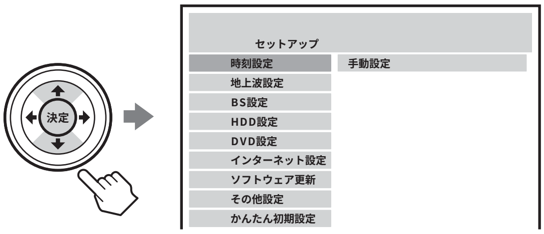
2 **電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。**

3 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

テレビ画面

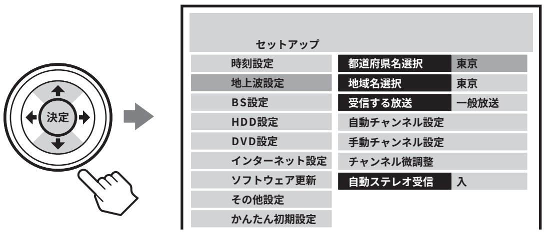


4 **⬆/⬇で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**
セットアップ画面が出ます。



5 **⬆/⬇で項目を選び、決定ボタンを押す。**
設定項目が表示されます。
たとえば、「地上波設定」を選ぶと、「都道府県名選択」、「地域名選択」、「受信する放送」などの設定項目が表示されます。

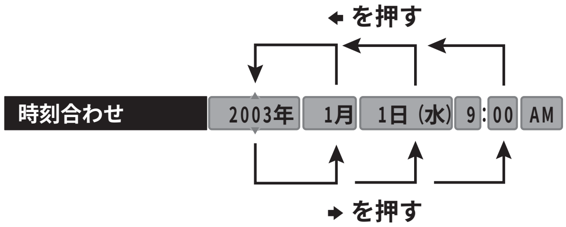
例：「地上波設定」



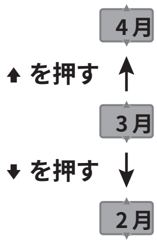
6 **⬆/⬇で表示された設定項目から選び、決定ボタンを押す。**

7 **⬆/⬇/⬅/➡や数字ボタンで設定内容を選び、決定ボタンを押す。**
選んだ内容が設定されます。
更に詳しく設定項目が表示されたときは、手順**6**～**7**を繰り返し、画面の指示にしたがって設定します。

設定項目を移動するには



数を変えるには



1つ前の画面に戻るには

戻るボタンを押します。

システムメニュー画面に戻るには

システムメニューボタンを押します。

ちょっと一言

- 「言語設定」(☞212ページ)で言語コードを入力するときと、「暗証番号設定」(☞214ページ)や「インターネット設定」(☞219ページ)で数字を入力するときは、数字ボタンを使うこともできます。

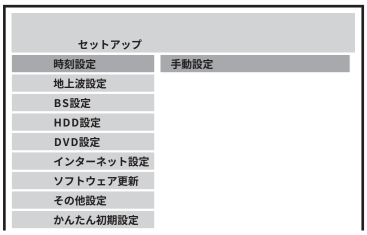
ご注意

- 設定の実行中に予約録画開始の5分前になると、警告メッセージが表示されます。予約録画を実行するには、設定の実行を中止します。

時刻設定

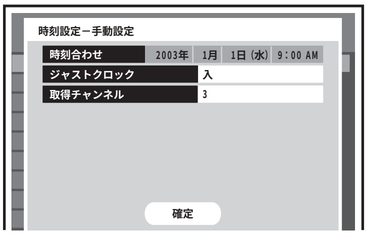
本機の時刻を合わせたり、ジャストクロックの設定をします。
お買い上げ時の設定は、下線の項目です。
セットアップ画面で「時刻設定」を選びます。操作について詳しくは、「セットアップ画面を使う」（☞206ページ）をご覧ください。

テレビ画面



手動設定

「手動設定」を選ぶと、時刻設定－手動設定画面が出ます。



- **時刻合わせ**

  本機の時刻を合わせます。表示を合わせて、時報と同時に決定ボタンを押します。
  設定のしかたについて詳しくは、「時計を合わせる」（☞56ページ）をご覧ください。

- **ジャストクロック**

  NHK教育テレビの正午の時報を読みとり、本機の時計を自動的に補正します。詳しくは、☞58ページをご覧ください。

項目	内容
入	時計を自動補正する
切	時計を自動補正しない

ご注意

- 正午に時報を読みとるとき、次の場合は自動補正できません。
  - 本機の電源が入っている
  - 録画中
  - 時間が2分以上ずれている
  - スポーツなどの中継で正午の時報が送信されないとき

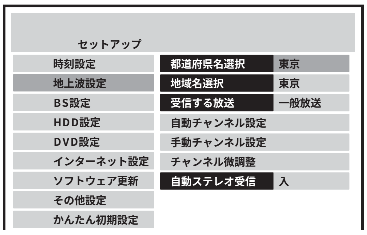
- **取得チャンネル**

  NHK教育テレビを受信する表示チャンネルを設定します。詳しくは、☞58ページをご覧ください。

地上波設定

本機で受信する地上波（VHF/UHF、ケーブルテレビ）のチャンネルを自動または手動で設定します。
お買い上げ時の設定は、下線の項目です。
セットアップ画面で「地上波設定」を選びます。操作について詳しくは、「セットアップ画面を使う」（☞206ページ）をご覧ください。

テレビ画面



都道府県名選択

自動チャンネル設定を行うために、本機をご利用の都道府県名を設定します。都道府県名について詳しくは、☞41ページをご覧ください。
かんたん初期設定（☞34ページ）を正しく行ったときは、設定する必要はありません。

地域名選択

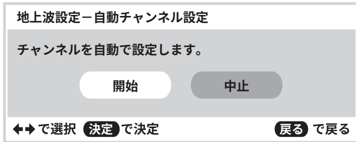
自動チャンネル設定を行うために、本機をご利用の地域名を設定します。地域名について詳しくは、☞41ページをご覧ください。
かんたん初期設定（☞34ページ）を正しく行ったときは、設定する必要はありません。

受信する放送

自動チャンネル設定を行う放送を「一般放送」または「CATV」から選びます。
かんたん初期設定（☞34ページ）を正しく行ったときは、設定する必要はありません。

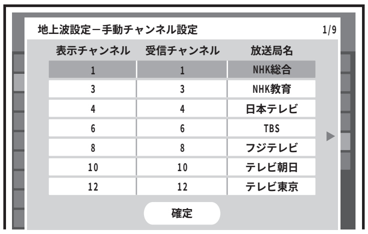
自動チャンネル設定

自動チャンネル設定を実行します。
←/→で「開始」を選んで決定ボタンを押すと、都道府県名、地域名、受信する放送の設定にもとづいて、自動チャンネル設定が始まります。
かんたん初期設定（☞34ページ）を正しく行ったときは、設定する必要はありません。



手動チャンネル設定

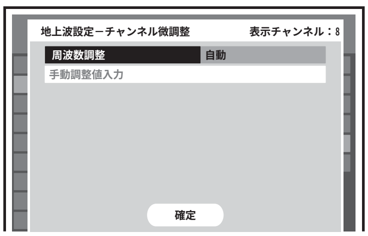
表示チャンネルと受信チャンネルを合わせたり、不要なチャンネルをとばす設定をします。
「手動チャンネル設定」を選ぶと、地上波設定－手動チャンネル設定画面が出ます。



操作方法について詳しくは、「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（☞50ページ）または「不要なチャンネルをとばす」（☞52ページ）をご覧ください。

チャンネル微調整

チャンネルの周波数を調整し、映りを良くします。
「チャンネル微調整」を選ぶと、地上波設定－チャンネル微調整画面が出ます。
チャンネル＋/－ボタンで右上の「表示チャンネル」を調整するチャンネルに切り換えてから、以下の設定を行います。



設定と調整

次のページにつづく

地上波設定（つづき）

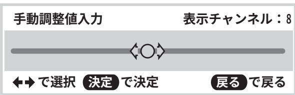
- **周波数調整**

周波数の調整のしかたを選びます。

項目	内容
自動	周波数調整を自動で行う
手動	周波数調整を手動で行う。「手動」を選ぶと、「手動調整値入力」で周波数を微調整できる

- **手動調整値入力**

「手動調整値入力」を選ぶと、手動調整値入力画面が出ます。



自動ステレオ受信

地上波のステレオ放送を受信した場合に、モノラルからステレオに自動で切り換えるかどうかを設定します。

項目	内容
入	ステレオに自動で切り換える
切	ステレオ放送でもモノラルに切り換える（雑音が多いときにこの設定にする）

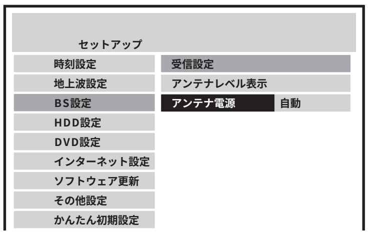
ちょっと一言

- ステレオ放送で雑音が多い場合に「切」にすると、雑音を低減できます。

BS設定

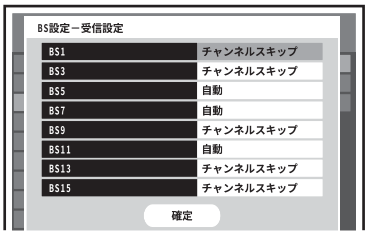
本機で受信するBSチャンネルを設定します。
お買い上げ時の設定は、下線の項目です。
セットアップ画面で「BS設定」を選びます。操作について詳しくは、「セットアップ画面を使う」（☞206ページ）をご覧ください。

テレビ画面



受信設定

「受信設定」を選ぶと、BS設定－受信設定画面が出ます。

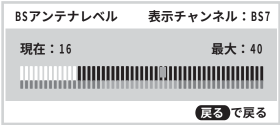


チャンネルごとに受信設定を行います。

項目	内容
自動	BSデコーダーにビットストリーム入力端子がある場合に「自動」を選ぶ。受信するBSチャンネルにスクランブルがかかっている場合は「デコーダー入」の状態に、スクランブルがかかっていない場合は「デコーダー切」の状態に自動的に切り換わる
デコーダー入	本機に接続したBSデコーダーでデコードするときに設定する（BS5でWOWOWを見るときなど）
デコーダー切	本機でデコードするときに設定する
チャンネルスキップ	不要なチャンネルなどを、チャンネル操作で表示されない設定にする

アンテナレベル表示

BSアンテナの放送波の受信レベルを表示します。
BSアンテナの向きを調整するときに使います。
「アンテナレベル表示」を選ぶと、BSアンテナレベル画面が出ます。
チャンネル+/−ボタンで、表示チャンネルを切り換えてから、受信レベルを確認します。



アンテナ電源

本機につないだBSアンテナに電源を供給するかどうかを設定します。

項目	内容
自動	BSアンテナに電源を供給するかどうかを、外部電源の有無を検知して、自動で切り換える
入	BSアンテナに電源を供給する
切	BSアンテナに電源を供給しない

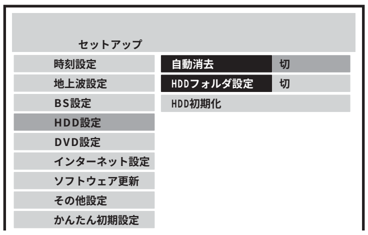
ご注意

- BSアンテナ電源についての警告が表示されたときは、BSアンテナの接続とアンテナ電源の設定を確認し、本機の電源を入れ直してください。

HDD設定

ハードディスクに関する設定をします。
お買い上げ時の設定は、下線の項目です。
セットアップ画面で「HDD設定」を選びます。操作について詳しくは、「セットアップ画面を使う」（☞206ページ）をご覧ください。

テレビ画面



自動消去

ハードディスクの空き容量が少なくなったとき、タイトルが200件に達したときに、空き容量を増やすために自動的にタイトルを消去するかどうかを設定します。

項目	内容
入	容量がいっぱいになると、日付の古い順にタイトルを自動的に消去する
切	ハードディスクのタイトルを自動的には消去しない

ちょっと一言

- プロテクト設定したタイトル（☞142ページ）は自動消去されません。

ご注意

- 「自動消去」を「入」に設定すると、「HDDフォルダ設定」を「入」に設定できません。

HDDフォルダ設定

ハードディスクのタイトルをフォルダで管理するかどうかを設定します。操作や設定について詳しくは、☞163ページをご覧ください。

項目	内容
入	ハードディスクのフォルダを使用する。1つの共通フォルダと4つの個別のフォルダ（A〜D）を使える
切	ハードディスクのフォルダを使用しない

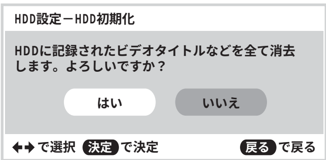
次のページにつづく

ご注意

- 各フォルダでタイトルを管理しているときに設定を「切」にすると、A～Dフォルダ内のタイトルは共通フォルダに移動します。パスワードを設定してる場合は、パスワードも解除されます。
- 「HDDフォルダ設定」を「入」に設定すると、「自動消去」を「入」に設定できません。

HDD初期化

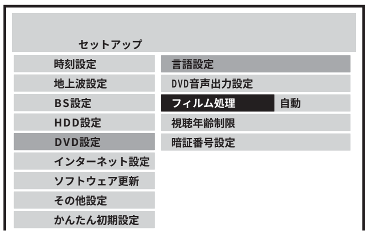
ハードディスクを初期化します。ハードディスクに保存されているタイトル、録画予約、お気に入りWEBに登録したWEBサイト（「カモン！マイキャスター」以外）、ブラウザのお気に入りに登録したWEBサイトがすべて消去されます。
「HDD初期化」を選ぶと、HDD設定－HDD初期化画面が出ます。



DVD設定

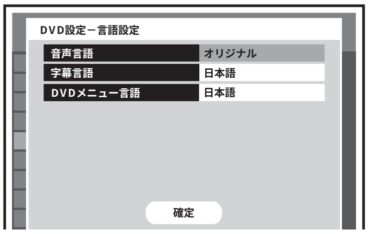
DVDに関する設定をします。
お買い上げ時の設定は、下線の項目です。
セットアップ画面で「DVD設定」を選びます。操作について詳しくは、「セットアップ画面を使う」（☞206ページ）をご覧ください。

テレビ画面



言語設定

DVDの再生音声や字幕、メニュー表示などを設定します。
「言語設定」を選ぶと、DVD設定－言語設定画面が出ます。



- **音声言語**

  DVDの音声の言語を設定します。
  お買い上げ時は「オリジナル」に設定されています。DVDに複数の言語が記録されている場合に、一番優先度の高い言語が選択されます。
  「その他」を選ぶと、言語コード入力画面で言語を設定できます。入力する言語コードについては、☞245ページをご覧ください。

- **字幕言語**

  DVD再生時の字幕の言語を設定します。
  お買い上げ時は「日本語」に設定されています。
  「その他」を選ぶと、言語コード入力画面で言語を設定できます。入力する言語コードについては、☞245ページをご覧ください。

ちょっと一言

- 設定した言語がDVDに記録されていない場合は、そのDVDで優先度の高い言語が選択されます。

- **DVDメニュー言語**

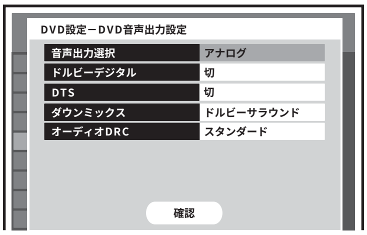
  DVDに記録されているメニューの言語を切り換えます。
  お買い上げ時は「日本語」に設定されています。
  「その他」を選ぶと、言語コード入力画面で言語を設定できます。入力する言語コードについては、☛245ページをご覧ください。

ちょっと一言

- 設定した言語がDVDに記録されていない場合は、そのDVDで優先度の高い言語が選択されます。

DVD音声出力設定

DVD再生時の音声出力の設定をします。
「DVD音声出力設定」を選ぶと、DVD設定－DVD音声出力設定画面が出ます。
接続方法や接続した他機によって設定する内容が異なります。☛48ページをご覧になり、設定内容を確認してください。



- **音声出力選択**

  本機につないだ機器への音声出力を設定します。

項目	内容
<u>アナログ</u>	出力1または2端子につないだ機器に出力する
光デジタル	デジタル音声出力端子につないだ機器に出力する

- **ドルビーデジタル**

  デジタル音声出力端子に、ドルビーデジタル対応の機器をつないだときに設定します。この項目は、音声出力選択を「光デジタル」にすると、設定できるようになります。

項目	内容
入	ドルビーデジタルに対応した機器をつないだとき
<u>切</u>	ドルビーデジタルに対応していない機器をつないだとき。2チャンネルのリニアPCMで音声が出力される

ご注意

- 「ドルビーデジタル」を「入」に設定すると、他機に出力1または2端子で接続している場合に他機から音声が出ません。このようなときに音声を出すには、「光デジタル」から、「アナログ」に音声出力選択を切り換えてください。

- **DTS**

  デジタル音声出力端子に、DTS対応の機器をつないだときに設定します。この項目は、音声出力選択を「光デジタル」にすると、設定できるようになります。

項目	内容
入	DTS対応の機器をつないだとき
<u>切</u>	DTSに対応していない機器をつないだとき。この設定をするとデジタル音声出力端子にDTS音声信号が出力されない

ご注意

- 他機と出力1または2端子で接続しているときに、ディスクからDTS音声を出力しようとすると、本機でのDTS設定に関わらず音声が出力されません。

DVD設定
（つづき）

- **ダウンミックス**

リアスピーカーの音声成分（チャンネル）を含むドルビーデジタルで記録されているDVDを、2チャンネルに変換して再生するときの設定です。
この機能は、次の端子からの出力に効果があります。
－音声出力（1、2）端子
－「ドルビーデジタル」を「切」に設定したときのデジタル音声出力端子

項目	内容
ドルビーサラウンド	ドルビーサラウンド対応の機器をつないだとき
ノーマル	ドルビーサラウンドに対応していない機器をつないだとき

- **オーディオDRC（Dynamic Range Control）**

DVDの音量を下げて聞くときに、小さい音までよく聞こえるようにします。オーディオDRCに対応したDVDにのみ効果があります。
この機能は、次の端子からの出力に効果があります。
－音声出力（1、2）端子
－「ドルビーデジタル」を「切」に設定したときのデジタル音声出力端子

項目	内容
スタンダード	通常はこの設定にする
テレビ	小さい音声までよく聞こえるようにする
ワイドレンジ	迫力ある音声になる

ちょっと一言
- オーディオ機器とつないだときは、「ワイドレンジ」に設定することをおすすめします。

フィルム処理

再生する画像がフィルム素材の場合に、フィルム素材本来の情報量を生かすための処理（フィルム処理）をします。

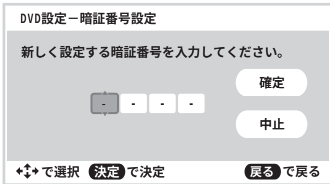
項目	内容
自動	フィルム素材かビデオ素材かを自動で判定する
入	フィルム処理を行う
切	フィルム処理を行わない

視聴年齢制限

暗証番号を登録して、視聴年齢制限のあるDVDビデオの再生を制限する設定をします。詳しくは、「DVDの再生を制限する（視聴年齢制限）」（☞136ページ）をご覧ください。

暗証番号設定

視聴年齢制限の暗証番号を設定、変更、または解除します。
「暗証番号設定」を選ぶと、DVD設定－暗証番号設定画面が出ます。

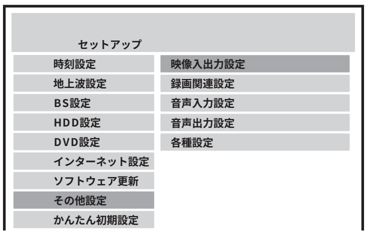


暗証番号を変更するときは、最初に設定してある4桁の数字を入力してから、新しく4桁の数字を設定し直します。
暗証番号を忘れたときは、↑/↓または数字ボタンで「1997」の4桁を入力します。←/→で「確定」に移動し、「確定」の上で数字ボタンを使って「03」を押します。決定ボタンを押すと、暗証番号の設定が解除されます。

その他設定

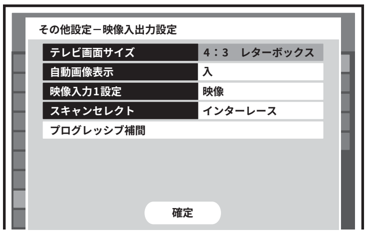
映像入出力設定、録画関連設定、音声入力設定、音声出力設定、各種設定について設定します。
お買い上げ時の設定は、下線の項目です。
セットアップ画面で「その他設定」を選びます。操作について詳しくは、「セットアップ画面を使う」（☞206ページ）をご覧ください。

テレビ画面



映像入出力設定

映像の入力と出力に関する設定をします。
「映像入出力設定」を選ぶと、その他設定－映像入出力設定画面が出ます。



- **テレビ画面サイズ（DVD再生時のみ）**
  接続するテレビの画面の種類（ワイドテレビまたは従来の4：3画面テレビ）を設定します。

項目	内容
4：3 パンスキャン	4：3画面のテレビとつなぐときに、ワイド画像の左右を自動的にカットしてテレビ画面全体に画像を表示する
4：3 レターボックス	4：3画面のテレビとつなぐときに、ワイド画像を横長のまま表示し、画面の上下は黒く表示する
16：9	ワイドテレビまたはワイドモードのあるテレビとつなぐとき

ちょっと一言
- DVDビデオによっては、「4：3パンスキャン」または「4：3レターボックス」に設定しても、自動的にどちらかで再生されることがあります。

- **自動画面表示**
  再生や停止中など、本機の状態を示す画面表示を消すことができます。本機を再生機として他機に録画（ダビング）する場合などに設定します。詳しくは、☞205ページをご覧ください。

項目	内容
入	画面表示をする
切	画面表示をしない

- **映像入力1設定**
  本機後面の映像入力1端子に外部機器を接続したときに、映像端子とS映像端子のどちらの入力を有効にするかを設定します。

項目	内容
映像	映像端子の入力を有効にする
S映像	S映像端子の入力を有効にする（S映像コードで接続したとき）

ちょっと一言
- 本機前面のLINE-2 IN端子にS映像端子と黄色の映像（VIDEO）端子の両方をつないだときは、自動的にS映像端子からの入力を優先します。

次のページにつづく

その他設定（つづき）

• スキャンセレクト

D1/D2映像出力の映像信号の方式を選びます。

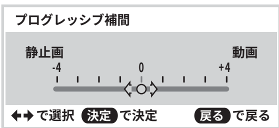
項目	内容
インターレース	インターレース方式で画像を出力する。本機を通常のテレビ（インターレース方式）につないでいるときは、この設定を選ぶ
プログレッシブ	プログレッシブ（525p）方式で画像を出力する。本機をプログレッシブ方式に対応したテレビにつないでいるときは、この設定を選ぶ

ご注意

- 本機をプログレッシブ（525p）方式に対応するテレビなどにつなぎプログレッシブ出力したときに、画像の乱れなどの問題が生じた場合は、インターレース方式でご覧になることをおすすめします。
- 本機後面のスキャンセレクトスイッチを「セレクタブル」にしている場合のみ、セットアップ画面から「スキャンセレクト」で「プログレッシブ」や「インターレース」の設定をすることができます。

• プログレッシブ補間

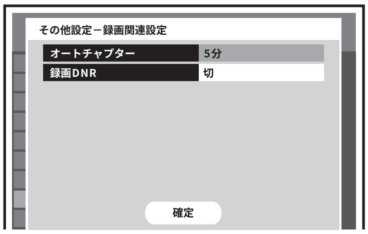
プログレッシブ出力する画像の補間処理を調整します。
「プログレッシブ補間」を選ぶと、プログレッシブ補間画面が出ます。



動きのない画像のときは－（マイナス）に、動きのある画像のときは＋（プラス）に設定します。

録画関連設定

ハードディスクへ録画するときのチャプター間隔や録画DNR（デジタルノイズリダクション）について設定します。
「録画関連設定」を選ぶと、その他設定－録画関連設定画面が出ます。



• オートチャプター

ハードディスクへ録画中に一定間隔でチャプターを自動的に区切ります。

項目	内容
5分	録画中、5分経過ごとにチャプターを区切る
10分	録画中、10分経過ごとにチャプターを区切る
15分	録画中、15分経過ごとにチャプターを区切る
切	録画中にチャプターを区切らない

• 録画DNR

録画時にDNR（デジタルノイズリダクション）機能を使うと、画面上にモザイクのように現れるブロックノイズを低減することができます。

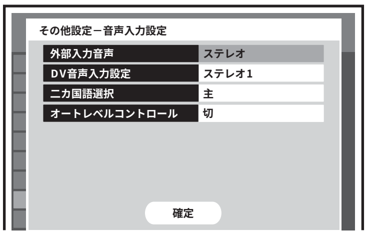
項目	内容
切	DNR機能を使わない
1	DNRの効果を弱くかける
2	DNRの効果を強くかける

ちょっと一言

- 受信状態が悪いときや入力信号にノイズが多いときは、自動的にノイズリダクションを強くかけることがあります。

音声入力設定

本機につないだ機器から録画するときの音声入力について設定します。
「音声入力設定」を選ぶと、その他設定－音声入力設定画面が出ます。



• **外部入力音声**

本機につないだ外部機器から入力される音声を選びます。
外部機器から二カ国語放送などの二重音声（主音声・副音声）を含む画像を録画する場合は、必ず「二カ国語」を選んでください。このとき、「二カ国語選択」の設定にもとづいて主音声または副音声で録画されます。
二カ国語放送を「ステレオ」に設定して録画すると、再生時に2つの音声が重なって聞こえます。
接続する外部機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

項目	内容
ステレオ	左右両方の音声をステレオとして記録する
二カ国語	二重音声（主音声または副音声）を記録する

• **DV音声入力設定**

デジタルビデオカメラから本機のハードディスクに録画するときの音声を設定します。

項目	内容
ステレオ1	録画したときの音声を取り込む
ステレオ2	アフレコなど、あとから追加した音声を取り込む
ミックス	ステレオ1とステレオ2を50%ずつミックスする

ちょっと一言

• デジタルビデオカメラの音声が12ビットのときのみこの設定が有効です。

• **二カ国語選択**

二カ国語放送の番組を録画するときに、主音声と副音声のどちらの音声で記録するかを設定します。
録画時にはここで設定した音声に切り換わり、その音声のみが記録され、再生時に主・副音声の切り換えはできません。録画終了後は、切り換わる前の音声に戻ります。

項目	内容
主	主音声で録画する
副	副音声で録画する

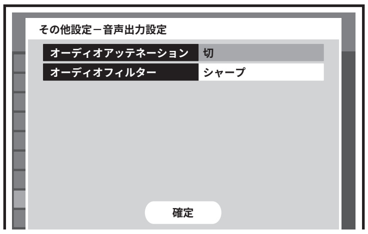
• **オートレベルコントロール**

大きい音が歪まないように録音する音声レベルを自動で調整するように設定します。

項目	内容
入	大きな音を録音するときにこの設定にする
切	通常はこの設定にする

音声出力設定

ハードディスクやDVD再生時に本機から出力する音声について設定します。
「音声出力設定」を選ぶと、その他設定－音声出力設定画面が出ます。



• **オーディオアッテネーション**

本機の音声出力レベルを低くして、音が歪まないようにします。
この機能は、次の端子からの出力に効果があります。
－音声出力（1、2）端子

項目	内容
入	スピーカーからの音が歪むときなどにこの設定にする
切	通常はこの設定にする

次のページにつづく

その他設定
（つづき）

- **オーディオフィルター**

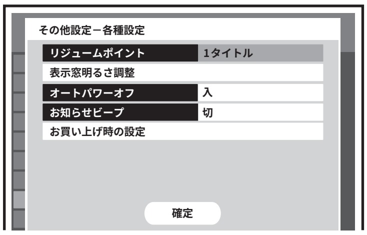
22.05kHz（Fs-サンプリング周波数-44.1kHzのとき）、24kHz（Fs 48kHzのとき）、48kHz（Fs 96kHzのとき）以上の雑音を除去するために使う、デジタルフィルターの種類を選びます。
この機能は、次の端子からの出力に効果があります。
ー音声出力（1、2）端子

項目	内容
シャープ	フラットな音質で明瞭な音像定位が得られる。通常はこの設定にする
スロー	雰囲気のあるあたたかい音が得られる

ご注意
- ディスクや視聴条件によっては、効果がわかりにくいことがあります。

各種設定

リジューム再生、本体表示窓の明るさ、オートパワーオフの設定をします。お知らせビープを鳴らす設定にしたり、本機をお買い上げ時の設定に戻すこともできます。
「各種設定」を選ぶと、その他設定ー各種設定画面が出ます。



- **リジュームポイント**

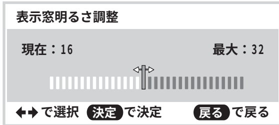
ハードディスクやDVDのタイトルを再生するときに、リジューム再生をするかどうかを設定します。

項目	内容
1タイトル	リジューム再生をする
切	リジューム再生をしない

ちょっと一言
- ハードディスクでフォルダを使う設定のときは、フォルダごとのリジュームポイントが記録され、フォルダごとのリジューム再生を行います。

- **表示窓明るさ調整**

「表示窓明るさ調整」を選ぶと、本体の表示窓明るさ調整画面が出ます。



ちょっと一言
- リモコンの液晶内モード選択ボタンを繰り返し押して「LCD」を選び、決定ボタンを押すと、表示窓が暗くなります。もう一度繰り返すと、明るくなります。電源を切っても、この設定は解除されません。

- **オートパワーオフ**

再生や録画が終わったあとの本機の電源の切り忘れを防止するために、本機の操作を行わずに6時間たつと自動的に電源が切れるように設定できます。電源が切れる5分前にメッセージが表示されます。

項目	内容
入	6時間操作しないと自動的に電源が切れる
切	自動的に電源は切れない

ちょっと一言
- 本機で放送中の番組（地上波やBSの放送）を見ているときでも本機の操作が6時間なにもなければ、5分前にメッセージを表示したあと、本機の電源を切ります。
- 再生や録画の一時停止は、本機が動作している状態です。6時間たってもオートパワーオフで電源は切れません。

- **お知らせビープ**

  本機の操作時にビープ音を鳴らすかどうかを設定します。
  次の操作時にビープ音を鳴らすことができます。
  －電源が入るとき「ピッ」
  －電源が切れるとき「ピピッ」
  －録画が始まるとき「ピッ」
  －チャンネルの切り換え中に入力1（L1）を選んだとき「ピッ」
  －録画モードの切り換え中に「SP」を選んだとき「ピッ」
  －クイックタイマーが解除されたとき「ピピッ」

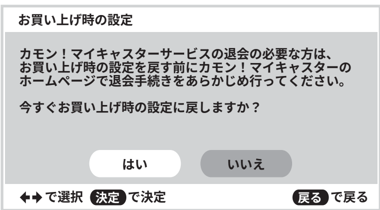
項目	内容
入	ビープ音を鳴らす
切	ビープ音を鳴らさない

ちょっと一言

- 警告音は、お知らせビープを「切」に設定しても鳴ります。

- **お買い上げ時の設定**

  お買い上げ時の設定に戻します。時刻やチャンネル設定、画質設定、インターネット設定、フォルダの暗証番号などを含むすべての設定項目がお買い上げ時に戻ります。また、録画予約の設定もすべて消去されます。
  「お買い上げ時の設定」を選ぶと、お買い上げ時の設定画面が出ます。



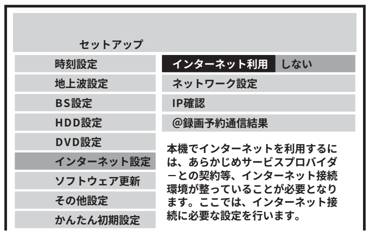
ご注意

- お買い上げ時にあらかじめ登録されているお気に入りWEBのサイトを削除している場合、「お買い上げ時の設定」を実行しても「カモン！マイキャスター」以外は、削除したサイトをもとに戻すことはできません。

インターネット設定

インターネットを使うための設定をします。あらかじめ、本機をネットワーク回線につないでおく必要があります。接続方法について詳しくは、☞28ページをご覧ください。
お買い上げ時の設定は、下線の項目です。
セットアップ画面で「インターネット設定」を選びます。操作について詳しくは、「セットアップ画面を使う」（☞206ページ）をご覧ください。
本機の時計が設定されていないと、インターネット設定ができません。時計が設定されていないときは、セットアップ画面の「時刻設定」または「かんたん初期設定」で時刻合わせを行ってください。

テレビ画面



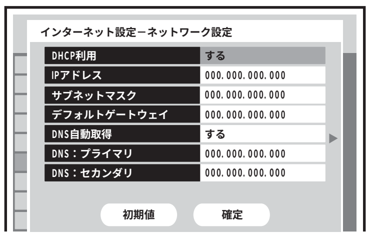
インターネット利用

インターネットを利用するかどうかを設定します。

項目	内容
する	インターネットを使う
しない	インターネットを使わない

ネットワーク設定

インターネットを使うための設定をします。
「ネットワーク設定」を選ぶと、インターネット設定－ネットワーク設定画面が出ます。



各項目について詳しくは、「ネットワーク設定の入力項目」（☞44ページ）をご覧ください。
「初期値」を選ぶと、すべての項目がお買い上げ時の設定に戻ります。

次のページにつづく

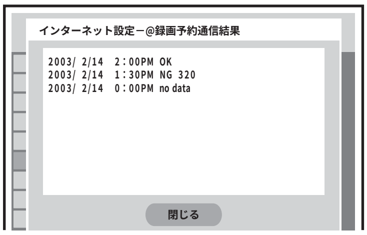
インターネット設定（つづき）

IP確認

本機のネットワーク回線への接続状態を確認します。詳しくは、「ネットワーク回線の設定を確認する」（☞64ページ）をご覧ください。

@録画予約通信結果

「@録画予約通信結果」を選ぶと、インターネット設定ー@録画予約通信結果画面が出ます。
@録画予約（外出先からの録画予約）の情報が正しく受信されたかどうかを確認します。



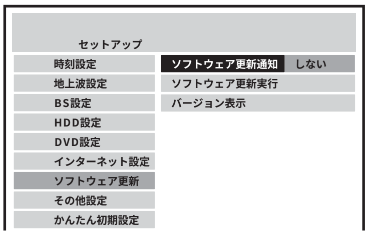
ちょっと一言

- 「320」などの画面に表示されるコードについて詳しくは、「カモン！マイキャスター」のサイト http://www.jp.sonystyle.com/mycaster/をご覧ください。

ソフトウェア更新

本機のソフトウェアをインターネット経由でダウンロードして更新できます。ソフトウェアの更新通知などの設定をします。
ソフトウェアの更新に関する最新情報は、「カモン！マイキャスター」のサイト
http://www.jp.sonystyle.com/mycaster/をご覧ください。
お買い上げ時の設定は、下線の項目です。
セットアップ画面で「ソフトウェア更新」を選びます。操作について詳しくは、「セットアップ画面を使う」（☞206ページ）をご覧ください。

テレビ画面



ご注意

- ソフトウェア更新中に予約録画の開始時刻になっても、録画は開始しません。予約がキャンセルされます。
- 更新するソフトウェアがあるときは、更新を行うことをおすすめします。更新を行わないと、本機を正しく使用できなくなったり、それ以降のソフトウェア更新ができなくなる場合があります。
  たとえば、本機ではインターネット利用時の安全のためSSLを使用していますが、SSLの期限更新はソフトウェアを更新することにより行われます。
- ソフトウェア更新時に予期せぬ不具合により、まれにタイトルなどに損傷を与えることがあります。大切なタイトルなどはDVDなどに保存しておくことをおすすめします。

ソフトウェア更新通知

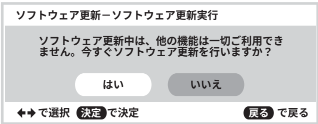
本機の終了時に、最新ソフトウェアがサーバーにあるかどうかをチェックします。最新ソフトウェアがあるときに、ソフトウェア更新通知を受け取ります。

項目	内容
する	ソフトウェア更新通知を受け取る。ソフトウェア更新確認画面が表示され、「はい」を選ぶと更新処理が始まる
しない	ソフトウェア更新通知を受け取らない

ご注意
- 「インターネット利用」に「しない」が設定されてるときは、「ソフトウェア更新通知」の設定を変更できません。

ソフトウェア更新実行

最新ソフトウェアがリリースされたり、何らかの理由で本機のソフトウェアに問題があるときに、ソフトウェア更新を行います。
「ソフトウェア更新実行」を選ぶと、ソフトウェア更新－ソフトウェア更新実行画面が出ます。



ソフトウェアの更新を行うときは、本体のボタンを使って「はい」を選びます。「ソフトウェア更新実行」の方法を選ぶ画面が出ますので、状況に合った方法を選んで実行してください。

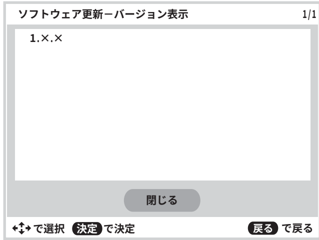
- **本機のソフトウェアに問題がある場合**
  「HDDから実行（リカバリー用）」

- **最新のソフトウェアがある場合**
  「ネットワークから実行（ネット接続している方）」
  「CD-ROMから実行（ソフトウェア更新用CD-ROMがお手元にある場合）」

ご注意
- ソフトウェアの更新には、数十分かかることがあります。
- ソフトウェアの更新を行うと、@録画予約通信結果の履歴は消去されます。
- 本体のボタンを使って選択や決定を行ってください。リモコンのボタンは使えません。
- ソフトウェアの更新中は、電源コードを抜かないでください。
- ソフトウェアの更新を正常に実行できないときは、お客様ご相談センター（☞ 裏表紙）にご連絡ください。

バージョン表示

本機のソフトウェアのバージョンを確認できます。
「バージョン表示」を選ぶと、以下のソフトウェア更新－バージョン表示画面が出ます。



その他

ここでは、本機をご使用になる上でのご注意や、本機が正常に動かないときに解決する方法などについて説明します。
また、各部のなまえや索引を使って、知りたい情報を探すこともできます。



使用上のご注意

設置場所について

次のような場所には置かないでください。

- ぐらついた台の上や不安定な所。
- じゅうたんや布団の上。
- 湿気の多い所、風通しの悪い所。
- ほこりの多い所。
- 直射日光が当る所。
- 極端に寒い所。
- チューナーやテレビ、ビデオ機器から近い所。
（チューナーやテレビ、ビデオ機器といっしょに使用するとき、近くに置くと、雑音が入ったり、画像が乱れたりすることがあります。特に室内アンテナのときに起こりやすいので屋外アンテナの使用をおすすめします。）

設置場所を変えるときは

電源が入っているときや、ディスクを入れたままの状態で、本機を動かさないでください。
ディスクを入れたまま動かすと、ディスクを傷めることがあります。

音量について

音量を大きくしたまま再生すると、思わぬ大きな音が出て、スピーカーを破損するおそれがあります。ディスクを再生する前に、音量を必ず小さくしておきましょう。

結露について

部屋の暖房を入れた直後など、内部のレンズに水滴がつくことがあります。これを結露といいます。このときは、正常に動作しないことがあります。本機を使わないときは、ディスクを取り出しておいてください。結露が生じたときは、ディスクを取り出して、電源を入れたまま約30分放置し、再び電源を入れ直してからお使いください。もし何時間たっても正常に動作しないときは、お客様ご相談センターにご相談ください。

本機の冷却について

本機は、本体底面の吸気孔から冷たい空気を取り入れ内部を冷却したのち、本体後面のファンから排気する冷却方法を採用しています。
吸気孔や排気孔をふさいだり、ファンの回転の邪魔をするなど、放熱の妨げになるようなことはしないでください（本機は、温度や動作状況に応じて、ファンを停止したり、回転速度を制御しています）。

電源コードを抜くときは

本体の電源を切り、前面の青いランプが消えてから、電源コードを抜いてください。また、RECランプが点灯していないことを確認してください。電源を切る前に電源コードを抜くと、故障の原因となります。ただし、電源が切れていても予約録画の開始前と録画終了後の約5分間は電源コードを抜かないでください。故障の原因となります。

本機のRESET（リセット）ボタンについて

本体前面にはRESETボタンがついています。リモコンや本体のボタンで操作できなくなったときのみ、ご使用ください。
RESETボタンを押すと本機がリセットされ強制終了するため、実行中の操作が取り消されることがあります。ただし、ハードディスク内に記録されているタイトルは消去されません。また、本機の時計が止まることがあります。

本体のお手入れのしかた

キャビネットやパネル面の汚れは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください。

ステレオで聞くときのエチケット



ステレオで音楽をお楽しみになるときは、隣近所に迷惑がかからないような音量でお聞きください。特に、夜は小さめな音でも周囲にはよく通るものです。窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるなどお互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

クリーニングディスクについて

市販のCD/DVDレンズ用のクリーニングディスクは、本機では使わないでください。故障するおそれがあります。

故障かな？と思ったら

修理に出す前に、もう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはお客様ご相談センター（☞裏表紙）にお問い合わせください。

電源

電源が入らない。	→ 電源プラグをコンセントからはずす。約1分後、もう一度コンセントに電源プラグを差し込み、電源を入れる。 → それでも電源が入らないときは、本体前面のRESETボタンを押す。RESETボタンを押すと、本機の時計が止まることがあるので時計を合わせ直す。
電源が切れない。	→ 本体の I/⏻（電源）ボタンを5秒以上押す。 → それでも電源が切れないときは、本体前面のRESETボタンを押す。自動的に再起動するので、もう一度電源ボタンを押して、電源を切る。RESETボタンを押すと、本機の時計が止まることがあるので時計を合わせ直す。
電源ボタンを押してから電源が切れるまで時間がかかる。	→ 本機内部のソフトウェアの処理に時間がかかる。その間操作はできないが、故障ではない。
電源を切っても、本機から音がする。	→ 電源を切っていても予約録画やネットワークとの接続を実行している。故障ではない。
電源ボタンを押すと「ピピピッ」と警告音が鳴る。	→ 本機を起動中または終了中のため、電源ボタンを受け付けない。約1分後に再び電源ボタンを押す。

画像

画像が映らない。	→ 本機の出力端子とテレビの入力端子を映像・音声コードで正しくつなぐ（☞24ページ）。 → 接続コードのプラグがしっかり差し込まれているか確認する。 → 接続コードが断線している。

次のページにつづく

故障かな？と思ったら（つづき）

→ 本体のHDDランプが点灯しているときのみ、放送中の画像が映る。HDDボタンを押す。

→ ハードディスクに何も記録されていない。

→ テレビの入力端子を確認する（☞24ページ）。

→ テレビを本機に接続している入力（「ビデオ」など）に切り換える。

→ ハイビジョンテレビ専用のコンポーネント入力端子（Y/PB/PR）に本機を接続している。S映像コードまたは映像コードで接続する。

→ プログレッシブ（525p）方式に対応しているテレビでも、セットアップ画面で「その他設定」の「映像入出力設定」の「スキャンセレクト」で「プログレッシブ」を選ぶと画像が乱れることがある。この場合は、「スキャンセレクト」を「インターレース」にする（☞216ページ）。

→ 他機でCPRM対応のDVD-RWディスクに、「1回だけ録画可能」のコピー制御信号を含む画像を録画した部分は自動的にとばされ、再生できない。

画像が乱れる。

→ ディスクに汚れや傷がある。

→ 本機が衝撃や振動を感知した。不安定な場所で使用しない。

→ ハードディスクの特性上、ごくまれに画像が乱れることがある。故障ではない。

→ 本機の映像出力をビデオデッキを経由してテレビに接続していると、一部のDVDプログラムに使用されているコピー制御信号が画質に悪影響をおよぼす可能性がある。本機をテレビに直接接続していても画質に問題が生じる場合は、テレビのS映像入力端子へ接続する（☞25ページ）。

→ プログレッシブ（525p）方式に対応していないテレビとつないでいるときに、セットアップ画面の「その他設定」で「映像入出力設定」の「スキャンセレクト」を「プログレッシブ」にしている。この場合、本機後面のスキャンセレクトスイッチを「インターレース」にする（☞236ページ）。

→ プログレッシブ（525p）方式に対応しているテレビでも、セットアップ画面で「その他設定」の「映像入出力設定」の「スキャンセレクト」で「プログレッシブ」を選ぶと画像が乱れることがある。この場合は、「スキャンセレクト」を「インターレース」にする（☞216ページ）。

本機で受信しているテレビ放送が映らない。

→ アンテナやテレビを正しくつなぐ（☞19ページ）。

→ 本機の出力端子とテレビの入力端子を映像・音声コードで正しくつなぐ（☞24ページ）。

→ 視聴している放送局の番組放送時間が終了している。

→ セットアップ画面で「かんたん初期設定」を選び、かんたん初期設定をやり直す（☞34ページ）。

→ セットアップ画面の「地上波設定」の「手動チャンネル設定」で、チャンネルを合わせる（☞209ページ）。

→ 外部入力になっている（本体の表示窓に「L1」、「L2」、または「DV」が表示されている）。チャンネル＋/－ボタンを押して、テレビのチャンネルを表示させる。

本機で受信しているテレビ放送の画像が汚い。

→ 電波が弱い。別売りアンテナブースターで電波を増幅する。

→ アンテナの向きを調整する。

→ セットアップ画面の「地上波設定」の「チャンネル微調整」で画像を手動微調整する（☞209ページ）。

→ 本機とテレビを離して設置する。

→ 本機から離してアンテナ線をたばねる。

テレビのチャンネルを変えられない。

→ テレビを「テレビ」の入力に切り換える。

→ アンテナ線を正しく接続する（☞19ページ）。

本機の入力端子につないだ機器の画像が映らない。

→ 入力切換ボタンを押して、入力1端子につないでいるときは「L1」を、LINE-2 IN端子につないでいるときは「L2」を、デジタルビデオカメラ用 i.LINK 端子につないでいるときは「DV」を本体の表示窓に出す。

→ S映像端子を使って本機の入力1端子につないだ場合、セットアップ画面で「その他設定」の「映像入力1設定」を「S映像」にする（☞215ページ）。

	→ 標準の映像信号がない場合は、画像が映らないことがある。
本機につないだ他機で再生・受信している画像がゆがむ。	→ DVDプレーヤーやビデオデッキなどで再生しているソフトや、別売りのチューナーなどで受信している信号に、著作権保護のための信号が含まれている。プレーヤーやチューナーなどの機器を本機からはずして、テレビに直接つなぐ。
セットアップ画面で「その他設定」の「映像入出力設定」の「テレビ画面サイズ」で設定した画像の形で再生できない。	→ 画像の形が固定されているディスクを再生している。

音声

音が出ない。	→ ディスクに汚れや傷がある。 → 接続コードのプラグがしっかり差し込まれているか確認する。 → アンプの入力端子を確認する。 → アンプの入力切換で本機の音声が出るようにしていない。 → 一時停止、スロー再生になっている。 → 早送りまたは早戻しになっている。 → DVDの音声が出ないときは、セットアップ画面の「DVD設定」の「DVD音声出力設定」で「ドルビーデジタル」を「切」にして確認する（☞213ページ）。
2つの音が混ざって聞こえる。	→ 音声切換ボタンを押す。
ステレオ放送または二カ国語放送を録画したタイトルの音声が切り換えられない。	→ 映像・音声コードを正しくつなぐ。 → 録画した画像の音声は切り換えられない。 → 電波が弱いためモノラルまたは主音声だけで録画されていた。アンテナの向きを調整するか、別売りのアンテナブースターで電波を増幅する。
雑音が多い。	→ ディスクに汚れ、傷がある。 → CDのDTS音声を再生しているとき、出力1または2の音声端子から極端に大きな雑音が出る（☞27ページ）。
二カ国語の音声が切り換えられない。	→ ステレオモードで録画されたディスクを再生している。外部入力（L1、L2、またはDV）のときは、録画する前にセットアップ画面で「その他設定」の「音声入力設定」の「外部入力音声」を「二カ国語」にする（☞217ページ）。

再生

再生が始まらない。	→ ディスクが入っていない。 → 録画されていないディスクが入っている。 → ディスクが裏返しに入っている。再生面を下にする。 → ディスクが斜めにずれて入っている。 → CD-ROMやビデオCDなどの再生できないディスクを入れている（☞14ページ）。 → 本機で再生できない地域番号のDVDを入れている（☞14ページ）。 → 結露している。ディスクを取り出して、電源を入れたままの状態で、約30分放置し、再び電源を入れ直してから再生する（☞222ページ）。 → 他機でCPRM対応のDVD-RWディスクに、「1回だけ録画可能」のコピー制御信号を含む画像を録画した部分は自動的にとばされ、再生できない。
再生が最初から始まらない。	→ プログラム、リピート、シャッフル、またはA-Bリピート再生になっている（☞108、131ページ）。 → リジューム再生になっている。停止中に、本体またはリモコンの停止■ボタンを押してから再生を始める（☞105、122ページ）。 → 自動的にタイトルメニュー、DVDメニューが表示されるディスクを入れている。
再生が自動的に始まる。	→ 自動的に再生が始まるDVDを入れている。 → ディスクトレイを手で押してトレイを閉めた。本体の⏏（開/閉）ボタンまたはリモコンの開/閉⏏ボタンを押してトレイを閉める。
再生が自動的に止まる。	→ ディスクによってはオートポーズ信号が記録されているものがある。このようなディスクを再生すると、オートポーズ信号のところで自動的に再生が止まる。

その他

次のページにつづく

故障かな？と思ったら（つづき）

停止、早送り、早戻し、スロー、リピート再生、プログラム再生などの操作ができない。	→ 操作を禁止しているディスクを再生している。ディスクに付属の説明書もあわせて見る。
音声言語を変更できない。	→ 再生しているDVDに複数の音声言語が記録されていない。 → 音声言語の切り換えを禁止しているDVDを再生している。
字幕を変更できない。	→ 再生しているDVDに複数の字幕が記録されていない。 → 字幕の変更を禁止しているDVDを再生している。
字幕を消すことができない。	→ 字幕表示を消すことを禁止しているDVDを再生している。
アングルを変更して見ることができない。	→ 再生しているDVDに複数のアングルが記録されていない。 → アングルマークが表示されていない場面で、アングルを切り換えている（☞126ページ）。 → アングルの変更を禁止しているDVDを再生している。

録画・予約・編集

録画●ボタンを押すと、メッセージが出る。	→ ハードディスクに録画されているタイトル数が200タイトルになっている。不要なタイトルを消去する（☞147、148ページ）。 → 設定されている録画予約の数が40になっている。不要な予約を消去する（☞96ページ）。 → ハードディスクの残量がなくなった。不要なタイトルや予約を消去する（☞96、147、148ページ）。 → ハードディスクが録画できない状態になっている。
裏番組録画中、テレビでチャンネルを変えられない。	→ テレビを「テレビ」の入力に切り換える。
予約したのに録画されていない。	→ 予約待機中に1時間以上の停電があり、時計が止まった。時計を合わせ直す（☞56ページ）。 → 予約待機中に1時間以上の停電があり、予約情報が消去された。 → 予約したあとで、予約したチャンネルをとばした（☞52ページ）。 → ハードディスクの残量がなくなった。あらかじめ不要なタイトルや予約を消去する（☞96、147、148ページ）。 → 本機が衝撃や振動を感知した。不安定な場所で使用しない。 → 同じ時間帯に別の予約が入った。あとから設定した予約が常に優先される。 → 予約の開始時刻に録画や編集、ダビング、インターネットや“メモリースティック”の使用、設定の実行、2画面表示など、予約録画に影響のある操作を行っていた。 → コピー制御信号が含まれている画像を録画しようとしていた。 → ハードディスクに録画されているタイトル数が200タイトルになっている。不要なタイトルを消去する（☞147、148ページ）。
予約した内容が途中で切れている。	→ 予約録画中に停電が起きて電源が切れた。1時間以内に停電が回復すれば時計は止まらず、回復時から終了時刻まで録画される。1時間以上の停電で時計が止まったときは、時計を合わせ直す（☞56ページ）。 → プロ野球中継など前の番組が延長された。 → ハードディスクの残量がなくなった。あらかじめ不要なタイトルや予約を消去する（☞96、147、148ページ）。 → 本機が衝撃や振動を感知した。不安定な場所で使用しない。 → 電波が弱い。アンテナの向きを調整するか、別売りのアンテナブースターで電波を増幅する。 → 他の予約と重なっており、優先順位が低かった（☞100ページ）。優先順位の高い予約録画が始まったため録画が終了した。

予約した内容が途中から始まっている。	→ 予約録画が始まる前に停電があり、回復時から録画が始まった。 → 他の予約と重なっており、優先順位が低かった（☞100ページ）。優先順位の高い予約録画が終わってから録画が始まった。
録画したタイトルが消去されている。	→ セットアップ画面で「HDD設定」の「自動消去」が「入」に設定されている。日付の古い順にタイトルが自動的に消去される。
本機の入力端子につないだ他機からの画像が録画されていない。	→ 録画時間に他機の電源が切れていた。チューナーなどで録画予約機能がある場合は、録画予約の設定をする。録画予約機能がない場合は、チューナーの電源を入れたままにする。
録画が途中で終わっている。	→ ハードディスクの残量がなくなった。あらかじめ不要なタイトルや予約を消去する（☞96、147、148ページ）。 → 本機が衝撃や振動を感知した。不安定な場所で使用しない。 → 電波が弱い。アンテナの向きを調整するか、別売りのアンテナブースターで電波を増幅する。 → 録画の途中で受信状態が極端に悪くなると、録画が最後まで行われないことがある。
録画したタイトルの途中に、録画されていない部分がある。	→ 録画中にDVDを再生したときに、DVDの状態が悪いと録画した画像に影響が出ることがある。

ネット番組ガイド（番組表）

ネット番組ガイド（番組表）が表示されない。	→ 本機をネットワーク回線につないでいない。正しく接続されているか確認する（☞28ページ）。 → インターネット設定をしていない。セットアップ画面で「インターネット設定」の「IP確認」で正しく設定されているか確認する（☞65ページ）。 → ブラウザの設定をしていない（☞197ページ）。 → サーバーメンテナンスなどのサービス上の理由で表示できない。しばらくたってからもう一度表示し直す。 → 日付や時刻が正しく設定されていない（☞56ページ）。 → 間違った地域名が設定されている。設定画面の「地上波受信地域設定」で、正しい地域名を設定し直す（☞41、95ページ）。 → ブラウザの「ブラウザ設定」で、「Cookieの許可」を「する」、「文字コード」を「自動選択」、「JavaScriptの許可」を「する」に設定する。異なる設定をすると、正常に動作しないことがある。 → 電源を切ってから、もう一度電源を入れ直し、WEBボタンを押す。
表示されない放送局がある。	→ 間違った地域名が設定されている。設定画面の「地上波受信地域設定」で、正しい地域名を設定し直す（☞41、95ページ）。
番組表に表示されない番組がある。	→ ネット番組ガイド（番組表）には、短い番組（5分間の番組など）は表示されないことがある（☞95ページ）。
番組表が正常に動かない。	→ ブラウザの「ブラウザ設定」で、「Cookieの許可」を「する」、「文字コード」を「自動選択」、「JavaScriptの許可」を「する」に設定する。異なる設定をすると、正常に動作しないことがある。

チューナーからの録画

シンクロ録画予約したのに録画されていない。	→ チューナーの電源を切り忘れた。チューナーの電源を切って本機をシンクロ録画予約待機にする（☞102ページ）。 → 本機の録画や予約と重なっていた。
シンクロ録画予約した内容が途中で切れている。	→ 本機とつないだチューナー側の予約が本機の予約と重なっている（☞103ページ）。 → シンクロ録画中に停電が起きて電源が切れた。
チューナーの電源を入れると、本機が自動的に録画を始めてしまう。	→ シンクロ録画機能が働いている。チューナーの電源を切ってから、本体のSYNCHRO RECボタンを3秒以上押す。

次のページにつづく

故障かな？と思ったら（つづき）

表示

症状	対処
メニューや設定画面表示が画面に出ない。	→ テレビを本機が接続した入力（「ビデオ」など）に切り換える。
本体に「－：－－」表示が点灯している。	→ 時計を合わせる（☞56ページ）。 → 1時間以上の停電で時計が止まっている。時計を合わせ直す（☞56ページ）。
本体のRECランプが点滅する。	→ ハードディスクの残量がなくなった。不要なタイトルを消去する。
本体のSYNCHRO RECランプが、シンクロ録画予約待機中に消えている。	→ ハードディスクの残量がないか、録画されているタイトル数が200タイトルになっている。

リモコン

症状	対処
リモコンが働かない。	→ 乾電池が消耗している。 → 乾電池が入っていない。 → 乾電池を交換すると、リモコンのテレビメーカー設定はお買い上げ時の設定に戻る。リモコンでテレビのメーカー番号を合わせ直す。 → 本体の電源を入れる。 → リモコンを本体に向けて操作する。
リモコンの数字ボタンでチャンネルを選ぶことができない。	→ チャンネルは、チャンネル＋/－ボタンで選ぶ。数字ボタンは日時設定予約をするときに使う。
リモコンの決定ボタンが働かない。	→ 液晶内モード選択が選ばれている。↑/↓/←/→のいずれかを押し、液晶内モード選択を解除する。

カモン！マイキャスターサービス

症状	対処
WEBボタンを押しても「カモン！マイキャスター」が表示されない。	→ 日付や時刻が正しく設定されていない（☞56ページ）。 → 本機をネットワーク回線に正しくつないでいない。正しく接続されているか確認する（☞28ページ）。 → インターネット設定をしていない。 セットアップ画面で「インターネット設定」の「IP確認」で正しく設定されているか確認する（☞65ページ）。 → ブラウザの設定をしていない（☞197ページ）。 → ブラウザの「ブラウザ設定」で、「Cookieの許可」を「する」、「文字コード」を「自動選択」、「JavaScriptの許可」を「する」に設定する。異なる設定をすると、正常に動作しないことがある。 → サーバーメンテナンスなどのサービス上の理由でアクセスできない。しばらくたってからもう一度アクセスし直す。 → ご使用の回線の状況によって接続できないことがある。 → 電源を切ってから、もう一度電源を入れ直し、WEBボタンを押す。
@録画予約ができない。	→ 日付や時刻が正しく設定されていない（☞56ページ）。 → 本機をネットワーク回線に正しくつないでいない。正しく接続されているか確認する（☞28ページ）。 → インターネット設定をしていない。 セットアップ画面で「インターネット設定」の「IP確認」で正しく設定されているか確認する（☞65ページ）。 → 「カモン！マイキャスター」で、@録画予約の自動センター接続が「OFF」に設定されている。 → パソコンでユーザー登録したあとに、画面の指示どおりに本機で「カモン！マイキャスター」を表示して、手動接続していない。 → ブラウザの「ブラウザ設定」で、「Cookieの許可」を「する」、「文字コード」を「自動選択」、「JavaScriptの許可」を「する」に設定する。異なる設定をすると、正常に動作しないことがある。

正常に動作しない。	→ 静電気などの影響で正常に動作しなくなったときは、本体の電源スイッチを押して電源を切り、再び電源を入れる。
リモコンまたは本体の↑/↓ボタンを押したときの動きが遅い。	→ 本機内部で別のソフトウェアが動作しているときに、動きが遅くなることがある。
チャンネルを切り換えたとき画像が出るまで時間がかかる。	→ かんたん初期設定を行ったあとで初めてチャンネルを映すときは、画像が出るまで時間がかかる。 → 電源コードを差し直したときは、画像が出るまで時間がかかる。
" メモリースティック "を本機に入れても動作しない。	→ " メモリースティック "内のデータが壊れている。" メモリースティック "を抜いて電源を切る。それでも電源が切れない場合は、本体の I/⏻（電源）ボタンを5秒以上押して電源を切り、再び電源を入れて、立ち上げる。
インターネットを見ているときに白い画面が表示された。	→ 続けてインターネットを使う場合は、WEBボタンを押す。ネット番組ガイドを使う場合は、番組表ボタンを押す。 → 本機でテレビを見る場合、またはハードディスクを使う場合は、HDDボタンを押す。 → DVDやCDを使う場合は、DVDボタンを押す。 → " メモリースティック "を使う場合は、MEMORY STICKボタンを押す。
本機が動作しない。	→ 画面に警告メッセージが出ているときは、メッセージにしたがう。 → 画面に警告メッセージが出ていないときは、本体の I/⏻（電源）ボタンを5秒以上押す。それでも反応がないときは、本体前面のRESETボタンを押す（自動的に再起動します）。RESETボタンを押すと、本機の時計が止まることがあるので時計を合わせ直す。

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- 本体後面に貼られている黒いシールをはがすと、「開封済」の跡が残ります。修理ご依頼時に「開封済」の跡が確認されますと、保証期間内でも有料修理となりますので、シールをはがさないでください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックとご相談を

「故障かな？と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかを点検してください。症状が改善されないときは、お客様ご相談センターへご相談ください（☞ 裏表紙）。
ご相談になるときは、次のことをお知らせください。
●型名：NDR-XR1
●故障の状態：できるだけ詳しく
●購入年月日：

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではネットワークデジタルレコーダーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、お客様ご相談センターにご相談ください。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

修理について（ハードディスク）

修理（ハードディスクの交換を含む）の際にハードディスクの初期化が必要な場合は、弊社の判断で初期化を行いますのでご了承ください（著作権法上の著作物に該当するデータが見つかった場合も同様です）。

主な仕様

システム

形式	ネットワークデジタルレコーダー
信号方式	JEITA標準、NTSCカラー方式
記録可能ディスク	DVD-RW DVD-R
DVD**記録フォーマット**	DVD-VIDEO：ビデオモード
映像サンプリング周波数	13.5MHz
映像方式	MPEG2
録音方式	Dolby Digital（48kHz）

記録時間（DVD**は**4.7GB**ディスクの使用時）**

ハードディスク	HQ：約15時間 SP：約30時間 EP：約60時間 SLP：約90時間
DVD-RW DVD-R	HQ：約1時間 SP：約2時間 EP：約4時間 SLP：約6時間

[チューナー]

受信チャンネル	VHF：1～12チャンネル UHF：13～62チャンネル CATV：C13～C38チャンネル BS：1、3、5、7、(9)*、11、13、15チャンネル * アナログのハイビジョン放送は受信できません。

[タイマー]

プログラム数	1か月 40プログラム
時計方式	クォーツロック、12時間デジタル表示
停電補償時間	約1時間

[ブラウザ]

HTML 4.0
SSL 2.0/3.0
JavaScript 1.4
クッキー
文字コード：EUC、シフトJIS、ISO2022JP
イメージファイル：GIF、JPEG

音声特性

周波数特性	DVD VIDEO（PCM 96kHz再生時）：2Hz～44kHz（±1.0dB）* DVD VIDEO（PCM 48kHz再生時）：2Hz～22kHz（±0.5dB）* CD：2Hz～20kHz（±0.5dB）*
信号対雑音比（S/N**比**）	DVD VIDEO/CD：115dB*
全高調波ひずみ率	DVD VIDEO/CD：0.003%*
ダイナミックレンジ	DVD VIDEO：103dB*

*JEITA（電子情報技術産業協会）の規格による測定値です。

入出力端子

アンテナ入出力	VHF/UHF1軸、75ΩF型コネクター BS-IF：75ΩF型コネクター （コンバーター用電源出力DC15V最大4W）、 （芯線側+、自動/入/切メニュー切り換え）、 （本体電源スイッチと非連動）
映像入力	入力1/入力2（フロント）の2系統、ピンジャック、 1Vp-p（75Ω不平衡）
映像出力	出力1/出力2の2系統、ピンジャック、 1Vp-p（75Ω不平衡）
S**映像入力**	入力1/入力2（フロント）の2系統、4ピンミニDIN、 Y=1Vp-p（75Ω不平衡） C=0.286Vp-p（75Ω不平衡）
S**映像出力**（S1）	出力1/出力2の2系統、4ピンミニDIN、 Y=1Vp-p（75Ω不平衡） C=0.286Vp-p（75Ω不平衡）
音声入力	入力1/入力2（フロント）の2系統、ピンジャック（左、右） 入力レベル：2Vrms （入力インピーダンス：22kΩ以上）
音声出力	出力1/出力2の2系統、ピンジャック 出力レベル：2Vrms （1kHz 0dB、負荷インピーダンス：10kΩ）
デジタル音声出力	光：角型光ジャック1系統
コンポーネント映像出力	
D端子（D1/D2）	Y：1Vp-p（75Ω不平衡）、 PB/CB：0.7Vp-p（75Ω不平衡）、 PR/CR：0.7Vp-p（75Ω不平衡）
DV**入力**	i.LINK 4ピン S100 DV-Camcorder 1系統（フロント）
検波入力	ピンジャック、75Ω、0.67Vp-p
検波出力	ピンジャック、75Ω、0.67Vp-p
ビットストリーム入力	ピンジャック、75Ω、0.5Vp-p
ビットストリーム出力	ピンジャック、75Ω、0.5Vp-p
USB	Ver1.1 1系統
NETWORK	Ethernet（10BASE-T/100BASE-TX、オートセンス）

電源部・その他

電源部	AC100V、50/60Hz
消費電力	69W
待機消費電力	1.9W以下（BSアンテナ電源「切」時）
許容動作温度	5℃～ 35℃
許容動作湿度	5%～ 85%（結露のないこと）
最大外形寸法	幅 430×高さ 112×奥行き 390mm （最大突起含む）
本体質量	約 9.1kg
付属リモコン	RMT-N100J 電源：DC 3V 単3形（R6）マンガン乾電池2個付属
ハードディスク容量	80Gバイト
付属品	17ページ参照

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

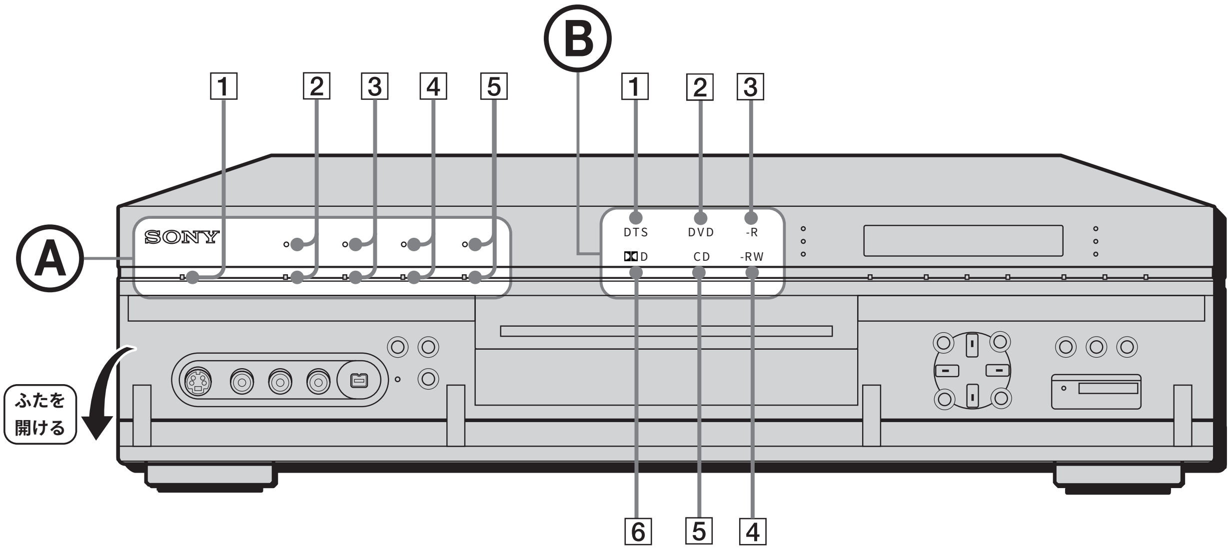
各部の名前とはたらき

各部の詳しい説明は（　）内のページをご覧ください。

本体

本体のボタンはリモコンの同じ名前のボタン（リモコンは日本語表記）と同じ働きをします。
＊のボタンには凸（突起）がついています（CHANNEL＋/－ボタンは「＋」のみ）。操作の目印としてお使いください。

前面



A

1 **I/⏻（電源）ボタン**
本機の電源を入/切します。

2 HDD（ハードディスク）**ボタン/ランプ**
ハードディスクの機能を使います。

3 DVD**ボタン/ランプ**
DVDの機能を使います。

4 MEMORY STICK（メモリースティック）**ボタン/ランプ**（179）
“メモリースティック”の機能を使います。

5 WEB（ウェブ）**ボタン/ランプ**（185）
インターネットの機能を使います。

B

1 DTS**ランプ**（213）
DTS音声の再生中に点灯します。

2 DVD**ランプ**
DVDディスクが入っているときに点灯します。

3 -R**ランプ**
DVD-Rディスクが入っているときに点灯します。

4 -RW**ランプ**
DVD-RWディスクが入っているときに点灯します。

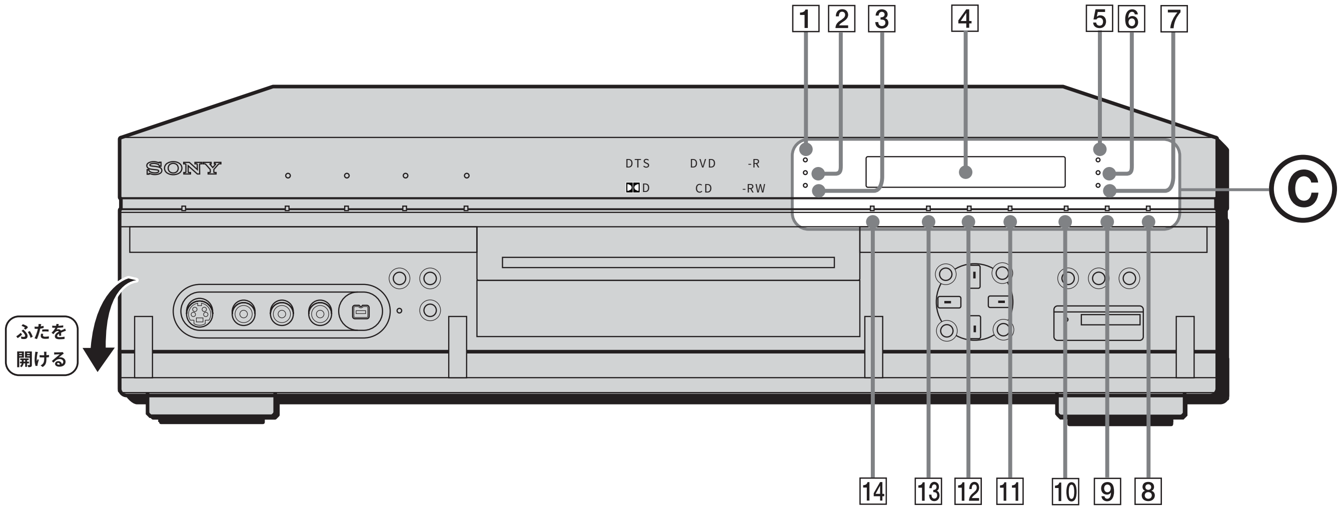
5 CD**ランプ**
音楽用CDディスクが入っているときに点灯します。

6 D **D（ドルビーデジタル）ランプ**（213）
ドルビーデジタル音声の再生中に点灯します。

次のページにつづく

各部の名前とはたらき（つづき）

前面のつづき



Ⓒ

1 **VIDEOランプ**
VIDEOモードのDVDが入っているときに点灯します。DVDへのダビング後に点灯します。

2 **VRランプ**
VRモードのDVDが入っているときに点灯します。

3 **FINALIZEDランプ**
ファイナライズされたVIDEOモードのDVDが入っているときに点灯します。DVDへのダビング後に点灯します。

4 **表示窓**
本機の操作状態や機能を表示します。

5 **REC（録画）ランプ**
録画中に点灯します。

6 **TIMER REC（タイマー録画）ランプ**
予約録画待機中と予約録画中に点灯します。

7 **SYNCHRO REC（シンクロ録画）ランプ**（102）
シンクロ録画待機中とシンクロ録画中に点灯します。

8 **REC STOP ■（録画停止）ボタン**
録画を停止します。

9 **REC PAUSE ❚❚（録画一時停止）ボタン**
録画を一時停止します。

10 **REC ●（録画）ボタン**（85）
録画します。

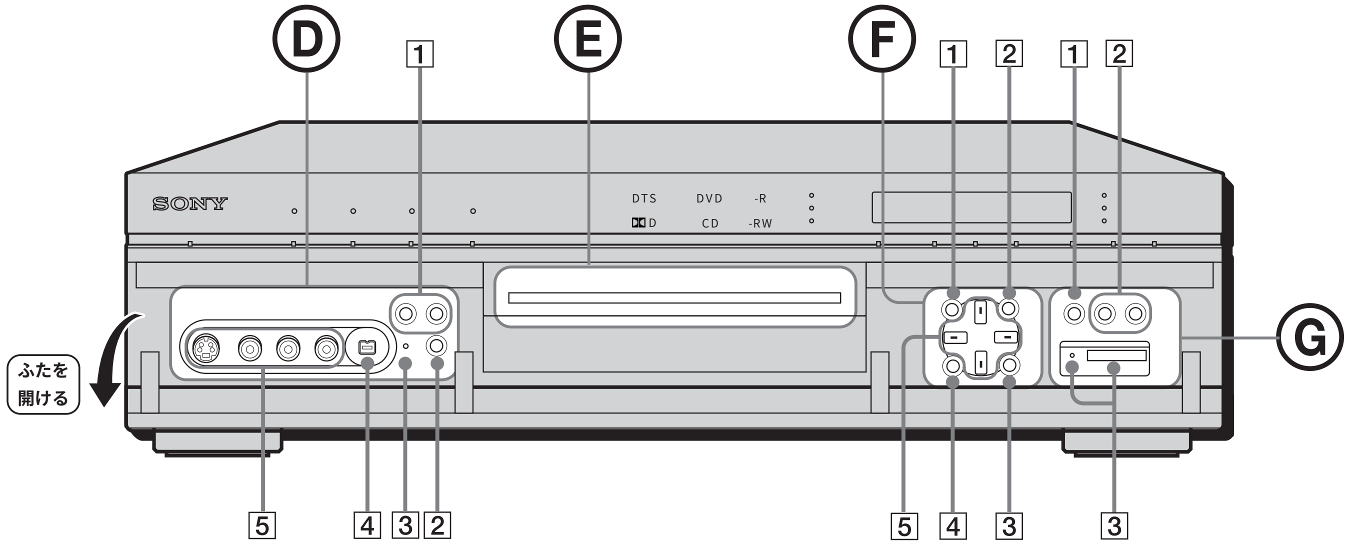
11 **■（停止）ボタン**（105）
再生を停止します。

12 **❚❚（一時停止）ボタン**（105）
再生を一時停止します。

13 **▷（再生）ボタン∗**（105）
再生します。

14 **≏（開/閉）ボタン**
ディスクトレイを開/閉します。

前面のつづき



D

1 CHANNEL＋/－**ボタン**＊
チャンネルを切り換えます。

2 REC MODE（**録画モード**）**ボタン**（84）
録画モードを選びます。

3 RESET**ボタン**（223、228）
リモコンや本体のボタンで操作できなくなったときに本機をリセットします。

4 i（DV-IN）**端子**（71）
デジタルビデオカメラ用i.LINK端子。デジタルビデオカメラから画像や音声を入力します。

5 LINE-2 IN**端子**（69）
外部機器からの画像や音声を入力します。

E

ディスクトレイ
DVDやCDなどのディスクを入れます。

F

1 TOOL**ボタン**（76）
ツールメニューを表示します。

2 SYSTEM MENU**ボタン**（74）
本機の操作の入り口となるシステムメニュー画面を表示します。

3 ENTER**ボタン**
操作を決定します。

4 RETURN**ボタン**
1つ前の画面に戻ります。

5 ↑/↓/←/→**ボタン**
カーソルを動かして項目を選びます。

G

1 SYNCHRO REC（**シンクロ録画**）**ボタン**（102）
本機をシンクロ録画モードにします。

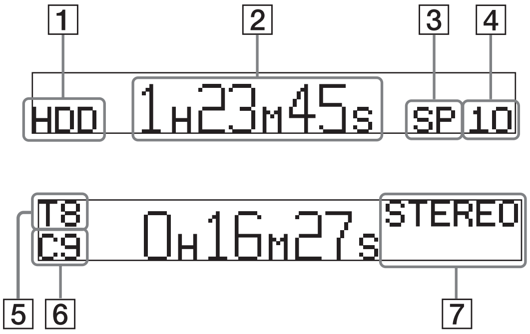
2 ⏮/⏭（**前/次**）**ボタン**（105）
再生中にタイトルやチャプター（ハードディスクおよびDVD）、トラック（CD）を進める、または戻します。

3 MEMORY STICK**スロット/アクセスランプ**（178）
"メモリースティック"を入れます。データの読み込み中に点灯します。

次のページにつづく

各部の名前とはたらき（つづき）

本体表示窓



1 **メディア表示**
使用中のメディアが表示されます。
HDD：ハードディスクの使用時
DVD：DVDビデオ/DVD-RW/DVD-Rディスクの使用時
CD ：CDディスクの使用時

以下も表示されます。
PBII：再生一時停止
RECII：録画一時停止
-X120、-X30、-X10、-X2（早戻し）
X2、X10、X30、X120（早送り）

2 **カウンター、“メモリースティック”、ネットワーク表示**
経過時間が表示されます。「-」が表示されているときは残量時間です。“メモリースティック”を使用しているときは「MEMORY STICK」と表示されます。インターネットを使用しているときは、「NETWORK」と表示されます。

3 **録画モード表示**
録画モードボタンを押すたびに以下のように録画モードが切り換わります。

HQ → SP → EP → SLP

4 **チャンネル表示**
チャンネル＋/－ボタンを押すたびに表示が切り換わります。

地上波チャンネル → BSチャンネル → 入力1（L1）→ 入力2（L2）→ DV → 地上波チャンネル

5 **タイトル番号表示**
DVD再生時に表示されます。

6 **チャプター番号表示**
DVD再生時に表示されます。CD再生時には「T」（トラック番号）と表示されます。

7 **各種情報表示**
STEREO：ステレオ（「L」と「R」の切り換えもできます）
MAIN：主音声
SUB：副音声
MAIN/SUB：主・副音声
A：Aモード（BS放送受信時。FM放送とほぼ同じ音質）
B：Bモード（BS放送受信時。Aモードより高音質でCDとほぼ同じ音質）
AモードとBモードは、番組内容に応じて放送局側が使い分けて送信する音声を自動的に判別して受信するため、音声切換ボタンなどで切り換えることはできません。

REPEAT：繰り返し再生
PROGRAM：プログラム再生
SHUFFLE：シャッフル再生
また、その他の情報も表示されます。

本体表示窓の表示を切り換えるには

時間表示ボタンを押すたびに、以下のように表示が切り換わります。
セットアップ画面の「その他設定」で「映像入出力設定」の「自動画面表示」を「切」にしているときは（☞215ページ）、時間表示ボタンを押しても、表示は切り換わりません。

- **ハードディスクへの録画中、待機中**

  録画の経過時間、録画モード、チャンネル

- **ハードディスクの再生中**

  タイトルの経過時間、録画モード
  ↓
  タイトルの残り時間、録画モード

- DVD/CD**の待機中**

  タイトル数、ディスクの種類

- DVD**の再生中**

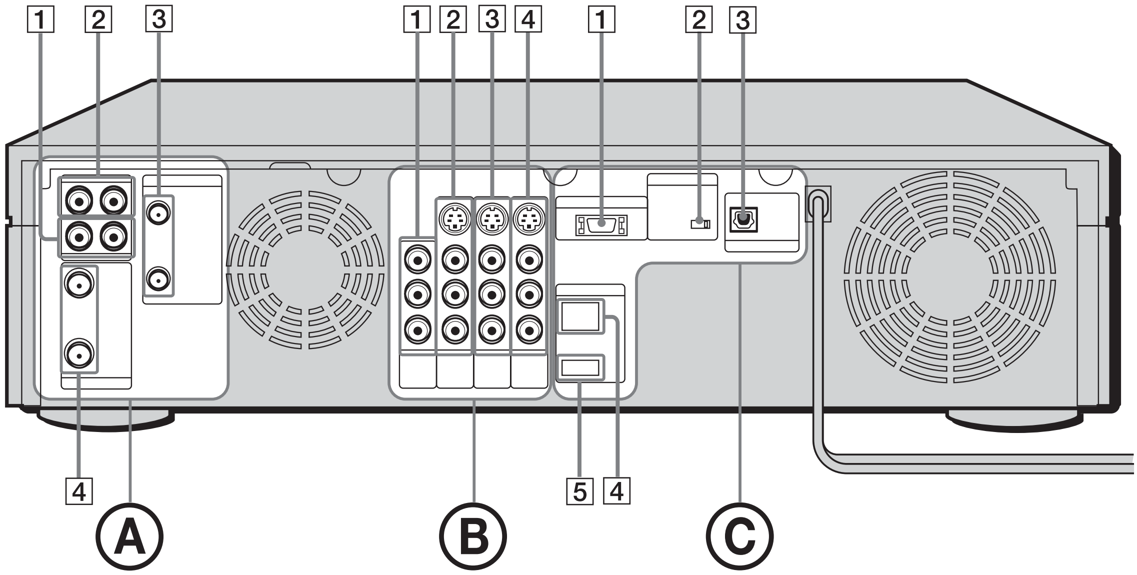
  タイトルの経過時間
  ↓
  タイトル番号、タイトルの残り時間
  ↓
  チャプター番号、チャプターの経過時間
  ↓
  チャプター番号、チャプターの残り時間

- CD**使用時**

  トラック番号、トラックの経過時間
  ↓
  トラック番号、トラックの残り時間
  ↓
  トラック番号、ディスクの経過時間
  ↓
  トラック番号、ディスクの残り時間

次のページにつづく

後面



A

1. **検波入出力端子**（68）
WOWOWを見るためにBSデコーダーにつなぎます。
2. **ビットストリーム入出力端子**（68）
WOWOWを見るためにBSデコーダーにつなぎます。
3. BS**入出力端子**（23）
BS放送を見るためにアンテナとチューナーをつなぎます。
4. VHF/UHF**入出力端子**（19）
VHF/UHF放送を見るためにアンテナとテレビにつなぎます。

B

1. **デコーダー入力端子**（68）
BSデコーダーの出力端子とつなぎます。映像と音声を本機に入力します。
2. **入力**1**端子**（66）
ビデオなどの他機の出力端子とつなぎます。映像と音声を本機に入力します。
3. **出力**1**端子**（24、25、27）
テレビなどの他機の入力端子とつなぎます。映像と音声を他機へ出力します。
4. **出力**2**端子**（24、25、27）
テレビなどの他機の入力端子とつなぎます。映像と音声を他機へ出力します。

C

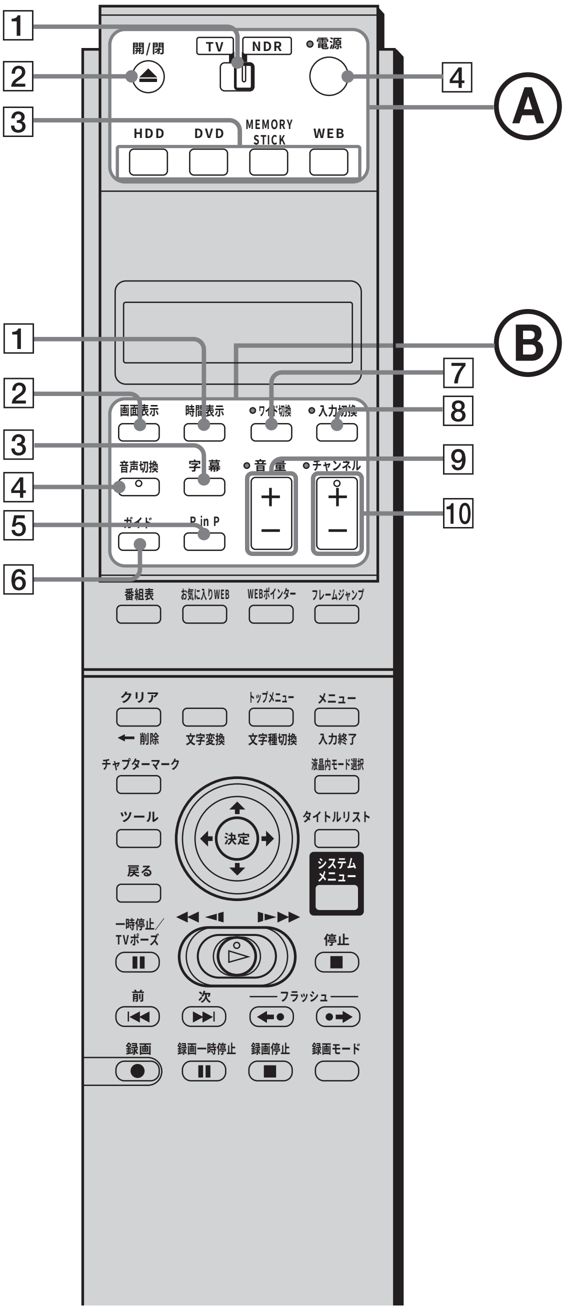
1. D1/D2**映像出力端子**（25）
テレビなどの他機のD映像入力端子とつなぎます。高画質の映像を他機へ出力します。
2. **スキャンセレクトスイッチ**（26）
D出力端子からの映像の出力方式を切り換えます。セレクタブルに合わせると、システムメニュー画面の「セットアップ」から映像出力方式を切り換えられます。
3. **デジタル音声出力端子（光）**（27）
AVアンプなどの光音声入力端子につなぎます。
4. NETWORK（ネットワーク）**端子**（32）
10BASE-T/100BASE-T対応のイーサネット端子。ADSLやケーブルテレビインターネット、FTTHの常時接続回線とつなぎます。
5. USB**端子***
将来の機能拡張時につなぎます。

* 2003年3月現在、動作を保証する機器はありません。

リモコン

ふたを閉じたとき

リモコンのボタンは本体の同じ名前のボタン（本体は英語表記）と同じ働きをします。
＊のボタンには凸（突起）がついています（チャンネル＋/－ボタンは「＋」のみ）。操作の目印としてお使いください。



A

1 TV/NDR**スイッチ**（61）
「NDR」に合わせるとリモコンで本機（NDR）の操作をします。「TV」に合わせるとテレビの操作をします。

2 **開/閉⏏ボタン**
ディスクトレイを開/閉します。

3 HDD/DVD/MEMORY STICK（メモリースティック）/WEB（ウェブ）**ボタン**
再生や録画などをするメディアを切り換えます。

4 **電源ボタン**
本機の電源を入/切します。

B

1 **時間表示ボタン**（87）
再生経過時間や残り時間、ハードディスクの残量などを表示します。

2 **画面表示ボタン**（121）
番組名や音声情報などを表示します。

3 **字幕ボタン**（127）
字幕を表示したり、字幕の言語を切り換えます。

4 **音声切換ボタン＊**（128）
音声の言語やステレオ、モノラルなどを切り換えます。

5 P in P（ピー イン ピー）**ボタン**（117）
テレビ画面に2つの画面（親・子）を表示します。

6 **ガイドボタン**（13）
クイックガイドを出したり、閉じたりします。

7 **ワイド切換ボタン**（62）
テレビのワイドモードを切り換えます。

8 **入力切換ボタン**
本機またはテレビの入力を切り換えます。

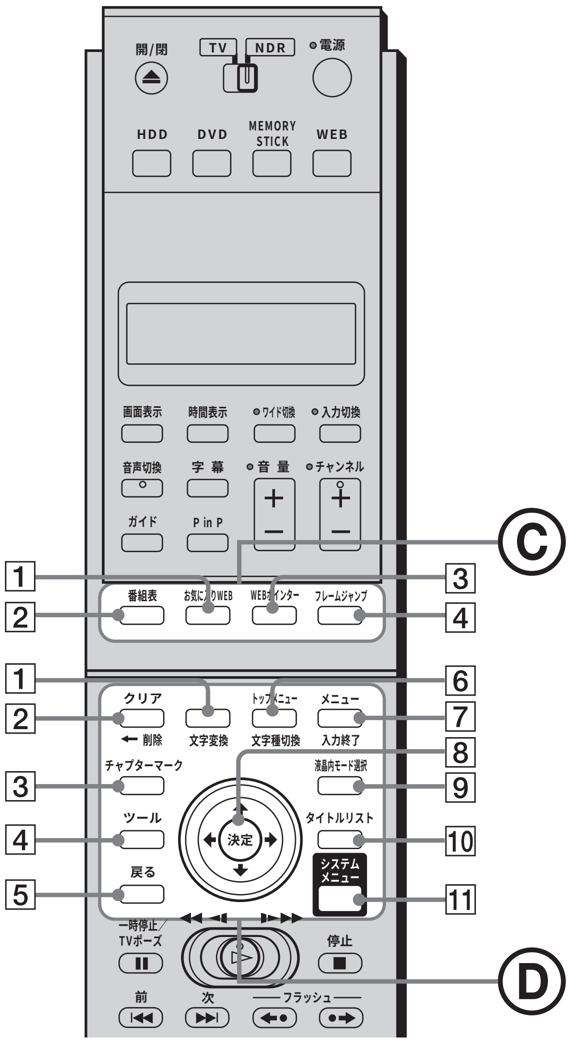
9 **音量＋/－ボタン**
テレビの音量を調整します。

10 **チャンネル＋/－ボタン＊**
本機またはテレビのチャンネルを切り換えます。

次のページにつづく

各部の名前とはたらき（つづき）

リモコンのつづき



C

1 **お気に入りWEBボタン**（191）
登録してあるお気に入りのサイトをサムネイル（小さな画面イメージ）で表示します。

2 **番組表ボタン**（93）
ブラウザが起動し、ネット番組ガイド（番組表）を表示します。

3 **WEBポインターボタン**（188）
ブラウザ上で↑/↓/←/→/決定ボタンを使ってカーソルが好きな方向に動くように切り換えます。

4 **フレームジャンプボタン**（189）
ブラウザ上でフレームを移動します。

D

1 **文字変換ボタン**（78）
タイトル名などの入力時に、入力した文字を漢字に変換します。

2 **クリア/←削除ボタン**（53、78）
入力内容を削除します。文字入力時は入力した文字を1文字ずつ削除します。

3 **チャプターマークボタン**（153）
ハードディスクでの録画中や再生中、または編集時にチャプターの区切り（チャプターマーク）をつけます。

4 **ツールボタン**（76）
ツールメニューを表示します。

5 **戻るボタン**
1つ前の画面に戻ります。

6 **トップメニュー/文字種切換ボタン**（123、78）
DVD再生時はタイトルのメニューを表示します。
文字入力時は、文字の種類（かな、英数字、記号）を切り換えます。

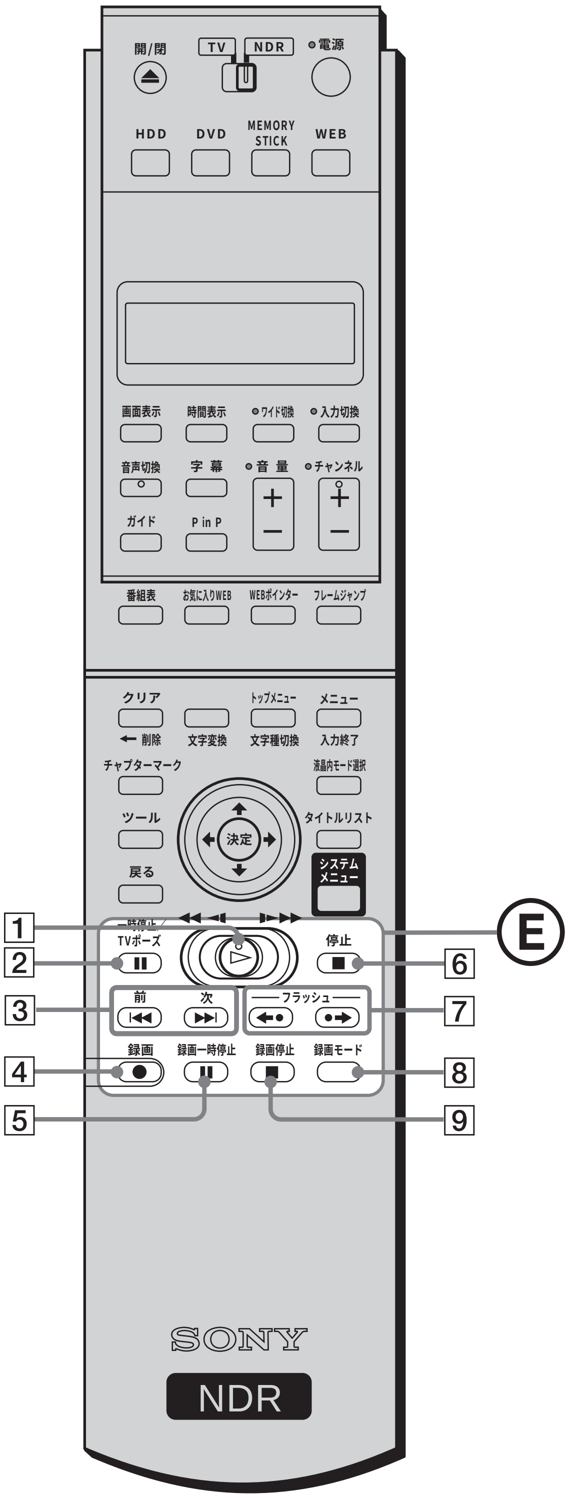
7 **メニュー/入力終了ボタン**（123、78）
DVD再生時は、DVD独自のメニューを表示します。
文字入力時は、文字の入力を終了します。

8 **↑/↓/←/→/決定ボタン**
カーソルを動かして項目を選んだり、操作を決定します。

9 **液晶内モード選択ボタン**（126、133）
「REPEAT」や「SHUFFLE」、「ANGLE」など、リモコンの表示窓で行う操作を選びます。

10 **タイトルリストボタン**（106）
ハードディスクに録画した画像のタイトルリストを表示します。

11 **システムメニューボタン**（74）
本機の操作の入り口となるシステムメニュー画面を表示します。



E

1 **▷（再生）/◀◀ ◀I / I▶ ▶▶（早戻し/早送り/スロー/コマ送り）ボタン＊**（105、110）
早送りや早戻し、スロー再生、コマ送り再生をします。真ん中を押すと再生します。

2 **一時停止/TVポーズ❚❚ボタン**（105、116）
タイトルの再生や見ている番組を一時停止します。

3 **前I◀◀/次▶▶Iボタン**（105）
再生時にタイトルやチャプターを前に戻す、または次へ進めます。

4 **録画●ボタン**（85）
録画します。

5 **録画一時停止❚❚ボタン**（86）
録画を一時停止します。

6 **停止■ボタン**（105）
再生を停止します。

7 **フラッシュ←●/●→ボタン**（111）
約10秒前/後の場面にとびます。

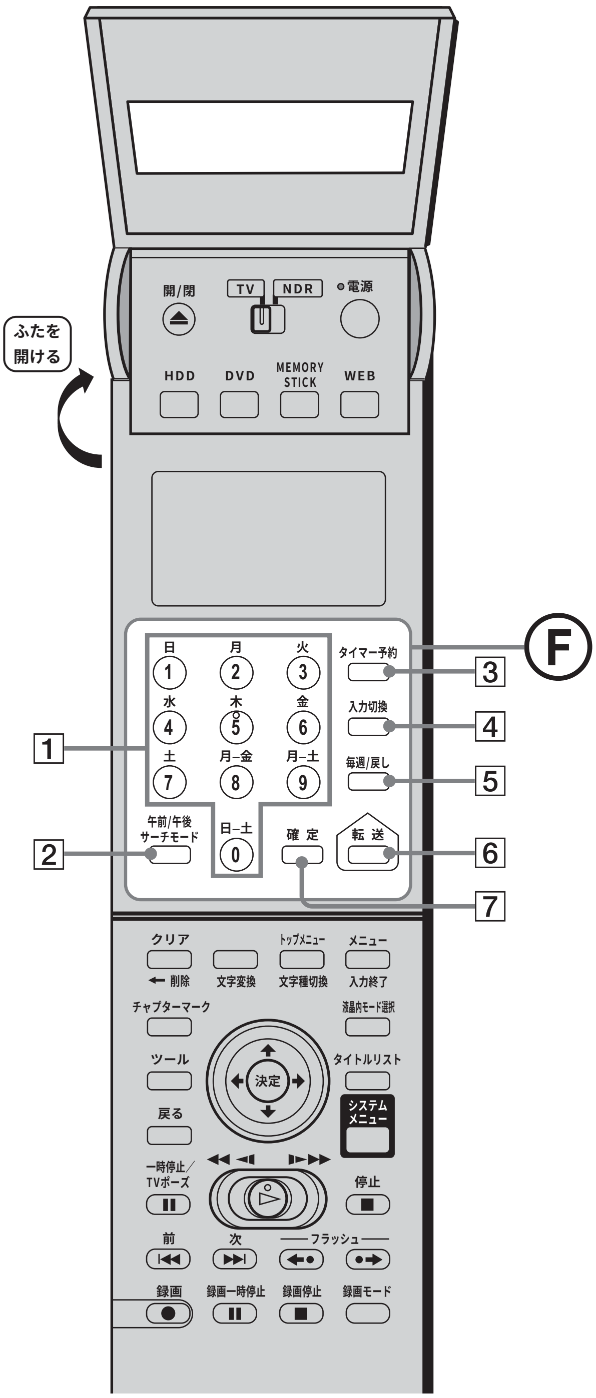
8 **録画モードボタン**（84）
録画モードを選びます。

9 **録画停止■ボタン**（85）
録画を停止します。

各部の名前とはたらき（つづき）

ふたを開けたとき

リモコンのボタンは本体の同じ名前のボタン（本体は英語表記）と同じ働きをします。
＊のボタンには凸（突起）がついています（数字ボタンの「5」のみ）。操作の目印としてお使いください。



F

1 **数字ボタン＊**
日付やチャンネルなどの数字を入力します。または、曜日を選びます。

2 **午前/午後 サーチモードボタン**（91、125）
タイマー予約設定時は午前と午後を切り換えます。サーチモード（場面を探す）時はモードを切り換えます。

3 **タイマー予約ボタン**（91）
リモコンの表示窓でタイマー予約を設定します。

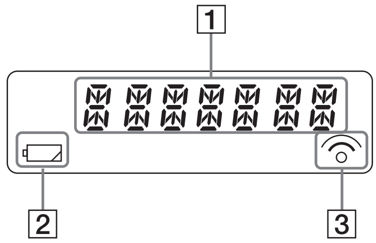
4 **入力切換ボタン**（91）
タイマー予約する入力（BS、入力1、入力2）を切り換えます。

5 **毎週/戻しボタン**（91、92）
毎週予約を設定します。数字入力時は1つ前の数字の入力に戻ります。

6 **転送ボタン**（92）
リモコンの表示窓で設定したタイマー予約を本体に転送します。

7 **確定ボタン**（125）
サーチモード時に選んだモードを決定します。

リモコン表示窓（ふたを閉じたとき）



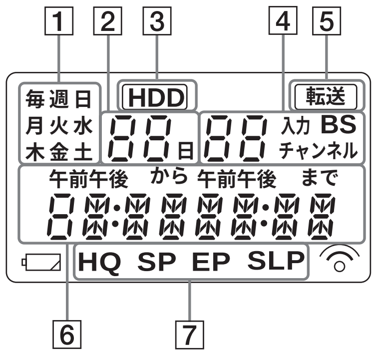
1 **操作表示**（126、133）
液晶内モード選択ボタンを繰り返し押して、リモコンの操作状態を切り換えたときに、以下の項目が表示されます。

→ A-B → REPEAT → SHUFFLE→
→ ANGLE → PROGRAM → LCD

2 **バッテリー表示**（17）
リモコンの電池のバッテリー残量の目安が表示されます。バッテリー残量が少なくなったときのみ表示されます。

3 **送信表示**
リモコンで設定した内容を本体に発信したときに表示されます。

リモコン表示窓（ふたを開けたとき）



1 **曜日表示**（91）
毎週の録画予約をするときに曜日が表示されます。

2 **予約日付表示**（91）
録画予約する日付が表示されます。

3 HDD**表示**
タイマー予約の設定中に表示されます。

4 **チャンネル表示**
録画予約するチャンネルや入力が表示されます。

5 **転送表示**（92）
予約設定の内容を本体に送信するときに表示されます。

6 **予約開始/終了時刻表示**（91）
録画予約する開始時刻と終了時刻が表示されます。

7 **録画モード表示**（91）
録画予約時の録画モードが表示されます。

用語解説

五十音順

ア行

イーサネット
米国のゼロックス社、DEC社、インテル社が共同で開発したローカルエリアネットワーク（LAN）のモデルのひとつ。現在、ローカルエリアネットワークを構成するために広く普及している。

インターネット
コンピューターなどの機器を世界規模でつないでいる通信網。インターネットをとおして情報が行き来し、電子メールの利用やホームページの閲覧などができる。インターネットを使うには、インターネット接続サービスを提供する会社（プロバイダー）との契約が必要となる。

インターレース（飛び越し走査）
画像の1フレーム（コマ）を2つのフィールド画像で半分ずつ表示する方式で、従来のテレビの表示方法。奇数フィールドでは奇数番号の走査線、偶数フィールドでは偶数番号の走査線を交互に表示するようになっている。

カ行

結露（露つき）
暖房を入れて室温が急に上がったときなどに、本機内部に水滴がつくこと。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置する。

コピー制御信号
複製防止機能のこと。著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができない。

サ行

視聴年齢制限
国・地域ごとの規制レベルに合わせて、視聴年齢制限に対応したディスクの再生を制限する、というDVDの機能。制限のしかたはDVDによって異なり、まったく再生のできない場合や過激な場面をとばしたり、別の場面に差し換えて再生する場合などがある。

受信チャンネル
本機が放送局を受信したときのチャンネル。通常は新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されている各放送局の番号と同じ。本機では、チャンネルの設定を行ったときに設定される。

常時接続
インターネットに常につながっている状態のこと。接続時間を気にすることなく、情報のやりとりが行える。

スプリッター
電話線に混在している音声通話とADSLの情報を2つに分けるために使用する。音声通話よりもADSLが使用する周波数帯のほうが高いため、ADSLの情報を分離できる。

タ行

タイトル
ハードディスクやDVDに記録されている画像や曲のいちばん大きな単位。通常は映像ソフトでは映画1作品、音楽ソフトではアルバム1枚（または1曲）にあたる。

ダイナミックレンジ
ダイナミックレンジとは、ディスクに記録されている音声レベルの最大値と最小値の差。デシベル（dB）単位で測定される。圧縮すると最小の信号レベルが上がり、最大の信号レベルが下がる。

地域番号（リージョンコード）
著作権保護を目的に設けられた制度。販売地域によって、DVD機器やDVDディスクには地域番号が割り当てられていて、機器やディスクのパッケージに、それぞれの地域番号が表示されている。機器とディスクの地域番号が一致していると再生できる。ALL表示のあるディスクは、どの機器でも再生できる。なお、地域番号の表示がないDVDでも、地域制限されている場合がある。

チャプター
ハードディスクやDVDに記録されている画像や曲の区切りで、タイトルよりも小さい単位。1つのタイトルはいくつかのチャプターで構成される。チャプターが区切られていないディスクもある。

デジタルCS放送
通信衛星を使ったCS放送の一種。従来のアナログCS放送とは違い、画像や音声をデジタル化することにより、大量の情報を扱うことができる。これにより、多チャンネルの放送を高画質・高音声で楽しむことができる。デジタルCS放送を受信するには、専用のチューナーとアンテナが必要。
CSはCommunication Satellite（コミュニケーション・サテライト）の略。

トラック
DVDやCDに記録されている画像や曲の区切り（1曲分）。

ドルビーデジタル
ドルビーラボラトリーズが開発した音声の圧縮技術。マルチチャンネル・サラウンドに対応している。リアチャンネルはステレオになり、サブウーファーチャンネルは独立して出力される。映画館の立体音響システム「ドルビーデジタル」と同様の高水準のデジタル音声をマルチチャンネルで楽しむことができる。全チャンネルが完全に分離した状態で記録されるのでチャンネル間セパレーションが良く、すべてデジタルで受け渡しされるので劣化しにくいという特長がある。

ナ行

ネット番組ガイド（番組表）
テレビ画面上に表示されるテレビ番組表のこと。本機では、ソニーマーケティング株式会社が運営・提供するWEBサイト「カモン！マイキャスター」にアクセスすることで、番組表を閲覧できる。本機をインターネットに接続していない場合は、番組表を閲覧できない。

ハ行

ハードディスク
パソコンなどに使われている大容量データ記憶装置のひとつ。表面に磁性体を塗った平らな円盤（ディスク）を回転させ、それに磁気ヘッドを近づけてデータを記憶する。磁気ディスクと駆動機構が一体になっているため、非常に高速で読み書きすることができ、データの検索性にすぐれている。

ハブ
LANなどのネットワーク上で、ケーブルを分岐、中継するために使用される機器。ハブを使用することで、より多くの機器をネットワークに接続できる。
ネットワークの中心のサーバからハブを接続して、さらに複数台のパソコンやプリンターなどのネットワークを構成する機器を接続する。

ビットレート
ハードディスクやDVDに圧縮して記録されている画像と音声の、1秒あたりの情報量を示す値。単位は画像の場合Mbps（Mega bits per second）で、1Mbpsは1秒あたりの情報量が1,000,000ビットであることを表す。音声の場合の単位はkbps（kilo bits per second）。この値が大きいほど情報量は多くなるが、必ずしも画質や音質とは直接関係しない。

ビデオ素材
DVDの映像素材には、大きく分けてビデオ素材とフィルム素材があり、このうちビデオ素材はテレビドラマやテレビアニメーションなどのテレビ放送された番組（1秒30フレーム、60フィールド）をDVDに記録したもの。

表示チャンネル
本機で放送局を選ぶときに表示されるチャンネル。変更することもできる。

フィルム素材
DVDの映像素材には、大きく分けてビデオ素材とフィルム素材があり、このうちフィルム素材は映画フィルム（1秒24コマ）をDVDに記録したもの。

ブロードバンド
広域の周波数帯域を使用して、大容量の画像・音声データを高速で送受信できる回線の総称。現在、ブロードバンドといわれるものには、ADSL、CATV、FTTHなどがある。

ブロードバンドルーター
ネットワーク間を中継し、相互のネットワークのプロトコルやアドレスの変換を行う装置を総称してルーターと呼ぶ。ADSLやケーブルテレビでインターネットなどに接続する場合に使用するルーターがブロードバンドルーターである。

プログレッシブ（順次走査）
画像の1フレーム（コマ）を2つのフィールド画像で半分ずつ表示するインターレース方式に対して、1フレームを1つの画像で表示する方法。従来のインターレース方式が1秒を30フレーム（60フィールド）で構成するのに対して、はじめから1秒を60フレームで構成するので高品質な画像を再現できる。

プロバイダー
インターネットへの接続サービスなどを提供する事業者のこと。「インターネットサービスプロバイダー（ISP）」とも言う。

アルファベット順

ADSL
非対称デジタル加入者回線（Asymmetric Digital Subscriber Line）の略。ブロードバンド回線のひとつで、従来の銅線のアナログ回線を使用するが、音声信号とは別の高周波数帯域を利用するため、大容量のデータ伝送が可能である。上り方向（ユーザーから送信する方向）の通信速度は16～640kbpsと遅いが、下り方向（電話局からユーザーへ送信する方向）は1.5～12Mbpsと高速のため、「非対称」の名前がついている。通信速度は契約しているサービスにより、異なる。

BSデジタル放送
放送衛星BS-4後発機を利用したデジタル衛星放送（BS）。従来のテレビ放送（VHF/UHF）やBSアナログ放送と違い、映像や音声をデジタル化して大容量の情報を扱えるため、高画質な映像や多チャンネルの番組を楽しめる。幅広いジャンルの番組内容で、デジタルハイビジョン放送を中心に、ラジオ放送、データ放送（双方向サービス）が楽しめる。

CATV
Cable Television（ケーブル・テレビジョン）の略。契約者と放送局をケーブルで直接結んで番組を提供する有線放送のこと。通常のテレビ番組やBS放送に加え、スポーツや映画の専門チャンネル、地域情報番組や文字放送などを見ることができる。また、ケーブルテレビのネットワークを利用したブロードバンド回線サービスを提供する回線業者も多い。

次のページにつづく

用語解説（つづき）

D映像信号
D映像端子付き機器と1本のケーブルで簡単にコンポーネント映像信号を接続できるため、より高画質な映像となる。D端子に対応する信号フォーマットによってD1、D2、D3端子がある。
- D1端子：525i（480i）の信号に対応
- D2端子：525i（480i）と525p（480p）の信号に対応
- D3端子：525i（480i）と525p（480p）、1125i（1080i）の信号に対応

* iはインターレース、pはプログレッシブの略。カッコ内の数字は有効走査線数で数えたときの別称。

DHCP
動的ホスト構成プロトコル（Dynamic Host Configuration Protocol）の略。インターネットの接続に必要な設定値を端末に自動的に割り当てるためのしくみ。

DTS
デジタルシアターシステムズ社が開発した音声のデジタル圧縮技術。マルチチャンネル・サラウンドに対応している。リアチャンネルはステレオになり、サブウーファーチャンネルは独立して出力される。高水準のデジタル音声をマルチチャンネルで楽しむことができる。全チャンネルが完全に分離した状態で記録されるのでチャンネル間セパレーションが良く、すべてデジタルで受け渡しされるので劣化しにくいという特長がある。

DVD
CDと同じ直径で最大6時間までの動画を記録できるディスク。片面1層で4.7GB（Giga Byte）とCDの7倍の情報を記録でき、片面2層で8.5GB、両面1層では9.4GB、両面2層では17GBを記録できる。
画像の記録はデジタル圧縮技術の世界標準規格のひとつ、「MPEG2」を採用し、画像データを約1/40（平均）に圧縮して記録する。また、画像の状態に合わせて割り当てる情報量を変化させる可変レート符号化技術も採用されている。
音声情報はPCMのほか、ドルビーデジタルを用いて記録でき、より臨場感のある音声が楽しめる。
またマルチアングル、マルチランゲージ、視聴年齢制限などさまざまな付加機能も用意され、より高度な楽しみかたができる。

FTTH
Fiber To The Home（ファイバートゥーザホーム）の略。
光ファイバーを家庭に引き込み、CATVやADSLを超える超高速のデジタル通信環境を可能にする。

GB（**ギガバイト**）
ハードディスクなどの記憶装置の容量を表す単位で、数値が大きいほど大容量になる。

i**モード**、J-**スカイ**、EZweb
iモードはNTTドコモ、J-スカイはJ-Phone、EZwebはauが提供するオンライン情報提供サービス。対応の携帯電話の画面を利用して、サイト（番組）接続サービス、電子メールサービス、インターネット接続などのサービスを使える。サービスの内容は各社により異なる。

LAN
Local Area Network（ローカルエリアネットワーク）の略。オフィスや学校、ビルの中などの限定された地域に置かれたコンピューターやプリンター、ファクシミリ、その他イーサネット端子を持った機器などを相互接続して通信できるように構成されたネットワークの総称である。

MPEG2
映像デジタル圧縮技術の世界標準規格のひとつ。高能率な符号化方式として、DVDやデジタル放送などで用いられている。本機では、アナログ信号をMPEG2方式に圧縮することで、ハードディスクに記録している。エムペグツーと読む。

SSL
Secure Socket Layer（セキュア・ソケット・レイヤー）の略。
インターネット上で情報を安全にやりとりするための規格である。クレジットカードなどの情報をやりとりするようなホームページでよく利用される。SSLには、ホームページ作成者の身元を確認する機能と、安全に情報をやりとりするために情報を暗号化する機能がある。SSL対応のブラウザを使えば、特別な設定をすることなく必要に応じて自動的にSSLが使われ、インターネット上での情報のやりとりが安全に行われる。

言語コード一覧

言語名表記はISO639:1988（E/F）に準拠

コード	言語	コード	言語	コード	言語	コード	言語
1027	Afar	1183	Irish	1347	Maori	1506	Slovenian
1028	Abkhazian	1186	Scots Gaelic	1349	Macedonian	1507	Samoan
1032	Afrikaans	1194	Galician	1350	Malayalam	1508	Shona
1039	Amharic	1196	Guarani	1352	Mongolian	1509	Somali
1044	Arabic	1203	Gujarati	1353	Moldavian	1511	Albanian
1045	Assamese	1209	Hausa	1356	Marathi	1512	Serbian
1051	Aymara	1217	Hindi	1357	Malay	1513	Siswati
1052	Azerbaijani	1226	Croatian	1358	Maltese	1514	Sesotho
1053	Bashkir	1229	Hungarian	1363	Burmese	1515	Sundanese
1057	Byelorussian	1233	Armenian	1365	Nauru	1516	Swedish
1059	Bulgarian	1235	Interlingua	1369	Nepali	1517	Swahili
1060	Bihari	1239	Interlingue	1376	Dutch	1521	Tamil
1061	Bislama	1245	Inupiak	1379	Norwegian	1525	Telugu
1066	Bengali;	1248	Indonesian	1393	Occitan	1527	Tajik
	Bangla	1253	Icelandic	1403	(Afan)Oromo	1528	Thai
1067	Tibetan	1254	Italian	1408	Oriya	1529	Tigrinya
1070	Breton	1257	Hebrew	1417	Punjabi	1531	Turkmen
1079	Catalan	1261	Japanese	1428	Polish	1532	Tagalog
1093	Corsican	1269	Yiddish	1435	Pashto;	1534	Setswana
1097	Czech	1283	Javanese		Pushto	1535	Tonga
1103	Welsh	1287	Georgian	1436	Portuguese	1538	Turkish
1105	Danish	1297	Kazakh	1463	Quechua	1539	Tsonga
1109	German	1298	Greenlandic	1481	Rhaeto-	1540	Tatar
1130	Bhutani	1299	Cambodian		Romance	1543	Twi
1142	Greek	1300	Kannada	1482	Kirundi	1557	Ukrainian
1144	English	1301	Korean	1483	Romanian	1564	Urdu
1145	Esperanto	1305	Kashmiri	1489	Russian	1572	Uzbek
1149	Spanish	1307	Kurdish	1491	Kinyarwanda	1581	Vietnamese
1150	Estonian	1311	Kirghiz	1495	Sanskrit	1587	Volapük
1151	Basque	1313	Latin	1498	Sindhi	1613	Wolof
1157	Persian	1326	Lingala	1501	Sangho	1632	Xhosa
1165	Finnish	1327	Laothian	1502	Serbo-	1665	Yoruba
1166	Fiji	1332	Lithuanian		Croatian	1684	Chinese
1171	Faroese	1334	Latvian;	1503	Singhalese	1697	Zulu
1174	French		Lettish	1505	Slovak		
1181	Frisian	1345	Malagasy			1703	無指定

索引

五十音順

アルファベット/数字順

記号

カモン! マイキャスター

コクーンを楽しく使っていただくためのホームページです。

http://www.jp.sonystyle.com/mycaster/

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

ホームページ　● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

「ソニードライブ」は、ソニーの商品情報とライフスタイルをご提案するホームページです。
「良くあるご質問」「修理情報」「ショッピング情報」は、ホームページをご活用ください。

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル*…………………… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）

● 携帯電話・PHSでのご利用は*……… 03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）

● FAX……………………………… 0466-31-2595

受付時間：月〜金曜日 9:00〜20:00　土・日・祝日 9:00〜17:00

*お電話は自動音声応答にてお受けし, 内容に応じて専門の相談員が対応します。
はじめにご用件を下記より、次に音声案内にそって商品カテゴリーの番号を押してください。
選択番号は変更になることがありますので、ご容赦願います。

1：修理受付
2：使用方法や故障と思われるご相談
3：お買物相談
4：業務用・プロ用商品に関するご相談全般
5：その他のご相談

ソニー株式会社　〒141-0001　東京都品川区北品川 6-7-35

本製品の商品カテゴリーは、ビデオ・DVD・ハードディスクレコーダーです。

この説明書は100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

Printed in Japan